

八千代市第2次健康まちづくりプラン
策定のためのアンケート調査
報 告 書

平成24年3月



八 千 代 市

目 次

I 調査の概要

1 調査の目的	3
2 調査対象・調査方法・回収結果.....	3
3 地区別回収結果	4
4 調査の期間	4
5 報告書の見方	5

II 調査の結果

1 全世代に共通する項目

1) 暮らしの充実感	11
2) 地域における住民交流	12
3) 誰もが健やかに暮らせる環境づくり	14

2 母子保健に関する調査

回答者の属性	17
1) 親のゆとりについて	
(1) ゆとりを持った子育て	21
(2) 子どもと過ごす毎日について	22
(3) 子育ての悩みなど	23
(4) 子育てについての相談相手	24
(5) 子どもの年齢にあった接し方	25
(6) 自分の時間を持つこと	26
(7) 父親は母親に子育て以外の時間を勧めるか	26
(8) 父親は子育てをしているか	28
(9) 遊びに安心な環境	29
(10) 子育てについての考え	30
2) 親も子ども地域の中で育ちあうことについて	
(1) 子どものことでどうしたらよいか分からなくなること	31
(2) 子育てについての相談相手	31
(3) 子育てで自分も成長していると感じる	32
(4) 父親は子育てを楽しんでいるか	33
(5) 地域の人に見守られた子育て	34
(6) 子育ての経験を地域の中で活かす	36
(7) 周囲の子育て中の人への手助け	38
(8) 子育てについての考え	38

3) 子どもの心と身体の健康について	
(1) 子どもは健やかに発育・発達しているか.....	39
(2) 子育ての悩みなど	40
(3) かかりつけ医の有無.....	40
(4) 生活リズムや遊び	41
(5) 子どもと一緒に食事づくり	46
(6) 子どもの歯のために取り組んでいること	47
(7) 親子の会話	49
(8) 自分について感じていること	51
(9) 食に関する興味	58
(10) 携帯電話の所持状況.....	61
(11) 家族と一緒に食事	62
(12) 中学生の性意識.....	65
4) 暮らしについて	
(1) 暮らしの充実感.....	69
(2) 地域における住民交流	70
(3) 誰もが健やかに暮らせる環境づくり	71

3 成人保健に関する調査

回答者の属性	75
1) からだとこころの健康について	
(1) 食生活について	78
(2) 運動について.....	83
(3) 休養・ストレスについて	85
(4) たばこについて	86
2) 健康管理について	
(1) がん検診・特定健康診査などについて.....	89
(2) 相談先・情報について	96
(3) 歯や口の健康について	98
(4) 心身の健康について.....	100
3) 地域との交流について	
(1) 近所との付き合い	101
(2) 団体活動やイベントへの参加	102
4) 暮らしについて	
(1) 暮らしの充実感.....	105
(2) 地域における住民交流	106
(3) 誰もが健やかに暮らせる環境づくり	107

4 高齢者保健に関する調査

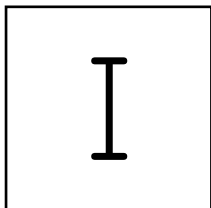
回答者の属性	111
1) からだところの健康について	
(1) 食生活について	115
(2) 歯や口の健康について	117
(3) 運動・転倒について	120
(4) 休養・ストレスについて	123
(5) がん検診・特定健康診査などについて	125
2) 生きがいについて	
(1) 生きがいを感じるか	129
(2) 生きがいを感じる時	130
(3) 団体活動やイベントへの参加	131
(4) 家族のなかでの役割	134
3) 地域との交流について	
(1) 近所との付き合い	135
(2) 気軽に集まれる場	136
(3) 高齢者との関わり方	137
(4) 高齢者と子どもとの交流	138
(5) 世代間交流に対する親の考え方	139
4) 暮らしについて	
(1) 暮らしの充実感	140
(2) 地域における住民交流	141
(3) 誰もが健やかに暮らせる環境づくり	142

Ⅲ 調査結果の要約

1) 全世代に共通する項目	145
2) 母子保健	146
3) 成人保健	149
4) 高齢者保健	151

IV 資料編

自由記述のまとめ	157
調査票・単純集計	
○乳幼児保護者調査.....	161
○小学生保護者調査.....	165
○小学生調査.....	169
○中学生調査.....	171
○成人調査	174
○高齢者調査.....	180



調査の概要

1 調査の目的

市民の健康の考えや生活習慣に関する調査を行い、「八千代市第2次健康まちづくりプラン」策定のための基礎資料とすることを目的とする。

2 調査対象・調査方法・回収結果

調査の種類	調査対象	調査方法	対象者数	有効回収数	有効回収率	
1	乳幼児保護者調査	0～6歳の乳幼児のいる保護者	八千代市の年齢構成に従って無作為抽出を行い、郵送にて配布、回収。	1000人	611票	61.1%
2	小学生保護者調査	市内5か所の小学校の4～6年生の児童のいる保護者	調査3において調査対象となった児童が家庭に持ち帰り、保護者が記入後、児童経由で学校に提出、回収	600人	567票	94.5%
3	小学生調査	市内5か所の小学校の4～6年生の児童	学校経由で配布、回収	600人	585票	97.5%
4	中学生調査	市内5か所の中学校の1～3年生の生徒	学校経由で配布、回収	600人	562票	93.7%
5	成人調査	住民基本台帳より抽出した18歳以上65歳未満の市内在住者	八千代市の年齢構成に従って無作為抽出を行い、郵送にて配布、回収	2000人	803票	40.2%
6	高齢者調査	住民基本台帳より抽出した65歳以上の市内在住者	八千代市の年齢構成に従って無作為抽出を行い、郵送にて配布、回収	1000人	613票	61.3%

3 地区別回収結果

●乳幼児保護者調査

地区名	発送数(人)	回収数(人)	回収率
1 阿蘇地区	35	19	54.3%
2 村上地区	187	109	58.3%
3 睦地区	26	18	69.2%
4 大和田地区	405	252	62.2%
5 高津・緑が丘地区	132	68	51.5%
6 八千代台地区	149	103	69.1%
7 勝田台地区	66	39	59.1%
無回答	-	3	-
合計	1000	611	61.1%

●成人調査

地区名	発送数(人)	回収数(人)	回収率
1 阿蘇地区	95	26	27.4%
2 村上地区	374	153	40.9%
3 睦地区	71	23	32.4%
4 大和田地区	668	275	41.2%
5 高津・緑が丘地区	292	108	37.0%
6 八千代台地区	351	151	43.0%
7 勝田台地区	149	62	41.6%
無回答	-	5	-
合計	2000	803	40.2%

●高齢者調査

地区名	発送数(人)	回収数(人)	回収率
1 阿蘇地区	75	44	58.7%
2 村上地区	151	85	56.3%
3 睦地区	44	16	36.4%
4 大和田地区	237	136	57.4%
5 高津・緑が丘地区	134	94	70.1%
6 八千代台地区	229	144	62.9%
7 勝田台地区	130	82	63.1%
無回答	-	12	-
合計	1000	613	61.3%

4 調査の期間

平成23年11月7日～28日

5 報告書の見方

- 調査結果の比率は、その質問の回答者数を基数として、小数第2位を四捨五入して算出している。
なお、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常100%を超える。
- アンケート選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いていることがある。
- グラフ中の「n」(net)とは、その質問への回答者数を表す。
- クロス集計の表の中で、上段の数字は回答者数(単位:人)を、下段の数字は割合(単位:%)を表している。性別や年齢別等の人数の合計は、無回答があるため質問の回答者数と一致しない。
- 各調査について、乳幼児保護者調査は「乳」、小学生保護者調査は「小保」、小学生調査は「小」、中学生調査は「中」、成人調査は「成」、高齢者調査は「高」を各設問番号の前に付している。
- 居住地区は、市内15の地区を、下記の7地区に分類して集計した。

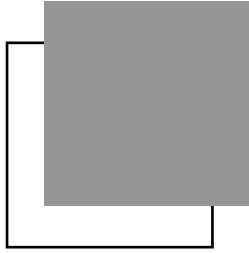
大分類	細分類
阿蘇地区	阿蘇地区……………米本・神野・保品・下高野・堀の内 米本団地地区……………米本団地1街区～5街区
村上地区	村上地区……………村上・村上南1丁目～5丁目・上高野・下市場 下市場1丁目～2丁目 村上団地地区……………村上団地1街区～3街区 勝田台北地区……………勝田台北1丁目～3丁目
睦地区	睦・大学町地区……………桑納・麦丸・吉橋・真木野・神久保・小池・桑橋 佐山・平戸・島田・島田台・尾崎・大学町1丁目～6丁目
大和田地区	大和田地区……………大和田・萱田・萱田町 ゆりのき台地区……………ゆりのき台1丁目～8丁目 大和田新田地区……………大和田新田
高津・緑が丘地区	高津地区……………高津・高津東1丁目～4丁目 高津団地地区……………高津団地1街区～7街区 緑が丘地区……………緑が丘1丁目～5丁目
八千代台地区	八千代台東南地区…八千代台東1丁目～6丁目・八千代台南1丁目～3丁目 八千代台北西地区…八千代台北1丁目～17丁目・八千代台西1丁目～10丁目
勝田台地区	勝田台地区……………勝田・勝田台1丁目～7丁目・勝田台南1丁目～3丁目

- 策定時調査、改訂時調査は、以下の出典に基づき掲載している。

区分	年度	データ出典
策定時調査	平成15年度	・(仮称)八千代市健康づくり指針策定のための調査報告書 ・八千代市健康まちづくりプラン
改訂時調査	平成21年度	・八千代市健康まちづくりプラン改訂版

II

調査の結果



1 全世代に共通する項目

1) 暮らしの充実感

乳 問1 あなたは、毎日を健やかに充実して暮らしていると思いますか。(〇は1つだけ)
 小保問1
 成 問28
 高 問29

単位: %

		そう思う	まあ そう思う	あまり そう思わない	そう 思わない	無回答
総合計(2594人)		31.5	53.5	11.2	3.1	
●乳幼児保護者(611人)		33.6	54.0	9.7		
〔年齢〕	30歳未満(70人)	34.3	55.7	5.7	4.3	
	30歳代(434人)	33.2	54.1	10.1		
	40歳以上(107人)	34.6	52.3	10.3		
●小学生保護者(567人)		32.5	54.1	10.8		
〔年齢〕	40歳未満(233人)	32.6	54.9	9.4		
	40歳以上(330人)	32.1	53.9	11.8		
●成人(803人)		25.2	57.4	13.3	3.9	
18~20歳代(90人)		15.6	65.6	16.7		
〔年齢〕	30歳代(206人)	32.0	50.0	11.7	6.3	
	40歳代(212人)	21.2	59.0	16.5	3.3	
	50歳代(156人)	23.1	62.2	10.3	3.8	
	60~64歳(136人)	29.4	55.9	12.5		
●高齢者(613人)		36.7	47.5	10.4	3.3	
〔年齢〕	65~74歳(384人)	37.2	51.6	8.1		
	75歳以上(218人)	37.6	42.2	15.1	3.7	

注: 3%未満は表記していない

○毎日を健やかに充実して暮らしているかについて、調査別の年齢で見ると、「そう思う」は、乳幼児・小学生保護者及び高齢者に多く、いずれも3割台である。これに対し、成人は30歳代のみ3割台で18~20歳代では1割台、他の年齢はいずれも2割台である。

○「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は、各年齢でほとんど差はない。

2) 地域における住民交流

乳 問2 あなたのお住まいの地域では、住民同士が交流しあう関係があると思いますか。
 小保問2 (〇は1つだけ)
 成 問29
 高 問30

単位: %

		そう思う	まあ そう思う	あまり そう思わない	そう 思わない	無回答
総合計(2594人)		15.5	39.9	33.4	10.3	
〔阿蘇地区〕	乳幼児(19人)	36.8		52.6	10.5	
	小保護者(53人)	20.8		54.7	22.6	
	成人(26人)	15.4	42.3	26.9	11.5	3.8
	高齢者(44人)	31.8		36.4	20.5	9.1
〔村上地区〕	乳幼児(109人)	16.5	44.0	33.0	6.4	
	小保護者(192人)	13.5	47.9	33.3	5.2	
	成人(153人)	7.2	33.3	45.8	13.1	
	高齢者(85人)	22.4	22.4	35.3	16.5	3.5
〔睦地区〕	乳幼児(18人)	22.2		50.0	22.2	5.6
	成人(23人)	21.7	39.1		39.1	
	高齢者(16人)	18.8	31.3		37.5	12.5
〔大和田地区〕	乳幼児(252人)	19.0	44.8		28.6	7.5
	小保護者(98人)	16.3	50.0		25.5	8.2
	成人(275人)	10.9	37.8		35.3	15.3
	高齢者(136人)	22.1	33.1		37.5	7.4
〔高津・緑が丘地区〕	乳幼児(68人)	13.2	44.1		35.3	7.4
	小保護者(130人)	10.0	56.2		27.7	5.4
	成人(108人)	8.3	34.3		47.2	9.3
	高齢者(94人)	26.6	28.7		31.9	12.8
〔八千代台地区〕	乳幼児(103人)	20.4	37.9		35.0	6.8
	小保護者(87人)	8.0	44.8		35.6	11.5
	成人(151人)	9.9	38.4		36.4	14.6
	高齢者(144人)	18.1	29.2		34.7	16.7
〔勝田台地区〕	乳幼児(39人)	12.8	43.6		28.2	15.4
	成人(62人)	12.9	45.2		25.8	16.1
	高齢者(82人)	20.7	32.9		35.4	9.8

注: 3%未満は表記していない

注: 小学生保護者については、睦地区、勝田台地区以外の小学校を対象としたためデータがない。

○住民同士が交流しあう関係については、地区別でみると、「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』が多いのは阿蘇地区の乳幼児・小学生保護者、睦地区の乳幼児保護者、阿蘇地区の高齢者、大和田地区の小学生保護者、高津・緑が丘地区の小学生保護者、大和田地区の乳幼児保護者の順であり、阿蘇地区、大和田地区に多い。

1 全世代に共通する項目

単位：%

		そう思う	まあ そう思う	あまり そう思わない	そう 思わない	無回答
総合計(2594人)		15.5	39.9	33.4	10.3	
●乳幼児保護者(611人)		18.3	43.9	30.4	7.4	
〔年齢〕	30歳未満(70人)	18.6	34.3	40.0	7.1	
	30歳代(434人)	18.0	45.2	30.0	6.9	
	40歳以上(107人)	19.6	44.9	26.2	9.3	
●小学生保護者(567人)		13.1	50.3	30.0	6.5	
〔年齢〕	40歳未満(233人)	9.4	51.9	30.9	7.3	
	40歳以上(330人)	15.8	49.1	29.1	6.1	
●成人(803人)		10.2	37.4	38.0	13.6	
〔年齢〕	18～20歳代(90人)	5.6	31.1	43.3	18.9	
	30歳代(206人)	11.7	41.7	31.1	14.1	
	40歳代(212人)	10.8	37.3	41.0	10.4	
	50歳代(156人)	7.1	36.5	43.6	12.2	
	60～64歳(136人)	13.2	36.8	34.6	15.4	
●高齢者(613人)		22.0	29.7	33.4	12.2	
〔年齢〕	65～74歳(384人)	22.9	28.6	34.4	13.0	
	75歳以上(218人)	21.6	33.0	33.0	11.5	

注：3%未満は表記していない

○調査別の年齢で見ると、「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は、乳幼児・小学生保護者に多く、乳幼児保護者の30歳未満の5割台を除いていずれも6割台である。成人、高齢者は18～20歳代の3割台を除いていずれも5割前後である。

3) 誰もが健やかに暮らせる環境づくり

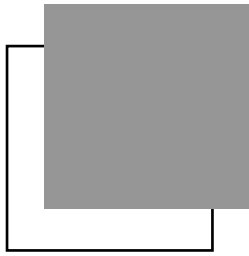
乳 問3 本市は、赤ちゃんからお年寄りの方まで、誰もが、健やかに暮らせる環境づくりがすすめられ
 小保問3 ていると思いますか。(〇は1つだけ)
 成 問30
 高 問31

単位: %

	そう思う	まあ そう思う	あまり そう思わない	そう 思わない	無回答
総合計(2594人)	6.7	35.7	42.2	13.2	
●乳幼児保護者(611人)	4.9	39.4	40.4	15.1	
〔年齢〕					
30歳未満(70人)	7.1	40.0	38.6	14.3	
30歳代(434人)	4.4	40.8	39.9	14.7	
40歳以上(107人)	5.6	33.6	43.9	16.8	
●小学生保護者(567人)	4.4	39.7	43.9	11.5	
〔年齢〕					
40歳未満(233人)	6.0	40.8	42.1	10.7	
40歳以上(330人)	3.3	39.4	45.2	11.5	
●成人(803人)	3.6	33.6	45.6	15.3	
〔年齢〕					
18~20歳代(90人)		34.4	48.9	13.3	
30歳代(206人)	3.9	39.3	39.8	14.1	
40歳代(212人)		33.5	46.2	17.5	
50歳代(156人)	4.5	28.8	51.9	13.5	
60~64歳(136人)	5.1	30.9	44.1	17.6	
●高齢者(613人)	14.7	31.2	38.0	10.3	5.9
〔年齢〕					
65~74歳(384人)	13.3	29.7	41.9	10.4	4.7
75歳以上(218人)	17.9	34.9	33.0	10.1	4.1

注: 3%未満は表記していない

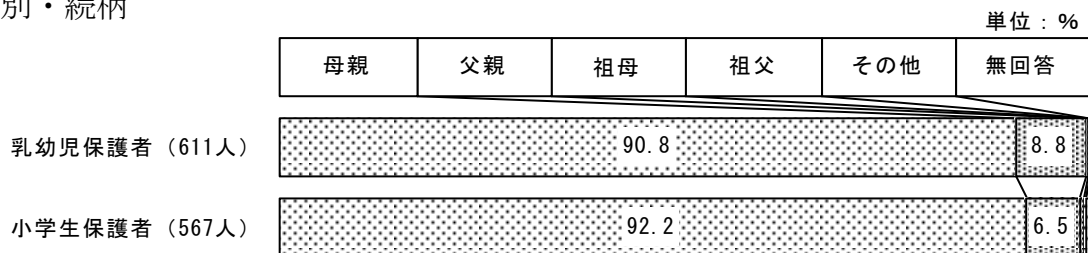
○赤ちゃんからお年寄りの方まで、誰もが、健やかに暮らせる環境づくりがすすめられているかについて、調査別の年齢でみると「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は、高齢者の75歳以上が52.8%と多い。乳幼児・小学生保護者はいずれも4割台であるが、成人では30歳代のみ4割台で、30歳代以外は3割台となっている。



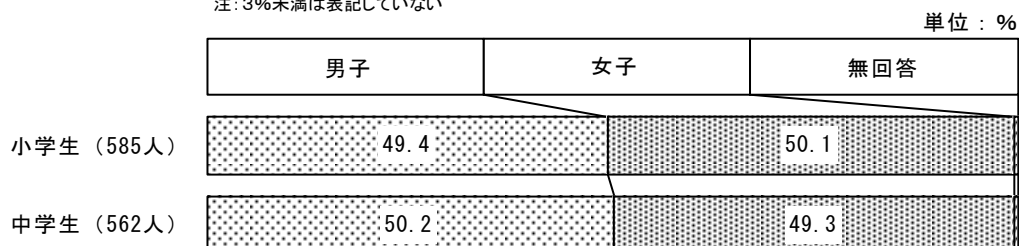
2 母子保健に関する調査

回答者の属性

①性別・続柄



注：3%未満は表記していない

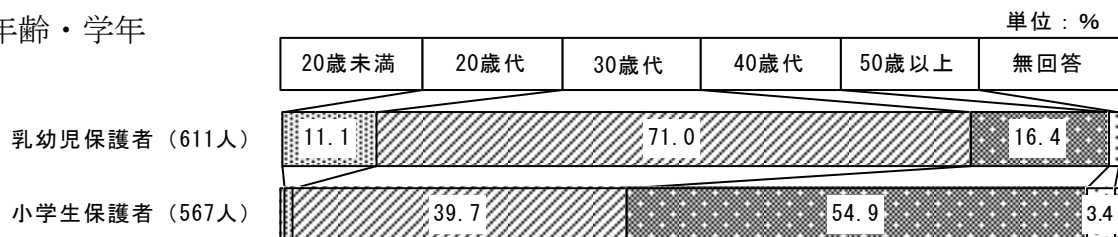


注：3%未満は表記していない

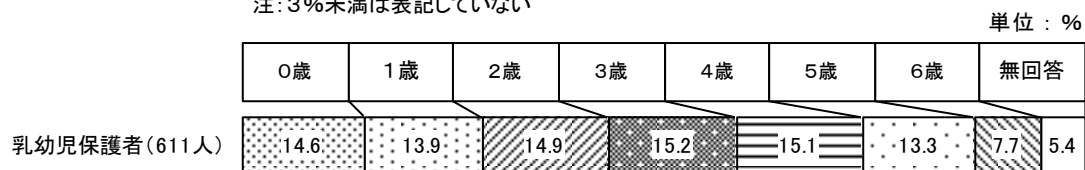
○乳幼児保護者、小学生保護者の回答者の子どもとの続柄は、「母親」がいずれも9割以上である。

○小学生、中学生の性別は、「男子」「女子」同程度である。

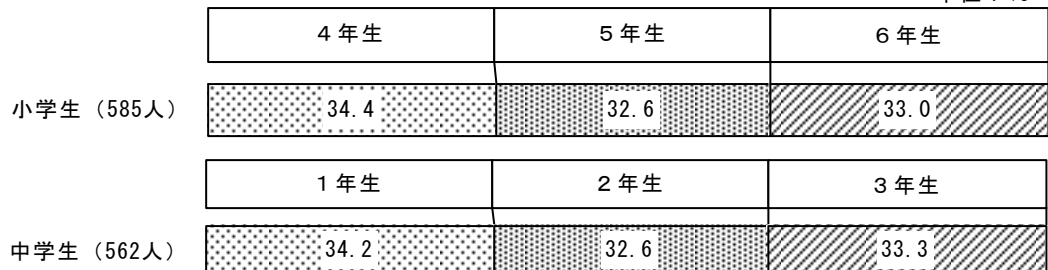
②年齢・学年



注：3%未満は表記していない



単位：%

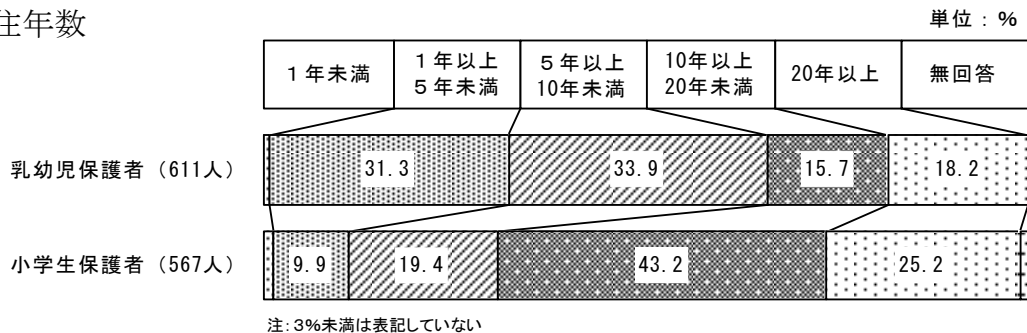


○乳幼児保護者の年齢は「30歳代」71.0%、「40歳代」16.4%など、小学生保護者の年齢は「40歳代」54.9%、「30歳代」39.7%などである。

○乳幼児保護者が回答した調査対象の子の年齢は、0歳から5歳までは13~15%と同程度、6歳は7.7%と少ない。

○小学生、中学生の各学年の割合は、それぞれ同程度である。

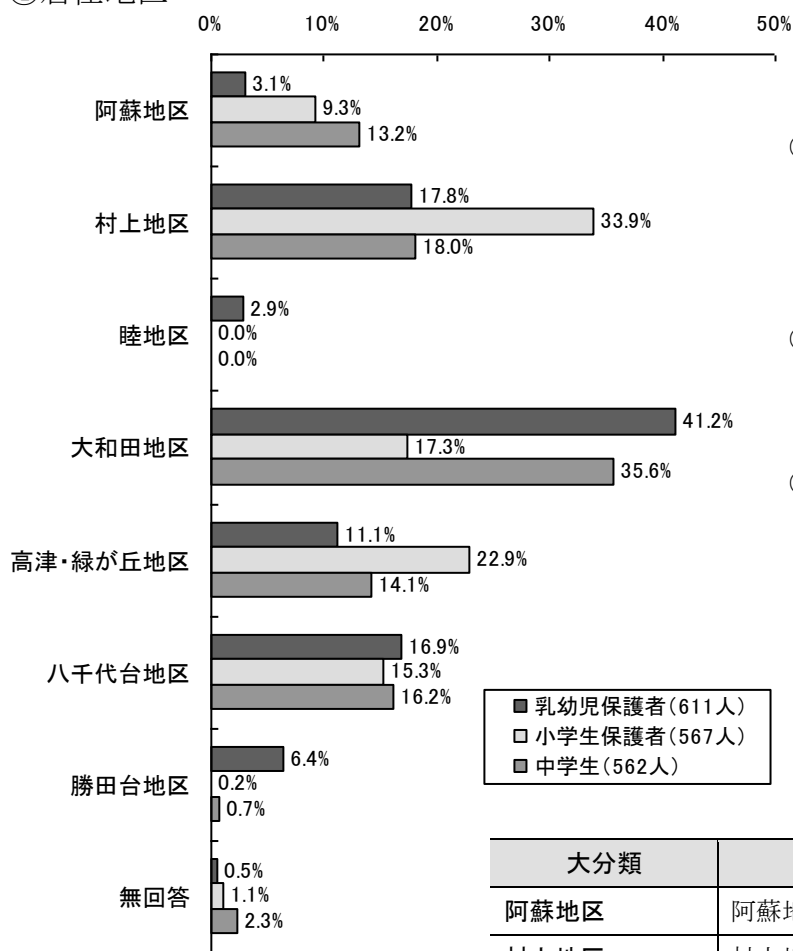
③居住年数



○居住年数は、乳幼児保護者では「5年以上10年未満」33.9%、「1年以上5年未満」31.3%、「20年以上」18.2%などである。

○小学生保護者では「10年以上20年未満」43.2%、「20年以上」25.2%、「5年以上10年未満」19.4%などである。

④居住地区



○居住地区を7圏域にまとめると、乳幼児保護者では、「大和田地区」41.2%、「村上地区」17.8%、「八千代台地区」16.9%などである。

○小学生保護者では「村上地区」33.9%、「高津・緑が丘地区」22.9%、「大和田地区」17.3%などである。

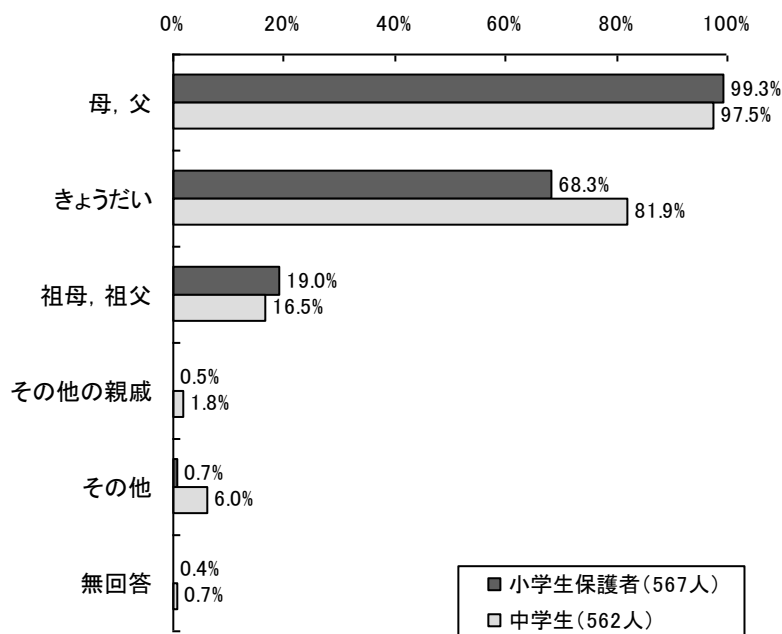
○中学生では「大和田地区」35.6%、「村上地区」18.0%、「八千代台地区」16.2%などである。

注：小学生保護者、中学生については、睦地区、勝田台地区以外の小・中学校を対象としている。

大分類	細分類
阿蘇地区	阿蘇地区, 米本団地地区
村上地区	村上地区, 村上団地地区, 勝田台北地区
睦地区	睦・大学町地区
大和田地区	大和田地区, ゆりのき台地区, 大和田新田地区
高津・緑が丘地区	高津地区, 高津団地地区, 緑が丘地区
八千代台地区	八千代台東南地区, 八千代台北西地区
勝田台地区	勝田台地区

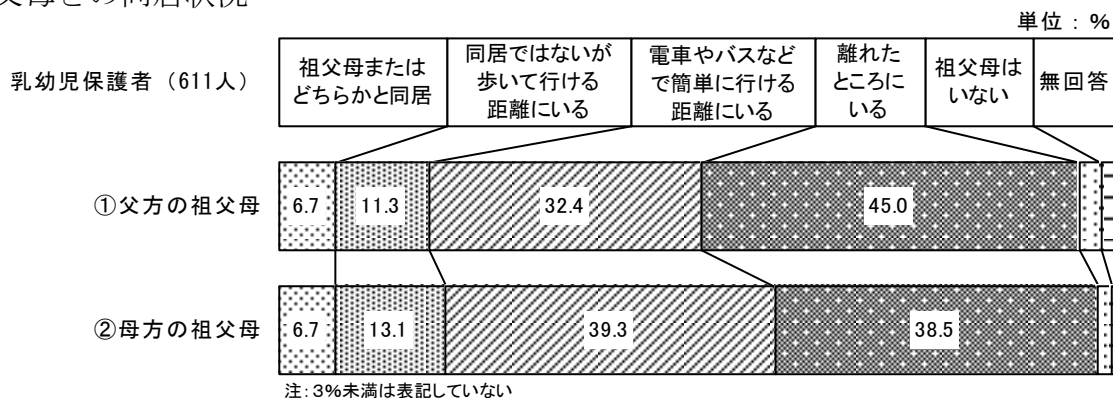
注：細分類の詳細は5ページ参照

⑤一緒に暮らしている人



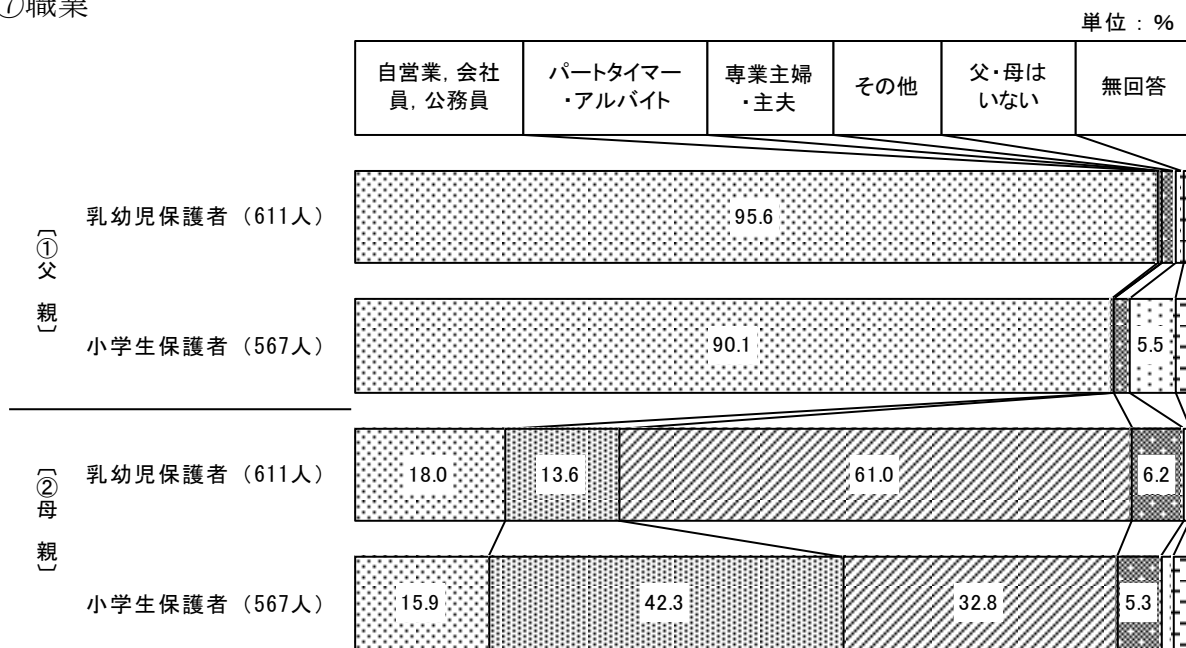
○一緒に暮らしているのは、小学生保護者、中学生ともに「母, 父」が9割後半台、「きょうだい」は小学生保護者 68.3%、中学生 81.9%である。「祖母, 祖父」は小学生保護者が 19.0%と中学生 16.5%と同程度である。

⑥祖父母との同居状況



○乳幼児保護者において、祖父母との同居状況は、「父方の祖父母」「母方の祖父母」とともに6.7%とどちらも1割に満たない。「同居ではないが歩いて行ける距離にいる」「電車やバスなどで簡単にできる距離にいる」はいずれも「母方の祖父母」が「父方の祖父母」より多い。「離れたところにいる」は「父方の祖父母」が「母方の祖父母」より多い。

⑦職業



注: 3%未満は表記していない。

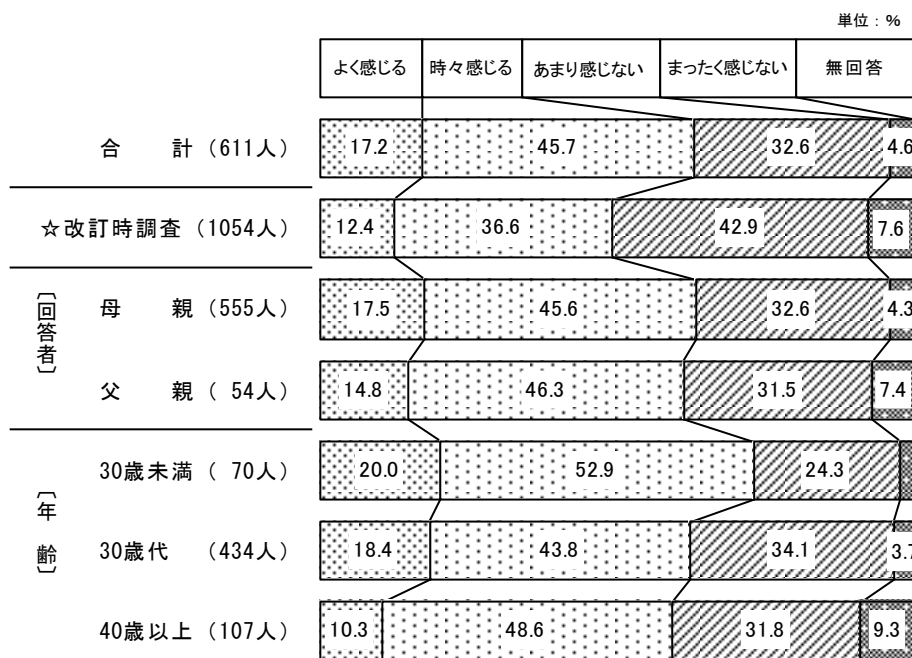
○父親の職業は、乳幼児保護者、小学生保護者ともに「自営業、会社員、公務員」がそれぞれ9割を超える。次いで、小学生保護者では「父親はいない」5.5%が続く。

○母親の職業は、乳幼児保護者では「専業主婦」61.0%が最も多く6割を超え、次いで「自営業、会社員、公務員」18.0%、「パートタイマー・アルバイト」13.6%などである。小学生保護者では「パートタイマー・アルバイト」42.3%が最も多く4割を超え、次いで「専業主婦」32.8%、「自営業、会社員、公務員」15.9%などである。

1) 親のゆとりについて

(1) ゆとりを持った子育て

乳 問4 あなたは、ゆとりを持って子育てをしていると感じますか。(○は1つだけ)



注：3%未満は表記していない。

○ゆとりを持って子育てをしていると「時々感じる」45.7%が最も多く、次いで「あまり感じない」32.6%、「よく感じる」17.2%などである。

○回答者別にみると、母親と父親では大きな違いはみられない。

○年齢別にみると、「よく感じる」「時々感じる」を合わせた『感じる』は、30歳未満で多く、30歳を超えると年とともに少なくなる傾向にある。

☆改訂時調査と比較すると『感じる』は10ポイント以上増加した。

項目	全体	よく感じる	時々感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答
合計	611	105	279	199	28	0
	100.0	17.2	45.7	32.6	4.6	0.0
問3 環境づくりに健康やかわかなく誰か	『すすめられている』	271	69	140	57	5
	100.0	25.5	51.7	21.0	1.8	0.0
	『すすめられていない』	339	36	139	141	23
	100.0	10.6	41.0	41.6	6.8	0.0
問5 毎日子どもと過ごす時間が楽しいか	『楽しい』	600	105	279	195	21
	100.0	17.5	46.5	32.5	3.5	0.0
	『楽しくない』	11	0	0	4	7
	100.0	0.0	0.0	36.4	63.6	0.0
問10 自分の時間を自分で持つことができるか	『思う』	267	57	138	67	5
	100.0	21.3	51.7	25.1	1.9	0.0
	『思わない』	338	46	138	131	23
	100.0	13.6	40.8	38.8	6.8	0.0

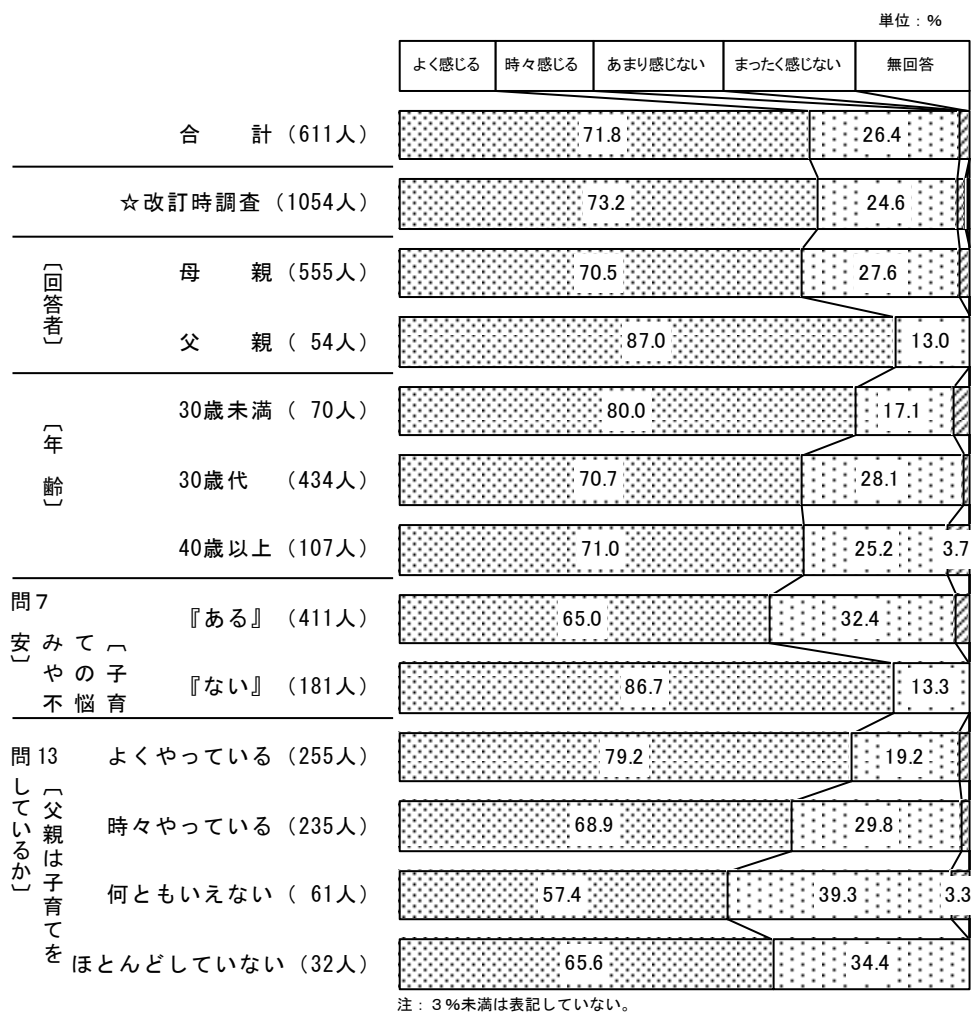
○誰もが健康やかに暮らせる環境づくりがすすめられていると思うかどうかでみると、『すすめられている』とした人はゆとりを「よく感じる」「時々感じる」が多く、『すすめられていない』とした人はゆとりを「あまり感じない」「まったく感じない」が多い。

○子どもと過ごす毎日が『楽しくない』とした人はゆとりを「まったく感じない」63.6%が6割を超えて多く、「よく感じる」「時々感じる」はゼロである。

○自分の時間を持つことができているかどうかでみると、『思う』とした人はゆとりを「よく感じる」「時々感じる」が多く、『思わない』とした人はゆとりを「あまり感じない」「まったく感じない」が多い。

(2) 子どもと過ごす毎日について

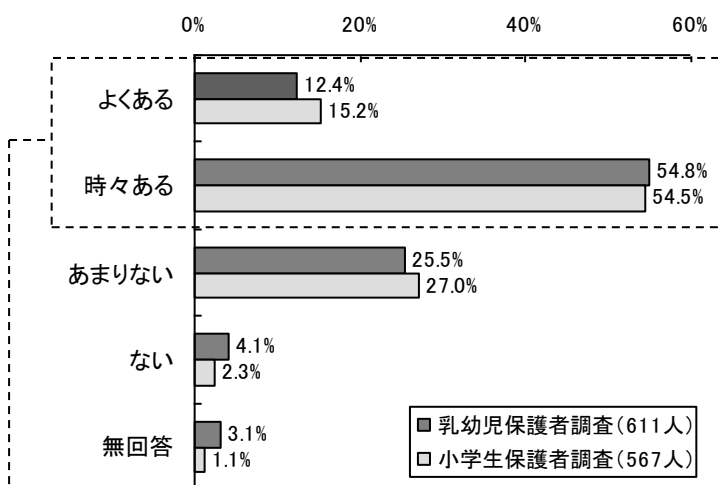
乳 問5 あなたは、お子さんと過ごす毎日を楽しいと感じますか。(○は1つだけ)



- 子どもと過ごす毎日を楽しいと「よく感じる」71.8%が最も多く7割を占め、次いで「時々感じる」26.4%、「あまり感じない」1.8%、「まったく感じない」はゼロである。
- 回答者別にみると、「よく感じる」は父親が母親より16.5ポイント多い。
- 年齢別にみると、「よく感じる」は、30歳未満で8割と多く、30歳代、40歳代は7割である。
- 問7の子育ての悩みや不安を感じるかとの関連でみると、子育ての悩みや不安が『ない』人の方が『ある』人より子どもと過ごす毎日を楽しいと「よく感じる」が多い。
- 問13の父親は子育てをしているかとの関連でみると、父親が子育てを「よくやっている」方が「ほとんどしていない」より子どもと過ごす毎日を楽しいと「よく感じる」が多い。
- ☆改訂時調査と比較してほとんど差はない。

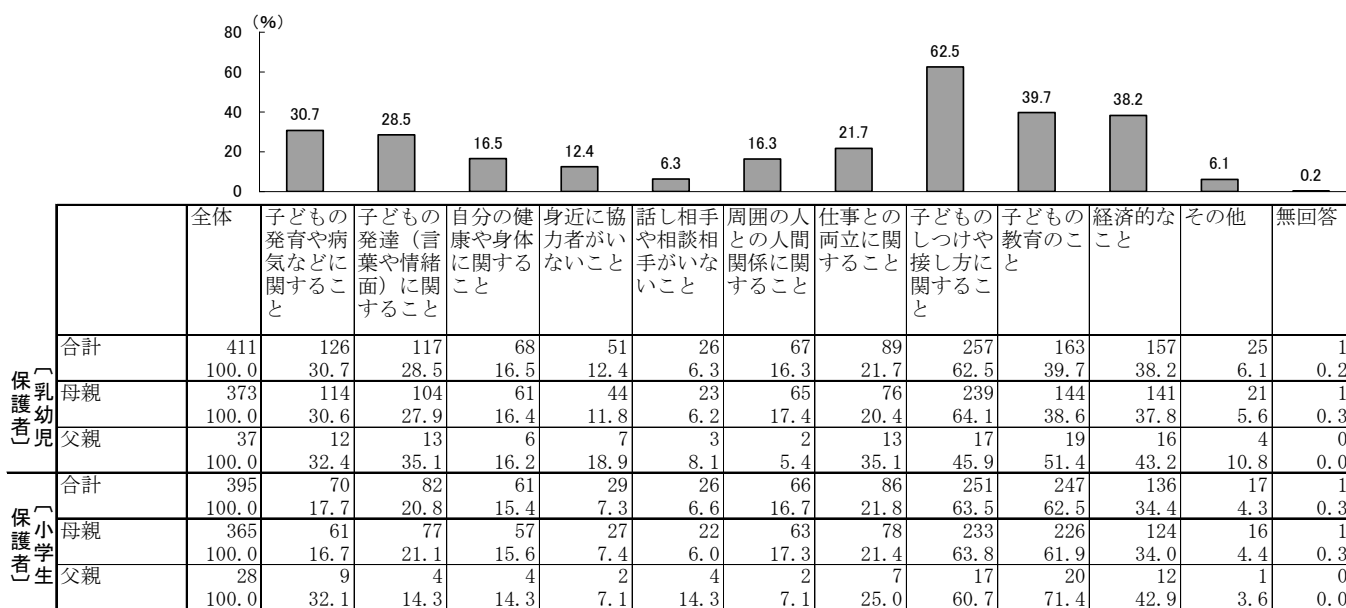
(3) 子育ての悩みなど

乳 問7 あなたは、子育てについて、悩みや不安・心配を感じることがありますか。
 小保問8 (○は1つだけ)



○乳幼児保護者、小学生保護者ともに、子育てについて、悩みや不安・心配を感じることが「時々ある」が最も多く、いずれも54%と半数を超えて多い。

【「よくある」または「時々ある」に○をつけた方におうかがいします。】
 乳 問7-1 悩みや不安・心配の原因は何ですか。(○はいくつでも)
 小保問8-1



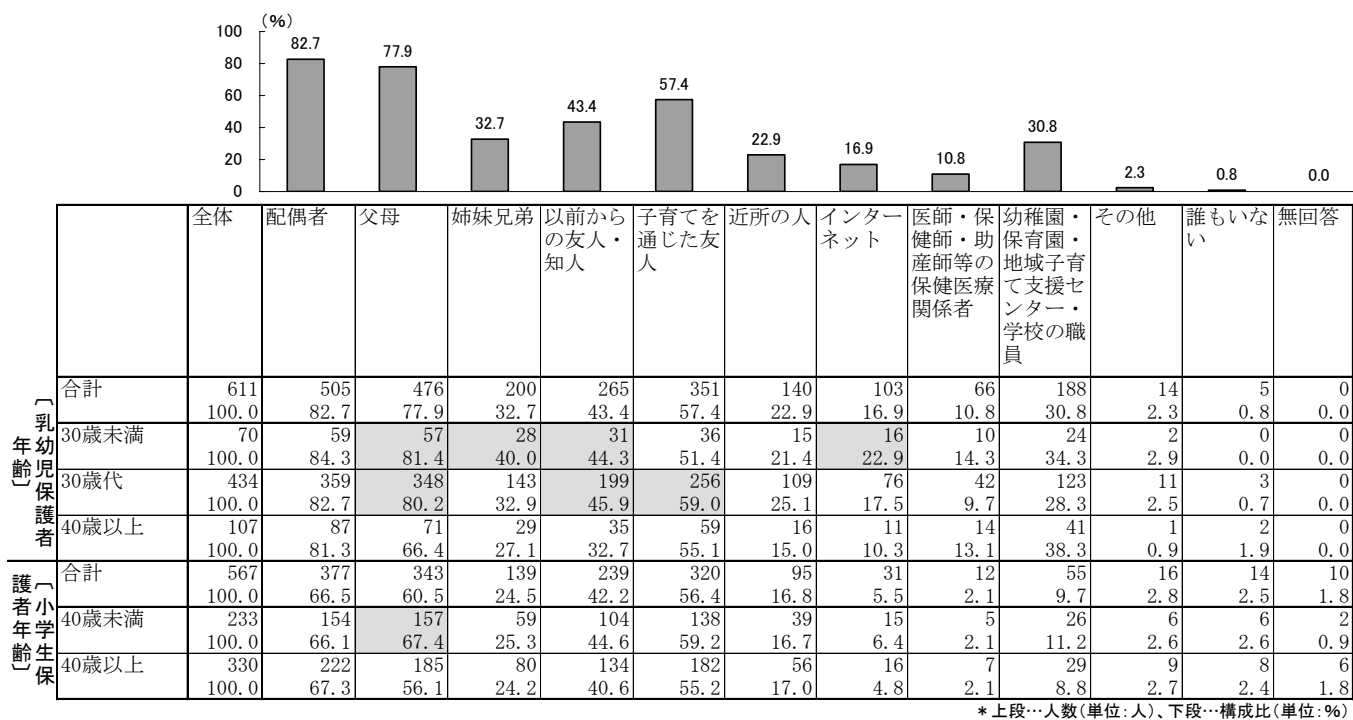
* 上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

○子育てについての悩みや不安が「ある」「時々ある」人のうち、その原因をたずねたところ、乳幼児保護者、小学生保護者いずれも「子どものしつけや接し方に関する事」が最も多くそれぞれ6割強にのぼる。

○回答者別にみると、乳幼児保護者、小学生保護者いずれにおいても母親は「子どものしつけや接し方に関する事」が最も多く、父親は「子どもの教育のこと」が最も多い。

(4) 子育てについての相談相手

乳問8 子育てについて相談したり、頼れる人はいますか。(〇はいくつでも)
小保問9



○子育てについての相談相手は、乳幼児保護者では「配偶者」82.7%が最も多く8割を超え、次いで「父母」77.9%、「子育てを通じた友人」57.4%などである。

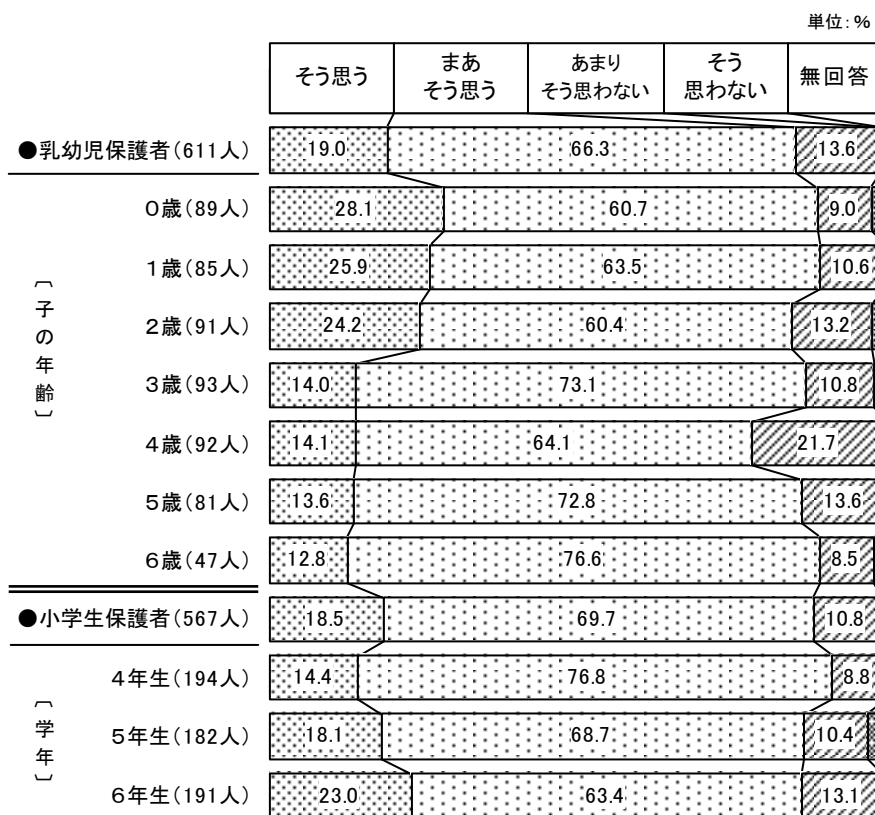
○乳幼児保護者の年齢別でみると、「父母」は30歳未満と30歳代で8割、「姉妹兄弟」は30歳未満で40.0%、「以前からの友人・知人」は30歳代45.9%、30歳未満44.3%と多くみられるが、40歳以上になるといずれも減少傾向にある。「子育てを通じた友人」は30歳代59.0%で、「インターネット」は30歳未満22.9%でそれぞれ最も多い。

○小学生保護者では「配偶者」66.5%、「父母」60.5%、「子育てを通じた友人」56.4%と、乳幼児保護者の上位3位と同じであるが、その割合はいずれも乳幼児保護者より低い。

○小学生保護者の年齢別でみると、「父母」は40歳未満で67.4%と多く、40歳以上56.1%と比較すると10ポイント以上の開きがある。

(5) 子どもの年齢にあった接し方

乳問9 あなたは、子どもの年齢にあった接し方をしていると思いますか。(○は1つだけ)
小保問4



注: 3%未満は表記していない

○子どもの年齢にあった接し方をしているかについては、乳幼児保護者では「まあそう思う」66.3%が最も多い。

○子の年齢別でみると、「そう思う」は年齢とともに減少傾向にある。「あまりそう思わない」は4歳21.7%で最も多いが、5歳、6歳では減少傾向にある。

○小学生保護者では「まあそう思う」69.7%が最も多い。

○学年別でみると、「そう思う」は学年があがるとともに増加傾向にある一方、「あまりそう思わない」も増加傾向にある。

〔問5 子どもと過ごす毎日が楽しいと感じるか〕

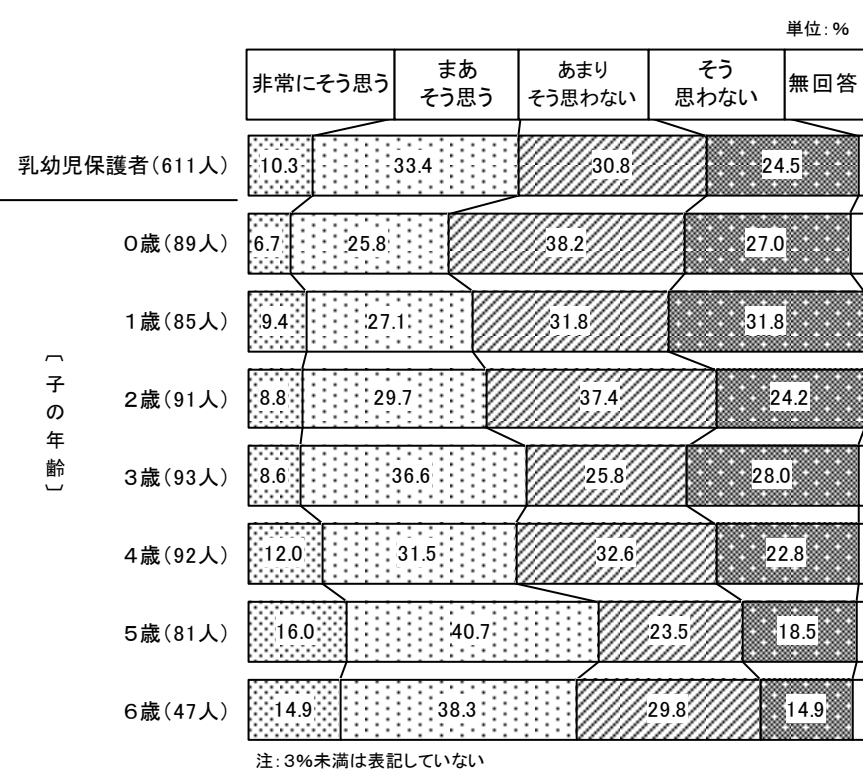


注: 3%未満は表記していない

○子どもの年齢に合った接し方をしているかについて「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』と、「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた『思わない』を比較すると、『思う』方が『思わない』より子どもと過ごす毎日が楽しいと「よく感じる」人が多い。

(6) 自分の時間を持つこと

乳 問 10 あなたは、時には子どもを預け、趣味を楽しむなど自分の時間を持つことができていると思いますか。(○は1つだけ)



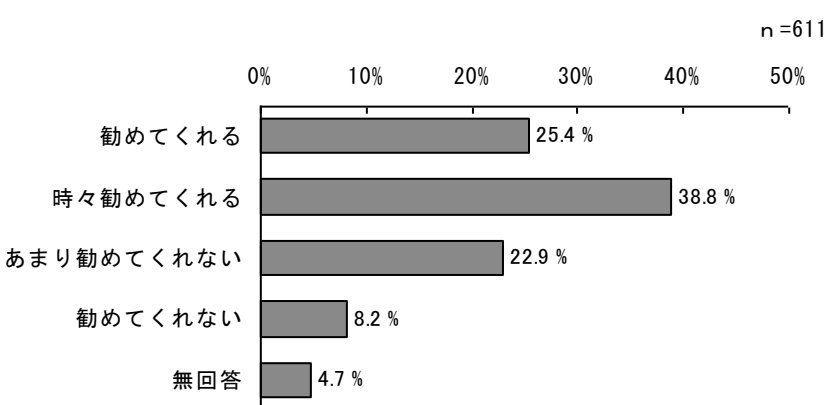
○時には子どもを預け、趣味を楽しむなどの自分の時間を持つことができているかについては、「まあそう思う」33.4%、「あまりそう思わない」30.8%、「そう思わない」24.5%、「非常にそう思う」10.3%である。

「非常にそう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は43.7%、「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた『思わない』は55.3%である。

○子の年齢別でみると、『思う』は年齢とともに概ね増加傾向にある。

(7) 父親は母親に子育て以外の時間を勧めるか

【お子さんの父親がいらっしゃる方におうかがいします】
乳 問 12 お子さんの父親は、母親に子育て以外の時間を持つことを勧めてくれますか。(○は1つだけ)



○父親が母親に子育て以外の時間を持つことを勧めるかについては「時々勧めてくれる」38.8%、「勧めてくれる」25.4%、「あまり勧めてくれない」22.9%、「勧めてくれない」8.2%である。

「勧めてくれる」「時々勧めてくれる」を合わせた『勧めてくれる』は64.2%、「あまり勧めてくれない」「勧めてくれない」を合わせた『勧めてくれない』は31.1%である。

2 母子保健に関する調査

単位：%

	『勧めてくれる』 『あてはまる』	『勧めてくれない』 『あてはまらない』	無回答
乳幼児保護者(611人)	64.2	31.1	4.7
☆改訂時調査(1054人)	64.3	33.6	

注：3%未満は表記していない

☆改訂時調査の同じ質問において、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」を合わせた『あてはまる』と、「どちらかといえばあてはまらない」「あてはまらない」を合わせた『あてはまらない』にまとめた。

○父親が母親に子育て以外の時間を持つことを勧めるかについて比較すると、『勧めてくれる』『あてはまる』は改訂時調査と同程度である。

〔問 10 自分の時間を持つことができていると思うか〕

単位：%

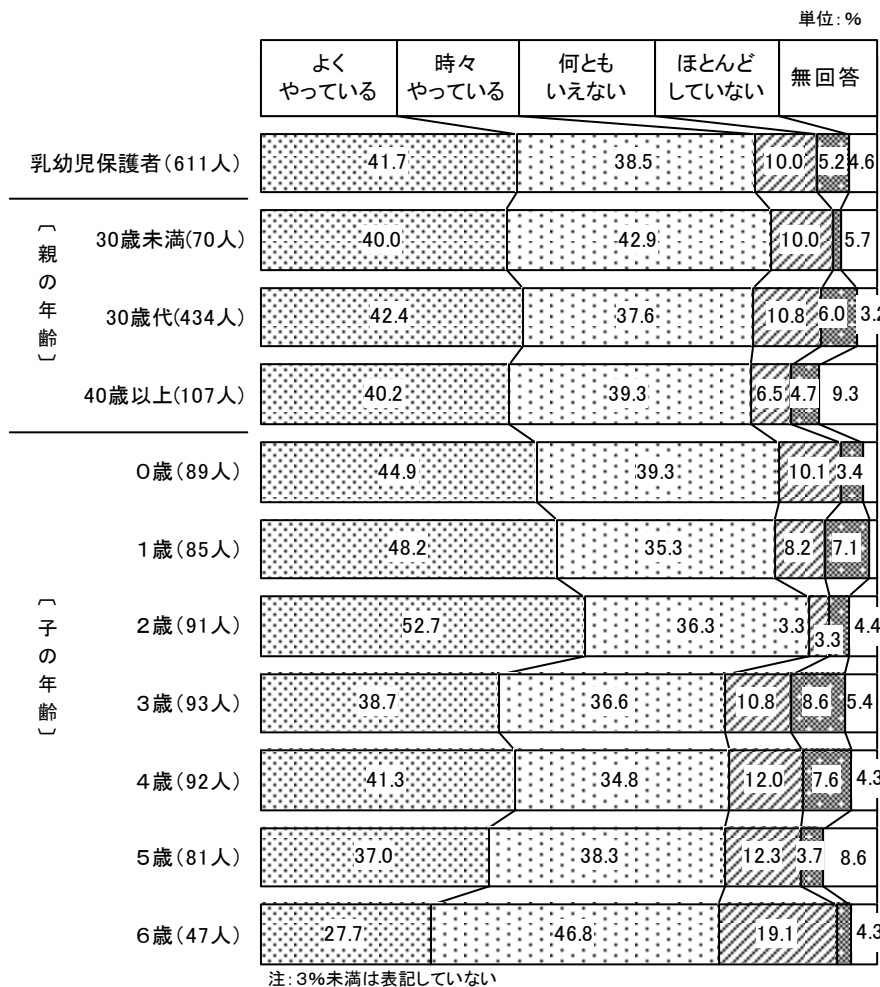
	非常に そう思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	無回答
乳幼児保護者(611人)	10.3	33.4	30.8	24.5	
「 時 父 間 親 を が 勧 子 め 育 て あ ま り 勧 め て く れ な い 」 か 以 外 の					
勧めてくれる(155人)	30.3	43.2	18.1	8.4	
時々勧めてくれる(237人)	4.6	36.7	35.0	23.2	
あまり勧めてくれない(140人)	22.9	42.1	32.9		
勧めてくれない(50人)	16.0	30.0	54.0		

注：3%未満は表記していない

○自分の時間を持つことができていると思うかについての関連は、「非常にそう思う」「まあそう思う」共に、父親が「勧めてくれる」方が「勧めてくれない」より多い。

(8) 父親は子育てをしているか

【お子さんの父親がいらっしゃる方におうかがいします】
 乳 問 13 お子さんの父親は、子育てをしていますか。(○は1つだけ)

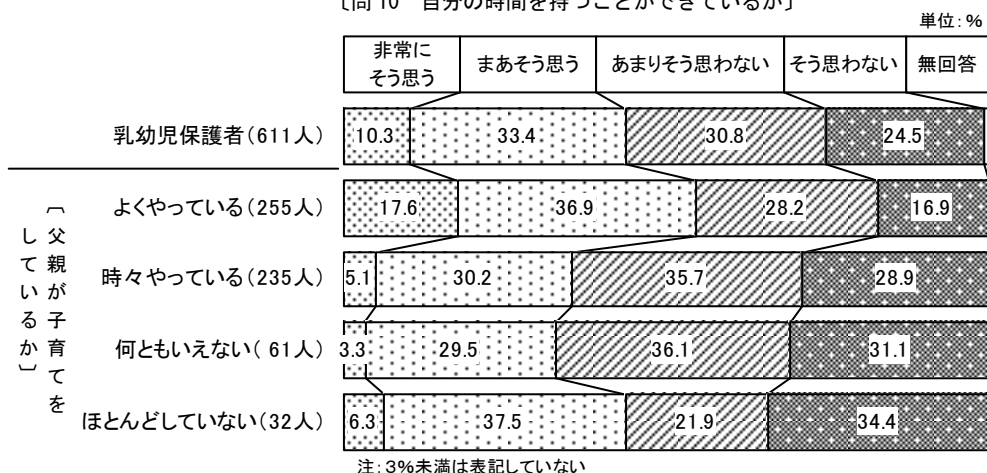


○子どもの父親は、子育てを「よくやっている」41.7%、「時々やっている」38.5%、「何ともいえない」10.0%、「ほとんどしていない」5.2%である。

○親の年齢別でみると、「よくやっている」「時々やっている」はどの年代においても同程度である。

○子の年齢別でみると、「よくやっている」は0歳から2歳にかけて増加傾向にあり、3歳以上では減少傾向にある。

〔問 10 自分の時間を持つことができているか〕

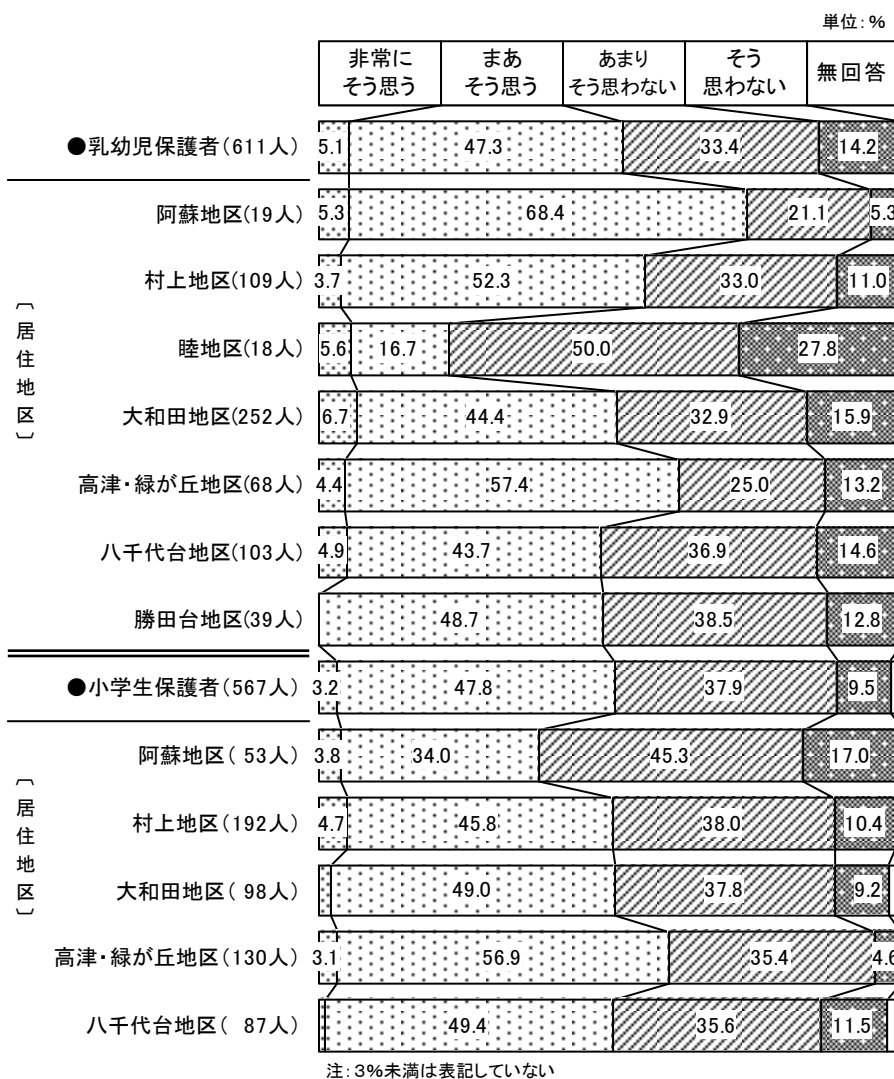


○自分の時間を持つことができているかとの関連でみると、「非常にそう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は、父親が子育てを「よくやっている」が最も多く 54.5%であるが、次いで多いのは「ほとんどしていない」の 43.8%である。

一方、「そう思わない」とする人の割合は、父親が子育てを「よくやっている」より「ほとんどしていない」が多い。

(9) 遊びに安心な環境

乳 問 21 あなたの住まいの周辺は、子どもが遊ぶのに安心な環境だと思いますか。(○は1つだけ)
小 問 18



○住まいの周辺は、子どもが遊ぶのに安心な環境だと思うかについては、乳幼児保護者では「まあそう思う」47.3%、「あまりそう思わない」33.4%、「そう思わない」14.2%、「非常にそう思う」5.1%である。

○小学生保護者では「まあそう思う」47.8%、「あまりそう思わない」37.9%、「そう思わない」9.5%、「非常にそう思う」3.2%である。

○「非常にそう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は乳幼児保護者で 52.4%、小学生保護者で 51.0%と同程度である。

○居住地区別にみると、乳幼児保護者では『思う』は阿蘇地区 73.7%が最も多く、次いで高津・緑が丘地区 61.8%、村上地区 56.0%である。

○小学生保護者では高津・緑が丘地区 60.0%、大和田地区 51.0%、村上地区、八千代台地区ともに 50.5%である。

○阿蘇地区は、乳幼児保護者と小学生保護者では『思う』は 35 ポイント以上の開きがある。

八千代市第2次健康まちづくりプラン策定のためのアンケート調査報告書

(10) 子育てについての考え

小保問 10 子育てについて、あなたの考えに合うものはどれですか。(○はいくつでも)
 成 問 27
 高 問 27

* 上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

	全体	子育て中の母親 であっても、時 には子どもを預 け、趣味を楽し むなど自分の時 間を持つことは よいことだと思 う	子どもが健やか に育つためには 、学校や保護 者任せにせず 、地域住民も協 力していくのが 望ましい	父親も積極的に 子育てに参加 し、楽しむこと は良いことだ と思う	上記の考えに合 うものはない	無回答	
●小学生保護者	567 100.0	461 81.3	296 52.2	463 81.7	13 2.3	10 1.8	
〔年齢〕	40歳未満	233 100.0	193 82.8	99 42.5	187 80.3	5 2.1	2 0.9
	40歳代	311 100.0	252 81.0	186 59.8	258 83.0	7 2.3	6 1.9
	50歳以上	19 100.0	15 78.9	11 57.9	17 89.5	0 0.0	0 0.0
〔学年〕	小学校4年生	194 100.0	167 86.1	101 52.1	159 82.0	3 1.5	6 3.1
	小学校5年生	182 100.0	135 74.2	93 51.1	153 84.1	4 2.2	4 2.2
	小学校6年生	191 100.0	159 83.2	102 53.4	151 79.1	6 3.1	0 0.0
●成人	803 100.0	573 71.4	463 57.7	651 81.1	35 4.4	22 2.7	
〔性別〕	男性	328 100.0	208 63.4	177 54.0	251 76.5	17 5.2	7 2.1
	女性	473 100.0	364 77.0	286 60.5	398 84.1	18 3.8	15 3.2
●高齢者	613 100.0	309 50.4	340 55.5	372 60.7	45 7.3	67 10.9	
〔性別〕	男性	284 100.0	109 38.4	152 53.5	158 55.6	27 9.5	36 12.7
	女性	319 100.0	197 61.8	183 57.4	210 65.8	18 5.6	26 8.2

○子育てについての考えは、「父親も積極的に子育てに参加し、楽しむことは良い」81.7%、「子育て中の母親であっても、時には子どもを預け、趣味を楽しむなど自分の時間を持つことはよい」81.3%とそれぞれ8割を超えて多い。「子どもが健やかに育つためには、学校や保護者任せにせず、地域住民も協力していくのが望ましい」52.2%である。

○成人と比較すると、「父親も積極的に子育てに参加し、楽しむことは良い」は81.1%と同程度、「子育て中の母親であっても、時には子どもを預け、趣味を楽しむなど自分の時間を持つことはよい」は71.4%と約10ポイント少なく、「子どもが健やかに育つためには、学校や保護者任せにせず、地域住民も協力していくのが望ましい」は約5ポイント多い。

成人において性別で見ると、いずれの意見も女性が男性より多い。

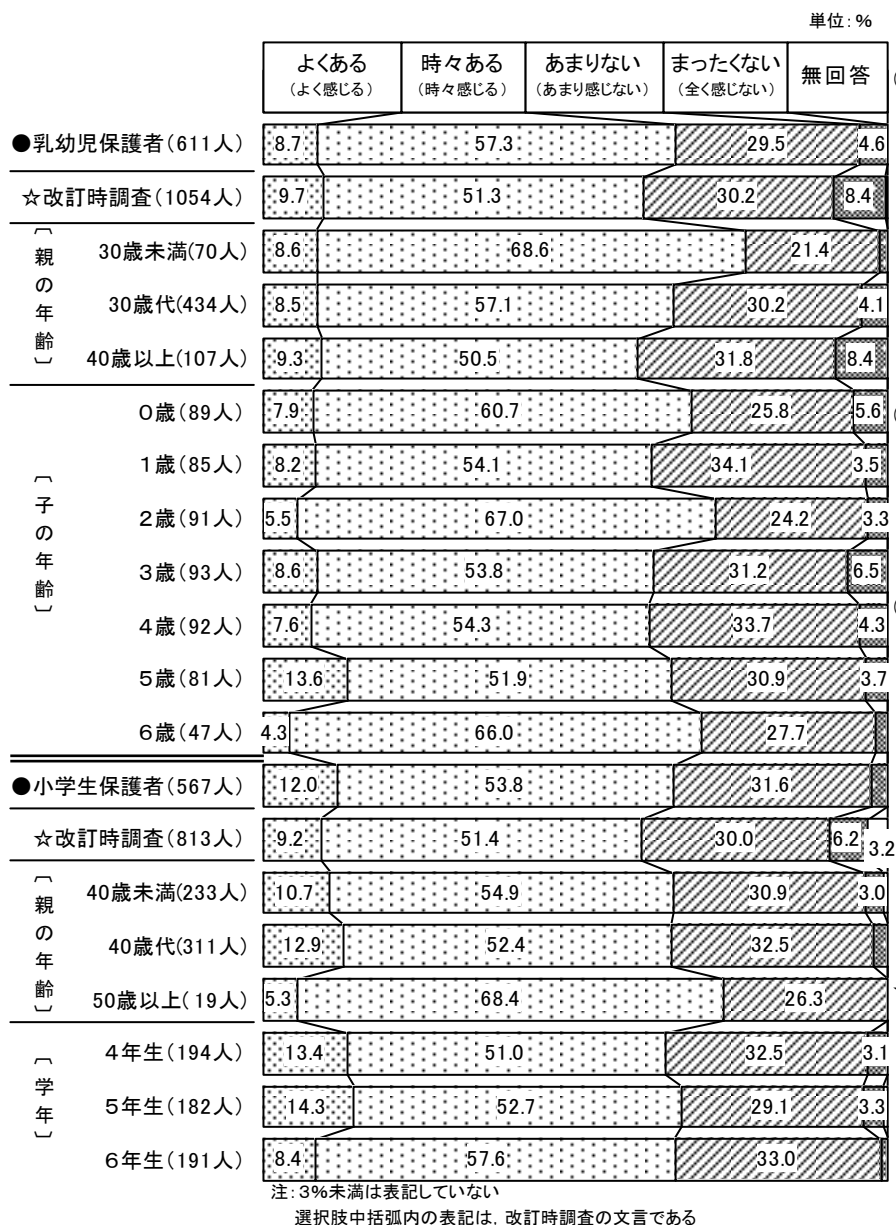
○高齢者と比較すると、「父親も積極的に子育てに参加し、楽しむことは良い」は60.7%と約20ポイント少なく、「子育て中の母親であっても、時には子どもを預け、趣味を楽しむなど自分の時間を持つことはよい」は50.4%と約30ポイント少なく、これは成人と比較しても20ポイント少ない。「子どもが健やかに育つためには、学校や保護者任せにせず、地域住民も協力していくのが望ましい」は55.5%と若干小学生保護者を上回る。

高齢者において性別で見ると、「子育て中の母親であっても、時には子どもを預け、趣味を楽しむなど自分の時間を持つことはよい」は男性が大幅に少ない。

2) 親も子ども地域の中で育ちあうことについて

(1) 子どものことでどうしたらよいか分からなくなること

乳 問6 お子さんのことでどうしたらよいか分からなくなることがありますか。(○は1つだけ)
小保問6



○子どものことでどうしたらよいか分からなくなることについて、乳幼児保護者では「時々ある」57.3%、「あまりない」29.5%、「よくある」8.7%、「まったくない」4.6%である。

○親の年齢で見ると、「時々ある」は年齢とともに減少傾向にあり、「あまりない」は増加傾向にある。

○子の年齢で見ると、「よくある」は5歳 13.6%で1割を超えて多くみられる。「よくある」「時々ある」を合わせた『ある』は2歳で72.5%と最も多く、次いで6歳70.3%、0歳68.6%などである。

☆改訂時調査と比較すると、『ある』は増加した。

- 小学生保護者では「時々ある」53.8%、「あまりない」31.6%、「よくある」12.0%などである。
- 親の年齢別で見ると、「よくある」は50歳以上で少ない一方、「時々ある」は50歳以上で多い。
- 学年別で見ると、『ある』はどの学年においても同程度である。
- ☆改訂時調査と比較すると、『ある』は増加した。

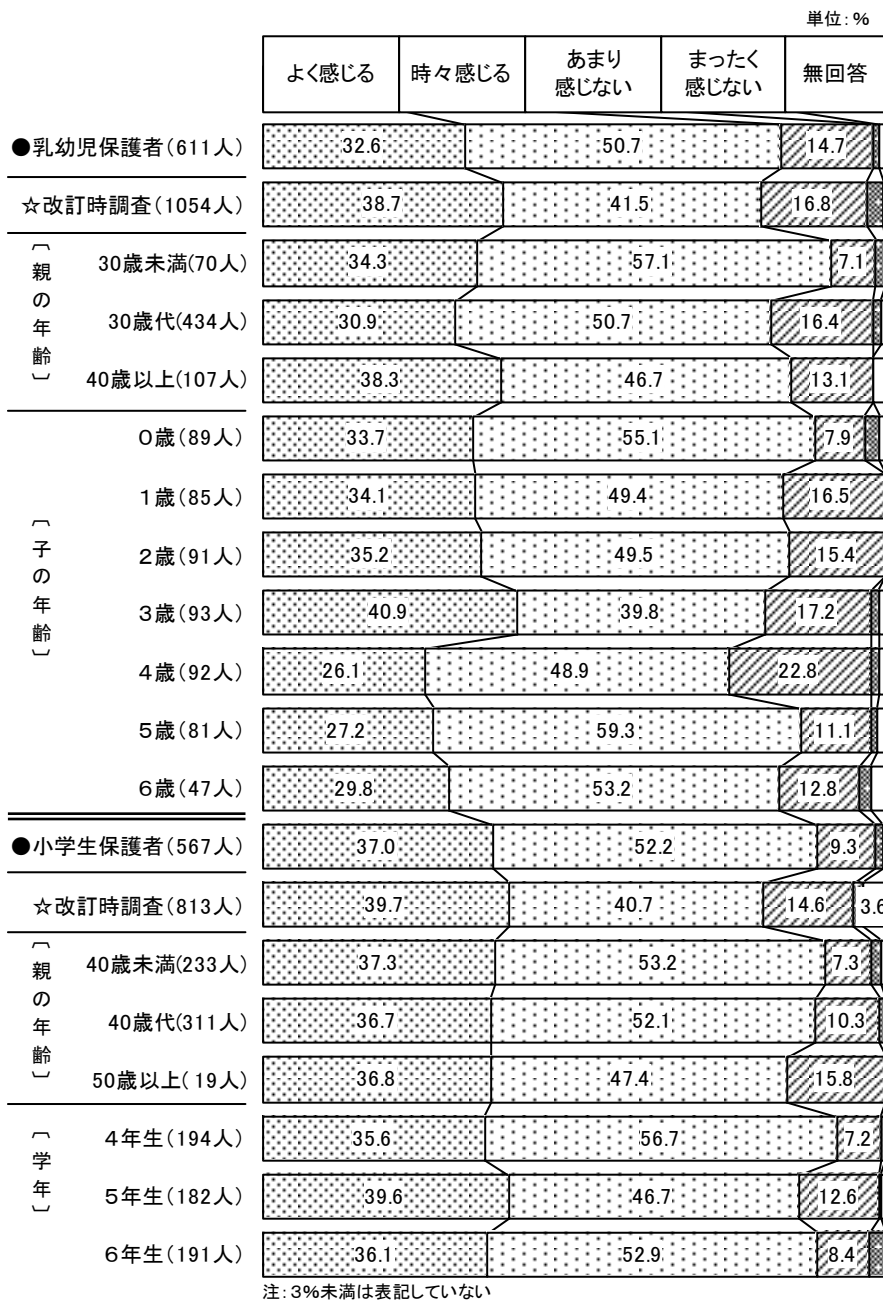
(2) 子育てについての相談相手

乳 問8 子育てについて相談したり、頼れる人はいますか。(○はいくつでも)
小保問9

→24 ページ参照

(3) 子育てで自分も成長していると感じる

乳 問 11 あなたは、子育てをしていることで、自分も成長していると感じますか。
 小保問 5 (〇は1つだけ)



○子育てで自分も成長していると感じるかについては、乳幼児保護者では「時々感じる」50.7%、「よく感じる」32.6%、「あまり感じない」14.7%などである。「よく感じる」「時々感じる」を合わせた『感じる』は83.3%である。

○親の年齢で見ると、「よく感じる」は40歳以上で38.3%と最も多い。『感じる』は30歳未満で91.4%と9割を超えて多い。

○子の年齢で見ると、「よく感じる」は0歳から3歳にかけて増加傾向にあり3歳40.9%で最も多いが、4歳になると26.1%と最も少ない。4歳から6歳にかけて再び増加傾向にある。

☆改訂時調査と比較すると、「よく感じる」は減少している一方、『感じる』は増加している。

- 小学生保護者では「時々感じる」52.2%、「よく感じる」37.0%、「あまり感じない」9.3%などである。『感じる』は89.2%と、乳幼児保護者より多い。
- 親の年齢で見ると、「よく感じる」はどの年代においても同程度である。
- 学年で見ると、「よく感じる」は5年生39.6%で最も多い一方、「あまり感じない」12.6%は5年生で最も多い。
- ☆改訂時調査と比較すると、「よく感じる」は減少している一方、『感じる』は増加している。

2 母子保健に関する調査

単位：%

		よく感じる	時々感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答
乳幼児保護者(611人)		32.6	50.7	14.7		
問 15 「地域の人に見守られて安心して子育てが出来る」と思っているか	『思う』(340人)	37.9	49.4	11.5		
	『思わない』(266人)	26.3	53.4	19.2		
問 17 「子育ての経験の中で地域で活かすことができていますか」	『思う』(130人)	48.5	46.2	4.6		
	『思わない』(476人)	28.6	52.5	17.6		

注：3%未満は表記していない

○地域の人に見守られ安心して子育てが出来ているかとの関連でみると、そう『思う』が『思わない』より『感じる』割合が多い。

○子育ての経験を地域の中で活かすことができているかとの関連でみると、そう『思う』が『思わない』より『感じる』割合が多い。

(4) 父親は子育てを楽しんでいるか

【お子さんの父親がいらっしゃる方におうかがいします】
乳問 14 お子さんの父親は、子育てを楽しんでいると思いますか。(○は1つだけ)
小保問 7

単位：%

		非常に そう思う	まあ そう思う	あまり そう思わない	そう 思わない	無回答(・父 はいない)
●乳幼児保護者(611人)		30.1	51.6	11.6	4.6	
〔親の年齢〕	30歳未満(70人)	38.6	44.3	11.4	5.7	
	30歳代(434人)	29.3	52.8	12.0	3.2	
	40歳以上(107人)	28.0	51.4	10.3	9.3	
〔子の年齢〕	0歳(89人)	38.2	48.3	7.9	3.4	
	1歳(85人)	36.5	52.9	7.1		
	2歳(91人)	34.1	58.2	3.3	4.4	
	3歳(93人)	26.9	49.5	16.1	5.4	
	4歳(92人)	29.3	47.8	13.0	5.4	4.3
	5歳(81人)	24.7	51.9	14.8	8.6	
	6歳(47人)	21.3	55.3	19.1	4.3	
●小学生保護者(567人)		14.1	52.6	20.1	6.0	7.2
〔親の年齢〕	40歳未満(233人)	13.7	51.5	18.5	3.9	12.4
	40歳代(311人)	14.5	53.1	21.5	7.4	3.5
	50歳以上(19人)	15.8	63.2	15.8	5.3	
〔学年〕	4年生(194人)	12.9	56.7	17.5	5.7	7.2
	5年生(182人)	13.7	49.5	24.7	4.9	7.1
	6年生(191人)	15.7	51.3	18.3	7.3	7.3

注：3%未満は表記していない

○父親は子育てを楽しんでいるかについては、乳幼児保護者では「まあそう思う」51.6%、「非常にそう思う」30.1%、「あまりそう思わない」11.6%などである。

「非常にそう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は81.7%である。

○親の年齢でみると、「非常にそう思う」は30歳未満で38.6%と最も多く、年齢とともに減少傾向にある。

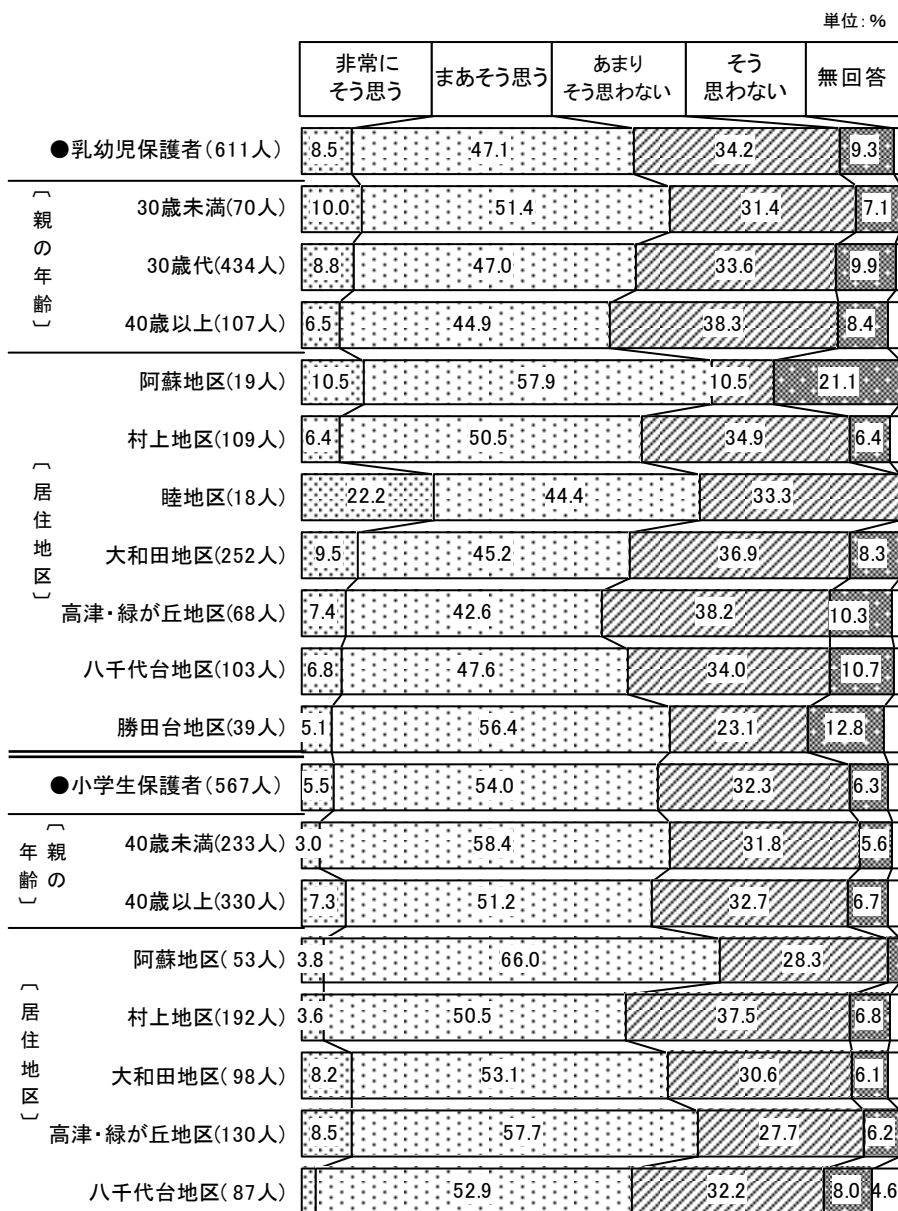
○子の年齢でみると、「非常にそう思う」は0歳で38.2%と最も多く、年齢とともに減少傾向にあるが、3歳で減少し、3歳から6歳では同程度である。

八千代市第2次健康まちづくりプラン策定のためのアンケート調査報告書

- 小学生保護者では「まあそう思う」52.6%、「あまりそう思わない」20.1%「非常にそう思う」14.1%、「そう思わない」6.0%である。
- 親の年齢でみると、『思う』は年齢とともに増加傾向にある。
- 学年でみると、『思う』は4年生69.6%で最も多く、5年生63.2%で最も少ない。

(5) 地域の人に見守られた子育て

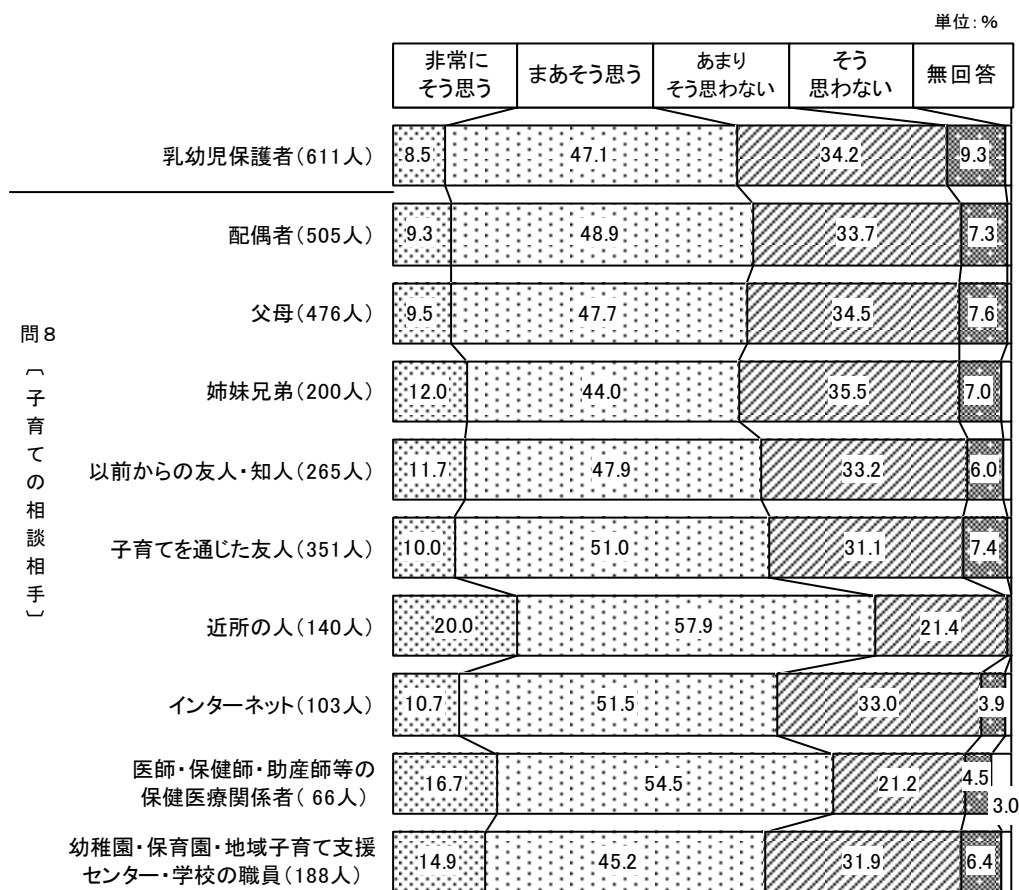
乳 問 15 地域の人に見守られ安心して子育てが出来ていると思いますか。(○は1つだけ)
小保問 11



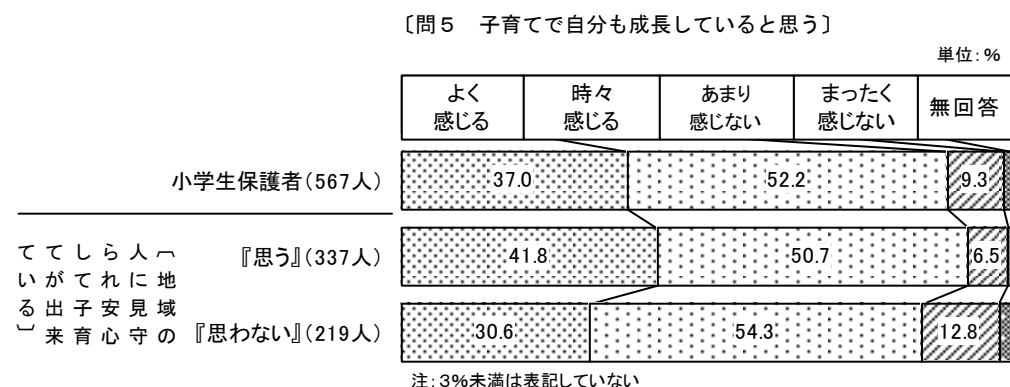
- 地域の人に見守られ安心して子育てが出来ているかについては、乳幼児保護者では「まあそう思う」47.1%、「あまりそう思わない」34.2%、「そう思わない」9.3%、「非常にそう思う」8.5%である。「非常にそう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は55.6%である。
- 親の年齢でみると、『思う』は年齢とともに減少傾向にある。
- 居住地区でみると、『思う』は阿蘇地区68.4%、睦地区66.6%、勝田台地区61.5%が多い。
- 小学生保護者では「まあそう思う」54.0%、「あまりそう思わない」32.3%、「そう思わない」6.3%、「非常にそう思う」5.5%である。

- 親の年齢でみると、「非常にそう思う」は40歳以上が40歳未満より多いが、『思う』は40歳未満が40歳以上より多い。
- 居住地区でみると調査を実施した5地区の中では、『思う』は阿蘇地区69.8%、高津・緑が丘地区66.2%、大和田地区61.3%が多い。

2 母子保健に関する調査



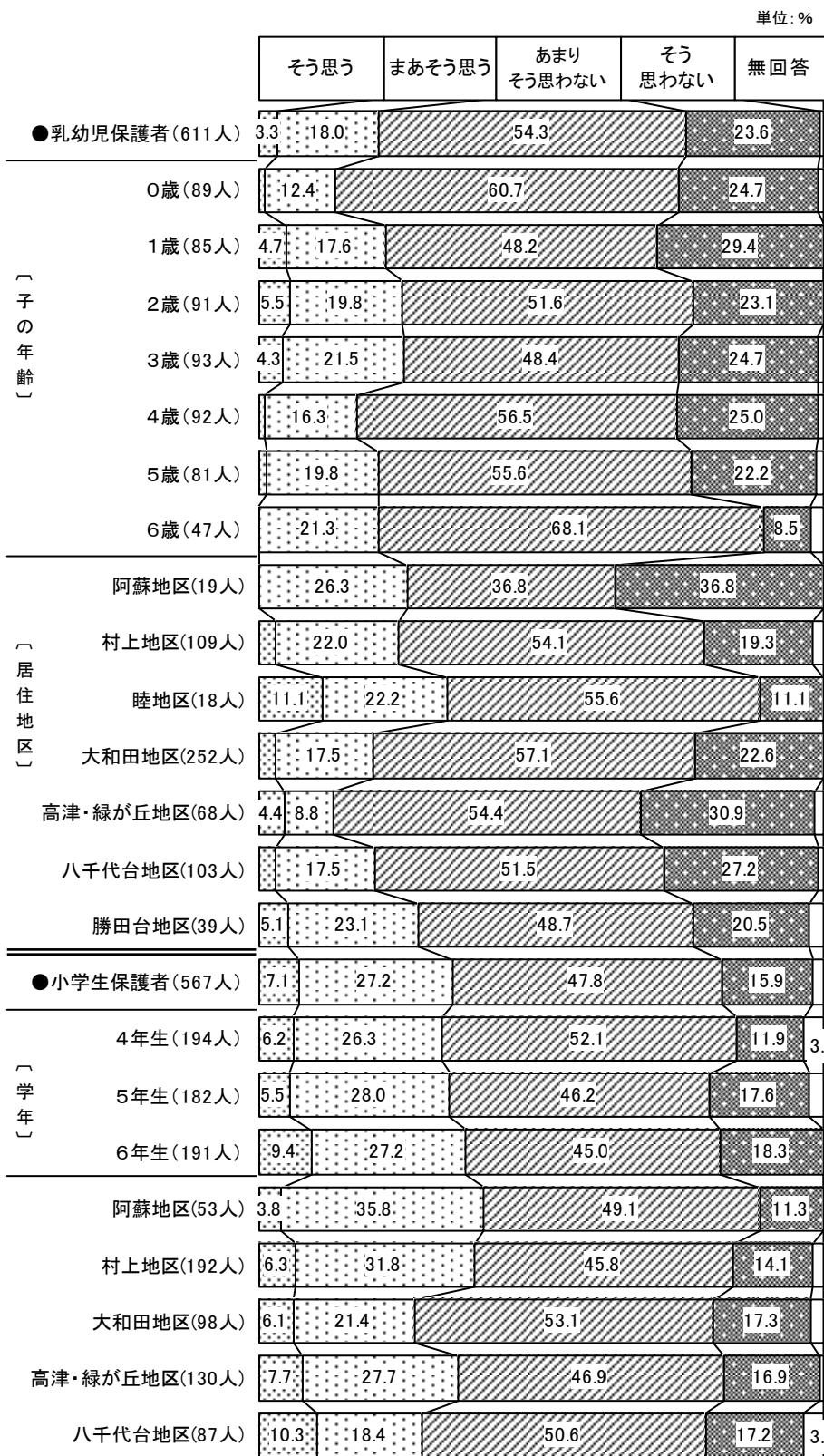
○乳幼児保護者において、子育ての相談相手別にみると、「近所の人」と回答した人は、地域の人に見守られ安心して子育てが出来ていると『思う』割合が高い。



○小学生保護者において、地域の人に見守られ安心して子育てが出来ていると『思う』人は、『思わない』人より子育てで自分も成長していると「よく感じる」、『感じる』割合が高い。

(6) 子育ての経験を地域の中で活かす

乳 問 17 あなたは、子育ての経験を地域の中で活かすことができていると思いますか。(○は1つだけ)
小保問 13



注: 3%未満は表記していない

○子育ての経験を地域の中で活かすことができていると思うかについては、乳幼児保護者では「あまりそう思わない」54.3%、「そう思わない」23.6%、「まあそう思う」18.0%、「そう思う」3.3%である。

「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は21.3%、「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた『思わない』は77.9%である。

○子の年齢でみると、『思う』は0歳から3歳にかけて増加傾向にあるが、4歳で減少し、4歳から6歳にかけて再び増加傾向にある。

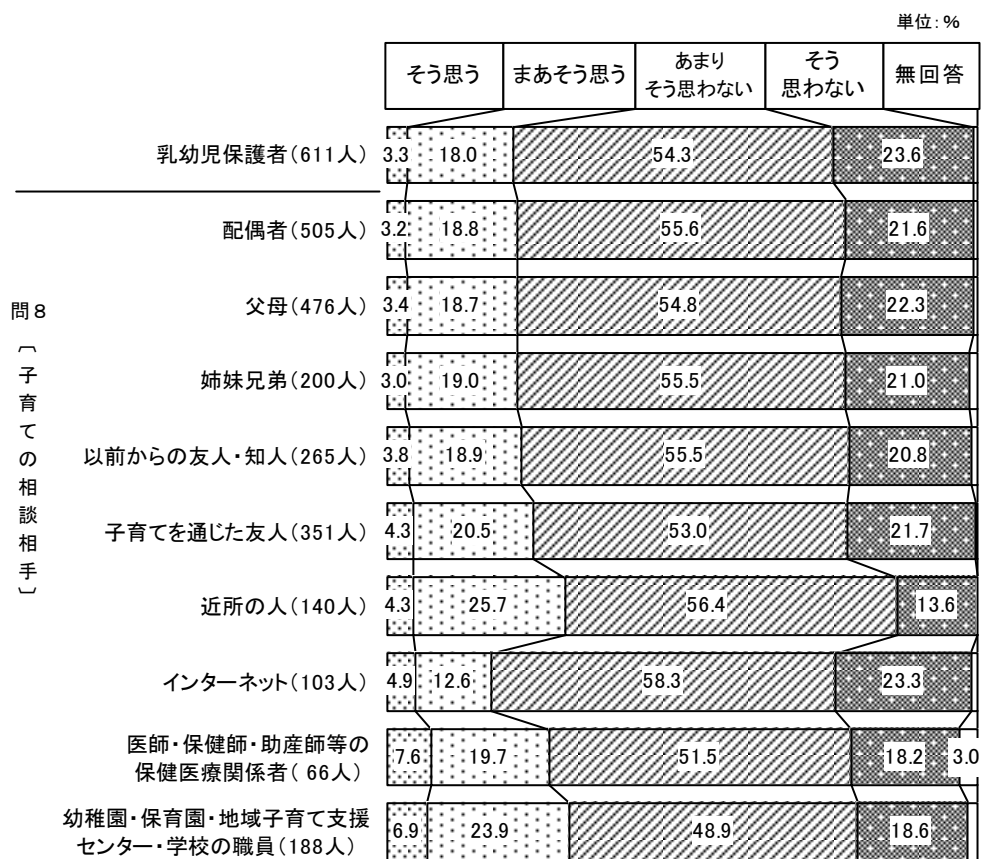
○居住地区でみると、『思う』は睦地区 33.3%、勝田台地区 28.2%、阿蘇地区 26.3%が多い。

○小学生保護者では「あまりそう思わない」47.8%、「まあそう思う」27.2%、「そう思わない」15.9%、「そう思う」7.1%である。

○学年でみると、『思う』は学年とともに増加傾向にある。

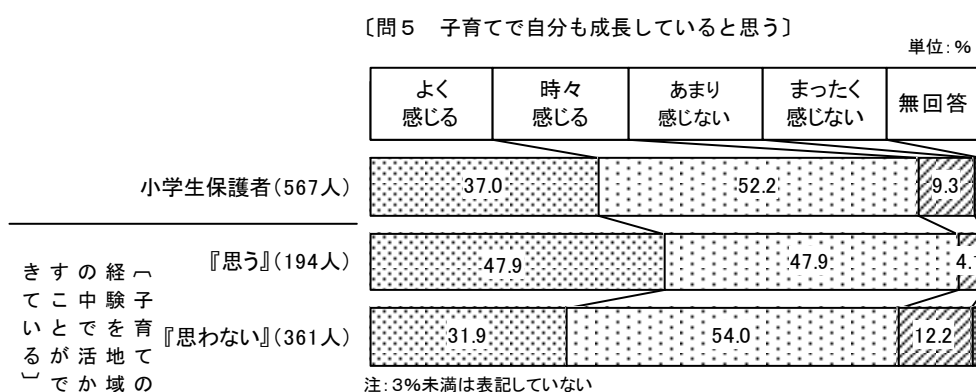
○居住地区でみると、『思う』は阿蘇地区 39.6%、村上地区 38.1%、高津・緑が丘地区 35.4%が多い。乳幼児保護者の居住地区と比較すると、バラツキがある。

2 母子保健に関する調査



注：3%未満は表記していない

○乳幼児保護者において、子育ての相談相手別にみると、「幼稚園・保育園・地域子育て支援センター・学校の職員」「近所の人」と回答した人は、子育ての経験を地域の中で活かすことができていると『思う』割合が高い。

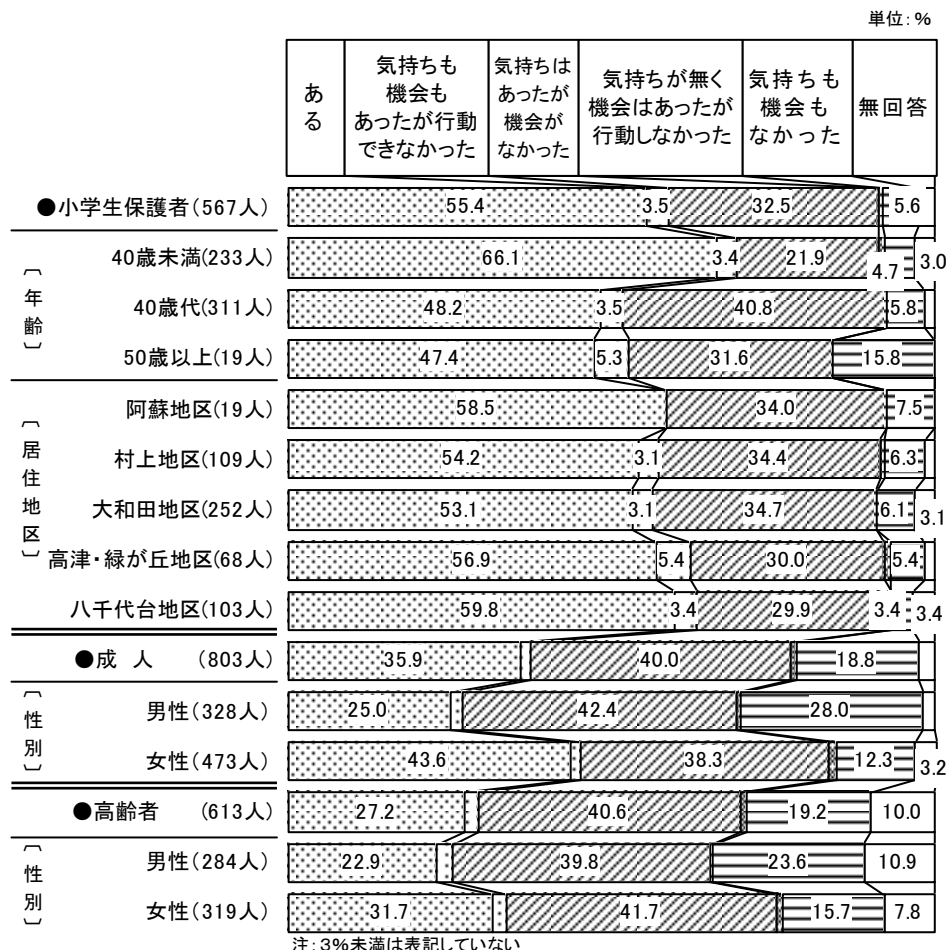


注：3%未満は表記していない

○小学生保護者において、子育ての経験を地域の中で活かすことができていると『思う』人は、『思わない』人より子育てで自分も成長していると「よく感じる」、『感じる』割合が高い。

(7) 周囲の子育て中の人への手助け

小保問 12 あなたは、ここ1年の間に、周囲の子育て中の人に声をかけたり、手助けしたり、相談にのったことがありますか。(○は1つだけ)
 成問 26 あなたは、ここ1年の間に、周囲の子育て中の人(あなたのお子さんやお孫さんをのぞきま
 高問 26 す)に声をかけたり、手助けしたり、相談にのったことがありますか。(○は1つだけ)



- ここ1年の間に、周囲の子育て中の人に声をかけたり、手助けしたり、相談にのったことについては、「ある」55.4%、「気持ちはあつたが機会がなかった」32.5%、「気持ちも機会もなかった」5.6%、「気持ちも機会もあつたが行動できなかった」3.5%である。
- 年齢でみると「ある」は40歳未満66.1%が最も多く、40歳代48.2%、50歳以上47.4%と比較すると15ポイント以上の開きがある。
- 居住地区でみると、「ある」はいずれの地区においても半数を超えて多い。
- 成人、高齢者では、「気持ちはあつたが機会がなかった」がそれぞれ40.0%、40.6%で最も多く、次いで「ある」各35.9%、27.2%、「気持ちも機会もなかった」各18.8%、19.2%などである。
- 性別でみると、成人、高齢者いずれも、「ある」は女性が男性より多い。

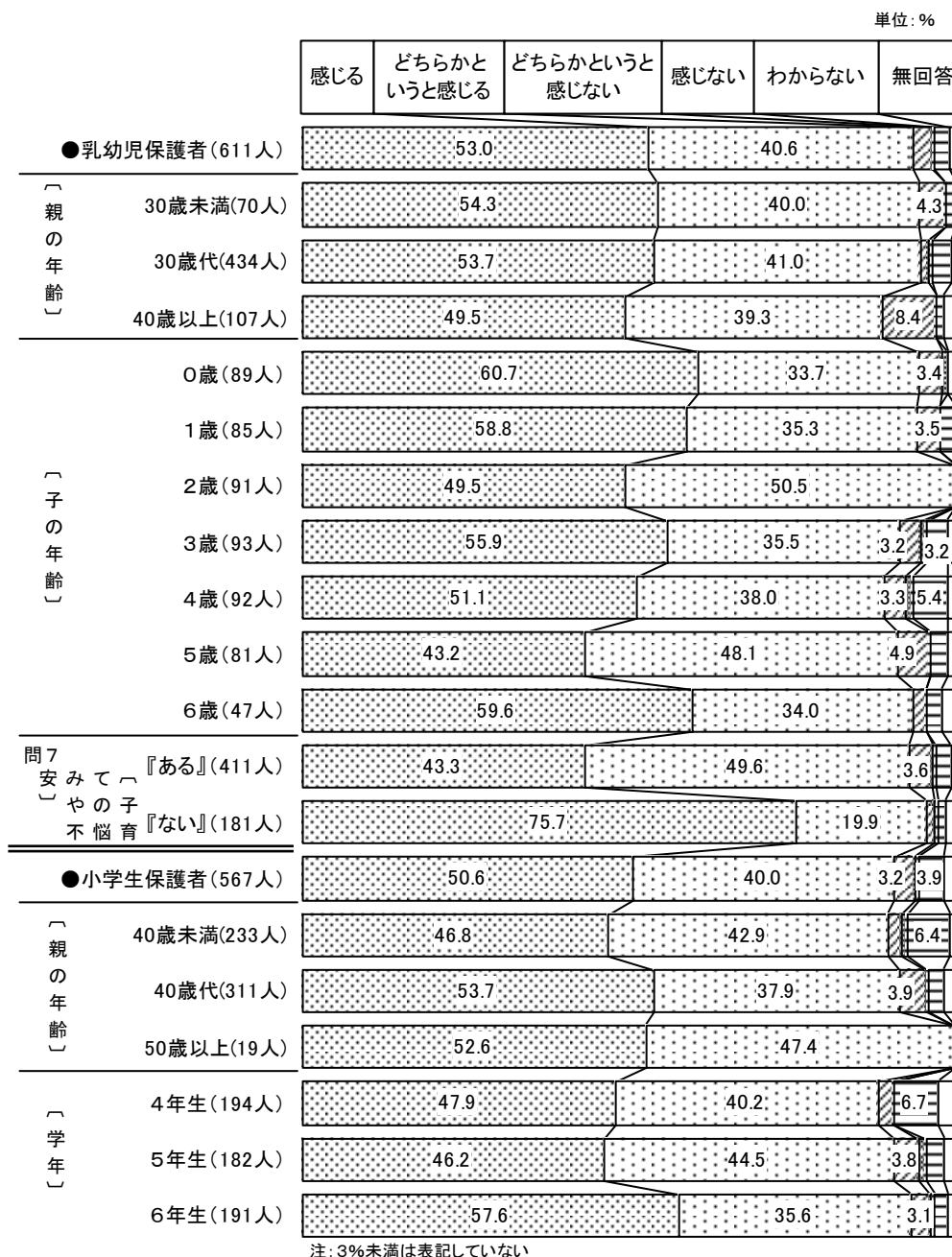
(8) 子育てについての考え

小保問 10 子育てについて、あなたの考えに合うものはどれですか。(○はいくつでも)
 成問 27
 高問 27

3) 子どもの心と身体の健康について

(1) 子どもは健やかに発育・発達しているか

乳 問 18 お子さんが心身ともに健やかに発育・発達していると感じますか。(○は1つだけ)
小保問 15



○子どもが心身ともに健やかに発育・発達していると感じるかについては、乳幼児保護者では「感じる」53.0%、「どちらかというと感じる」40.6%などである。

「感じる」「どちらかというと感じる」を合わせた『感じる』は93.6%である。

○親の年齢でみると、『感じる』は40歳以上で少ない。

○子の年齢でみると、『感じる』は0歳から2歳にかけて増加傾向にあり、3歳、4歳で減少し、5歳、6歳にかけて再び増加傾向にある。

○子育ての悩みや不安が『ない』人は、子どもが心身ともに健やかに発育・発達していると感じる割合が高い。

○小学生保護者では「感じる」50.6%、「どちらかというと感じる」40.0%などである。

『感じる』は90.6%である。

○親の年齢でみると、『感じる』は年齢とともに増加傾向にある。

○学年でみると、「感じる」は6年生57.6%で最も多い。『感じる』は学年とともに増加傾向にある。

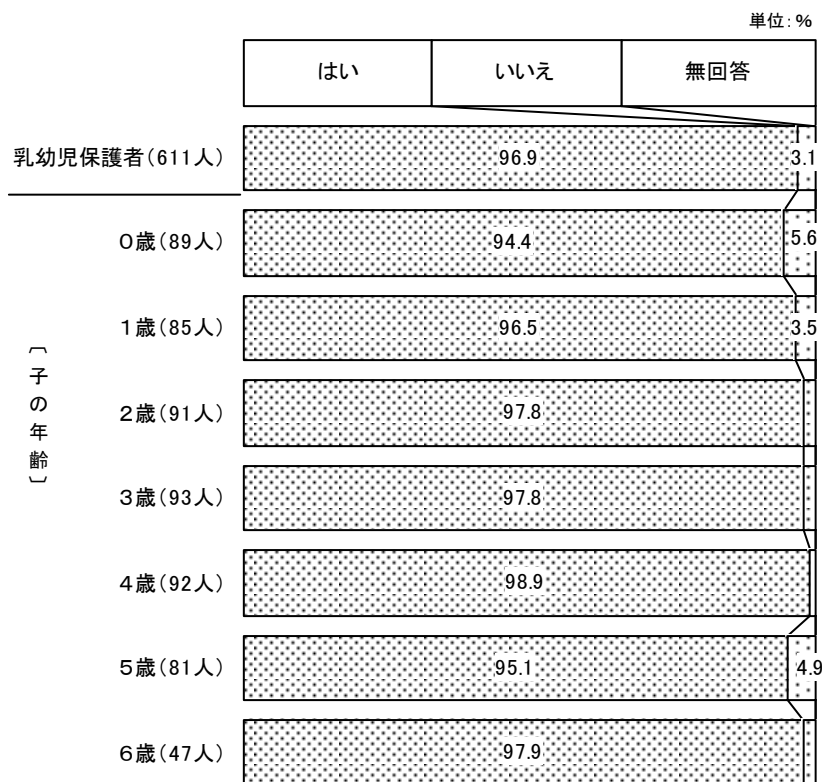
(2) 子育ての悩みなど

乳 問7 あなたは、子育てについて、悩みや不安・心配を感じることがありますか。
 小保問8 (〇は1つだけ)

→23 ページ参照

(3) かかりつけ医の有無

乳 問23 お子さんのかかりつけの小児科医はいますか。(〇は1つだけ)



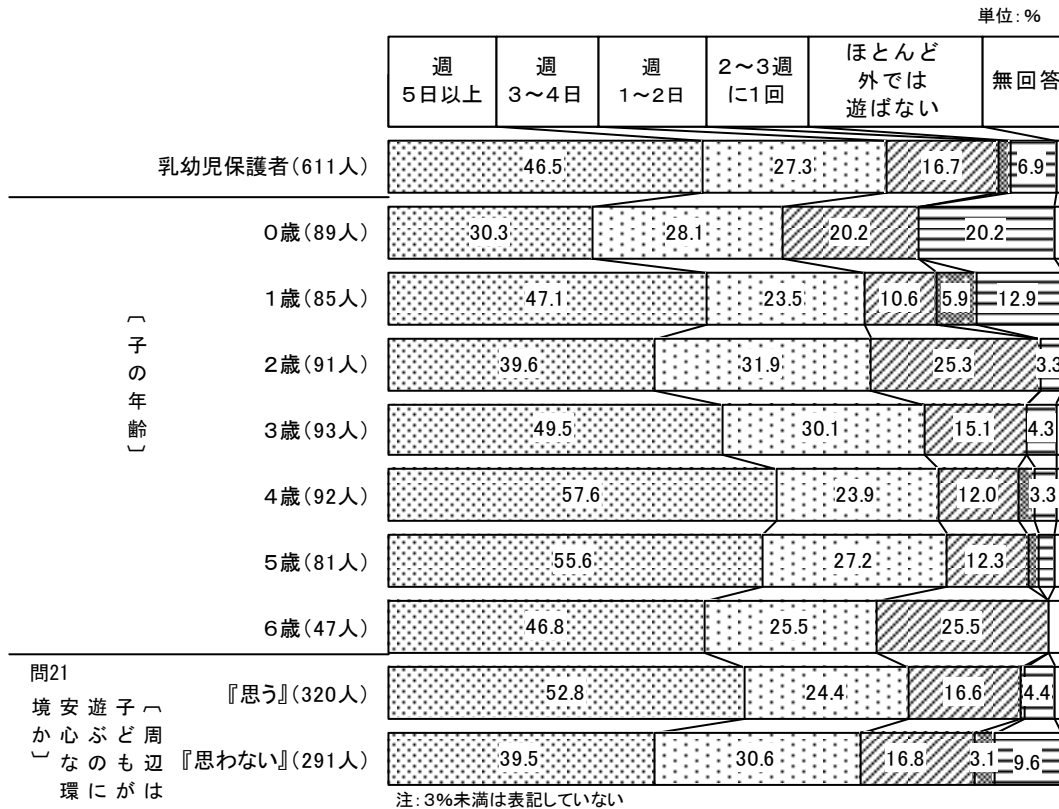
注: 3%未満は表記していない

○子どものかかりつけの小児科医はいるかについて、「はい」96.9%が大半を占める。
 ○子の年齢で見ると、いずれの年齢でも「はい」は9割半ば以上である。「いいえ」は0歳5.6%、5歳4.9%、1歳3.5%などである。

(4) 生活リズムや遊び

①外で遊ぶ頻度

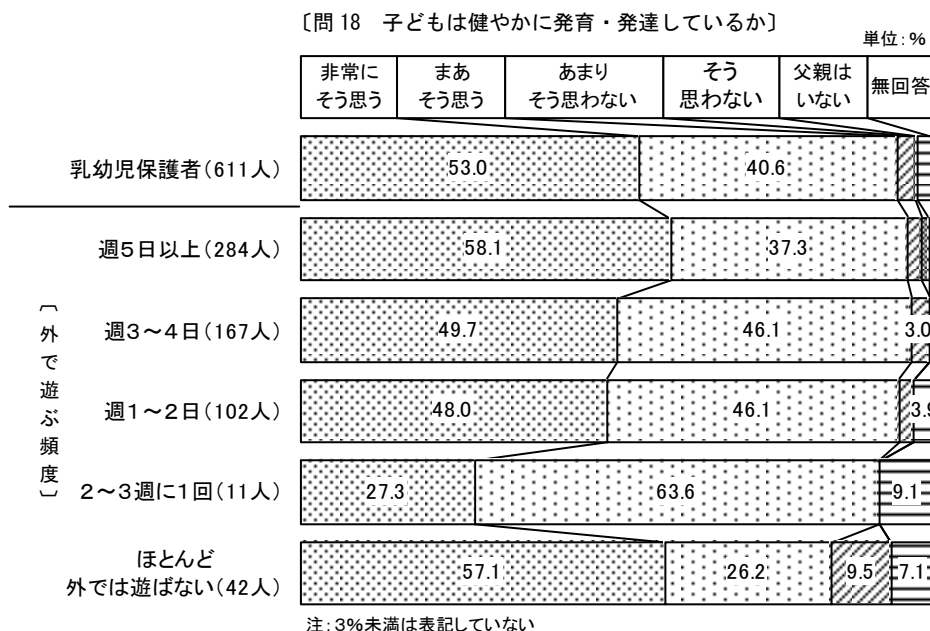
乳 問 19 お子さんは、どのくらい外で遊んでいますか。(〇は1つだけ)
 小保問 16 お子さんは、放課後や休みの日に、友だちやきょうだいと、どのくらい外で遊んでいますか。(〇は1つだけ)
 小 問 5 あなたは休みの日や放課後、友だちやきょうだいと、どのくらい外であそんでいますか。(〇は1つだけ)



○子どもがどのくらい外で遊んでいるかについて、乳幼児保護者では「週5日以上」46.5%、「週3~4日」27.3%、「週1~2日」16.7%などである。

○子の年齢で見ると、「週5日以上」は4歳57.6%、5歳55.6%、3歳49.5%で多くみられる。

○周辺は子どもが遊ぶのに安心な環境だと『思う』人は、『思わない』人より「週5日以上」の割合が高い。



○外で遊ぶ頻度別に、子どもは健やかに発達・発育していると思うかをみると、外で遊ぶ頻度が少なくなるほど『思わない』が増加傾向にある。

八千代市第2次健康まちづくりプラン策定のためのアンケート調査報告書

単位：%

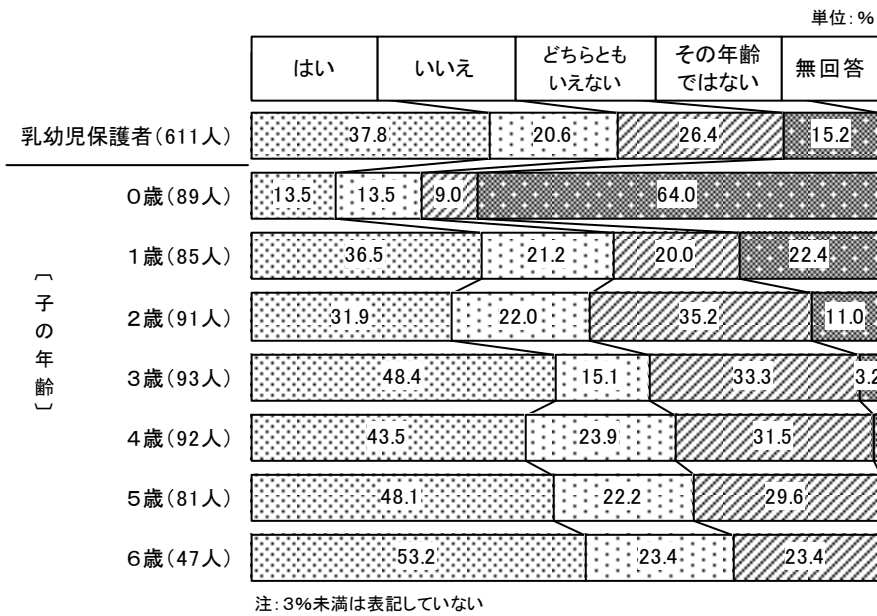
		週 5日以上	週 3～4日	週 1～2日	2～3週 に1回	ほとんど 外では 遊ばない	無回答
●小学生保護者(567人)		30.3	25.4	28.2	6.3	8.1	
〔子の 年齢〕	4年生(194人)	35.6	26.3	26.8	5.7	3.1	
	5年生(182人)	27.5	25.8	31.3	7.1	6.6	
	6年生(191人)	27.7	24.1	26.7	6.3	14.7	
問19	ある(349人)	32.1	26.4	28.1	4.9	8.6	
〔場所 が近く にま るの〕	あまりない(163人)	30.1	23.9	31.3	9.2	5.5	
	まったくない(46人)	23.9	28.3	23.9	8.7	15.2	
●小学生 (585人)		26.2	31.3	25.6	7.9	8.5	
☆改訂時調査(457人)		25.2	30.2	22.5	7.2	14.0	
★策定時調査(619人)		29.6	26.7	24.2	7.1	11.3	
小学生・男子(289人)		31.8	32.5	23.5	4.8	6.9	
〔学 男子〕	4年生(98人)	34.7	32.7	24.5	5.1		
	5年生(90人)	27.8	34.4	23.3	7.8	6.7	
	6年生(101人)	32.7	30.7	22.8	5.0	8.9	
小学生・女子(293人)		20.5	30.0	28.0	10.9	10.2	
〔学 女子〕	4年生(101人)	29.7	37.6	20.8	4.0	6.9	
	5年生(101人)	16.8	29.7	32.7	11.9	8.9	
	6年生(91人)	14.3	22.0	30.8	17.6	15.4	

注：3%未満は表記していない

- 小学生保護者が子どもについて回答した結果では「週5日以上」30.3%、「週1～2日」28.2%、「週3～4日」25.4%などである。
- 子の学年で見ると、「週5日以上」は4年生保護者35.6%が多い。
- 住まいの近くに子どもが遊べる場所があるかどうかとの関連で見ると、「ある」「あまりない」どちらも「週5日以上」が3割を超え、大きな差はみられない一方、住まいの近くに子どもが遊べる場所が「まったくない」人は、「ほとんど外では遊ばない」15.2%が多い。
- 小学生が自分の外遊びの頻度について回答した結果では「週3～4日」31.3%、「週5日以上」26.2%、「週1～2日」25.6%などである。保護者の回答より外遊びの日数は若干少ない。
- 性別で見ると、「週5日以上」は男子31.8%が女子20.5%より10ポイント以上多い。男子の学年別で見ると、「週5日以上」は5年生で少ない。女子の学年別で見ると、「週5日以上」「週3～4日」は学年とともに減少傾向にある。
- ★☆小学生調査において、策定時、改訂時調査と比較すると、「週5日以上」は策定時調査より減少し改訂時調査と同程度である。一方、「ほとんど外では遊ばない」は策定時、改訂時調査より少ない。

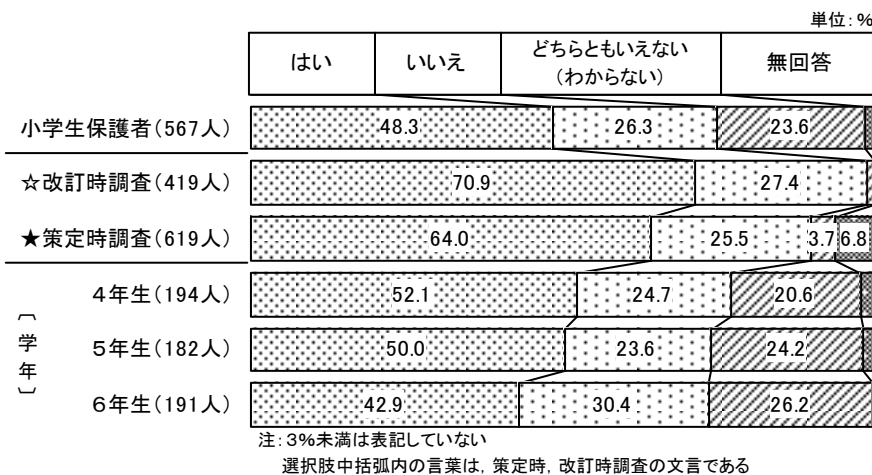
②テレビ・ゲームの時間制限

乳 問 20 お子さんがテレビを見たり、パソコン・テレビなどでゲームをすることに対して、時間など
小保問 17 の制限をしていますか。(○は1つだけ)



○子どもがテレビを見たりゲームをすることに対して時間制限をしているかについて、乳幼児保護者では「はい」37.8%、「どちらともいえない」26.4%、「いいえ」20.6%、「その年齢ではない」15.2%である。

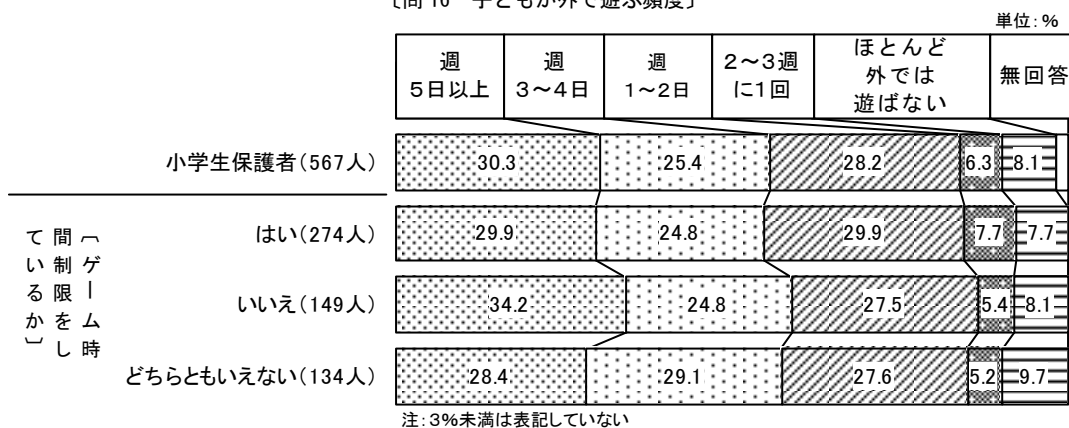
○子の年齢でみると、「はい」は年齢とともに概ね増加傾向にある。「その年齢ではない」は0歳 64.0%で最も多く1歳 22.4%、2歳 11.0%と年齢とともに減少傾向にある。



○小学生保護者では「はい」48.3%、「いいえ」26.3%、「どちらともいえない」23.6%である。

○学年でみると「はい」は学年とともに減少傾向にある。

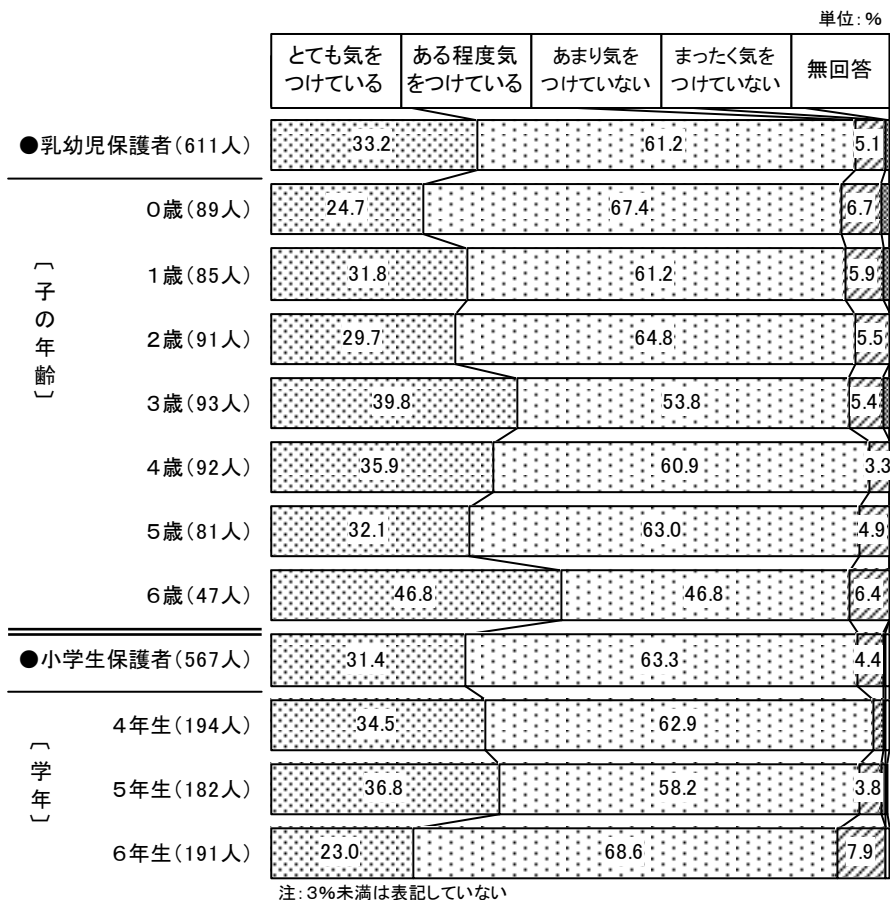
〔問 16 子どもが外で遊ぶ頻度〕



○小学生保護者において、外で遊ぶ頻度との関連でみると、「週5日以上」外で遊ぶ割合は、ゲーム時間制限をしていない人が34.2%と多く、時間制限をしている人は29.9%である。

③子どもの生活リズム

乳 問 22 お子さんの生活リズム（早寝・早起き）に気をつけていますか。（○は1つだけ）
 小保問 20



○子どもの生活リズムに気をつけているかについて、乳幼児保護者では「ある程度気をつけている」61.2%、「とても気をつけている」33.2%などである。

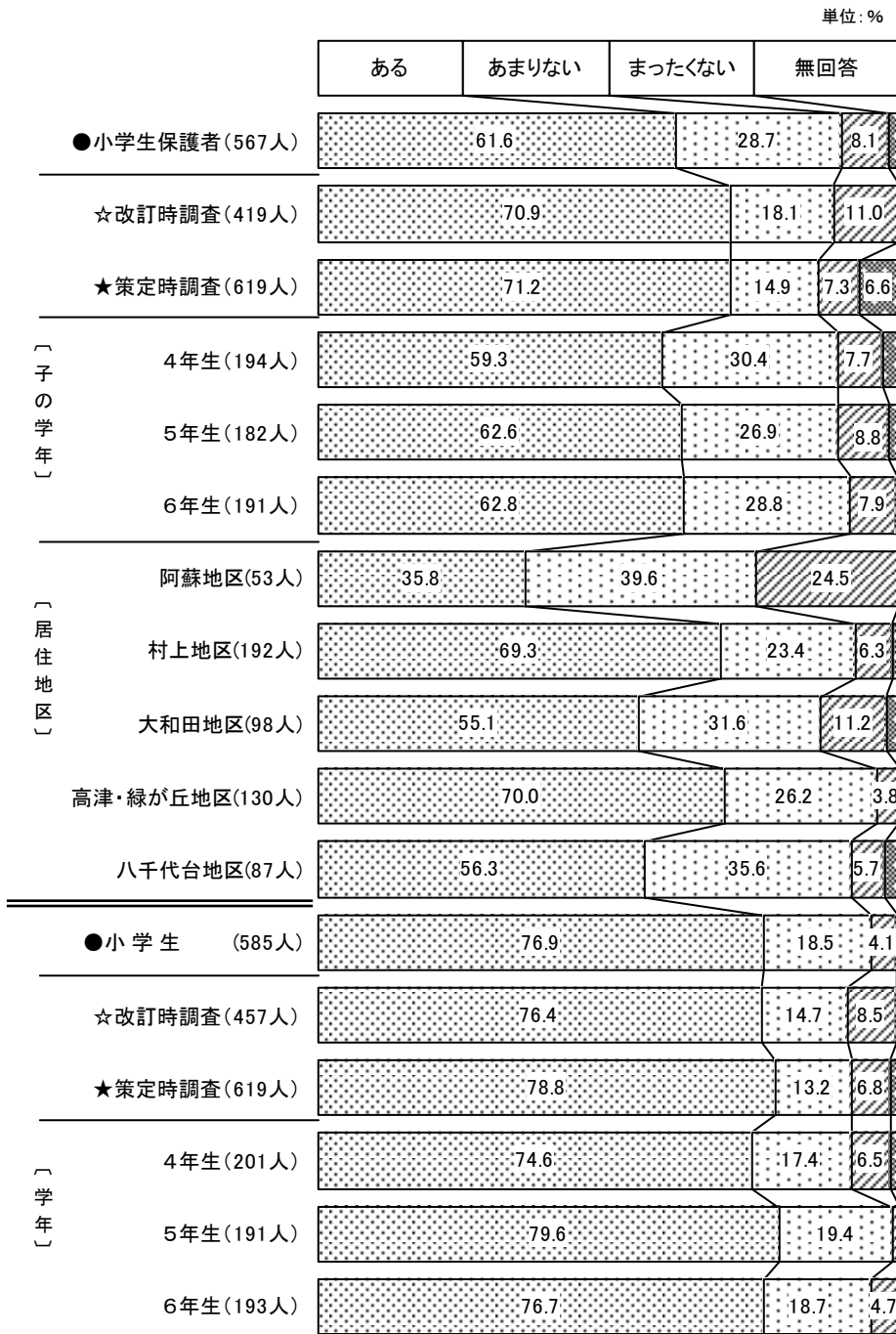
○子の年齢で見ると、「とても気をつけている」は6歳46.8%で最も多い。

○小学生保護者では「ある程度気をつけている」63.3%、「とても気をつけている」31.4%、「あまり気をつけていない」4.4%などである。

○学年で見ると、「とても気をつけている」は5年生36.8%で多く、6年生23.0%で少ない。

④近所の遊べる場所

小保問 19 あなたの住まいの近くに、公園などのお子さんが遊べる場所がありますか。(○は1つだけ)
 小 問 6 あなたの家の近くに公園などの、あそべる場所がありますか。(○は1つだけ)



注: 3%未満は表記していない

○住まいの近くに公園などの子どもが遊べる場所があるかどうかについて、小学生保護者では「ある」61.6%、「あまりない」28.7%、「まったくない」8.1%などである。

○居住地区でみると、「ある」は高津・緑が丘地区70.0%、村上地区69.3%が多い。

○小学生では「ある」76.9%、「あまりない」18.5%、「まったくない」4.1%である。

○小学生保護者と比較すると「ある」は小学生が15ポイント多く、親と子で認識に違いがみられる。

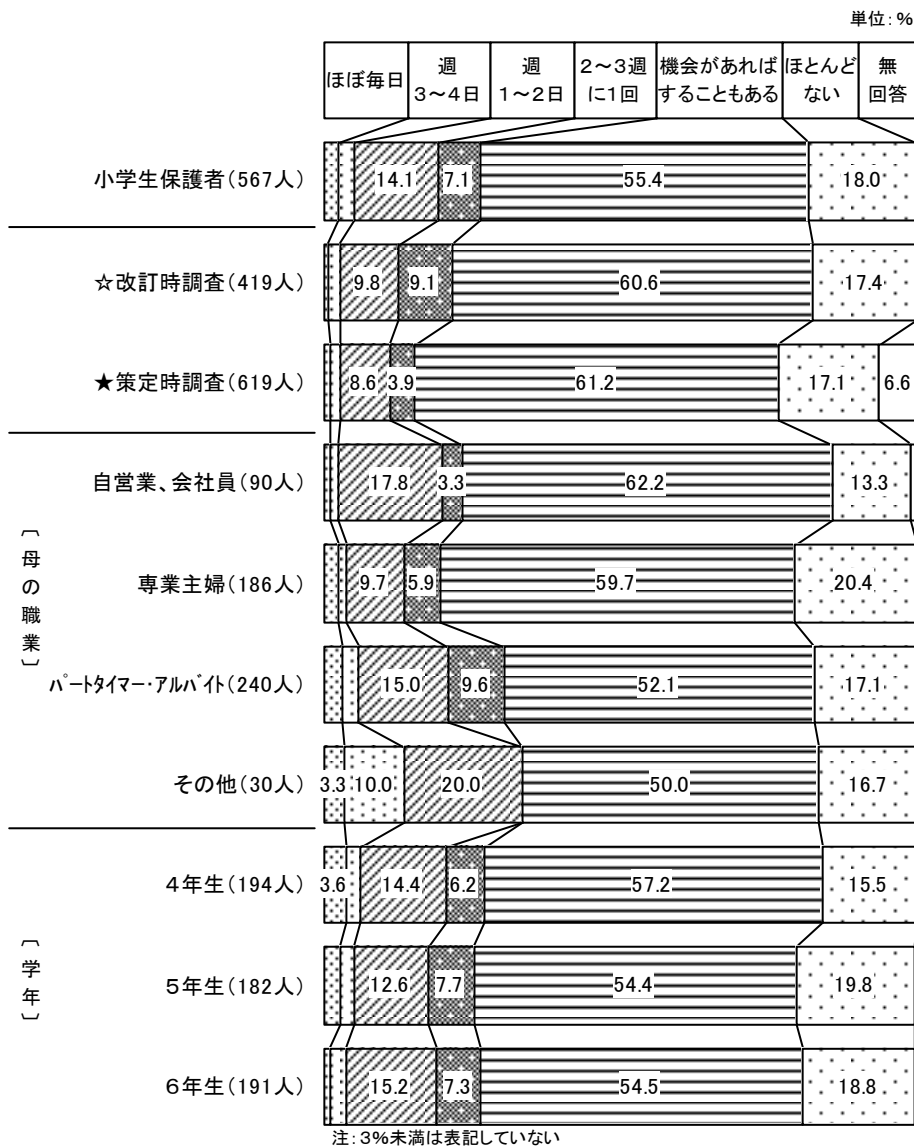
○学年でみると、「ある」は各学年同程度である。

★☆小学生保護者、小学生ともに、策定時、改訂時調査と比較してほとんど差はない。

(5) 子どもと一緒に食事づくり

①子どもと一緒に食事づくりをする頻度

小保問 21 お子さんといっしょに、食事づくりをすることがありますか。(〇は1つだけ)



○小学生保護者が子どもといっしょに食事づくりをする頻度については、「機会があればすることもある」55.4%、「ほとんどない」18.0%、「週1~2日」14.1%などである。「ほぼ毎日」「週3~4日」「週1~2日」「2~3週に1回」を合わせた『食事づくりをする』は26.2%である。

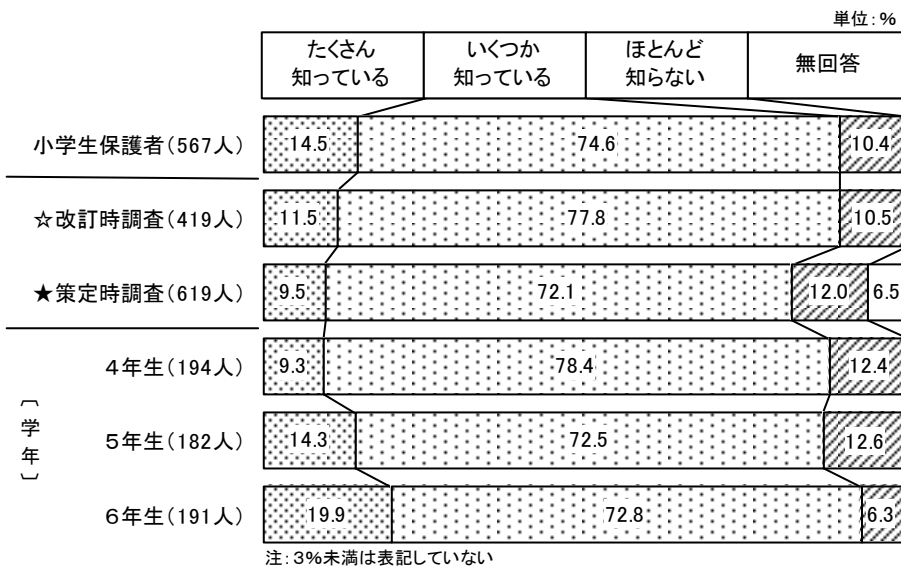
○母の職業でみると、『食事づくりをする』はパートタイマー・アルバイト 30.4%で最も多く、次いで自営業、会社員 23.3%、専業主婦 19.4%などである。

○学年でみると、『食事づくりをする』はどの学年においても26%前後で同程度である。

★☆策定時、改訂時調査と比較すると、『食事づくりをする』は増加傾向にあり、策定時調査より10ポイント以上増加した。

②小学生がつくれる料理の周知状況

小保問 22 あなたは、小学生がつくれるような料理を知っていますか。(○は1つだけ)



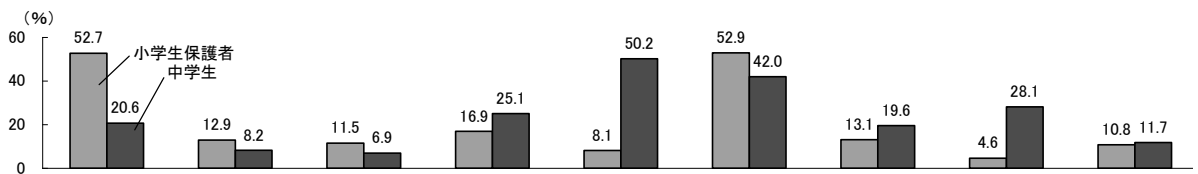
○小学生がつくれる料理を知っているかについては、「いくつか知っている」74.6%、「たくさん知っている」14.5%、「ほとんど知らない」10.4%である。

○学年でみると、「たくさん知っている」は学年とともに増加傾向にある。

★☆策定時、改訂時調査と比較すると「たくさん知っている」は増加傾向にある。

(6) 子どもの歯のために取り組んでいること

小保問 23 ふだん、お子さんの歯や歯肉の健康のために取り組んでいることはありますか。(○はいくつでも)
中 問2 あなたがふだん、歯や歯肉の健康のために取り組んでいることがあれば、○をつけてください。(○はいくつでも)



	全体	学校の健診以外にも、歯科医院などで定期的に歯科健診を受けさせる(受ける)	定期的に歯石をとってもらっている(とってもらっている)	ブラッシング指導を受けさせる(受ける)	糸ようじ、歯間ブラシなど、歯と歯の間を清掃するための用具を使わせる(使う)	日に2回は時間をかけて丁寧に歯みがきをする(する)	フッ素入りの歯みがき剤を使わせる(使う)	間食として甘い食品・飲料を1日3回以上飲食させない(しない)ようにしている	週1回以上鏡で歯や歯肉の状態を観察するよう、うながしている(観察するようにしている)	無回答
●小学生保護者合計	567	299	73	65	96	46	300	74	26	61
☆改訂時調査	419	37.9	10.5	7.2	21.0	10.3	50.4	21.0	-	16.2
★策定時調査	582	32.5	8.2	9.0	14.8	14.1	54.5	23.7	-	17.9
4年生	194	109	26	26	32	20	100	38	14	18
5年生	182	97	26	22	32	12	99	17	7	20
6年生	191	93	21	17	32	14	101	19	5	23
●中学生合計	562	116	46	39	141	282	236	110	158	66
☆改訂時調査	483	20.6	8.2	6.9	25.1	50.2	42.0	19.6	28.1	11.7
★策定時調査	488	21.5	9.1	9.9	35.4	48.7	49.9	25.1	-	12.4
1年生	192	48	15	18	56	105	75	36	71	16
2年生	183	39	12	8	49	88	84	38	47	20
3年生	187	29	19	13	36	89	77	36	40	30
男子	282	57	26	13	64	136	124	50	82	37
女子	277	58	19	25	75	144	110	59	75	28

注: 選択肢中括弧内の言葉は中学生調査の選択肢の文言である

*上段...人数(単位:人)、下段...構成比(単位:%)

八千代市第2次健康まちづくりプラン策定のためのアンケート調査報告書

○小学生保護者が、子どもの歯や歯肉の健康のために取り組んでいることは、「学校の健診以外にも、歯科医院などで定期的に歯科健診を受けさせる」52.7%、「フッ素入りの歯みがき剤を使わせる」52.9%、「糸ようじ、歯間ブラシなど、歯と歯の間を清掃するための用具を使わせる」16.9%などである。

○学年でみると、「学校の健診以外にも、歯科医院などで定期的に歯科健診を受けさせる」「ブラッシング指導を受けさせる」は4年生、5年生で多くみられる。「間食として甘味食品・飲料を1日3回以上飲食させない」は4年生19.6%が多い。

★☆策定時、改訂時調査と比較すると、「学校の検診以外にも、歯科医院などで定期的に歯科健診を受けさせるようにしている」が10ポイント以上増加した。

○中学生が、自分の歯や歯肉の健康のために取り組んでいることは、「日に2回は時間をかけてていねいに歯みがきをする」50.2%、「フッ素入りの歯みがき剤を使う」42.0%、「週1回以上鏡で歯や歯肉の状態を観察する」28.1%などである。

○学年でみると、「学校の健診以外にも、歯科医院などで定期的に歯科健診を受ける」「糸ようじ、歯間ブラシなど、歯と歯の間を清掃するための用具を使う」は1年生、2年生で多くみられる。「日に2回は時間をかけてていねいに歯みがきをする」「週1回以上鏡で歯や歯肉の状態を観察する」は1年生で、「定期的に歯石をとってもらっている」は3年生でそれぞれ多い。

○性別でみると、「フッ素入りの歯みがき剤を使う」は男子が多く、「糸ようじ、歯間ブラシなど、歯と歯の間を清掃するための用具を使う」「日に2回は時間をかけてていねいに歯みがきをする」「間食として甘味食品・飲料を1日3回以上飲食させない」は女子が多い。

★☆策定時、改訂時調査と比較すると、「学校の健診以外にも、歯科医院などで定期的に歯科健診を受けるようにしている」「糸ようじ、歯間ブラシなど、歯と歯の間を清掃するための用具を使う」「日に2回は時間をかけてていねいに歯みがきをする」「フッ素入りの歯みがき剤を使う」は、策定時から改訂時調査にかけて10ポイント以上大幅に増加したものの、改訂時から今回調査にかけては微増または減少している。

(7) 親子の会話

小保問 24 お子さんの両親は、お子さんと会話していますか。(〇は①②に1つずつ)
 (注：お父さん・お母さんのどちらかが回答する場合でも①②の両方にお答えください。)
 小 問 11 あなたは、お父さん、お母さんと話をしていますか。(〇は①②に1つずつ)
 中 問 4 お父さん、お母さんと会話をしていますか。(〇は①②に1つずつ)

単位：%

【父との会話】

	よく話す	ときどき話す	あまり話さない	話さない	父はいない	無回答
●保護者合計(567人)	52.6			26.3	8.5	6.3
☆改訂時調査(419人)	32.5			36.3	12.6	4.5
★策定時調査(619人)	28.9			37.8	13.4	5.5
〔学年〕						
4年生(194人)	52.6			28.9	7.2	7.2
5年生(182人)	50.5			28.6	7.1	4.4
6年生(191人)	54.5			21.5	11.0	7.3
●小学生合計(585人)	57.6			23.4	7.2	9.1
☆改訂時調査(457人)	54.7			27.1	9.6	6.3
★策定時調査(619人)	51.2			30.0	7.8	8.9
〔男子・学年〕						
小学生・男子(289人)	61.2			21.1	6.2	8.3
4年生(98人)	67.3			18.4	4.1	7.1
5年生(90人)	58.9			24.4	6.7	7.8
6年生(101人)	57.4			20.8	7.9	9.9
〔女子・学年〕						
小学生・女子(293人)	54.3			25.9	7.5	9.9
4年生(101人)	60.4			23.8	5.0	7.9
5年生(101人)	52.5			28.7	7.9	9.9
6年生(91人)	49.5			25.3	9.9	12.1
●中学生合計(562人)	42.7			32.4	11.7	3.0
☆改訂時調査(483人)	25.9			39.5	20.7	3.1
★策定時調査(982人)	26.6			34.6	25.0	3.5
〔男子・学年〕						
中学生・男子(282人)	44.0			31.6	12.4	8.5
1年生(95人)	44.2			40.0	7.4	6.3
2年生(94人)	48.9			23.4	17.0	7.4
3年生(93人)	38.7			31.2	12.9	3.2
〔女子・学年〕						
中学生・女子(277人)	41.5			33.6	11.2	3.6
1年生(97人)	49.5			28.9	9.3	4.1
2年生(88人)	34.1			40.9	12.5	10.2
3年生(92人)	40.2			31.5	12.0	5.4

注：3%未満は表記していない

○父との会話について、小学生保護者では「よく話す」52.6%、「ときどき話す」26.3%などである。

「よく話す」「ときどき話す」を合わせた『話す』は78.9%である。

○学年でみると、『話す』は減少傾向にある。

★☆策定時、改訂時調査と比較すると、「よく話す」は今回大幅に増加、『話す』も年々増加している。

○小学生では『話す』81.0%である。性別でみると、『話す』は男子82.3%、女子80.2%である。学年でみると、男子、女子ともに学年とともに『話す』は減少傾向にあり、減少の度合いは男子の方が緩やかである。

★☆策定時、改訂時調査と比較すると、「よく話す」は年々増加している一方、『話す』はほとんど差がない。

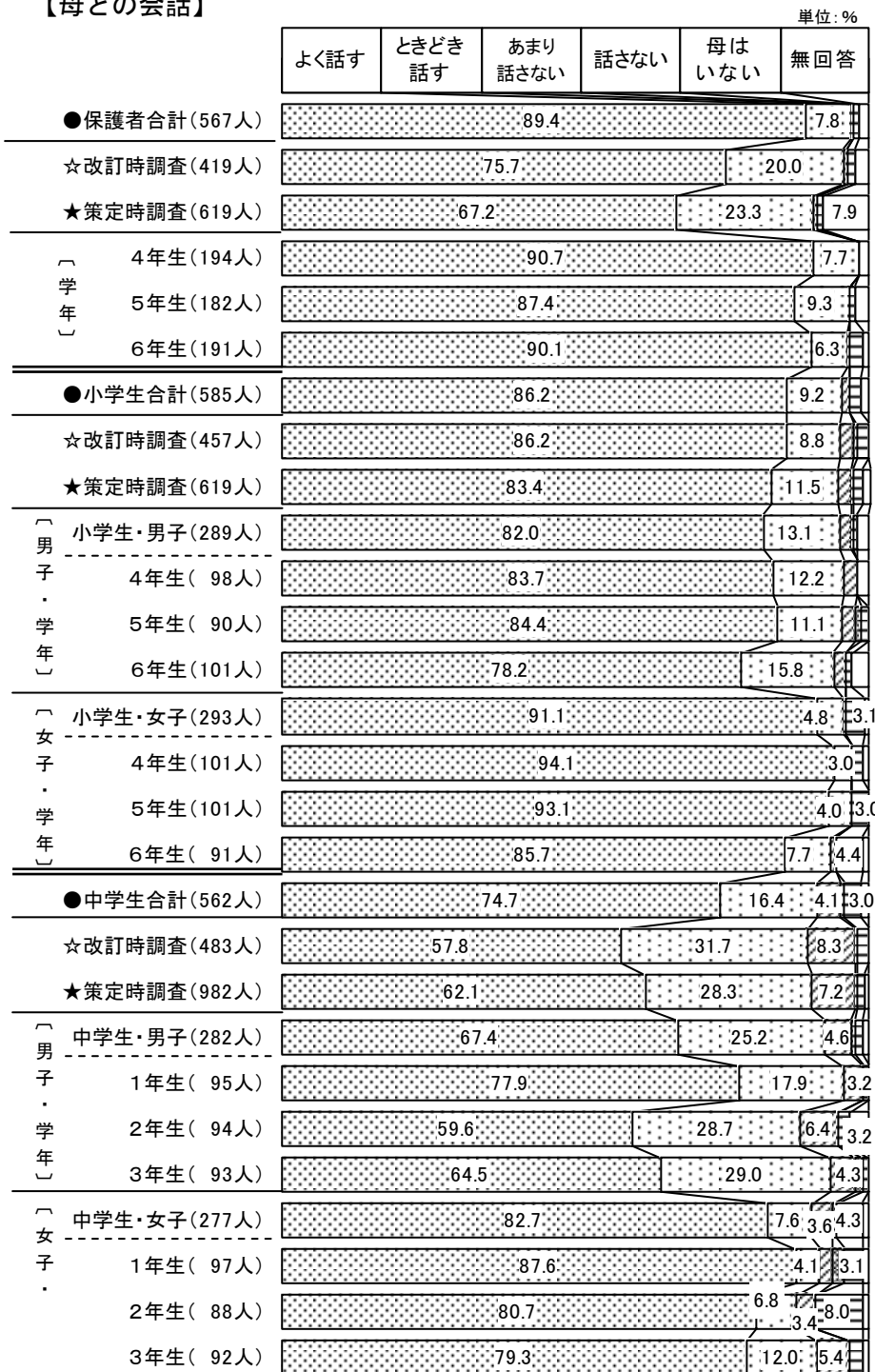
○中学生では、『話す』75.1%である。小学生と比較すると約6ポイント少ない。

○性別でみると、『話す』は男子75.6%、女子75.1%である。

○学年でみると、男子、女子ともに学年とともに『話す』は減少傾向にあり、減少の度合いは女子の方が緩やかである。

★☆策定時、改訂時調査と比較すると、「よく話す」「話す」ともに増加している。

【母との会話】



注:3%未満は表記していない

○母との会話について、小学生保護者では「よく話す」89.4%、「ときどき話す」7.8%などである。

「よく話す」「ときどき話す」を合わせた『話す』は97.2%である。

★☆策定時、改訂時調査と比較すると、「よく話す」『話す』ともに増加している。

○小学生では『話す』95.4%である。

○性別でみると、『話す』は男子95.1%、女子95.9%である。

★☆策定時、改訂時調査と比較すると、『話す』はほとんど差がない。

○中学生では『話す』91.1%である。

○性別でみると、「よく話す」は男子67.4%より女子82.7%が多い。

○学年でみると、『話す』は、男子、女子ともに2年生が少ない。女子では「よく話す」は学年とともに減少傾向にある。

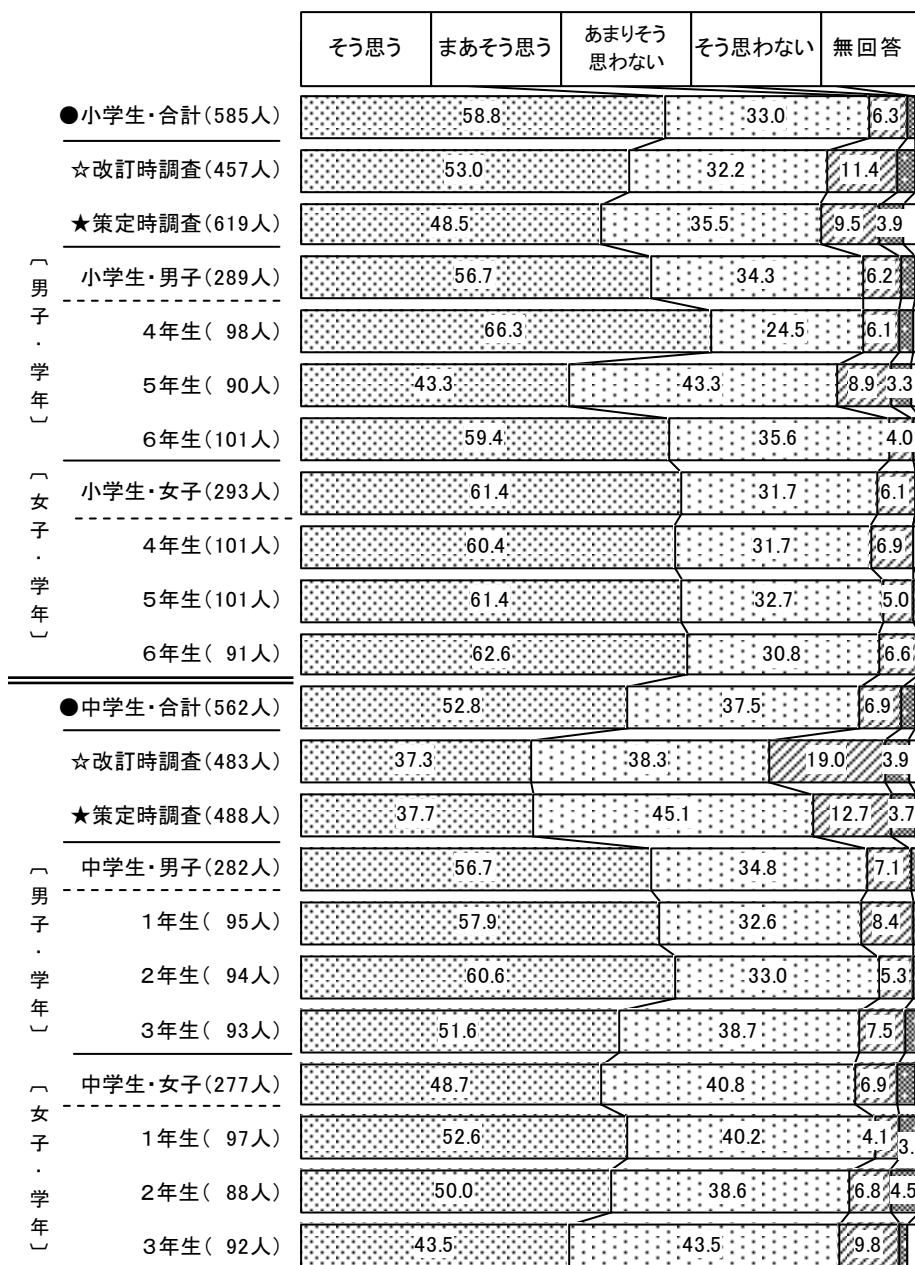
★☆策定時、改訂時調査と比較すると、「よく話す」『話す』ともに増加している。

(8) 自分について感じていること

小 問3 以下のそれぞれの考えのうち、あなたがかんじていることにいちばん近い番号に○をつけて
中 問1 ください。(それぞれについて、あてはまる番号1つだけに○)

【①私は、毎日を元気に楽しく暮らしていると思う】

単位：%



注：3%未満は表記していない

○毎日を元気に楽しく暮らしていると思うかについては、小学生では「そう思う」58.8%、「まあそう思う」33.0%などである。

「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は91.8%である。

○性別でみると、『思う』は男子91.0%、女子93.1%である。

○学年でみると、『思う』は男子では5年生で少なく、女子ではどの学年も同程度である。

★☆策定時、改訂時調査と比較すると、「そう思う」「思う」ともに増加している。

○中学生では、「そう思う」52.8%、「まあそう思う」37.5%などである。

「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は90.3%である。

○性別でみると、『思う』は男子91.5%、女子89.5%である。

○学年でみると、『思う』は男子では2年生が多く、女子では学年とともに減少傾向にある。

★☆策定時、改訂時調査と比較すると、「そう思う」「思う」ともに増加している。

【②私には、将来の夢がある】

		単位: %				
		そう思う	まあそう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	無回答
●小学生・合計(585人)		64.8		21.2	10.1	
☆改訂時調査(457人)		68.7		13.8	9.0	7.2
〔男子・学年〕	小学生・男子(289人)	61.9		22.5	10.0	4.2
	4年生(98人)	63.3		22.4	8.2	3.1
	5年生(90人)	57.8		24.4	11.1	5.6
	6年生(101人)	64.4		20.8	10.9	4.0
	小学生・女子(293人)	68.3		19.5	10.2	
	4年生(101人)	76.2		14.9	5.0	3.0
	5年生(101人)	65.3		22.8	9.9	
	6年生(91人)	62.6		20.9	16.5	
●中学生・合計(562人)		44.8	25.1	21.0	8.7	
☆改訂時調査(483人)		48.2	19.7	17.8	13.7	
〔男子・学年〕	中学生・男子(282人)	42.9	25.5	22.3	9.2	
	1年生(95人)	50.5	25.3	16.8	7.4	
	2年生(94人)	35.1	28.7	26.6	9.6	
	3年生(93人)	43.0	22.6	23.7	10.8	
	中学生・女子(277人)	46.6	24.9	19.9	8.3	
	1年生(97人)	48.5	22.7	20.6	8.2	
	2年生(88人)	46.6	29.5	15.9	8.0	
	3年生(92人)	44.6	22.8	22.8	8.7	

注: 3%未満は表記していない

○将来の夢があるかについては、小学生では「そう思う」64.8%、「まあそう思う」21.2%、「あまりそう思わない」10.1%などである。「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は86.0%である。

○性別でみると、『思う』は男子84.4%、女子87.8%である。

○学年でみると、『思う』は男子では5年生で少なく、女子では学年とともに減少傾向にある。

☆改訂時調査と比較すると、「そう思う」は減少しているものの『思う』は若干増加した。

○中学生では「そう思う」44.8%、「まあそう思う」25.1%、「あまりそう思わない」21.0%などである。

「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は69.9%である。小学生と比較すると15ポイント以上少ない。

○性別でみると、『思う』は男子68.4%、女子71.5%である。

○学年でみると、『思う』は男子では1年生が多く、女子では2年生が多い。

☆改訂時調査と比較すると、「そう思う」は減少しているものの『思う』は若干増加した。

【③私は、自分のことが好きだ】

単位：%

	そう思う	まあそう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	無回答
●小学生・合計(585人)	20.9	42.1	27.2	8.9	
☆改訂時調査(457人)	18.4	40.3	28.9	11.8	
★策定時調査(619人)	24.4	52.8	17.8	4.5	
〔男子・学年〕					
小学生・男子(289人)	22.5	38.1	28.0	10.0	
4年生(98人)	30.6	36.7	22.4	8.2	
5年生(90人)	17.8	41.1	30.0	8.9	
6年生(101人)	18.8	36.6	31.7	12.9	
〔女子・学年〕					
小学生・女子(293人)	19.5	45.7	26.6	7.8	
4年生(101人)	36.6	39.6	13.9	8.9	
5年生(101人)	10.9	43.6	35.6	9.9	
6年生(91人)	9.9	54.9	30.8	4.4	
●中学生・合計(562人)	10.3	34.3	36.7	17.6	
☆改訂時調査(483人)	5.2	25.1	48.0	21.5	
★策定時調査(488人)	9.6	43.0	34.8	11.7	
〔男子・学年〕					
中学生・男子(282人)	14.2	37.6	33.7	13.8	
1年生(95人)	10.5	44.2	35.8	9.5	
2年生(94人)	14.9	35.1	33.0	14.9	
3年生(93人)	17.2	33.3	32.3	17.2	
〔女子・学年〕					
中学生・女子(277人)	5.8	31.4	40.1	21.7	
1年生(97人)	6.2	38.1	37.1	17.5	
2年生(88人)	9.1	27.3	35.2	28.4	
3年生(92人)	1.1	28.3	47.8	19.6	

注：3%未満は表記していない

○自分のことが好きかについては、小学生では「まあそう思う」42.1%、「あまりそう思わない」27.2%、「そう思う」20.9%などである。

「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は63.0%、「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた『思わない』は36.1%である。

○性別でみると、『思う』は男子60.6%、女子65.2%である。

○学年でみると、『思う』は男子では学年とともに減少傾向にあり、女子では5年生が少ない一方、「そう思う」は学年とともに減少傾向にある。

★☆策定時、改訂時調査と比較すると、『思う』は策定時が最も多いものの、改訂時より増加した。

○中学生では「あまりそう思わない」36.7%、「まあそう思う」34.3%、「そう思わない」17.6%などである。

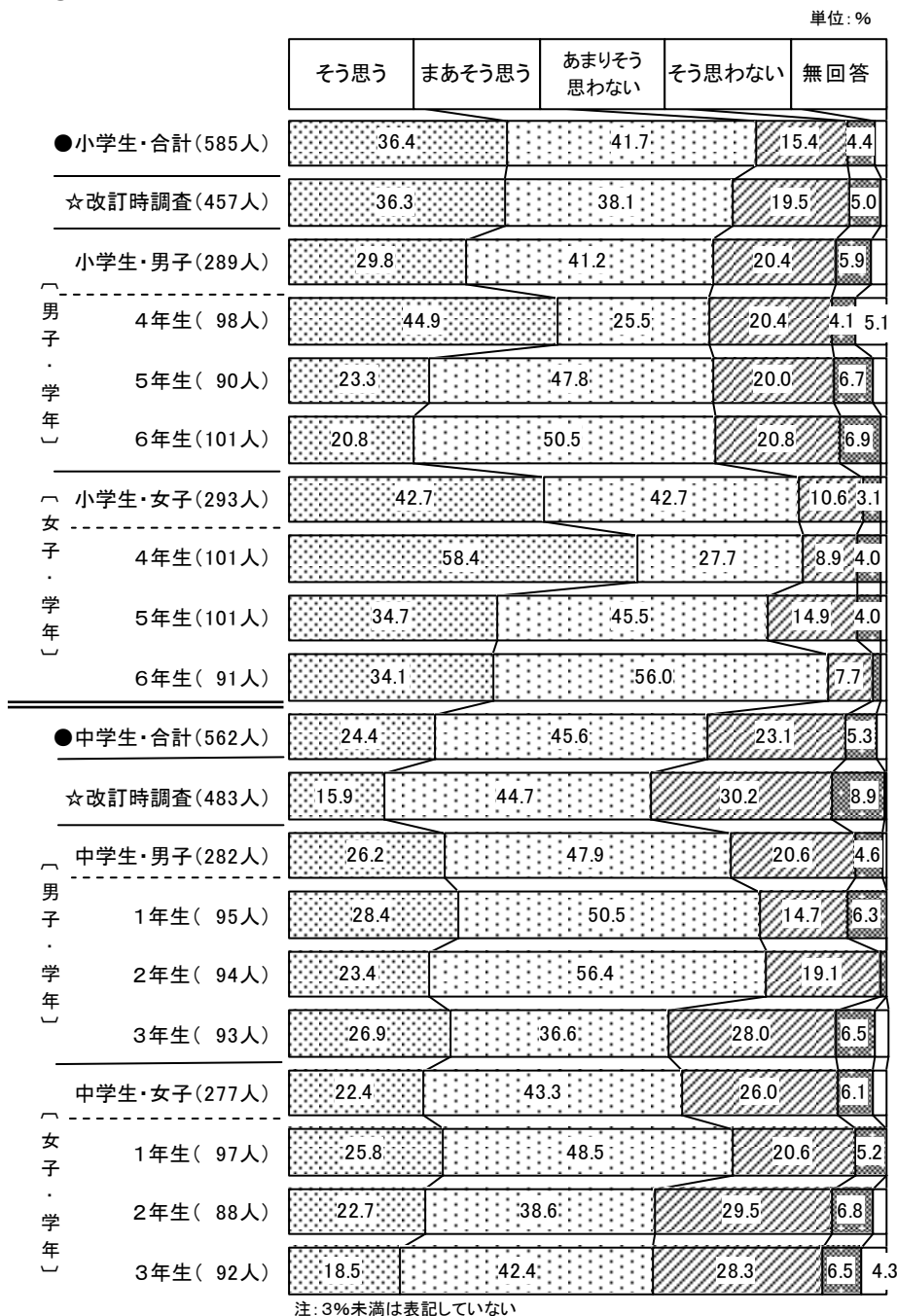
「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は44.6%、「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた『思わない』は54.3%と『思わない』が『思う』より多い。小学生と比較すると、『思う』は18ポイント減少し、『思わない』が18ポイント増加した。

○性別でみると、『思う』は男子51.8%が、女子37.2%より10ポイント以上多い。

○学年でみると、男子では『思う』は学年とともに減少傾向にある一方「そう思う」は増加傾向にある。女子では『思う』は学年とともに減少傾向にあり、「そう思う」は2年生が多い。

★☆策定時、改訂時調査と比較すると、『思う』は策定時が最も多いものの、改訂時より増加した。

【④私は、やればできると思う】



○やればできると思うかについては、小学生では「まあそう思う」41.7%、「そう思う」36.4%、「あまりそう思わない」15.4%などである。「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は78.1%、「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた『思わない』は19.8%である。

○性別でみると、『思う』は男子71.0%より、女子85.4%が約15ポイント多い。

○学年でみると、男子では「そう思う」は学年とともに減少傾向にあるが、『思う』はその学年でも同程度である。女子では「そう思う」は学年とともに減少傾向にあるが、『思う』は6年生90.1%で最も多く、5年生80.2%で最も少なく、10ポイントの開きがある。

☆改訂時調査と比較すると、『思う』は若干増加した。

○中学生では「まあそう思う」45.6%、「そう思う」24.4%、「あまりそう思わない」23.1%などである。

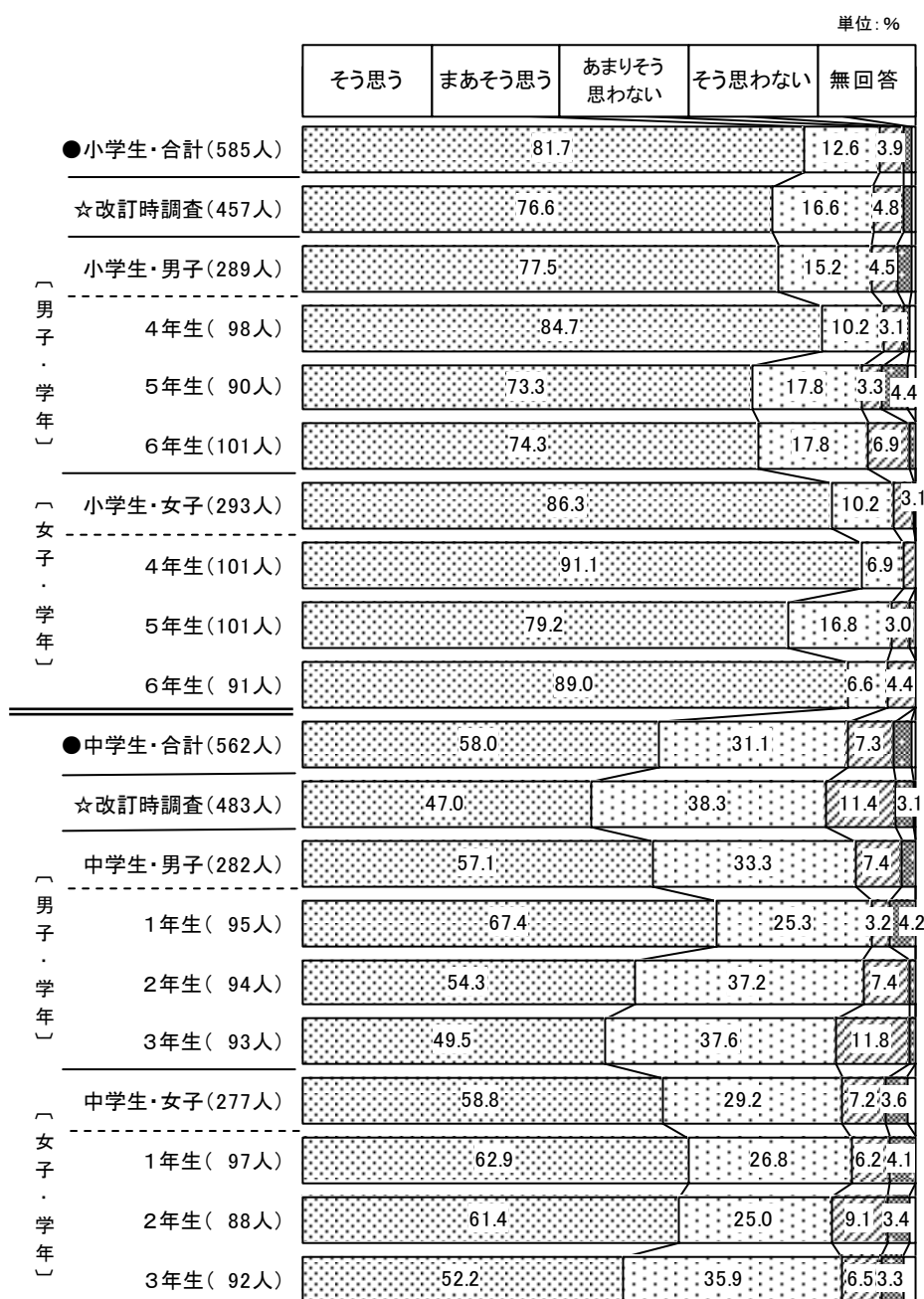
「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は70.0%、「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた『思わない』は28.4%である。小学生と比較すると、『思う』は8ポイント減少、『思わない』は8ポイント増加した。

○性別でみると、『思う』は男子74.1%が、女子65.7%より8ポイント多い。

○学年でみると、『思う』は男子では3年生が少なく、女子では1年生が多い。

☆改訂時調査と比較すると、「そう思う」『思う』ともに増加した。

【⑤私のことを大切にしてくれる大人（家族・先生など）がいる】



注：3%未満は表記していない

○私のことを大切にしてくれる大人がいるかについては、小学生では「そう思う」81.7%、「まあそう思う」12.6%などである。

「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は94.3%である。

○性別でみると、『思う』は男子92.7%、女子96.5%である。「そう思う」は女子86.3%が男子77.5%より多い。

○学年でみると、「そう思う」は男子では4年生が多く、女子では5年生が少ない。

☆改訂時調査と比較すると、「そう思う」は増加した。

○中学生では「そう思う」58.0%、「まあそう思う」31.1%などである。

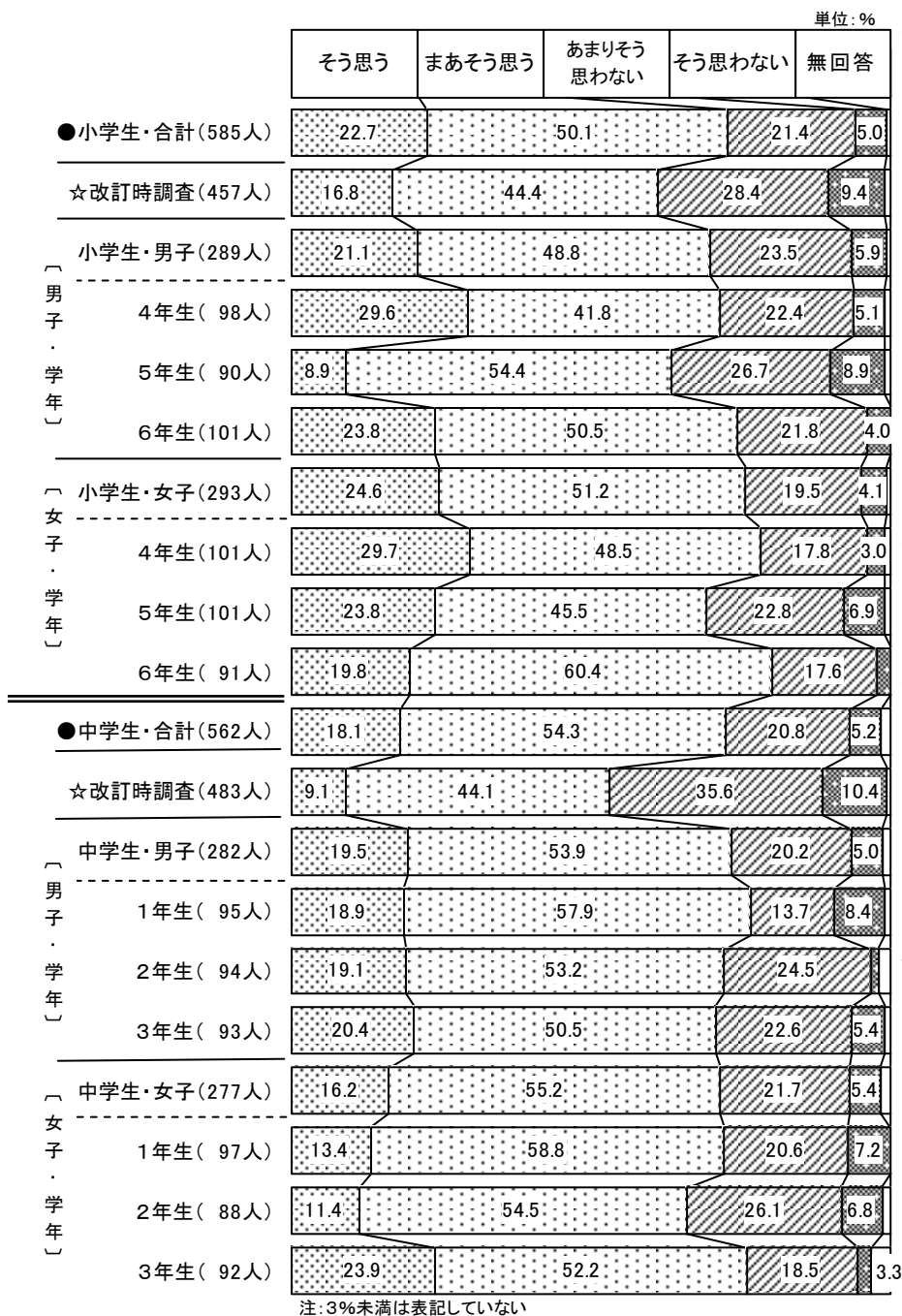
「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は89.1%である。小学生と比較すると『思う』は5ポイント減少、「そう思う」は20ポイント以上減少した。

○性別でみると、『思う』は男子90.4%、女子88.0%である。

○学年でみると、男子では『思う』『そう思う』どちらも学年とともに減少傾向にある一方、女子では「そう思う」は学年とともに減少傾向にあるが、『思う』は2年生が少ない。

☆改訂時調査と比較すると、「そう思う」は増加した。

【⑥私は、友だちに信頼されていると思う】



○友だちに信頼されていると思うかについては、小学生では「まあそう思う」50.1%、「そう思う」22.7%、「あまりそう思わない」21.4%などである。

「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は72.8%、「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた『思わない』は26.4%である。

○性別でみると、『思う』は男子69.9%より、女子75.8%が多い。

○学年でみると、『思う』は男子、女子ともに5年生が少ない。「そう思う」は男子では5年生が極端に少なく、女子では学年とともに減少傾向にある。

☆改訂時調査と比較すると、「そう思う」「思う」とともに増加した。

○中学生では「まあそう思う」54.3%、「あまりそう思わない」20.8%、「そう思う」18.1%などである。

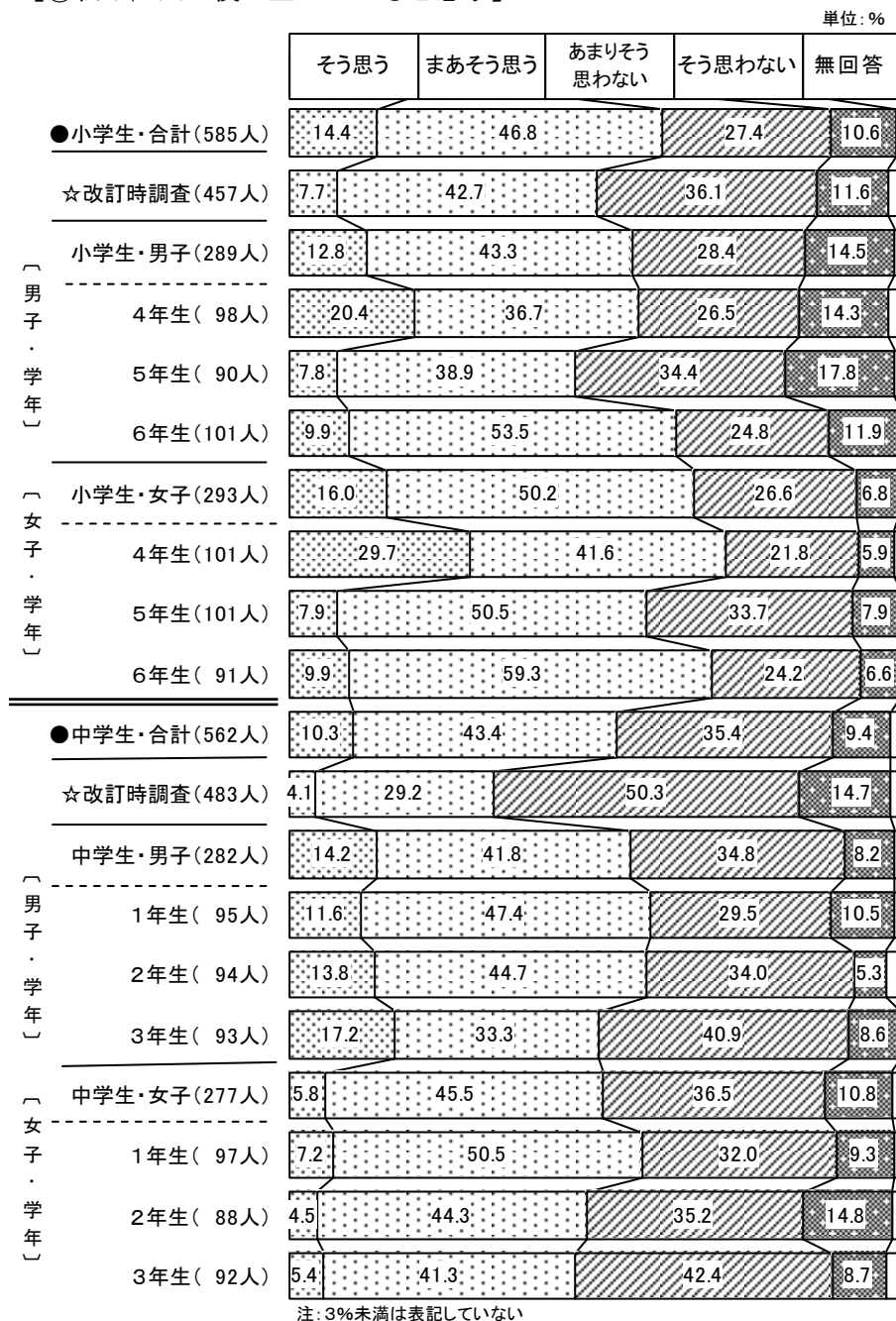
「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は72.4%、「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた『思わない』は26.0%である。

○性別でみると、『思う』は、男子73.4%、女子71.4%である。

○学年でみると、『思う』は男子では学年とともに減少傾向にあるが、女子では3年生が多い。

☆改訂時調査と比較すると、「そう思う」「思う」とともに大幅に増加した。

【⑦私は、人の役に立っていると思う】



○人の役に立っていると思うかについては、小学生では「まあそう思う」46.8%、「あまりそう思わない」27.4%、「そう思う」14.4%などである。「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は61.2%、「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた『思わない』は38.0%である。

○性別でみると、『思う』は男子56.1%より、女子66.2%が10ポイント多い。

○学年でみると、『思う』は男子、女子どちらも5年生が少ない。「そう思う」は男子、女子どちらも4年生が多い。

☆改訂時調査と比較すると、「そう思う」「思う」とともに増加した。

○中学生では「まあそう思う」43.4%、「あまりそう思わない」35.4%などである。

「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は53.7%、「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた『思わない』は44.8%である。

○性別でみると、『思う』は男子56.0%、女子51.3%である。「そう思う」は男子14.2%が女子5.8%より倍以上多い。

○学年でみると、『思う』は男子、女子どちらも学年とともに減少傾向にある一方、男子では「そう思う」は学年とともに増加傾向にある。

☆改訂時調査と比較すると、「そう思う」は増加、『思う』も大幅に増加した。

(9) 食に関する興味

小 問4 あなたは、次のことにきょうみがありますか。
 中 問6 (それぞれについて、あてはまる番号1つだけに○)

【小学生】

単位：%

		興味がある	興味がない	無回答
①料理をすること	小学生(585人)	75.7		23.2
	☆改訂時調査(457人)	71.6		27.8
	★策定時調査(619人)	69.8		28.3
	男子(289人)	59.9		39.1
	女子(293人)	91.5		7.8
	4年生(201人)	74.6		23.4
	5年生(191人)	77.5		22.0
	6年生(193人)	75.1		24.4
	②からだによい食べ物や栄養バランスの良い食事をとること	小学生(585人)	68.0	
☆改訂時調査(457人)		56.0		42.9
★策定時調査(619人)		47.5		49.6
男子(289人)		64.7		34.6
女子(293人)		71.3		28
4年生(201人)		70.1		27.9
5年生(191人)		67.5		31.9
6年生(193人)		66.3		33.7
③米、野菜づくりや酪農などの農業を体験すること		小学生(585人)	64.3	
	☆改訂時調査(457人)	59.7		39.2
	★策定時調査(619人)	64.0		33.6
	男子(289人)	56.4		42.9
	女子(293人)	72.0		27.3
	4年生(201人)	64.7		33.3
	5年生(191人)	67.0		32.5
	6年生(193人)	61.1		38.9

注：3%未満は表記していない

○興味があることは、小学生では「①料理をすること」75.7%が最も多く、次いで「②からだによい食べ物や栄養バランスの良い食事をとること」68.0%、「③米、野菜づくりや酪農などの農業を体験すること」64.3%で、いずれも6割を超えて多い。

○興味があることを学年で見ると、①料理をすることは、5年生77.5%が多い。②からだによい食べ物は4年生70.1%が多く、学年とともに減少傾向にある。③農業体験は5年生67.0%が多い。

○興味があることを性別で見ると、①②③いずれも女子が男子を上回るが、①料理をすることは30ポイント以上と大幅に差があり、②からだによい食べ物は6.6ポイントと差が少ない。

【中学生】

単位：%

		興味がある	興味がない	無回答
①料理をすること	中学生(562人)	70.6	26.3	3.1
	☆改訂時調査(483人)	64.8	35.0	
	★策定時調査(488人)	63.9	35.0	
	男子(282人)	56.0	40.1	3.9
	女子(277人)	85.6	12.3	
	1年生(192人)	72.4	23.4	4.2
	2年生(183人)	71.6	24.6	3.8
	3年生(187人)	67.9	31.0	
	②からだによい食べ物や栄養バランスの良い食事をとること	中学生(562人)	58.7	37.0
☆改訂時調査(483人)		50.9	48.4	
★策定時調査(488人)		44.3	54.5	
男子(282人)		52.8	42.9	4.3
女子(277人)		64.3	31.4	4.3
1年生(192人)		62.5	33.3	4.2
2年生(183人)		55.7	37.2	7.1
3年生(187人)		57.8	40.6	
③米、野菜づくりや酪農などの農業を体験すること		中学生(562人)	39.9	55.5
	☆改訂時調査(483人)	38.3	60.9	
	★策定時調査(488人)	42.4	57.2	
	男子(282人)	39.7	55.0	5.3
	女子(277人)	39.7	56.3	4.0
	1年生(192人)	48.4	46.4	5.2
	2年生(183人)	33.9	59.6	6.5
	3年生(187人)	36.9	61.0	

注：3%未満は表記していない

○中学生では「①料理をすること」70.6%が最も多く、次いで「②からだによい食べ物や栄養バランスの良い食事をとること」58.7%、「③米、野菜づくりや酪農などの農業を体験すること」39.9%である。②からだによい食べ物、③農業体験は、小学生と比較すると減少している。

○興味があることを学年で見ると、①は学年とともに減少傾向にある。③農業体験は「興味がある」は2年生33.9%、3年生36.9%と4割を切って少ない。

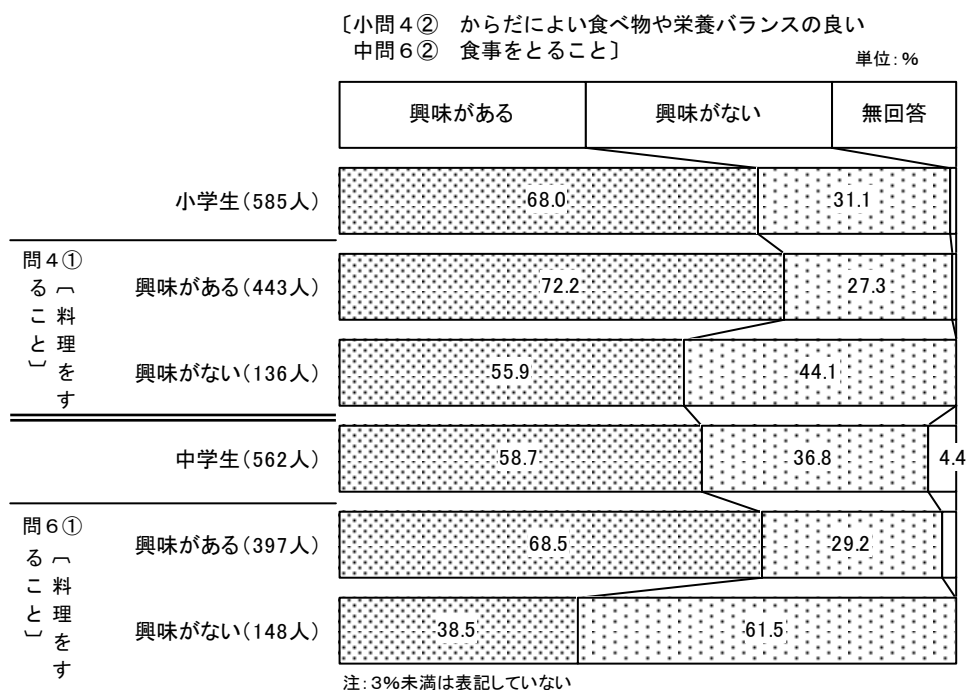
○興味があることを性別で見ると、①②は女子が男子を上回るが、③農業体験は同じである。

八千代市第2次健康まちづくりプラン策定のためのアンケート調査報告書

*上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

		全体	料理(おかし やおかずな ど)をするこ と	からだによい 食べ物や栄養 バランスの良 い食事をとる こと	米, 野菜づく りや酪農など の農業を体験 すること	無回答
問22 「小学生がつ くれる料理を 知っているか」	小学生保護者	554 100.0	424 76.5	381 68.8	359 64.8	38 6.9
	たくさん知っている	81 100.0	62 76.5	58 71.6	57 70.4	2 2.5
	いくつか知っている	411 100.0	318 77.4	284 69.1	262 63.7	28 6.8
	ほとんど知らない	59 100.0	41 69.5	37 62.7	38 64.4	8 13.6

○小学生保護者において、小学生がつくれる料理を知っているかとの関連をみると、「興味がある」は、保護者が「たくさん知っている」ほど割合が多い傾向にある。



○①料理をすることと、②からだによい食べ物や栄養バランスの良い食事をとることの関連でみると、①料理をすることに興味がある人は興味がない人より、小学生、中学生ともに②からだによい食べ物にも興味がある人が多い。その割合は、小学生が中学生より多い。

(10) 携帯電話の所持状況

小 問7 あなたは、携帯電話を持っていますか。(○は1つだけ)
中 問3

単位: %

		はい	いいえ	無回答
●小学生・合計(585人)		26.8	72.8	
〔小学生・男子(289人)〕	4年生(98人)	19.7	79.9	
	5年生(90人)	17.8	82.2	
	6年生(101人)	25.7	74.3	
〔小学生・女子(293人)〕	4年生(101人)	33.8	66.2	
	5年生(101人)	23.8	76.2	
	6年生(91人)	34.7	65.3	
●中学生・合計(562人)		71.5	27.9	
〔中学生・男子(282人)〕	1年生(95人)	66.0	34.0	
	2年生(94人)	55.8	44.2	
	3年生(93人)	63.8	36.2	
〔中学生・女子(277人)〕	1年生(97人)	78.5	21.5	
	2年生(88人)	77.6	21.7	
	3年生(92人)	63.9	35.1	
〔中学生・女子(277人)〕	1年生(97人)	63.9	35.1	
	2年生(88人)	85.2	14.8	
	3年生(92人)	84.8	14.1	

注: 3%未満は表記していない

○携帯電話の所持状況は、小学生では持っていない72.8%, 持っている26.8%である。

○性別で見ると、持っているは男子19.7%より女子33.8%が10ポイント以上多い。

○学年で見ると、男子、女子ともに学年とともに持っている割合は増加傾向にある。

○中学生では持っている71.5%, 持っていない27.9%である。

○性別で見ると、持っているは男子66.0%より女子77.6%が10ポイント以上多い。

○学年で見ると、男子、女子ともに学年とともに持っている割合は増加傾向にある。2年生、3年生の女子はともに約85%である。

〔問10 自身が高校生になった時に性的接触をもつこと〕

単位: %

		『かまわない』		『よくない』		わからない	無回答
		かまわないと思う	どちらかといえばかまわない	どちらかといえばよくない	よくないと思う		
〔持っている(152人)〕	中学3年生(187人)	18.7	18.2	11.8	14.4	36.4	
	持っている(152人)	21.7	19.1	12.5	13.8	32.9	
	持っていない(33人)	6.1	15.2	9.1	18.2	51.5	

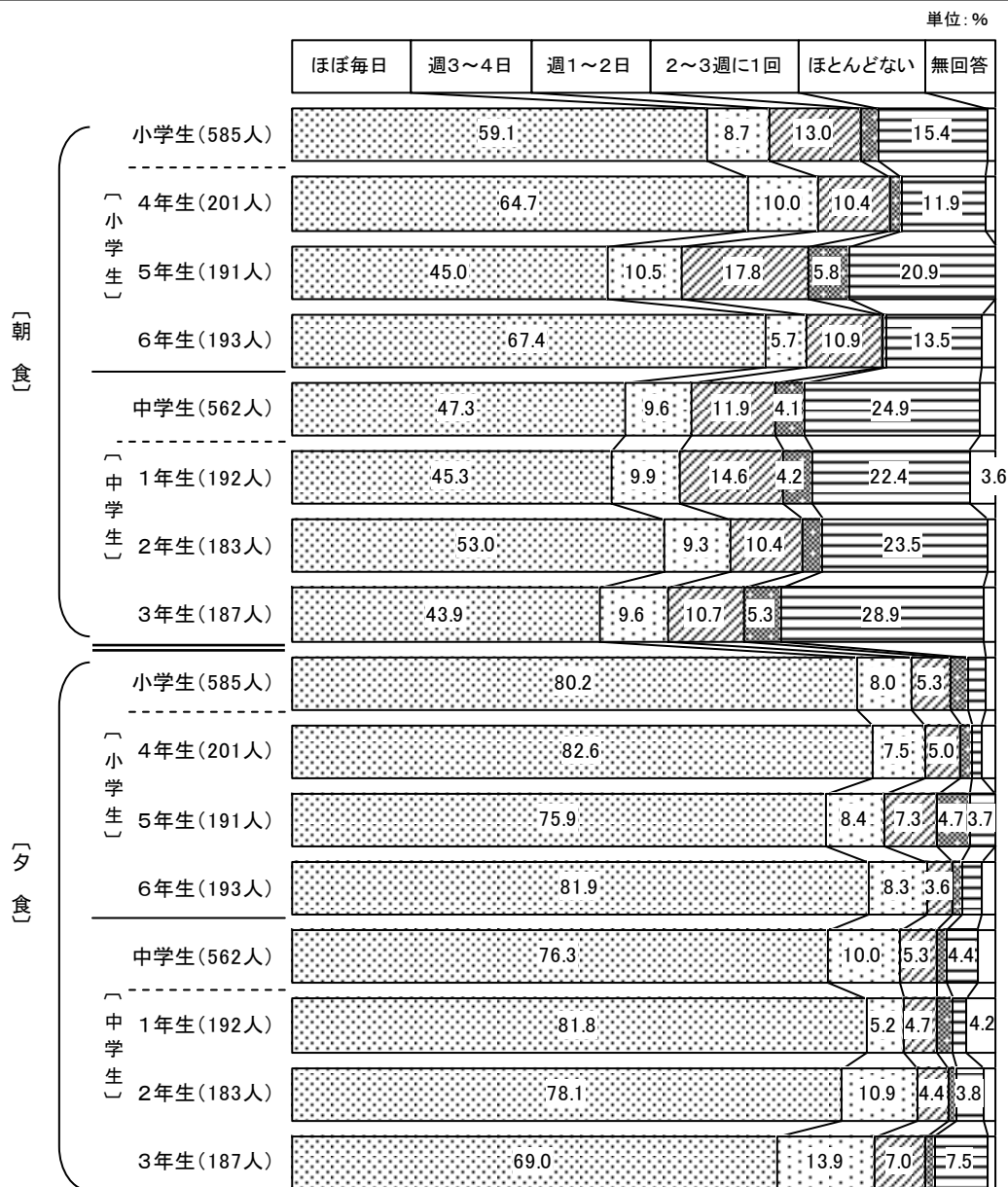
注: 3%未満は表記していない

○中学3年生において、自身が高校生になった時に性的接触をもつこととの関連で見ると、携帯電話を持っている人の方が持っていない人より『かまわない』とする割合が多く、約20ポイントの差がある。一方、『よくない』は同程度である。

(11) 家族と一緒に食事

①家族と一緒に食事の頻度

小 問9 家族といっしょに食べる回数をそれぞれに教えてください。(〇は①②それぞれに1つずつ)
中 問7



注: 3%未満は表記していない

- 朝食を家族と一緒に食べる回数は、「ほぼ毎日」は、小学生では59.1%、中学生では47.3%と、小学生が中学生より10ポイント以上多い。
- 「ほぼ毎日」について学年で見ると、小学生では6年生67.4%、4年生64.7%が多く、中学生では2年生53.0%が多い。
- 夕食を家族と一緒に食べる回数は、「ほぼ毎日」は、小学生では80.2%で、朝食と比較すると20ポイント以上多い。中学生では76.3%で、朝食と比較すると約30ポイント多い。
- 「ほぼ毎日」について学年で見ると、小学生では4年生82.6%、6年生81.9%で8割を超えて多く、中学生では3年生69.0%で少ない。

2 母子保健に関する調査

〔問 11① 父と会話をするか〕

単位：%

		父と『話す』	父と『話さない』	父はいない	無回答
小学生(585人)		81.0		8.5	9.1
ほぼ毎日(346人)		82.4		6.6	10.7
〔家族と一緒に食べる回数〕	〔朝食〕 週3～4日(51人)	84.3		9.8	5.9
	週1～2日(76人)	88.2		5.3	6.6
	2～3週に1回(15人)	60.0		40.0	
	ほとんどない(90人)	77.8		13.3	8.9
	ほぼ毎日(469人)	82.7		7.0	10.0
〔夕食〕	週3～4日(47人)	85.1		6.4	8.5
	週1～2日(31人)	80.6		12.9	6.5
	2～3週に1回(15人)	60.0		40.0	
	ほとんどない(15人)	73.3			26.7

注：3%未満は表記していない

〔問 11② 母と会話をするか〕

単位：%

		母と『話す』	母と『話さない』	母はいない	無回答
小学生(585人)		95.4			
ほぼ毎日(346人)		96.8			
〔家族と一緒に食べる回数〕	〔朝食〕 週3～4日(51人)	98.0			
	週1～2日(76人)	97.4			
	2～3週に1回(15人)	100.0			
	ほとんどない(90人)	93.3			3.3
	ほぼ毎日(469人)	97.2			
〔夕食〕	週3～4日(47人)	95.7			
	週1～2日(31人)	96.8			3.2
	2～3週に1回(15人)	80.0		13.3	6.7
	ほとんどない(15人)	93.3			6.7

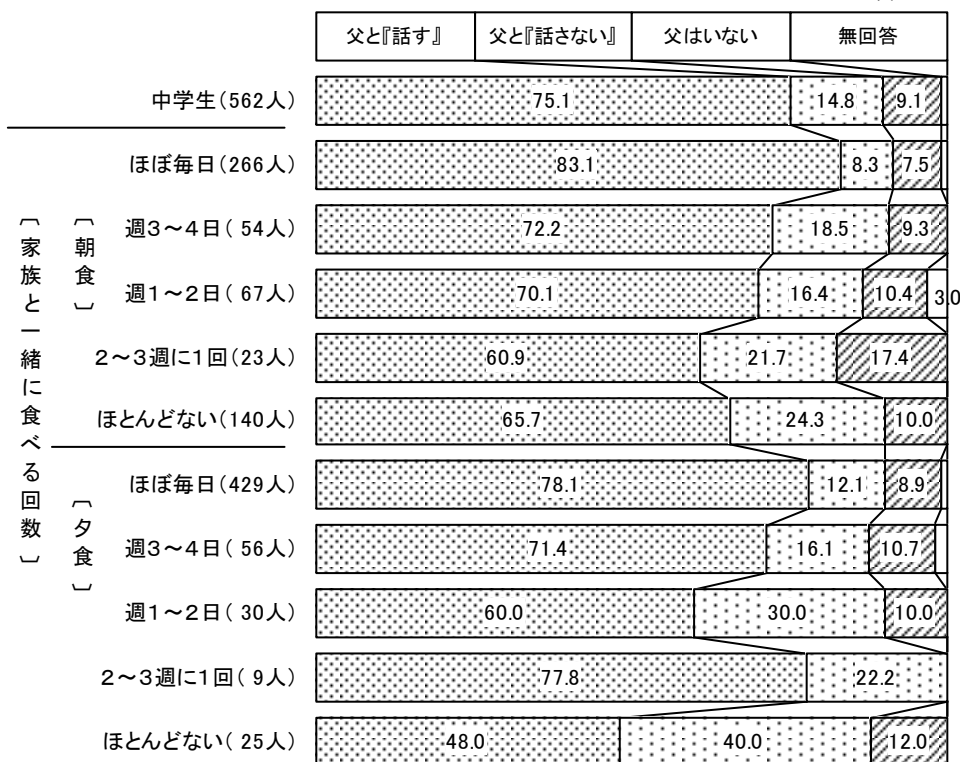
注：3%未満は表記していない

○小学生において、父母との会話について、食事を家族と一緒に食べる回数別にみると、父と『話す』は、朝食夕食ともに週1日以上一緒に食べる人で8割と多い。一方、母と『話す』は、一緒に食べる各回数で同程度である。

八千代市第2次健康まちづくりプラン策定のためのアンケート調査報告書

〔問4① 父と会話をするか〕

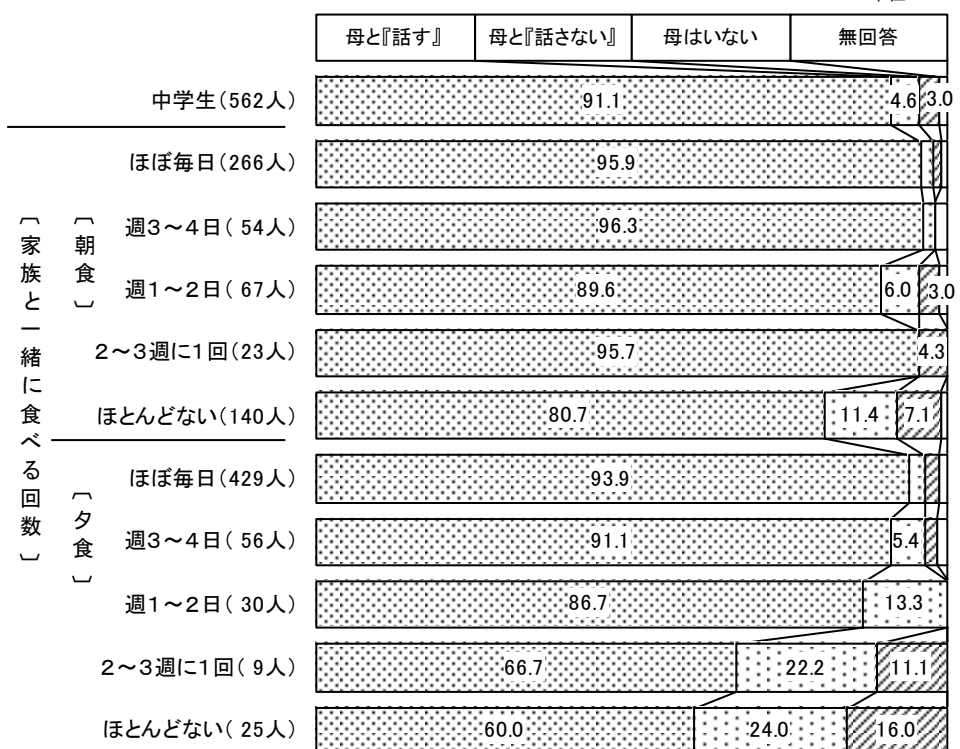
単位：%



注：3%未満は表記していない

〔問4② 母と会話をするか〕

単位：%

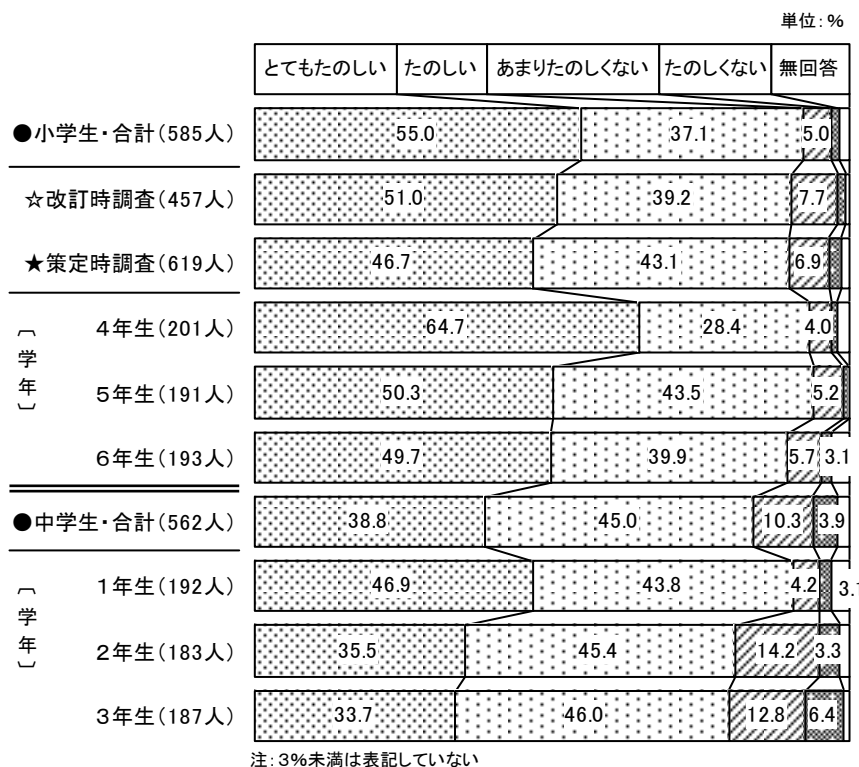


注：3%未満は表記していない

○中学生において、父母との会話について、食事を家族と一緒に食べる回数別にみると、父と『話す』、母と『話す』どちらも、朝食夕食ともに一緒に食べる回数が多いほど割合は多い傾向にある。

②家族と一緒に食事は楽しいか

小 問 10 あなたは、家族といっしょにご飯を食べるのは、たのしいですか。(○は1つだけ)
中 問 8



○家族と一緒にご飯を食べることについて、「とてもたのしい」「たのしい」を合わせた『楽しい』は92.1%である。

○学年でみると、「とてもたのしい」は学年とともに減少傾向にある。

★☆策定時、改訂時調査と比較すると、「とてもたのしい」は増加傾向にある。

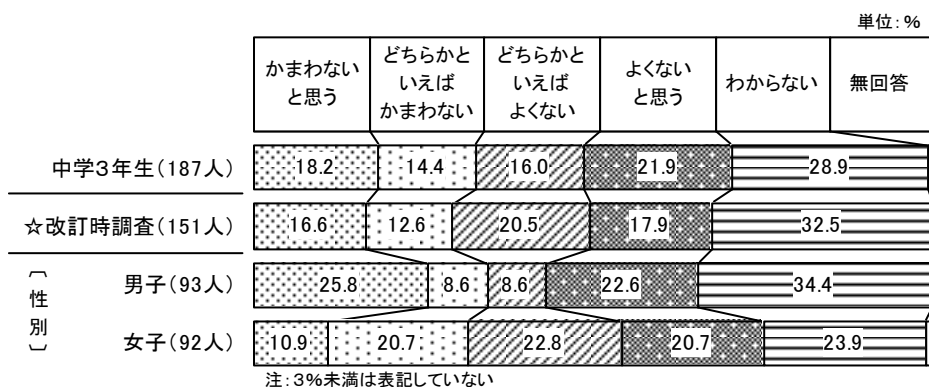
○中学生では『楽しい』は83.8%である。

○学年でみると、「とてもたのしい」「楽しい」ともに学年とともに減少傾向にある。

(12) 中学生の性意識

①中学生が性的接触をもつことについて

中 問 9 あなたは、中学生が性的接触をもつことをどう思いますか。(○は1つだけ)
※中学3年生のみ



○中学3年生に、中学生が性的接触をもつことをどう思うかたずねたところ、「わからない」28.9%、「よくないと思う」21.9%、「かまわないと思う」18.2%などである。

○男子と女子を比較すると、男子は女子より「かまわないと思う」が約15ポイント、「わからない」が約10ポイントそれぞれ多い。女子は男子より「どちらかといえばよくない」が14ポイント、「どちらかといえばかまわない」が12ポイントそれぞれ多い。

☆改訂時調査と比較すると、「かまわないと思う」「どちらかといえばかまわない」を合わせた『かまわない』は3.4ポイント増加した。

②自身が高校生になった時に性的接触をもつことについて

中 問 10 高校生になったとき(中学卒業後),あなた自身が性的接触を持つことをどう思いますか。
※中学3年生のみ (〇は1つだけ)

単位: %

	かまわない と思う	どちらか といえ ばかま わない	どちらか といえ ばよ くない	よ くない と思 う	わ から ない	無 回 答
中学3年生(187人)	18.7	18.2	11.8	14.4	36.4	
☆改訂時調査(151人)	20.5	18.5	10.6	12.6	37.7	
〔性別〕 男子(93人)	22.6	9.7	14.0	19.4	34.4	
女子(92人)	14.1	27.2	9.8	9.8	38.0	

注: 3%未満は表記していない

○中学3年生に、高校生になったとき(中学卒業後)自分が性的接触をもつことをどう思うかたずねたところ、「わからない」36.4%が最も多く、次いで「かまわないと思う」18.7%、「どちらかといえばかまわない」18.2%などである。

○男子と女子を比較すると、男子は「よくないと思う」が9.6ポイント、「かまわないと思う」が8.5ポイント女子より多く、女子は「どちらかといえばかまわない」が15ポイント以上男子より多い。

☆改訂時調査と比較すると、「かまわないと思う」「どちらかといえばかまわない」を合わせた『かまわない』は微減、「どちらかといえばよくない」「よくないと思う」を合わせた『よくない』は微増した。

◆問9と問10において、「かまわないと思う」「どちらかといえばかまわない」を合わせた『かまわない』と、「どちらかといえばよくない」「よくないと思う」を合わせた『よくない』の割合は、下記のようになる。

単位: %

	『かまわない』	『よくない』	わからない	無回答
①中学生が性的接触をもつこと	32.6	37.9	28.9	
②自身が高校生になった時に性的接触をもつこと	36.9	26.2	36.4	
a. 中学生が… 男子(93人)	34.4	31.2	34.4	
b. 自身が高校生に… 男子(93人)	32.3	33.4	34.4	
a. 中学生が… 女子(92人)	31.6	43.5	23.9	
b. 自身が高校生に… 女子(92人)	41.3	19.6	38.0	

注: 3%未満は表記していない

○a. 中学生が性的接触をもつことと、b. 高校生になって自分が性的接触をもつことについて比較すると、bがaより増加したものは『かまわない』4.3ポイント、「わからない」7.5ポイントである。

○性別でみると、男子ではbがaより増加したものは『よくない』である。女子ではbがaより増加したものは『かまわない』9.7ポイント、『わからない』14.1ポイントである。

③避妊や感染症防止についての知識

中 問 11 次のことは正しいと思いますか、正しくないと思いますか。(それぞれについて、あてはまる番号1つだけに○)注：性感染症（性病）とは性的接触でうつる病気です。

単位：%

中学3年生 (187人)		正しい	正しくない	正しいか正しくないかわからない	言葉の意味がわからない	無回答
①ピルは、妊娠をふせぐ薬である		32.1	7.5	25.7	34.2	
	男子(93人)	24.7	5.4	31.2	38.7	
	女子(92人)	39.1	8.7	20.7	30.4	
②ピルは、エイズや性感染症（性病）の予防になる		9.1	20.9	34.8	34.8	
	男子(93人)	14.0	14.0	33.3	38.7	
	女子(92人)	4.3	26.1	37.0	31.5	
③コンドームを使うことは、性感染症（性病）やエイズの予防になる		37.4	9.1	34.2	18.7	
	男子(93人)	39.8	5.4	35.5	19.4	
	女子(92人)	34.8	12.0	33.7	18.5	
④エイズウイルスに感染しても、検査をしてみないと自分では感染しているかどうかわからない		40.1	3.7	33.2	21.4	
	男子(93人)	38.7	3.2	34.4	22.6	
	女子(92人)	40.2	4.3	32.6	20.7	
⑤性感染症（性病）にかかったら、かゆみや痛みなどがでるので自分でわかる		13.4	11.8	46.5	27.8	
	男子(93人)	11.8	10.8	45.2	32.3	
	女子(92人)	14.1	13.0	47.8	23.9	
⑥性感染症（性病）にかかったら、エイズに何倍もかかりやすくなる		15.5	7.0	48.7	27.3	
	男子(93人)	16.1	9.7	44.1	29.0	
	女子(92人)	15.2	4.3	52.2	26.1	

注：3%未満は表記していない

○①ピルは、妊娠をふせぐ薬である：正解は「正しい」32.1%。正解率を性別で見ると、女子39.1%が男子24.7%より多い。

○②ピルは、エイズや性感染症（性病）の予防になる：正解は「正しくない」20.9%。正解率を性別で見ると、女子26.1%が男子14.0%より多い。

○③コンドームを使うことは、性感染症（性病）やエイズの予防になる：正解は「正しい」37.4%。正解率を性別で見ると、男子39.8%が女子34.8%より多い。

○④エイズウイルスに感染しても、検査をしないと自分では感染しているかどうかわからない：正解は「正しい」40.1%。正解率を性別で見ると、女子40.2%が男子38.7%より多い。

○⑤性感染症（性病）にかかったら、かゆみや痛みなどがでるので自分でわかる：正解は「正しくない」11.8%。正解率を性別で見ると、女子13.0%が男子10.8%より多い。

○⑥性感染症（性病）にかかったら、エイズに何倍もかかりやすくなる：正解は「正しい」15.5%。正解率を性別で見ると、男子16.1%が女子15.2%より多い。

○①～⑥いずれも「正しいか正しくないかわからない」「言葉の意味がわからない」を合わせた割合が半数を超えている。

八千代市第2次健康まちづくりプラン策定のためのアンケート調査報告書

単位：%

	正しい	正しくない	正しいか 正しくないか わからない	言葉の 意味が わからない	無回答
中学3年生 (187人)					
①ピルは、妊娠をふせぐ薬である	32.1	7.5	25.7	34.2	
☆改訂時調査(151人)	25.8		24.5	47.0	
②ピルは、エイズや性感染症（性病）の予防になる	9.1	20.9	34.8	34.8	
☆改訂時調査(151人)	6.6	17.2	29.8	45.7	
③コンドームを使うことは、性感染症（性病）やエイズの 予防になる	37.4	9.1	34.2	18.7	
☆改訂時調査(151人)	31.8	6.0	30.5	31.1	
④エイズウイルスに感染しても、検査をしてみないと自分 では感染しているかどうかわからない	40.1	3.7	33.2	21.4	
☆改訂時調査(151人)	37.1	4.6	31.1	25.2	
⑤性感染症（性病）にかかったら、かゆみや痛みなどがで るので自分でわかる	13.4	11.8	46.5	27.8	
☆改訂時調査(151人)	11.3	11.9	47.7	28.5	
⑥性感染症（性病）にかかったら、エイズに何倍もかかり やすくなる	15.5	7.0	48.7	27.3	
☆改訂時調査(151人)	17.9	4.0	51.0	27.2	

注：3%未満は表記していない

○それぞれの項目について、改訂時調査と比較した。

○①ピルは、妊娠をふせぐ薬である：正解の「正しい」は、6.3ポイント増加、「言葉の意味がわからない」は12.8ポイント減少した。

○②ピルは、エイズや性感染症（性病）の予防になる：正解の「正しくない」は、3.7ポイント増加、「言葉の意味がわからない」は10.9ポイント減少した。

○③コンドームを使うことは、性感染症（性病）やエイズの予防になる：正解の「正しい」は、5.6ポイント増加、「言葉の意味がわからない」は12.4ポイント減少した。

○④エイズウイルスに感染しても、検査をしないと自分では感染しているかどうかわからない：正解の「正しい」は、3ポイント増加、「言葉の意味がわからない」は3.8ポイント減少した。

○⑤性感染症（性病）にかかったら、かゆみや痛みなどがでるので自分でわかる：正解の「正しくない」は、0.1ポイント減少、「言葉の意味がわからない」は0.7ポイント減少した。

○⑥性感染症（性病）にかかったら、エイズに何倍もかかりやすくなる：正解の「正しい」は、2.4ポイント減少、「言葉の意味がわからない」が0.1ポイント増加した。

○①～④においてはいずれも正解の選択肢を選ぶ割合が増加し、「言葉の意味がわからない」は減少した。

4) 暮らしについて

(1) 暮らしの充実感

乳問1 あなたは、毎日を健やかに充実して暮らしていると思いますか。(〇は1つだけ)
小保問1

単位：%

		そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう 思わない	無回答
●乳幼児保護者(611人)		33.6	54.0	9.7	4.3	
〔年齢〕	30歳未満(70人)	34.3	55.7	5.7	4.3	
	30歳代(434人)	33.2	54.1	10.1		
	40歳以上(107人)	34.6	52.3	10.3		
●小学生保護者(567人)		32.5	54.1	10.8		
〔年齢〕	40歳未満(233人)	32.6	54.9	9.4		
	40歳以上(330人)	32.1	53.9	11.8		
〔学年〕	4年生(194人)	32.5	54.1	10.3	3.1	
	5年生(182人)	26.9	59.9	10.4		
	6年生(191人)	37.7	48.7	11.5		

注：3%未満は表記していない

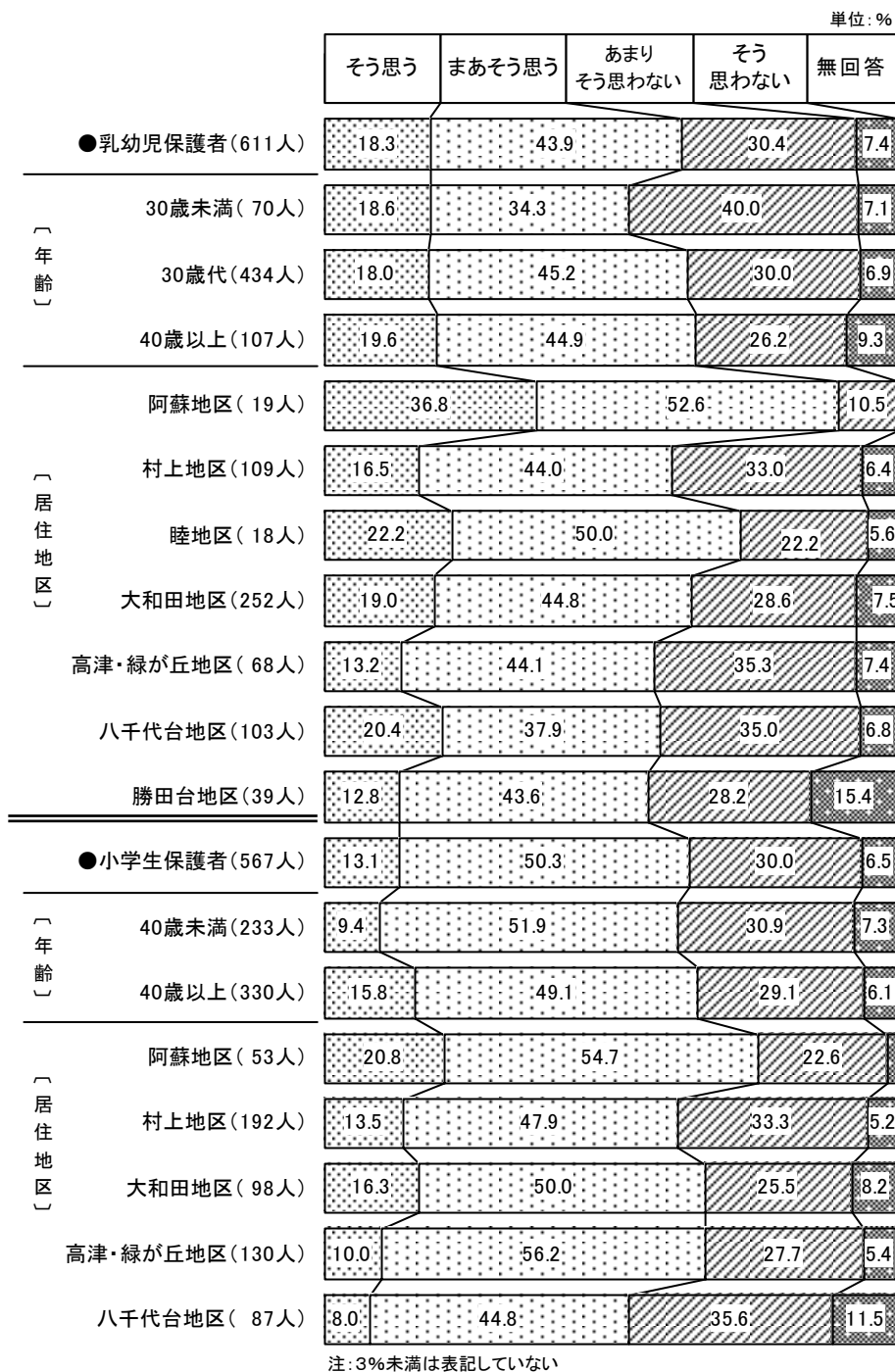
○毎日を健やかに充実して暮らしているかについて、乳幼児保護者では「まあそう思う」54.0%、「そう思う」33.6%、「あまりそう思わない」9.7%などである。「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は87.6%である。

○小学生保護者では、『思う』86.6%である。

○学年で見ると、『思う』は同程度であるが、「そう思う」は5年生保護者 26.9%で少ない。

(2) 地域における住民交流

乳 問2 あなたのお住まいの地域では、住民同士が交流しあう関係があると思いますか。
 小保問2 (○は1つだけ)



○住民同士が交流しあう関係があると思うかについて、乳幼児保護者では「まあそう思う」43.9%、「あまりそう思わない」30.4%、「そう思う」18.3%などである。「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は62.2%、「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた『思わない』は37.8%である。

○年齢でみると、『思う』は年齢とともに増加傾向にある。

○居住地区でみると、『思う』は阿蘇地区 89.4%、睦地区 72.2%が多い。

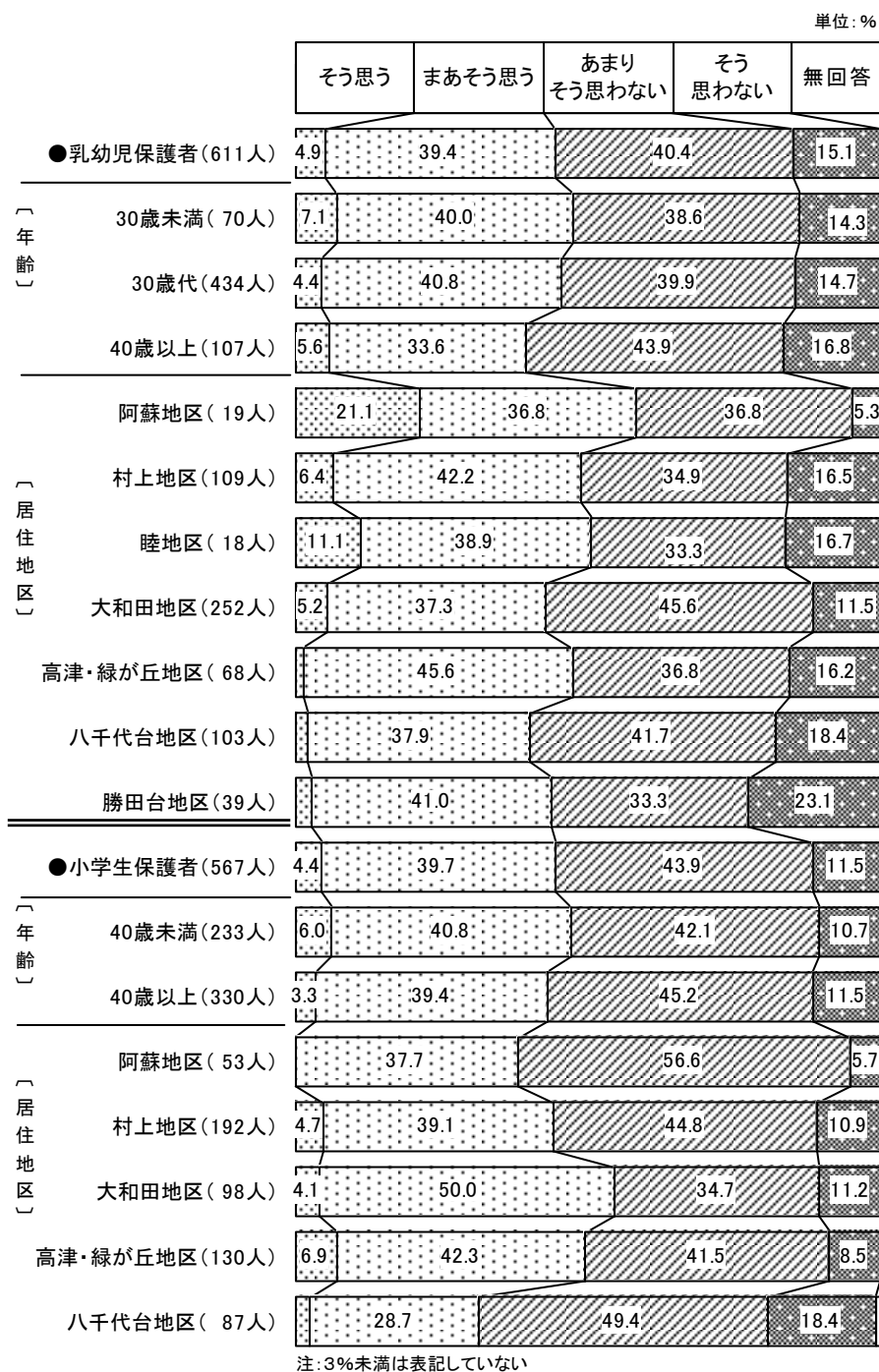
○小学生保護者では『思う』63.4%、『思わない』36.5%である。

○年齢でみると、『思う』は年齢とともに増加傾向にある。

○居住地区でみると調査を実施した5地区の中では、『思う』は阿蘇地区 75.5%、大和田地区 66.3%、高津・緑が丘地区 66.2%が多い。

(3) 誰もが健やかに暮らせる環境づくり

乳問3 本市は、赤ちゃんからお年寄りの方まで、誰もが、健やかに暮らせる環境づくりがすすめられ
 小保問3 ていると思いますか。(〇は1つだけ)



○誰もが健やかに暮らせる環境づくりがすすめられているかについて、乳幼児保護者では、「あまりそう思わない」40.4%、「まあそう思う」39.4%、「そう思わない」15.1%、「そう思う」4.9%である。

「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は44.3%、「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた『思わない』は55.5%である。

○年齢でみると、『思う』は年齢とともに減少傾向にある。

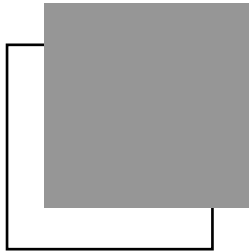
○居住地でみると、『思う』は阿蘇地区 57.9%、睦地区 50.0%、村上地区 48.6%が多い。

○小学生保護者では、「あまりそう思わない」43.9%、「まあそう思う」39.7%、「そう思わない」11.5%、「そう思う」4.4%である。

『思う』は44.1%、『思わない』55.4%である。

○年齢でみると、『思う』は年齢とともに減少傾向にある。

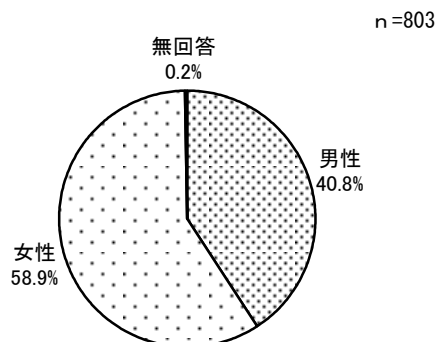
○居住地でみると調査を実施した5地区の中では、大和田地区 54.1%、高津・緑が丘地区 49.2%、村上地区 43.8%が多い。



3 成人保健に関する調査

回答者の属性

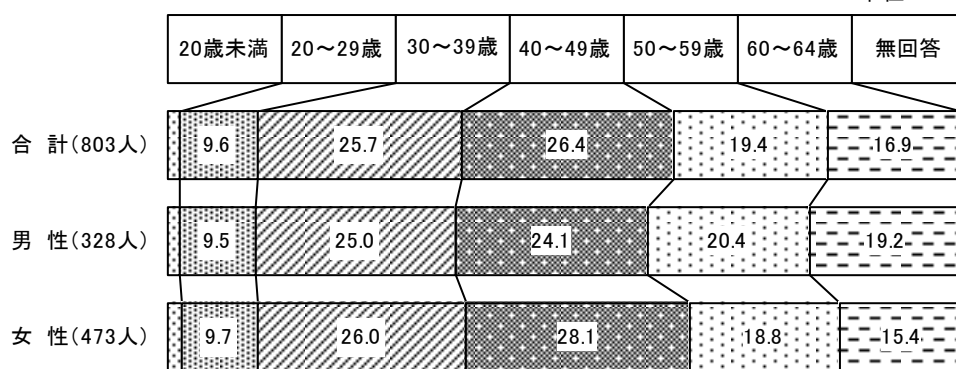
①性別



○性別は、「女性」58.9%、「男性」40.8%と「女性」の方が多い。

②年齢

単位：%

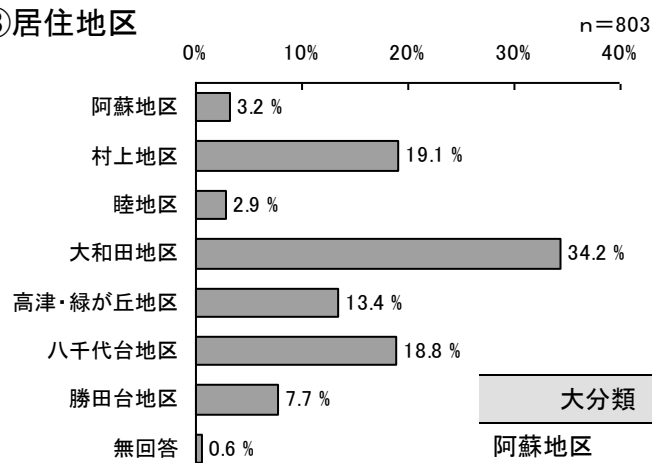


注：3%未満は表記していない

○年齢別は「40～49歳」26.4%、「30～39歳」25.7%、「50～59歳」19.4%、「60～64歳」16.9%、「20～29歳」9.6%、「20歳未満」1.6%である。

○性別でみると50歳以上は男性の方が、50歳未満は女性の方が多い。

③居住地区

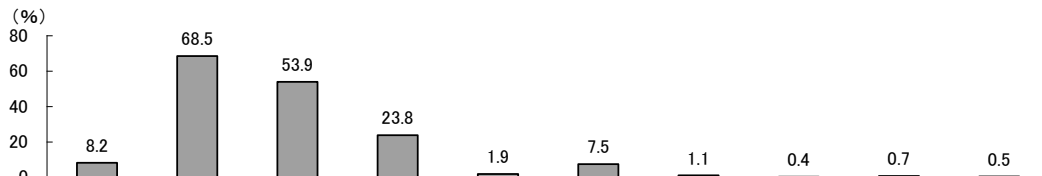


○居住地区を7圏域にまとめると、「大和田地区」34.2%、「村上地区」19.1%、「八千代台地区」18.8%、「高津・緑が丘地区」13.4%、「勝田台地区」7.7%、「阿蘇地区」3.2%、「睦地区」2.9%である。

大分類	細分類
阿蘇地区	阿蘇地区, 米本団地地区
村上地区	村上地区, 村上団地地区, 勝田台北地区
睦地区	睦・大学町地区
大和田地区	大和田地区, ゆりのき台地区, 大和田新田地区
高津・緑が丘地区	高津地区, 高津団地地区, 緑が丘地区
八千代台地区	八千代台東南地区, 八千代台北西地区
勝田台地区	勝田台地区

注：細分類の詳細は5ページ参照

④一緒に暮らしている人（複数回答）

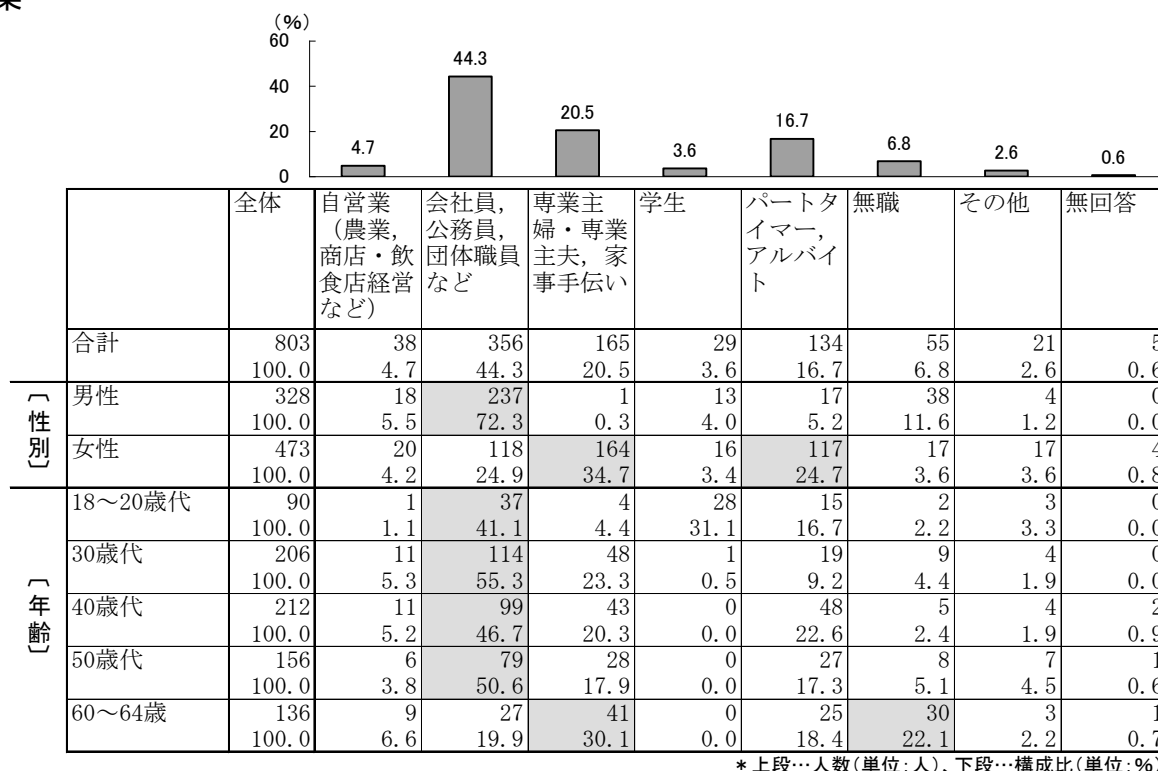


	全体	ひとり暮らし	配偶者 (妻または夫)	娘, 息子 (その妻・夫を含む)	母, 父 (あなたの配偶者の母・父も含む)	祖母, 祖父	姉妹兄弟	孫 (その妻・夫を含む)	その他の親せき	その他	無回答
合計	803	66	550	433	191	15	60	9	3	6	4
〔性別〕	100.0	8.2	68.5	53.9	23.8	1.9	7.5	1.1	0.4	0.7	0.5
男性	328	36	230	165	74	8	18	2	1	2	0
女性	473	30	319	267	117	7	42	7	2	4	3
〔性・年齢〕	100.0	6.3	67.4	56.4	24.7	1.5	8.9	1.5	0.4	0.8	0.6
〔男性〕											
18～20歳代	36	3	6	6	25	2	12	0	0	1	0
30歳代	82	9	54	41	18	4	3	0	0	0	0
40歳代	79	8	60	51	16	0	2	0	0	1	0
50歳代	67	11	55	38	11	0	0	1	0	0	0
60～64歳	63	5	54	28	4	2	1	1	1	0	0
〔女性〕	100.0	7.9	85.7	44.4	6.3	3.2	1.6	1.6	1.6	0.0	0.0
18～20歳代	54	10	8	5	37	4	25	0	0	2	0
30歳代	123	3	82	77	33	1	11	0	0	0	0
40歳代	133	3	101	99	21	1	5	0	1	2	2
50歳代	89	8	68	57	19	1	1	1	1	0	0
60～64歳	73	6	60	28	7	0	0	6	0	0	1
〔居住地〕	100.0	8.2	82.2	38.4	9.6	0.0	0.0	8.2	0.0	0.0	1.4
阿蘇地区	26	5	12	12	11	0	1	0	0	1	0
村上地区	153	14	111	84	35	3	10	2	0	0	0
睦地区	23	0	13	16	5	2	2	1	0	2	0
大和田地区	275	21	214	166	45	4	13	2	1	3	1
高津・緑が丘地区	108	8	74	61	24	1	8	2	0	0	0
八千代台地区	151	10	92	69	49	5	21	2	1	0	0
勝田台地区	62	7	34	25	21	0	4	0	1	0	0

*上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

- 一緒に暮らしているのは「配偶者（妻または夫）」68.5%、「娘，息子（その妻・夫を含む）」53.9%、「母，父（あなたの配偶者の母・父も含む）」23.8%、「ひとり暮らし」8.2%などである。
- 性別でみると、「ひとり暮らし」「配偶者（妻または夫）」は男性の方が多く、「娘，息子（その妻・夫を含む）」「母，父（あなたの配偶者の母・父も含む）」は女性の方が多い。
- 性・年齢別でみると、「ひとり暮らし」は女性の18～20歳代18.5%が多く、同年代の男性8.3%より多い。また，女性の30～50歳代の「娘，息子（その妻・夫を含む）」は同年代の男性より多い。
- 「ひとり暮らし」の多い地区は，阿蘇地区の19.2%，勝田台地区の11.3%である。睦地区は今回調査ではゼロである。

⑤職業

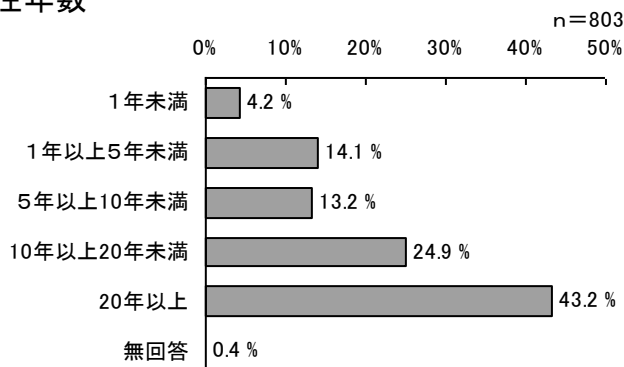


○職業別で最も多いのは「会社員、公務員、団体職員など」44.3%、次いで「専業主婦・専業主夫・家事手伝い」20.5%、「パートタイマー、アルバイト」16.7%、「無職」6.8%、「自営業（農業、商店・飲食店経営など）」4.7%などである。

○性別でみると、男性では「会社員、公務員、団体職員など」が72.3%と最も多く、女性では「専業主婦・専業主夫、家事手伝い」34.7%、「パートタイマー、アルバイト」24.7%が多い。

○年齢別でみると、18歳から50歳代にかけて「会社員、公務員、団体職員など」が多く、60～64歳では「専業主婦・専業主夫、家事手伝い」「無職」が多い。

⑥居住年数



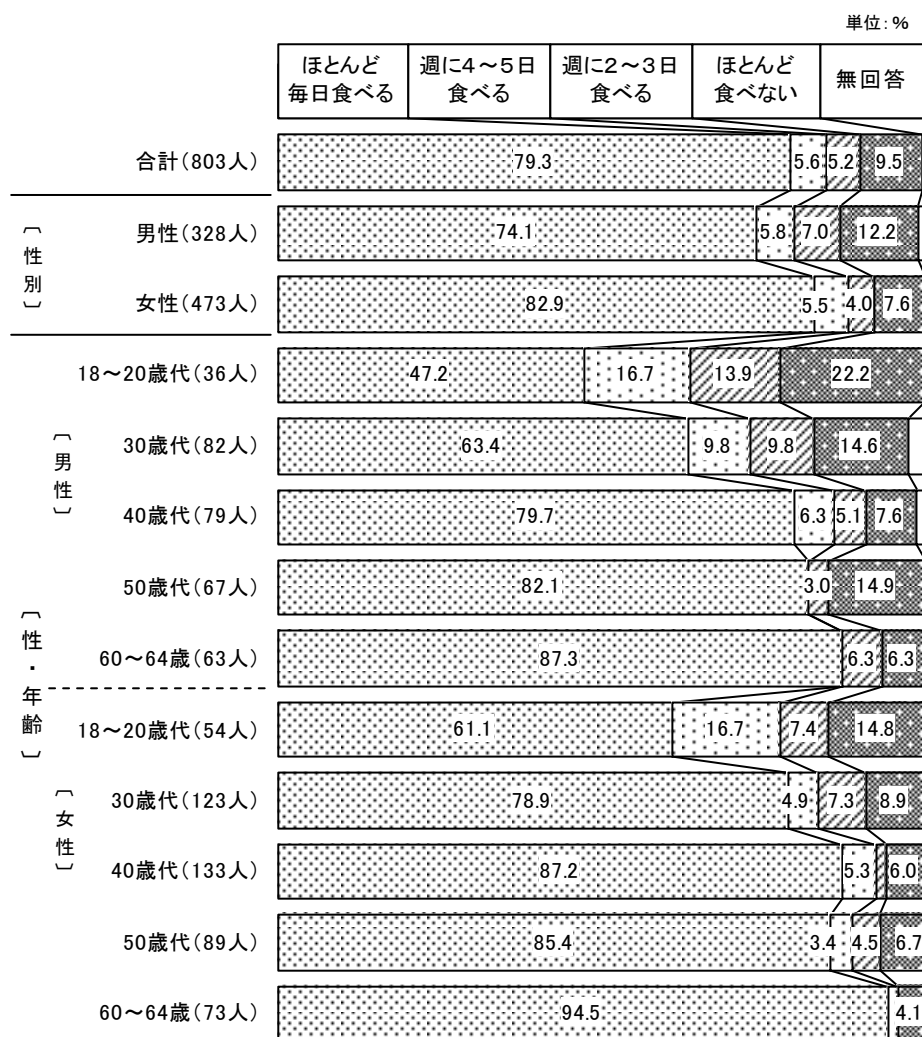
○居住年数は「20年以上」が43.2%、次いで「10年以上20年未満」24.9%、「1年以上5年未満」14.1%、「5年以上10年未満」13.2%、「1年未満」4.2%である。

1) からだとこころの健康について

(1) 食生活について

①朝食

成問1 あなたは、ふだん朝食を食べますか。(〇は1つだけ)

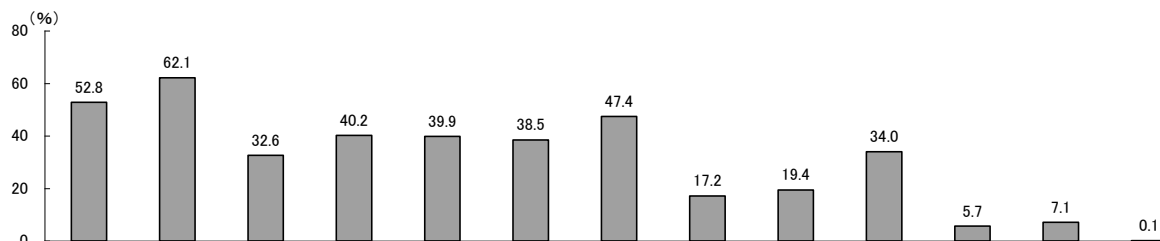


注: 3%未満は表記していない

- 朝食を「ほとんど毎日食べる」「週に4~5日食べる」を合わせた『食べる』は84.9%、「週に2~3日食べる」「ほとんど食べない」を合わせた『食べない』は14.7%である。
- 性別で見ると、『食べる』は女性88.4%、男性79.9%であり、女性の方が多い。
- 性・年齢別で見ると、『食べる』は男女とも年齢とともに多くなる。『食べない』は、男性18~20歳代36.1%、30歳代24.4%、女性18~20歳代22.2%が多い。

②日頃の食生活

成 問2 あなたが日ごろの食生活で、健康のために取り組んでいることは何ですか。(〇はいくつでも)



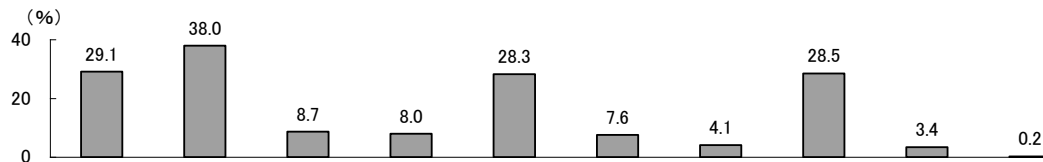
	全体	栄養のバランス(主食・主菜・副菜)を考えて食べる	野菜を多くとる	薄味にする	油脂類をとり過ぎないようにする	間食をとり過ぎないようにする	ジュースや缶コーヒなどをとり過ぎないようにする	3食食べる	ゆっくりよく噛んで食べる	家族や友人・職場の人と食べる	食品表示(原材料名・賞味期限など)を見る	その他	特に取り組んでいることはない	無回答
合計	803 100.0	424 52.8	499 62.1	262 32.6	323 40.2	320 39.9	309 38.5	381 47.4	138 17.2	156 19.4	273 34.0	46 5.7	57 7.1	1 0.1
〔性別〕 男性	328 100.0	114 34.8	174 53.0	63 19.2	105 32.0	113 34.5	90 27.4	136 41.5	45 13.7	43 13.1	65 19.8	12 3.7	42 12.8	1 0.3
女性	473 100.0	309 65.3	323 68.3	199 42.1	218 46.1	207 43.8	219 46.3	245 51.8	92 19.5	113 23.9	207 43.8	34 7.2	15 3.2	0 0.0
〔年齢〕 18～20歳代	90 100.0	27 30.0	41 45.6	14 15.6	24 26.7	21 23.3	21 23.3	31 34.4	17 18.9	17 18.9	20 22.2	5 5.6	12 13.3	0 0.0
30歳代	206 100.0	103 50.0	135 65.5	53 25.7	65 31.6	65 31.6	65 31.6	78 37.9	32 15.5	40 19.4	53 25.7	8 3.9	18 8.7	0 0.0
40歳代	212 100.0	129 60.8	133 62.7	58 27.4	79 37.3	89 42.0	88 41.5	106 50.0	31 14.6	34 16.0	82 38.7	12 5.7	12 5.7	1 0.5
50歳代	156 100.0	88 56.4	100 64.1	61 39.1	76 48.7	76 48.7	73 46.8	81 51.9	30 19.2	29 18.6	59 37.8	9 5.8	10 6.4	0 0.0
60～64歳	136 100.0	75 55.1	87 64.0	75 55.1	77 56.6	68 50.0	61 44.9	83 61.0	28 20.6	36 26.5	57 41.9	12 8.8	5 3.7	0 0.0

* 上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

- 健康のために取り組んでいることでは「野菜を多くとる」62.1%が最も多く、次いで「栄養のバランス(主食・主菜・副菜)を考えて食べる」52.8%、「3食食べる」47.4%の順である。
- 性別でみると、取り組んでいることはいずれも女性の方が多い。
- 年齢別でみると、いずれの年齢も最も多いのは「野菜を多くとる」である。年齢とともに「薄味にする」「油脂類をとり過ぎないようにする」「間食をとり過ぎないようにする」などが多くなる。

③ 外食・中食をするとき気をつけていること

成問3 外食・中食（惣菜や弁当など調理済みの物を購入して食べる）をする時に健康のために気をつけていることは何ですか。（〇はいくつでも）



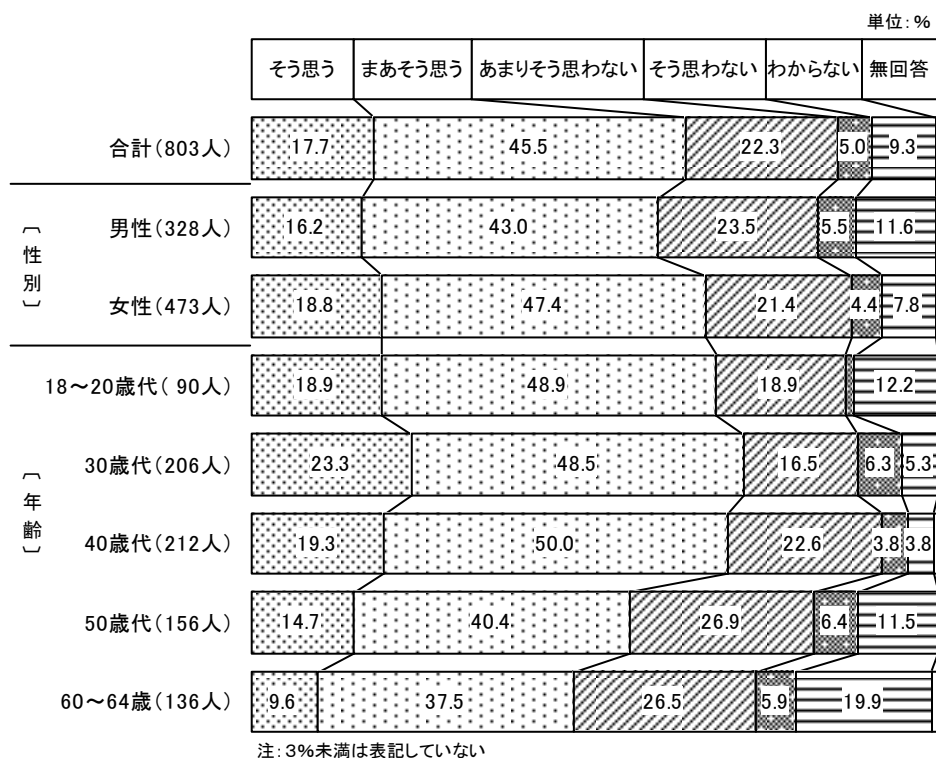
	全体	定食やセットメニューなどを選ぶ	野菜の多いメニューや野菜料理を1品プラスして選ぶ	栄養成分表示を見る	塩分の少ないメニューを選ぶ	揚げ物など油を多く使ったメニューを控える	健康に配慮したメニューや栄養成分表示のあるお店を選ぶ	その他	特に気をつけていることはない	外食・中食を利用しない	無回答
合計	803 100.0	234 29.1	305 38.0	70 8.7	64 8.0	227 28.3	61 7.6	33 4.1	229 28.5	27 3.4	2 0.2
〔性別〕											
男性	328 100.0	104 31.7	90 27.4	14 4.3	20 6.1	80 24.4	15 4.6	9 2.7	115 35.1	13 4.0	1 0.3
女性	473 100.0	130 27.5	215 45.5	56 11.8	44 9.3	147 31.1	46 9.7	23 4.9	113 23.9	14 3.0	1 0.2
〔年齢〕											
18～20歳代	90 100.0	23 25.6	34 37.8	5 5.6	4 4.4	16 17.8	5 5.6	3 3.3	38 42.2	2 2.2	0 0.0
30歳代	206 100.0	52 25.2	80 38.8	19 9.2	8 3.9	47 22.8	13 6.3	5 2.4	61 29.6	4 1.9	0 0.0
40歳代	212 100.0	63 29.7	80 37.7	20 9.4	14 6.6	50 23.6	15 7.1	12 5.7	60 28.3	7 3.3	1 0.5
50歳代	156 100.0	47 30.1	60 38.5	11 7.1	11 7.1	55 35.3	13 8.3	9 5.8	41 26.3	7 4.5	0 0.0
60～64歳	136 100.0	49 36.0	51 37.5	14 10.3	27 19.9	58 42.6	15 11.0	4 2.9	28 20.6	7 5.1	1 0.7
〔職業〕											
自営業	38 100.0	9 23.7	14 36.8	1 2.6	3 7.9	7 18.4	1 2.6	0 0.0	14 36.8	2 5.3	1 2.6
会社員、公務員、 団体職員等	356 100.0	99 27.8	124 34.8	28 7.9	20 5.6	100 28.1	27 7.6	16 4.5	104 29.2	12 3.4	0 0.0
専業主婦・主夫、 家事手伝い	165 100.0	52 31.5	71 43.0	17 10.3	22 13.3	53 32.1	15 9.1	6 3.6	44 26.7	7 4.2	0 0.0
学生	29 100.0	7 24.1	13 44.8	3 10.3	3 10.3	5 17.2	1 3.4	2 6.9	11 37.9	0 0.0	0 0.0
パートタイマー、 アルバイト	134 100.0	44 32.8	56 41.8	13 9.7	7 5.2	43 32.1	10 7.5	6 4.5	31 23.1	3 2.2	0 0.0
無職	55 100.0	16 29.1	14 25.5	4 7.3	7 12.7	11 20.0	4 7.3	3 5.5	18 32.7	3 5.5	1 1.8
その他	21 100.0	5 23.8	13 61.9	4 19.0	2 9.5	7 33.3	3 14.3	0 0.0	5 23.8	0 0.0	0 0.0

* 上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

- 外食・中食時に気をつけていることは「野菜の多いメニューや野菜料理を1品プラスして選ぶ」38.0%が最も多く、次いで「定食やセットメニューなどを選ぶ」29.1%、「特に気をつけていることはない」28.5%、「揚げ物など油を多く使ったメニューを控える」28.3%の順である。
- 性別で見ると、「特に気をつけていることはない」「定食やセットメニューなどを選ぶ」を除いては、いずれの回答も女性の方が多い。なお、女性で最も多いのは「野菜の多いメニューや野菜料理を1品プラスして選ぶ」である。
- 年齢別で見ると、「野菜の多いメニューや野菜料理を1品プラスして選ぶ」は、どの年齢でも4割弱である。「揚げ物など油を多く使ったメニューを控える」は、年齢とともに多くなり、60～64歳では4割強である。また、「特に気をつけていることはない」は、18～20歳で42.2%と最も多いが、年齢とともに少なくなる。
- 職業別にみると、無職では「特に気をつけていることはない」が最も多い。また、自営業では「特に気をつけていることはない」と「野菜の多いメニューや野菜料理を1品プラスして選ぶ」が多い。

④健康に配慮したお店

成 問 4 あなたは、健康に配慮したメニューや栄養成分表示などがあるお店が、増えていると思いますか。(〇は1つだけ)



○健康に配慮した店が増えているかについては、「と思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』という肯定的な回答は63.2%、反対に「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた『思わない』は27.3%である。

○性別でみると、『思う』は女性66.2%、男性59.2%であり、女性の方が多い。

○年齢別でみると、『思う』は若年になるほど多くなる。

⑤飲酒

成 問5 あなたは、アルコールを飲みますか。(○は1つだけ)

単位: %

	ほぼ毎日	週に3~5日	週に1~2日	ほとんど飲まない	以前飲んでしたがやめた	飲まない	無回答
合計(803人)	18.8	9.6	14.7	32.4		21.5	
★策定時調査(920人)	20.3	9.6	14.3	31.3		3.2	20.4
〔性別〕							
男性(328人)	29.6		13.7	16.2	26.2		11.6
女性(473人)	11.4	6.8	13.7	36.6			28.3
〔性・年齢〕							
18~20歳代(36人)	8.3	11.1	19.4	41.7			19.4
〔男性〕							
30歳代(82人)	18.3	11.0	19.5	36.6			13.4
40歳代(79人)	31.6		13.9	17.7	22.8		11.4
50歳代(67人)	43.3		14.9	16.4	16.4		7.5
60~64歳(63人)	39.7		17.5	7.9	19.0	4.8	9.5
〔女性〕							
18~20歳代(54人)	5.6	3.7	22.2	35.2			31.5
30歳代(123人)	13.0	8.1	10.6	38.2	4.1		25.2
40歳代(133人)	14.3	9.8	18.0	36.8	3.8		16.5
50歳代(89人)	10.1	6.7	12.4	39.3			30.3
60~64歳(73人)	9.6	6.8	30.1				50.7

注: 3%未満は表記していない

○アルコールは「ほとんど飲まない」が最も多く、「以前飲んでしたがやめた」「飲まない」を合わせた『飲まない』は56.4%と半数を超える。「ほぼ毎日」「週に3~5日」「週に1~2日」を合わせた『飲む』は43.1%である。

○性別で見ると、男性の『飲まない』39.9%、約4割に対し、女性は『飲まない』67.6%、約7割である。

○性・年齢別で見ると、『飲まない』は男性が18~20歳代、女性は60~64歳が多い。

★策定時調査では『飲まない』は54.9%であり、今回調査では飲まない人はやや増えている。

【「ほぼ毎日」~「週に1~2日」に○をつけた方におうかがいします】
成 問5-1 あなたの1日(1回)の平均飲酒量を教えてください。(○は1つだけ)

日本酒にして

単位: %

	1合くらい	2合くらい	3合以上	無回答
合計(346人)	56.1	25.4	9.8	8.7
〔性別〕				
男性(195人)	48.7	31.3	13.3	6.7
女性(151人)	65.6	17.9	5.3	11.3
〔性・年齢〕				
18~20歳代(14人)	57.1	28.6	14.3	
〔男性〕				
30歳代(40人)	55.0	30.0	12.5	
40歳代(50人)	58.0	26.0	10.0	6.0
50歳代(50人)	52.0	24.0	20.0	4.0
60~64歳(41人)	24.4	48.8	9.8	17.1
〔女性〕				
18~20歳代(17人)	47.1	41.2	11.8	
30歳代(39人)	71.8	17.9	7.7	
40歳代(56人)	75	14.3	8.9	
50歳代(26人)	61.5	19.2	3.8	15.4
60~64歳(13人)	38.5	7.7	53.8	

注: 3%未満は表記していない

○1日(1回)の平均飲酒量は、「日本酒にして1合くらい」56.1%、「日本酒にして2合くらい」25.4%、「日本酒にして3合以上」9.8%である。

○性別で見ると、男性の方が飲酒量の多い人の割合が高い。

○性・年齢別で見ると「3合以上」は男性の50歳代で20.0%、「2合くらい」は男性の60~64歳で48.8%、女性の18~20歳代で41.2%が多い。

2 成人保健に関する調査

日本酒にして

		1合くらい	2合くらい	3合以上	無回答	
合計(346人)		56.1		25.4	9.8	8.7
〔問5 飲酒頻度〕	ほぼ毎日(151人)	48.3		29.8	11.3	10.6
	週に3～5日(77人)	55.8		27.3	6.5	10.4
	週に1～2日(118人)	66.1		18.6	10.2	5.1

単位: %

○飲酒頻度別にみると、「日本酒にして1合くらい」を週に1～2日が最も多く66.1%、次いで週に3～5日55.8%、ほぼ毎日48.3%の順である。「日本酒にして2合くらい」は逆の順であり、「日本酒にして3合くらい」はほぼ毎日、週に1～2日、週に3～5日の順である。

(2) 運動について

①運動習慣

成問6 あなたは、1年以上前から「1回30分以上の運動を週2回以上」するようにしていますか。

		はい	いいえ	無回答
合計(803人)		39.4		60.4
★策定時調査(920人)		32.4		67.1
〔性別〕	男性(328人)	40.5		58.8
	女性(473人)	38.5		61.5
〔男性〕	18～20歳代(36人)	41.7		58.3
	30歳代(82人)	28.0		70.7
	40歳代(79人)	39.2		59.5
	50歳代(67人)	44.8		55.2
〔女性〕	60～64歳(63人)	52.4		47.6
	18～20歳代(54人)	33.3		66.7
〔職業〕	30歳代(123人)	23.6		76.4
	40歳代(133人)	36.8		63.2
	50歳代(89人)	46.1		53.9
	60～64歳(73人)	60.3		39.7
〔職業〕	自営業(38人)	42.1		57.9
	会社員、公務員、 団体職員等(356人)	32.6		67.1
	専業主婦・主夫、 家事手伝い(165人)	43.0		57.0
	学生(29人)	44.8		55.2
	パートタイマー、 アルバイト(134人)	41.0		59.0
	無職(55人)	58.2		40.0
	その他(21人)	57.1		42.9

単位: %

注: 3%未満は表記していない

○1回30分以上の運動を週2回以上する人は39.4%、しない人は60.4%である。

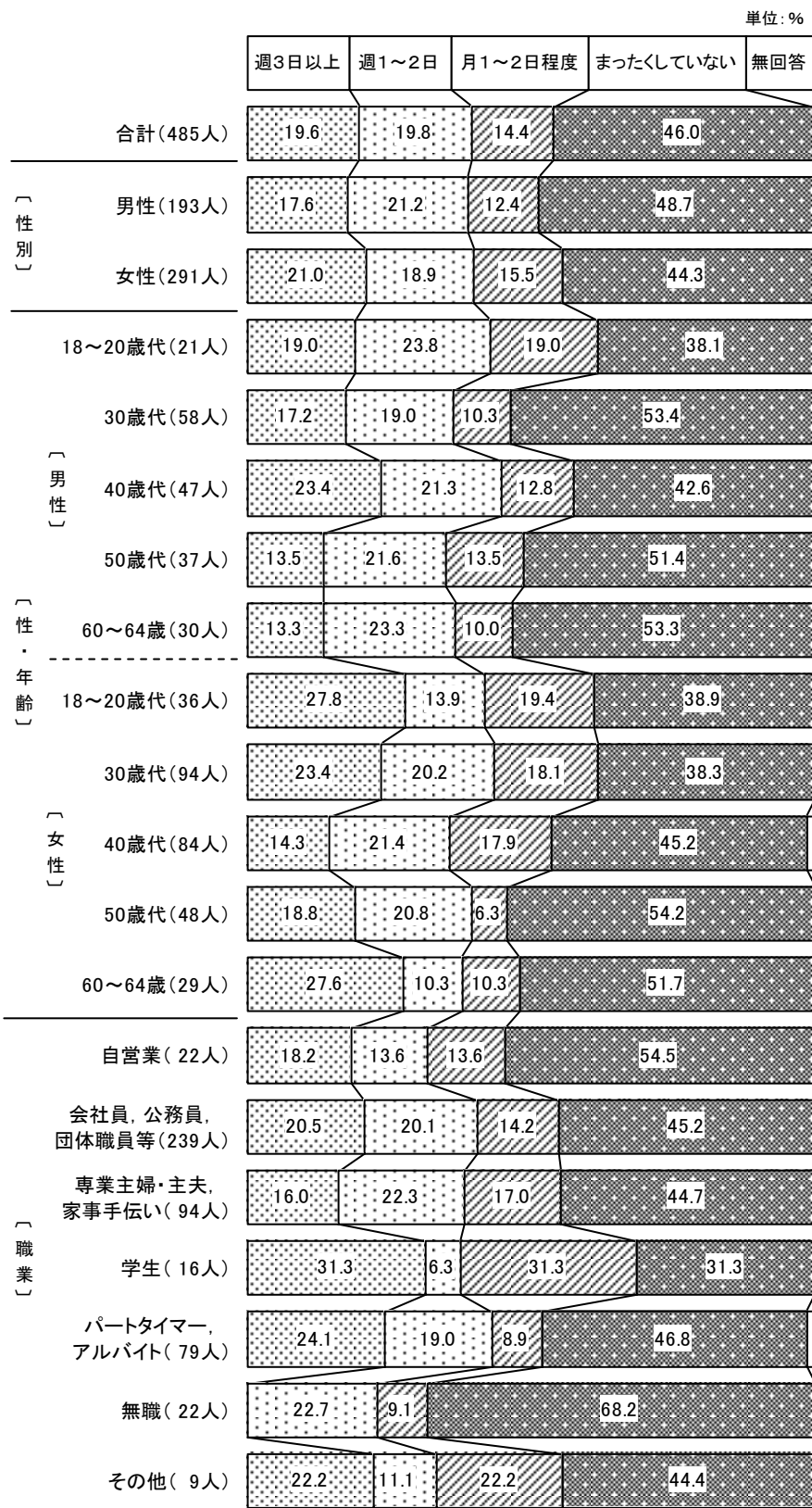
○性別による差はほとんどない。

○性・年齢別でみると、運動する人は男女とも60～64歳に多く、次いで50歳代である。逆に少ないのは男女とも30歳代である。

○職業別でみると、最も少ないのは会社員、公務員、団体職員等である。

★策定時調査と比べ、運動する人が増えている。

【問6で「2 いいえ」に○を付けた方におうかがいします】
 成問6-1 日常生活の中で健康のために少し息がはずむくらいに身体を動かすことを心がけていますか。(○は1つだけ)



注: 3%未満は表記していない

○1回30分以上の運動を週2回以上しない人で、日常生活の中で健康のために少し息がはずむくらい身体を動かすことを心がけているかについては「まったくしていない」46.0%、「週に1~2日」19.8%、「週3日以上」19.6%、「月1~2日程度」14.4%である。

○「週3日以上」「週1~2日」を合わせた『心がけている』は39.4%である。

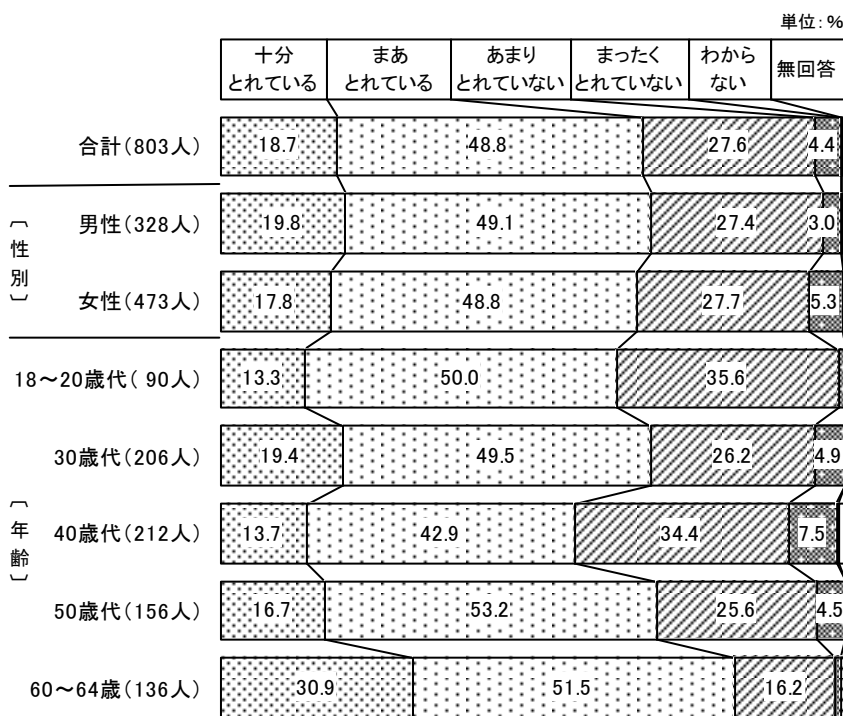
○性・年齢別でみると、「まったくしていない」は男女とも50歳~64歳と男性の30歳代で5割を超過す。

○職業別でみると『心がけている』はパートタイマー、アルバイトや会社員、公務員、団体職員等が多い。

(3) 休養・ストレスについて

①睡眠

成 問 7 あなたは、毎日の睡眠が十分とれていると思いますか。(○は1つだけ)



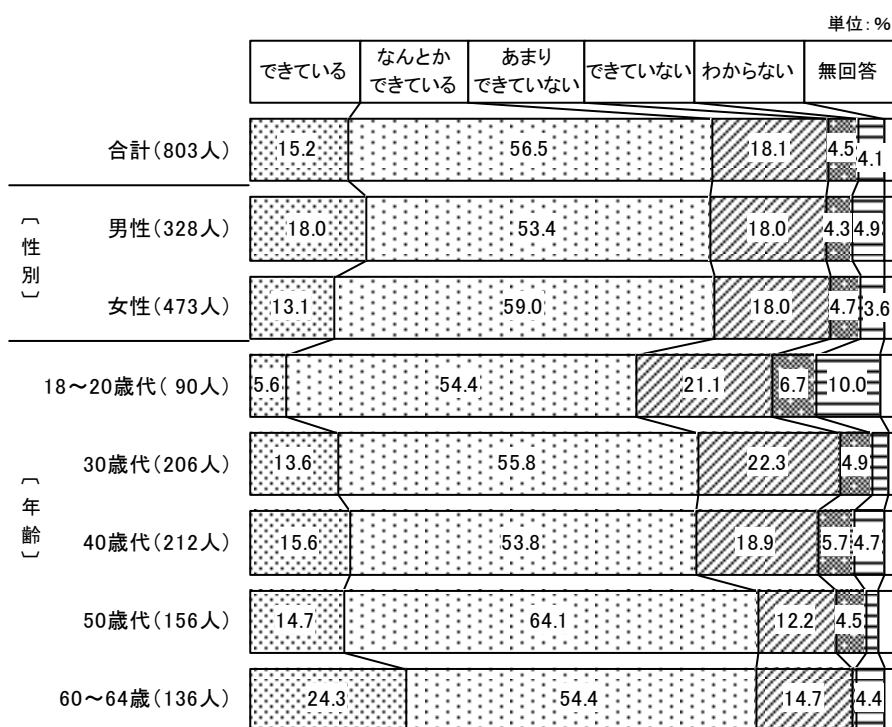
注: 3%未満は表記していない

○毎日の睡眠が十分にとれているかどうかについては、「十分とれている」「まあとれている」を合わせた『とれている』は67.5%、「まったくとれていない」と「あまりとれていない」を合わせた『とれていない』は32.0%である。

○『とれていない』を性別で見ると男女による差はほとんどないが、年齢別にみると40歳代が最も多く41.9%、次いで18~20歳代の36.7%である。

②ストレスの対処

成 問 8 あなたは、ストレス(不安や悩みなど)に対処できていると思いますか。(○は1つだけ)

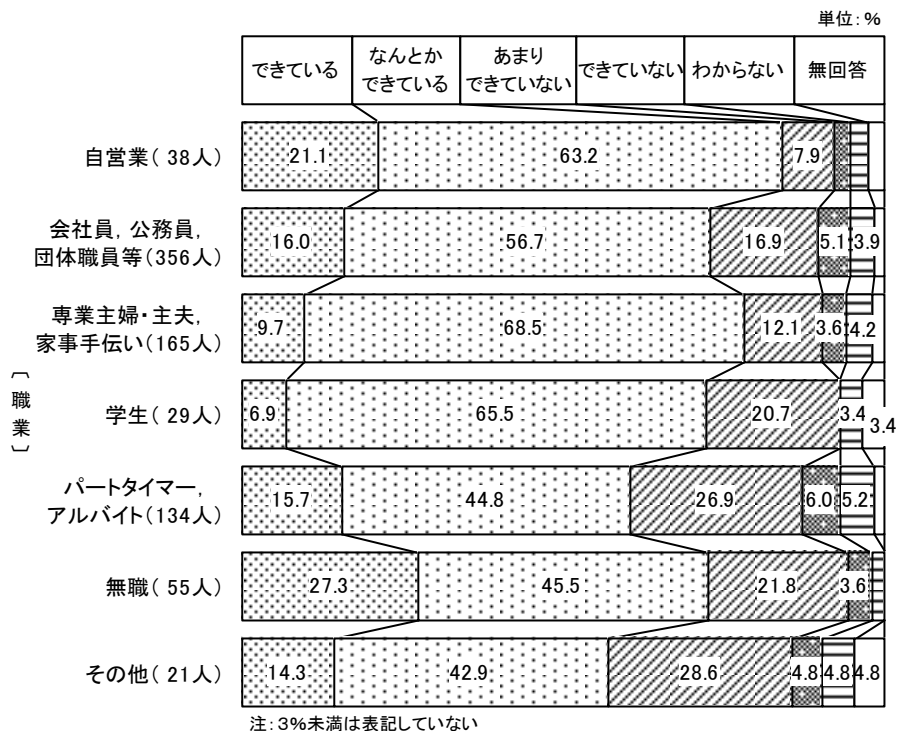


注: 3%未満は表記していない

○ストレス(不安や悩みなど)に対処できているかについては「できている」「なんとかできている」を合わせた『対処できている』は71.7%、「あまりできていない」「できていない」を合わせた『対処できていない』は22.6%である。

○『対処できていない』の男女差はなく、年齢別では18~20歳代が最も多く27.8%、次いで30歳代の27.2%であった。

八千代市第2次健康まちづくりプラン策定のためのアンケート調査報告書

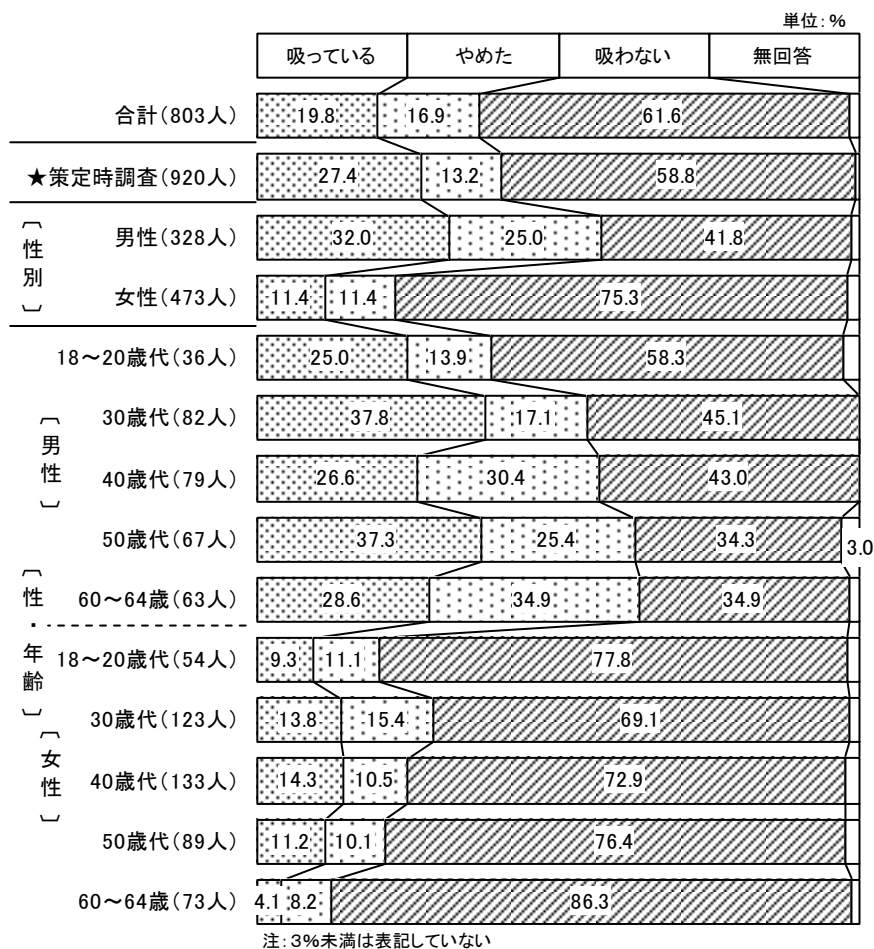


○職業別に『対処できていない』をみると、パートタイマー・アルバイト 32.9%が最も多い。

(4) たばこについて

①喫煙状況

成問9 あなたは、たばこを吸いますか。(○は1つだけ)



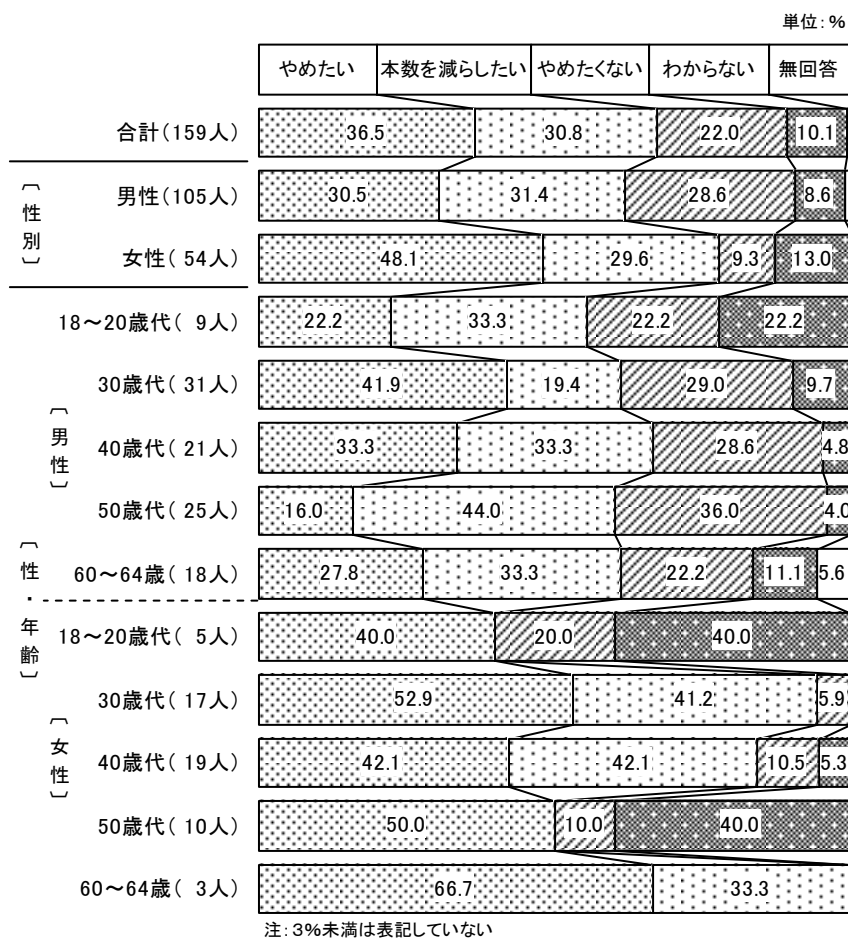
○たばこを吸うかについては「吸っている」は19.8%、「やめた」16.9%、「吸わない」61.6%である。

○性別でみると、「吸っている」は男性 32.0%に対し、女性 11.4%である。

○「吸っている」を性・年齢別でみると、上位は男性であり、30歳代の37.8%が最も多く、次いで50歳代、60～64歳、40歳代の順である。女性は40歳代の14.3%、続いて30歳代、50歳代の順である。

★策定時調査との比較では、「吸っている」人は減り、「やめた」「吸わない」が増えている。

【問9で「1 吸っている」に○を付けた方におうかがいします】
問9-1 たばこをやめたいと思いますか。(○は1つだけ)



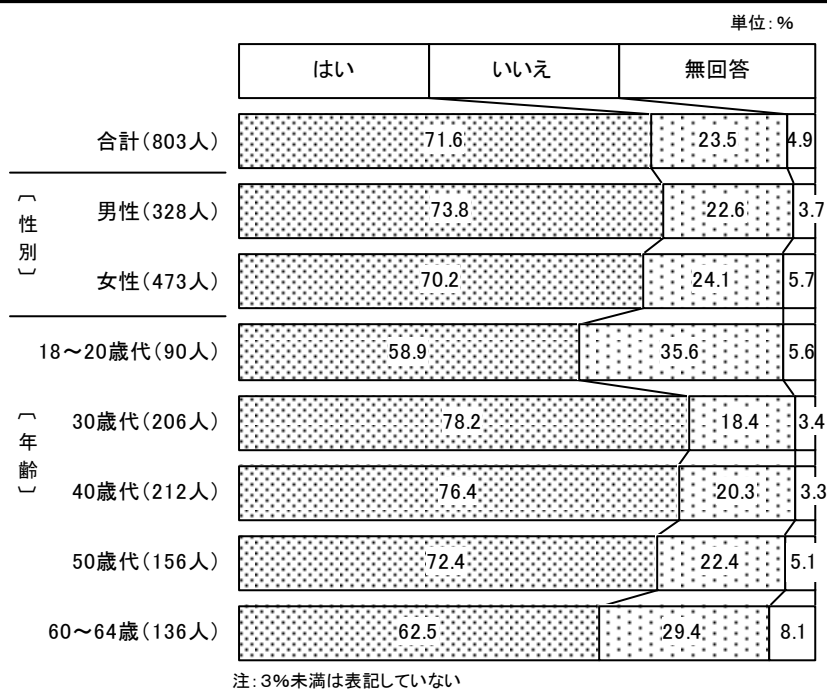
○禁煙希望については、「やめたい」が36.5%、次に「本数を減らしたい」が30.8%、「やめたくない」が22.0%、「わからない」が10.1%である。

○性別でみると、「やめたい」は女性48.1%に対し、男性30.5%である。

○「やめたい」を性・年齢別でみると、いずれの年代も女性が多い。女性は30歳代と50歳代以降で5割を超えている。男性は30歳代及び40歳代に多いものの50歳代は少ない。

②禁煙対策

成 問 10 禁煙を支援する医療機関や歯科医療機関があることを知っていますか。

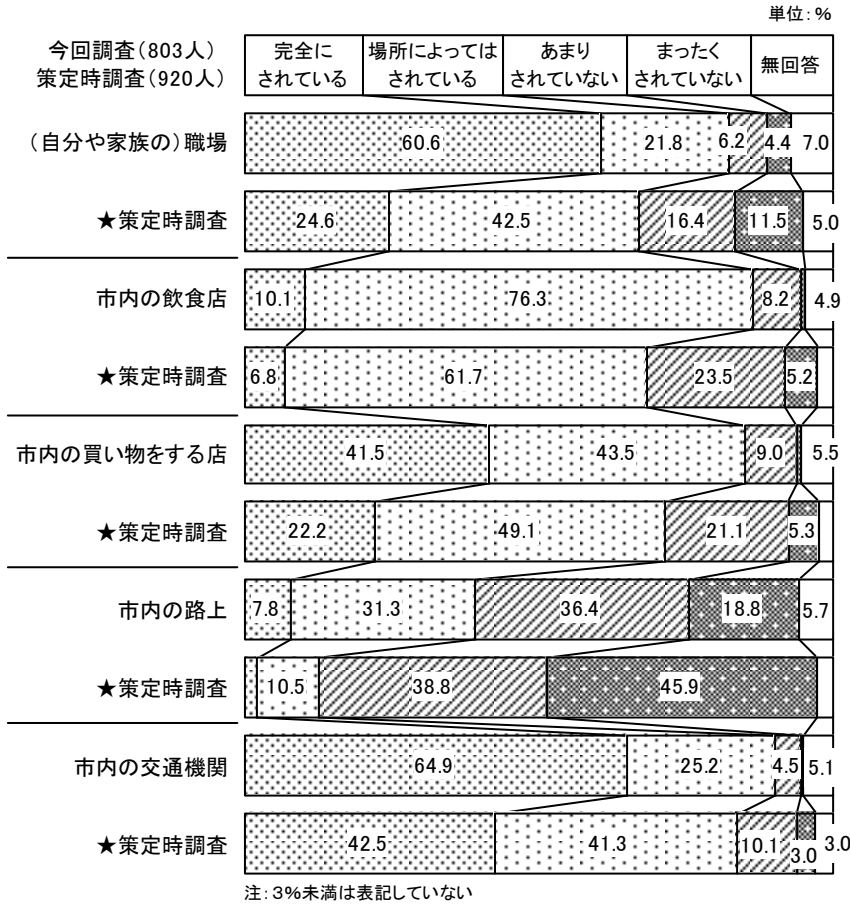


○禁煙を支援する医療機関を知っているかについて「はい」71.6%、「いいえ」23.5%である。

○性別では、「いいえ」は女性が多く、年齢別では18~20歳代が多い。

③禁煙・分煙

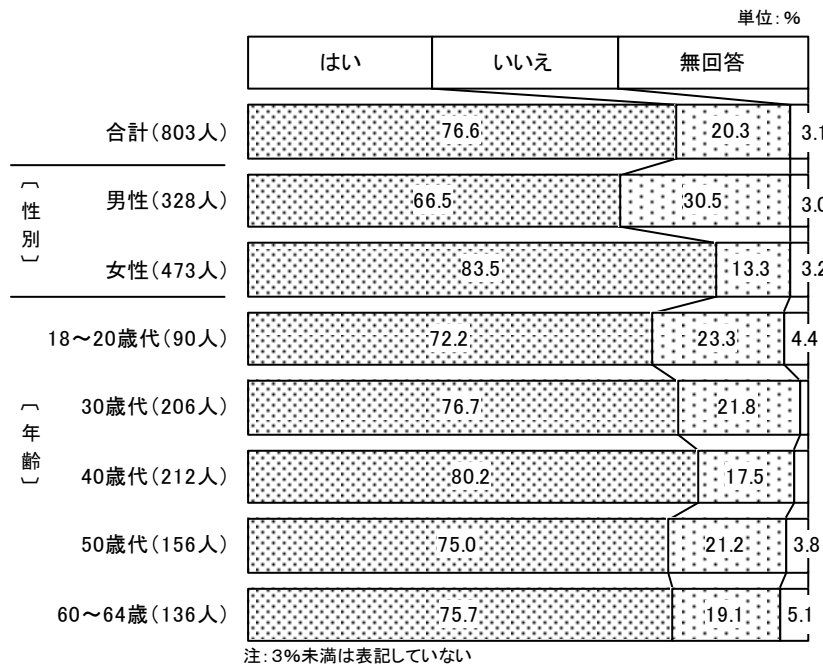
成問11 以下のそれぞれの場所は、どのくらい禁煙・分煙が進んでいると感じますか。
(それぞれについて、あてはまる番号1つだけに○)



○それぞれの場所での禁煙・分煙の進み具合については、「あまりされていない」「まったくされていない」を合わせた『されていない』は市内の路上55.2%が最も多く、以下、職場10.6%、市内の買い物をする店9.6%、市内の飲食店の8.7%、市内の交通機関4.9%の順である。

★策定時調査では『されていない』の市内の路上は84.7%、職場27.9%、市内の飲食店28.7%、市内の買い物をする店26.4%、市内の交通機関13.1%であり、いずれの場でも禁煙・分煙が進んでいると感じる人が増えている。

成問12 あなたは、飲食店では、禁煙席を選ぶようにしていますか。



○飲食店では禁煙席を選ぶようにしているかについては「はい」が76.6%、「いいえ」が20.3%である。

○「はい」は性別では女性83.5%で男性66.5%より多く、年齢別では40歳代が80.2%と多い。

2) 健康管理について

(1) がん検診・特定健康診査などについて

①がん検診

成問13 あなたは、がん検診を定期的に（1年に1回、隔年検診は2年に1回）受けていますか。

単位：%

		はい	いいえ	無回答
合計(803人)		44.0	54.4	
〔性別〕	男性(328人)	34.8	63.7	
	女性(473人)	50.1	48.2	
〔性別・年齢〕	18～20歳代(36人)		94.4	
	30歳代(82人)	8.5	90.2	
	40歳代(79人)	44.3	55.7	
	50歳代(67人)	55.2	41.8	3.0
	60～64歳(63人)	54.0	44.4	
〔女性〕	18～20歳代(54人)	13.0	85.2	
	30歳代(123人)	48.0	50.4	
	40歳代(133人)	59.4	38.3	
	50歳代(89人)	58.4	40.4	
	60～64歳(73人)	53.4	45.2	
〔職業〕	自営業(38人)	36.8	60.5	
	会社員、公務員、 団体職員等(356人)	41.9	56.7	
	専業主婦・主夫、 家事手伝い(165人)	58.2	40.0	
	学生(29人)	6.9	89.7	3.4
	パートタイマー、 アルバイト(134人)	44.0	54.5	
	無職(55人)	40.0	60.0	
〔居住地区〕	阿蘇地区(26人)	38.5	61.5	
	村上地区(153人)	41.8	55.6	
	睦地区(23人)	43.5	56.5	
	大和田地区(275人)	41.5	56.4	
	高津・緑が丘地区(108人)	47.2	50.9	
	八千代台地区(151人)	48.3	51.7	
	勝田台地区(62人)	45.2	53.2	

注：3%未満は表記していない

○がん検診を定期的に受けている人は44.0%、受けていない人は54.4%である。

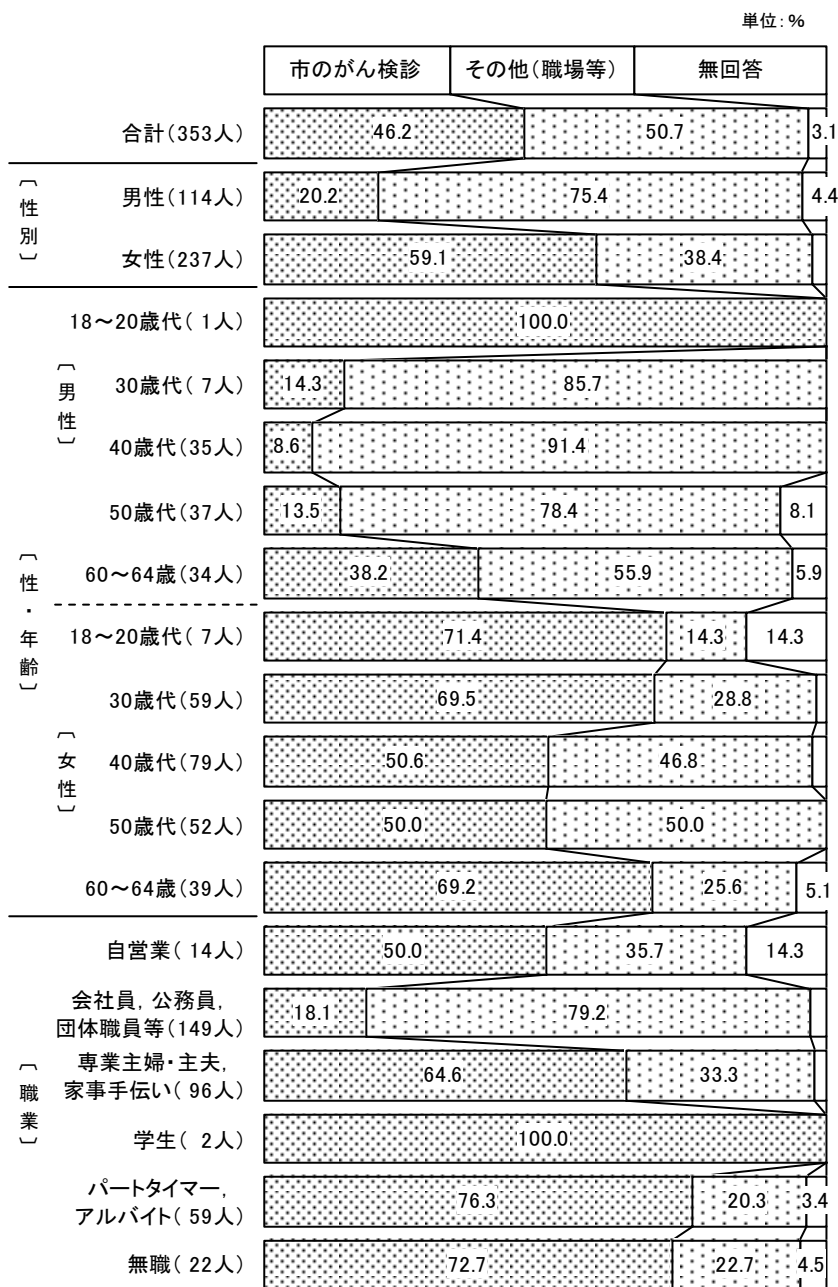
○性別で見ると、受けている人は、女性50.1%に対し男性34.8%である。

○性・年齢別で見ると、受けている人は男性では40歳代、女性では30歳代から多くなり、男性の50歳代以上及び女性の40歳代以上では5割半ばから6割である。

○職業別で見ると、受けている人が受けていない人より多いのは専業主婦・主夫、家事手伝いのみである。

○居住地区別で見ると、受けている人はいずれの地区も約4～5割である。

【問13で「1 はい」に○を付けた方におうかがいします】
 成問13-1 がん検診は、どのような方法で受けましたか。(○は1つだけ)



注: 3%未満は表記していない

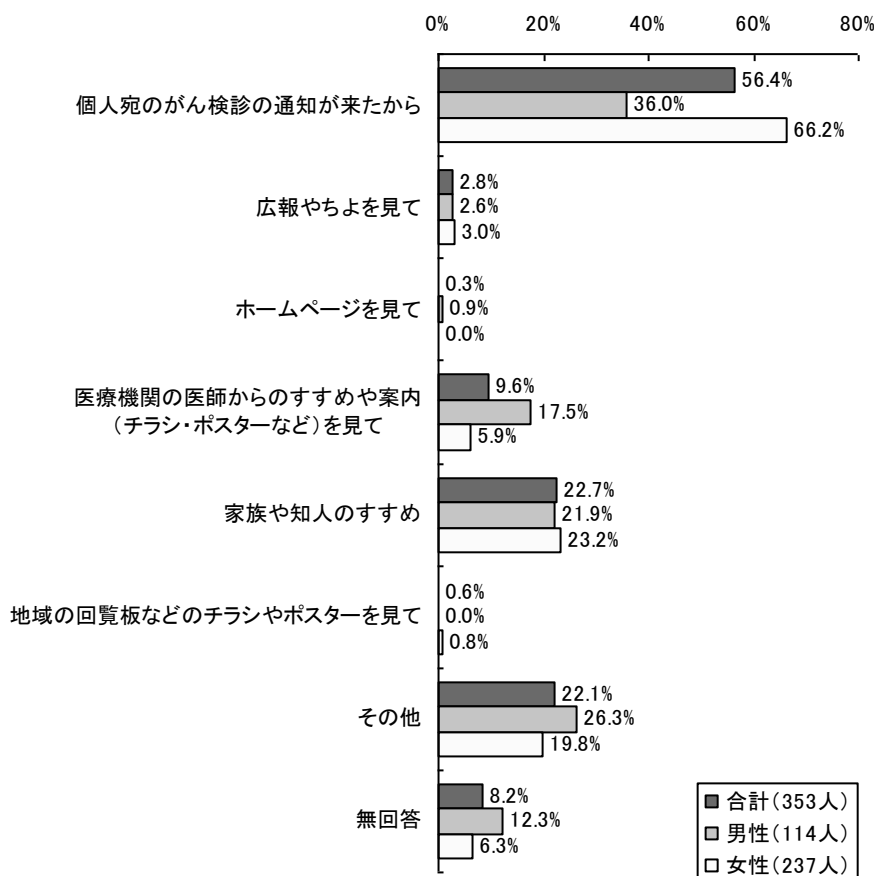
○受診の方法は、「その他(職場等)」50.7%、「市のがん検診」46.2%である。

○性別でみると、「市のがん検診」は女性59.1%に対し、男性20.2%である。

○性・年齢別でみると、「市のがん検診」は、いずれの年齢も女性の方が多く、18~20歳代、30歳代、60~64歳では、約7割である。これに対し、「その他(職場等)」は18~20歳代を除いては男性の方が多い。

○職業別では、会社員、公務員、団体職員等に「その他(職場等)」が多い。

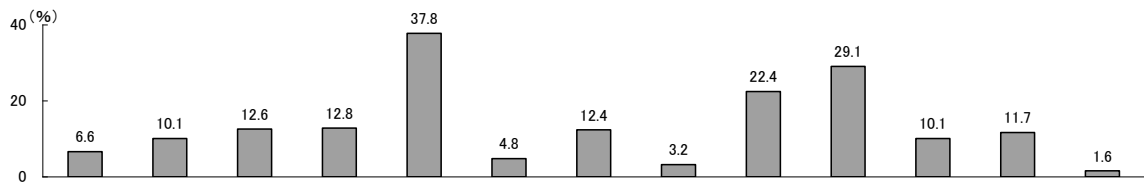
成 問 13-2 がん検診を受けようと思ったきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)



○がん検診を受けたきっかけで最も多いのが「個人宛のがん検診の通知が来たから」56.4%、次いで「家族や知人などのすすめ」22.7%、「その他」22.1%などである。

○性別で見ると、「個人宛のがん検診の通知が来たから」は女性の方が多い。逆に「医療機関の医師からのすすめや案内を見て」は男性の方が多い。

【問 13 で「2 いいえ」に○を付けた方におうかがいします】
 成 問 13-3 がん検診を受診しない理由は何ですか。(○はいくつでも)



	全体	現在治療中のため(高血圧など)	自分の健康に自信がある	関心がない	異常が見つかるのが怖い	忙しくて受ける時間がない	検診の内容が不十分	検診のお知らせが届かない	検診を受ける場所が遠い	費用がかかる	面倒だから	検診の対象ではない	その他	無回答	
合計	437	29	44	55	56	165	21	54	14	98	127	44	51	7	
〔性別〕															
男性	209	15	23	35	18	68	9	41	2	54	57	30	15	3	
女性	228	14	21	20	38	97	12	13	12	44	70	14	36	4	
〔年齢〕															
18～20歳代	80	1	5	20	5	25	3	16	2	20	25	16	9	1	
30歳代	136	1	16	19	13	55	6	30	5	34	26	22	15	1	
40歳代	95	3	5	4	14	49	5	5	6	32	33	1	9	3	
50歳代	64	10	7	4	12	22	4	2	1	7	20	4	12	0	
60～64歳	61	14	11	7	12	14	3	1	0	5	23	1	6	2	
〔職業〕															
自営業	23	1	3	0	3	14	2	1	1	3	11	2	2	1	
会社員、公務員、団体職員等	202	11	17	26	20	85	11	31	6	51	51	25	19	3	
専業主婦・主夫、家事手伝い	66	7	7	1	13	21	2	5	2	13	16	4	14	0	
学生	26	0	4	8	1	5	1	8	0	6	7	7	3	0	
パートタイマー、アルバイト	73	6	9	7	13	28	4	8	4	16	29	4	7	2	
無職	33	4	4	13	2	3	0	1	0	6	8	1	5	0	

* 上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

○受診しない理由は、「忙しくて受ける時間がない」37.8%が最も多く、次いで「面倒だから」29.1%、「費用がかかる」22.4%、「異常が見つかるのが怖い」12.8%、「関心がない」12.6%などである。

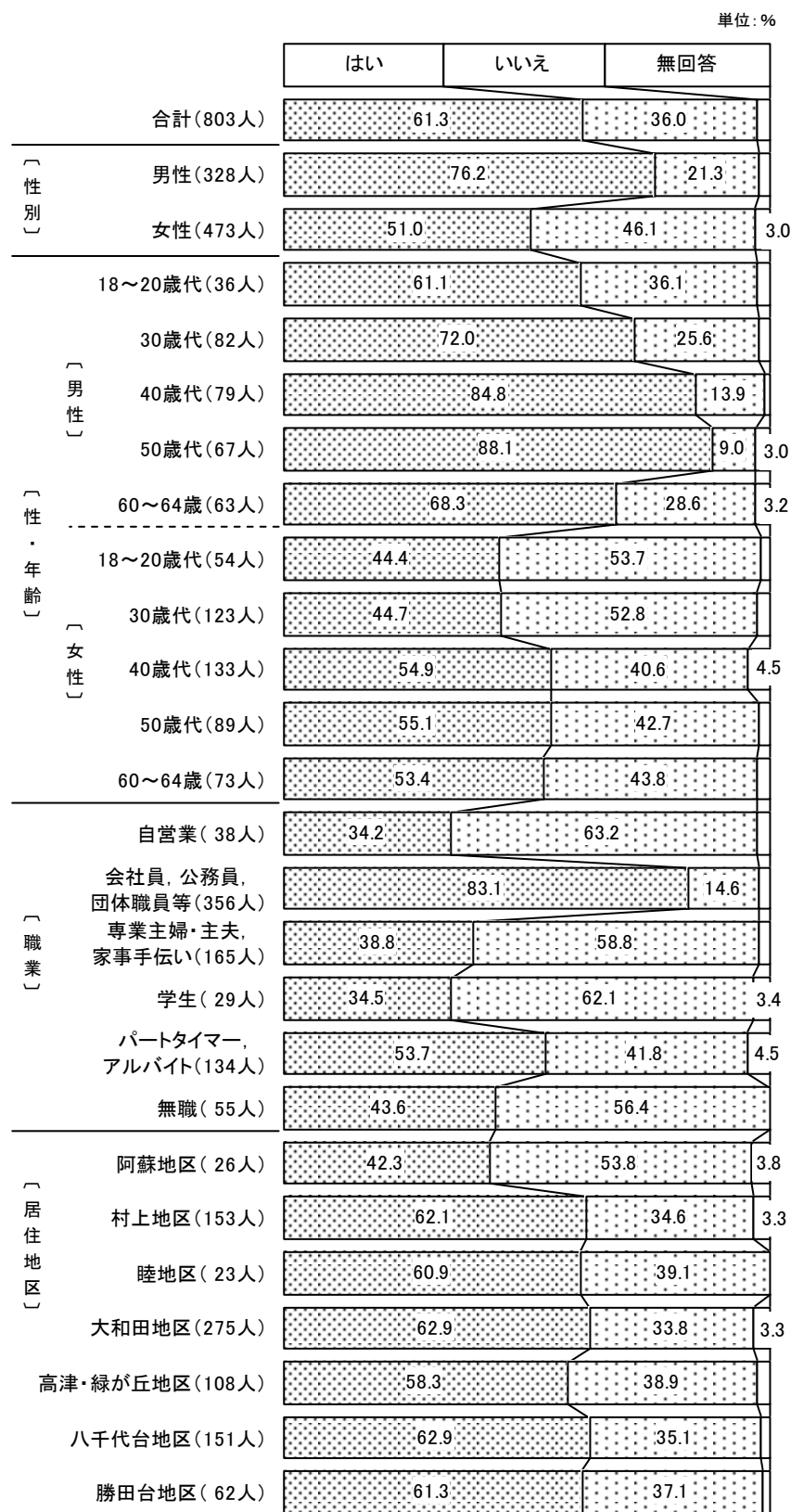
○性別でみると、男女とも最も多いのは「忙しくて受ける時間がない」で、次いで「面倒だから」である。

○年齢別でみると50歳代以下のすべての年齢で最も多いのは、「忙しくて受ける時間がない」である。60～64歳のみ「面倒だから」が最も多い。

○職業別においても主な理由は、「忙しくて受ける時間がない」「面倒だから」あるいは「関心がない」などである。会社員、公務員、団体職員等の「費用がかかる」は他の職業より多い。

②特定健康診査など

成 問 14 特定健康診査などを定期的に（1年に1回）受けていますか。



注：3%未満は表記していない

○特定健康診査などを定期的に受けている人は61.3%、受けていない人は36.0%である。

○性別では、受けている人は男性76.2%に対し、女性51.0%である。

○受けている人を性・年齢別で見ると、いずれの年齢も男性が女性より多い。また、男性の18歳から50歳代にかけては年齢とともに増加傾向にあり、50歳代では9割に近い。女性は18～30歳代で4割半ば、40～64歳で5割半ばである。

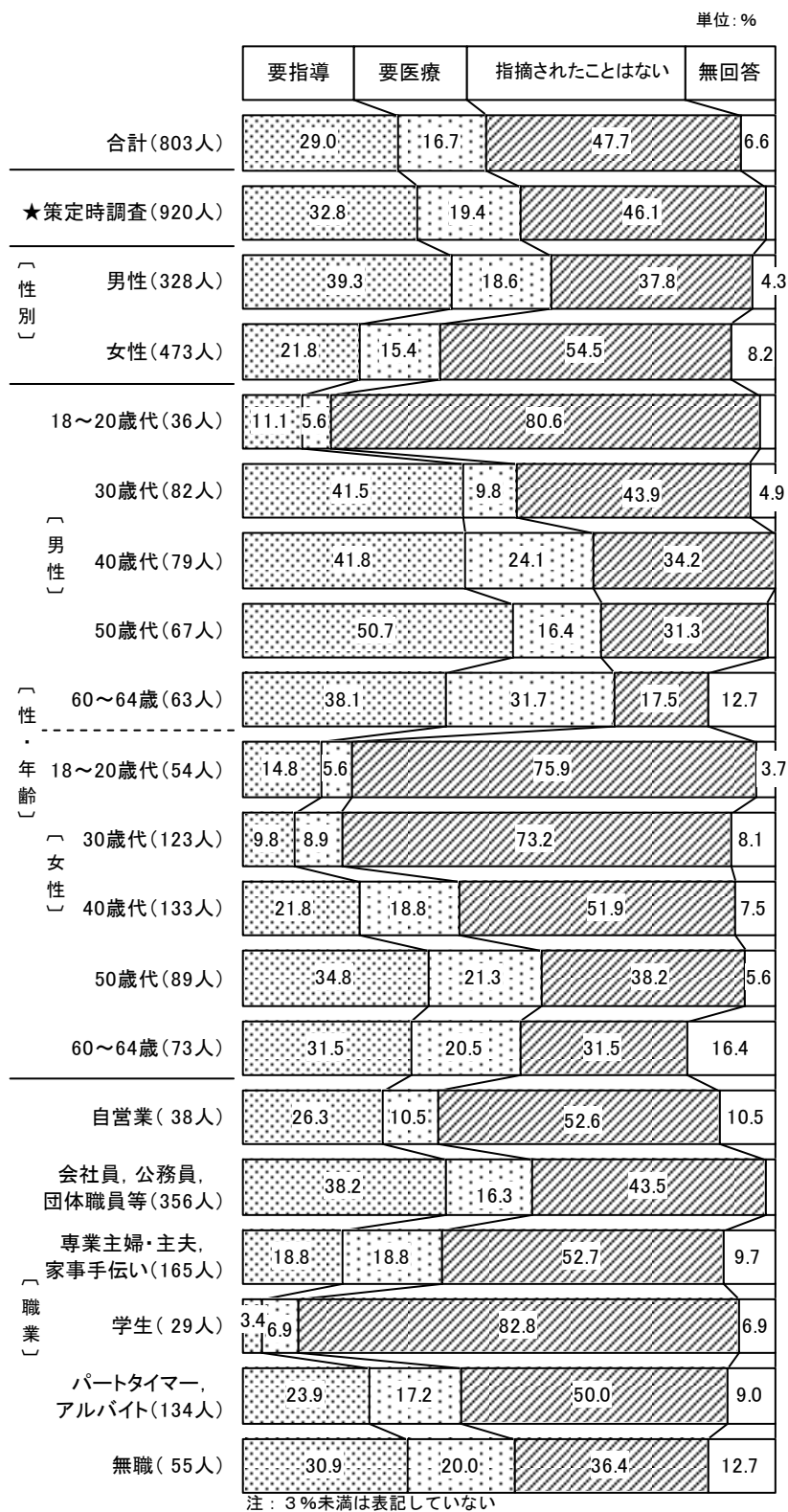
○職業別で見ると会社員、公務員、団体職員等及びパートタイマー、アルバイトは受けている人の方が多い。

○居住地区別で見ると、受けている人は阿蘇地区の4割を除いては、いずれも6割前後である。

★策定時調査では設問の形式が異なるが、「定期的に健康診査を受ける」とした人は59.3%であり、健診を受ける人はやや増えている。

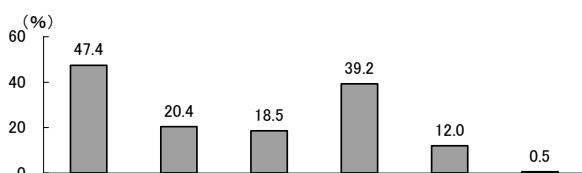
③健（検）診を受けて指摘を受けたこと

成問15 あなたは、健（検）診を受けて何らかの指摘を受けたことがありますか。（○は1つだけ）



- 「指摘されたことはない」が47.7%と半数近い。次いで「要指導」29.0%、「要医療」16.7%である。
- 性別で見ると、「要指導」「要医療」いずれも男性が女性より多い。
- 性・年齢別で見ると、「要指導」は男性の50歳代が最も多く50.7%、次いで男性の40歳代、30歳代、60～64歳の順である。女性の「要指導」は50歳代が最も多く34.8%である。「要医療」は男性の60～64歳が31.7%と最も多い。女性の「要医療」は50歳代が21.3%で最も多い。
- 職業別で見ると「要指導」は会社員、公務員、団体職員等が38.2%と最も多い。
- ★策定時調査と比較すると、「要指導」「要医療」いずれも減少している。

【問 15 で「1 要指導」または「2 要医療」に○を付けた方におうかがいします】
成 問 15-1 どのような対応をとりましたか。(○はいくつでも)



○対応については、「医療機関を受診している (受診した)」47.4%、「自分で生活に気をつけている」39.2%、「その後、定期的に健 (検) 診を受けている」20.4%、「食事や運動について指導を受けている (受けた)」18.5%、「特に何もしていない」12.0%である。

○性別で見ると「その後、定期的に健診を受けている」や「食事や運動について指導を受けている」は男性の方が多く、「医療機関を受診している (受診した)」や「自分で生活に気をつけている」は女性の方が多い。

	全体	医療機関を受診している (受診した)	その後、定期的に健(検)診を受けている	食事や運動について指導を受けている (受けた)	自分で生活に気をつけている	特に何もしていない	無回答
合計	367 100.0	174 47.4	75 20.4	68 18.5	144 39.2	44 12.0	2 0.5
★策定時調査	285	45.3	49.8	26.0	53.0	7.0	0.0
〔性別〕							
男性	190 100.0	87 45.8	40 21.1	43 22.6	69 36.3	26 13.7	1 0.5
女性	176 100.0	87 49.4	35 19.9	25 14.2	75 42.6	17 9.7	1 0.6
〔年齢〕							
18～20歳代	17 100.0	6 35.3	0 0.0	3 17.6	2 11.8	6 35.3	0 0.0
30歳代	65 100.0	22 33.8	9 13.8	7 10.8	31 47.7	11 16.9	0 0.0
40歳代	106 100.0	47 44.3	17 16.0	20 18.9	43 40.6	12 11.3	1 0.9
50歳代	95 100.0	42 44.2	22 23.2	20 21.1	38 40.0	9 9.5	0 0.0
60～64歳	82 100.0	56 68.3	26 31.7	17 20.7	30 36.6	5 6.1	1 1.2

* 上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

○年齢別で見ると、30歳代では「自分で生活に気をつけている」が最も多く、40歳代から60～64歳は、「医療機関を受診している (受診した)」が最も多い。

★策定時調査では「自分で生活に気をつけている」「その後、定期的に健 (検) 診を受けている」が多かったが、今回調査では大幅に少なくなっている。

④身長・体重

成 問 16 あなたの身長、体重を整数で教えてください。(小数点以下は四捨五入してください)

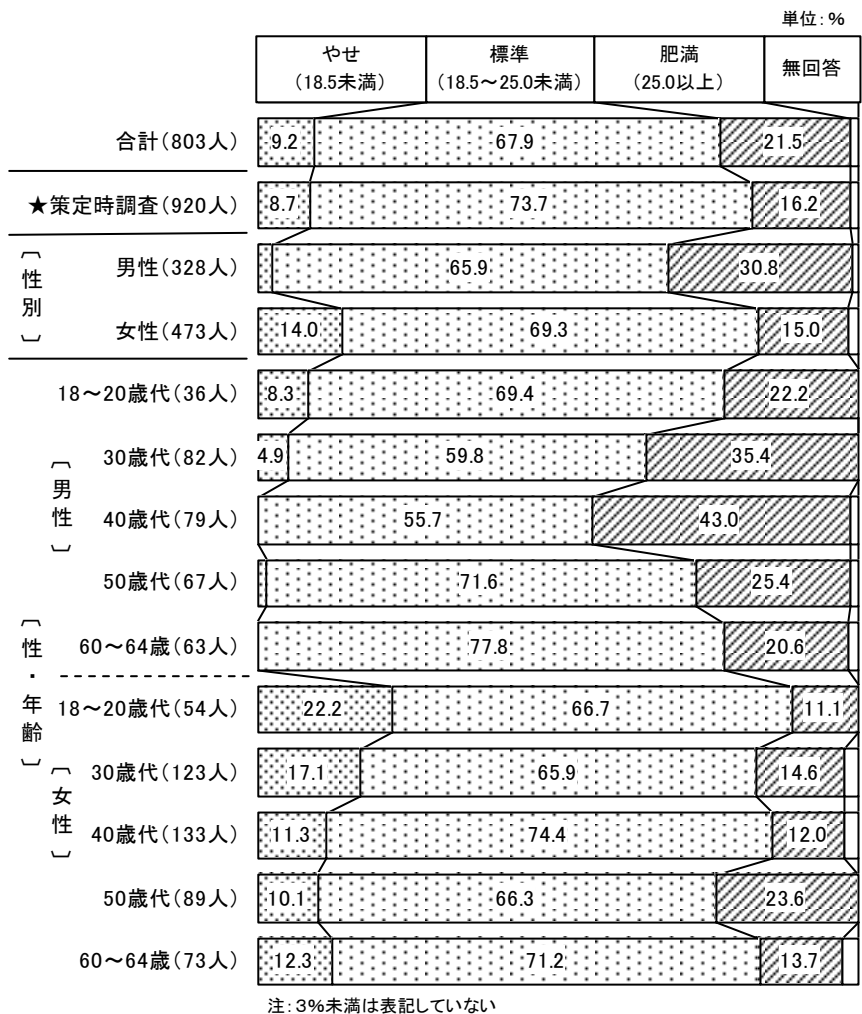
〔計算式〕

$$BMI [kg/m^2] = \text{体重 [kg]} \div \text{身長 [m]}^2$$

〔判定基準〕

BMI	状態
18.5未満	やせ
18.5～25.0未満	標準
25.0以上	肥満

八千代市第2次健康まちづくりプラン策定のためのアンケート調査報告書



○身長・体重の値からBMIを算出したところ、「やせ」9.2%、「標準」67.9%、「肥満」21.5%である。

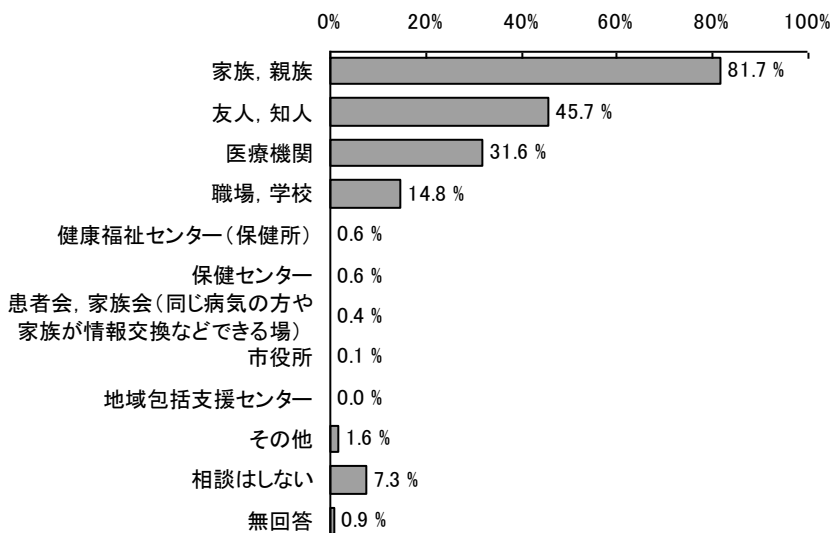
○性別でみると、「肥満」は男性30.8%、女性15.0%と男性の方が多い。

○性・年齢別にみると、男性では、「肥満」が40歳代43.0%、30歳代35.4%と多い。女性では、「肥満」が50歳代23.6%である一方、「やせ」が18~20歳代22.2%と多い。

(2) 相談先・情報について

①健康に関する相談先

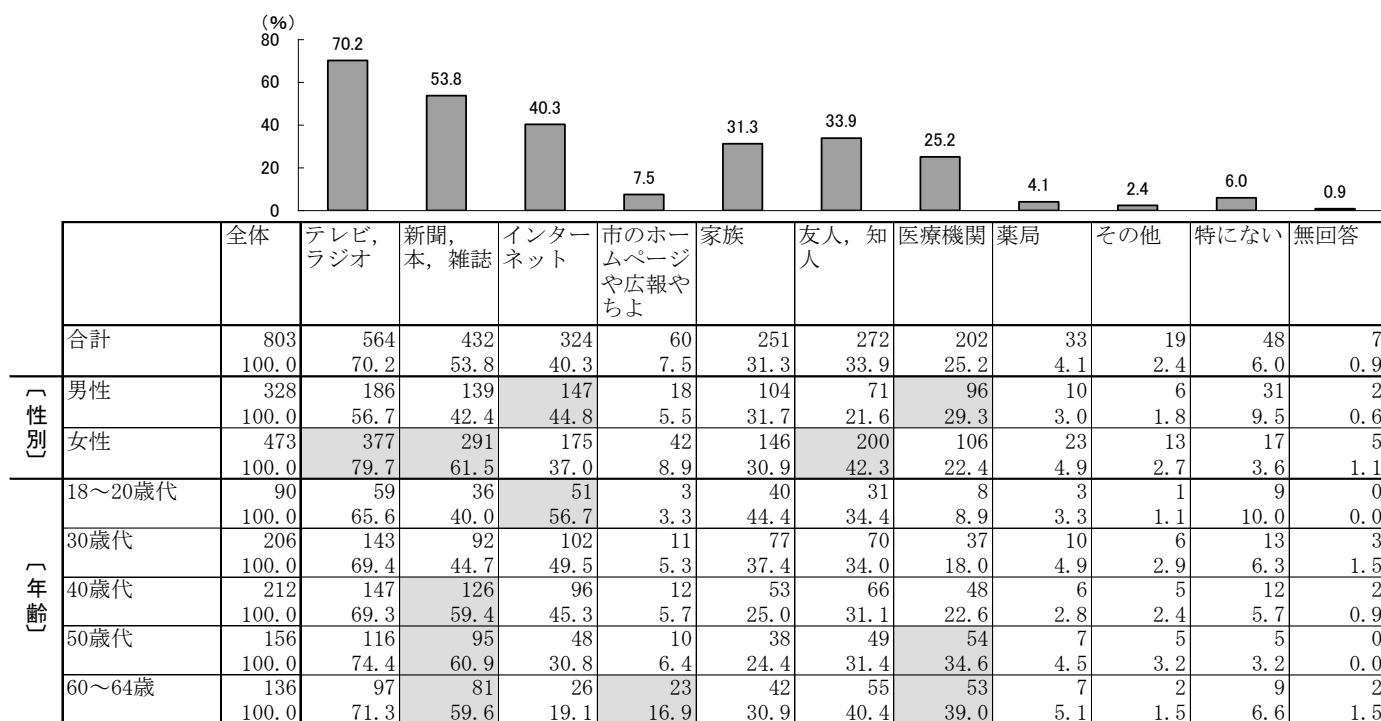
成問17 あなたは、自分の健康に関する悩みや不安を相談できる人がいますか。(○はいくつでも)



○健康に関する悩みや不安の相談は「家族, 親族」81.7%が最も多く、次いで「友人, 知人」45.7%、医療機関31.6%の順である。

②健康づくりに関する情報

成 問 18 生活習慣の改善等、健康づくりに関する情報を主にどのような方法で入手しますか。
(〇はいくつでも)



* 上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

○健康づくりに関する情報の入手方法は、「テレビ、ラジオ」70.2%、「新聞、本、雑誌」53.8%、「インターネット」40.3%、「友人、知人」33.9%、「家族」31.3%、「医療機関」25.2%などである。

○性別でみると「テレビ、ラジオ」「新聞、本、雑誌」「友人、知人」いずれも女性の方が多。男性の方が多なのは主に「インターネット」や「医療機関」である。

○年齢別でみると「インターネット」は18～20歳代で最も多く、年齢とともに少なくなる。「新聞、本、雑誌」は40歳代以上、「医療機関」は50歳代以上に多。「市のホームページや広報やちよ」は60～64歳代で最も多。

(3) 歯や口の健康について

① 歯科健診

成 問 19 あなたは、定期的に（1年に1回以上）歯科健診を歯科医院で受けていますか。

単位：%

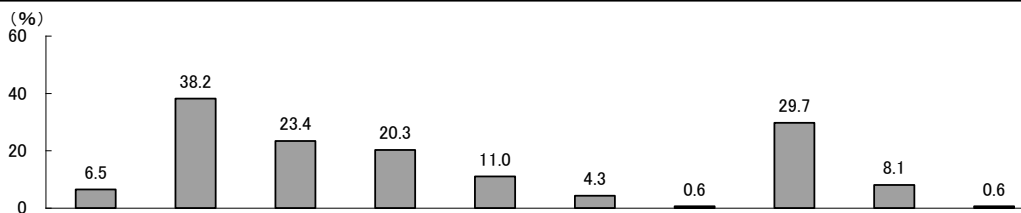
		はい	いいえ	無回答
合計(803人)		36.1	63.3	
〔性別〕	男性(328人)	29.9	69.8	
	女性(473人)	40.4	58.8	
〔男性〕	18～20歳代(36人)	22.2	77.8	
	30歳代(82人)	20.7	79.3	
	40歳代(79人)	29.1	70.9	
	50歳代(67人)	32.8	67.2	
〔女性〕	60～64歳(63人)	44.4	54.0	
	18～20歳代(54人)	24.1	75.9	
	30歳代(123人)	38.2	61.0	
	40歳代(133人)	36.8	61.7	
〔年齢〕	50歳代(89人)	43.8	56.2	
	60～64歳(73人)	57.5	41.1	

注：3%未満は表記していない

○定期的に歯科健診を受けている人は36.1%，受けていない人は63.3%である。

○性・年齢別でみると、受けている人は男女いずれも年齢とともに増加傾向にある。また、いずれの年齢も女性の方が多い。

【問19で「2」に○を付けた方におうかがいします】
成 問 19-1 定期的に歯科健診を受けていない理由は何ですか。（○はいくつでも）



		全体	歯科の治療中だから	忙しく時間がないから	口の中の状態に問題がないから	毎年健診を受ける必要性を感じないから	結果やその後の治療が不安だから	歯科医院が遠い、行きにくいから	体調が悪いから	行きそびれてしまったから	その他	無回答
合計		508	33	194	119	103	56	22	3	151	41	3
〔性別〕												
男性	229	100.0	15	94	59	55	29	6	1	54	12	1
女性	278	100.0	18	100	60	48	27	16	2	96	29	2
〔年齢〕												
18～20歳代	69	100.0	0	32	18	13	6	2	0	26	7	0
30歳代	140	100.0	6	62	37	26	18	7	0	34	9	0
40歳代	138	100.0	4.3	44.3	26.4	18.6	12.9	5.0	0.0	24.3	6.4	0.0
50歳代	95	100.0	10.5	27.4	28.4	26.3	12.6	2.1	0.0	26.3	8.4	2.1
60～64歳	64	100.0	10.9	18.8	25.0	23.4	9.4	3.1	1.6	29.7	10.9	1.6

* 上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

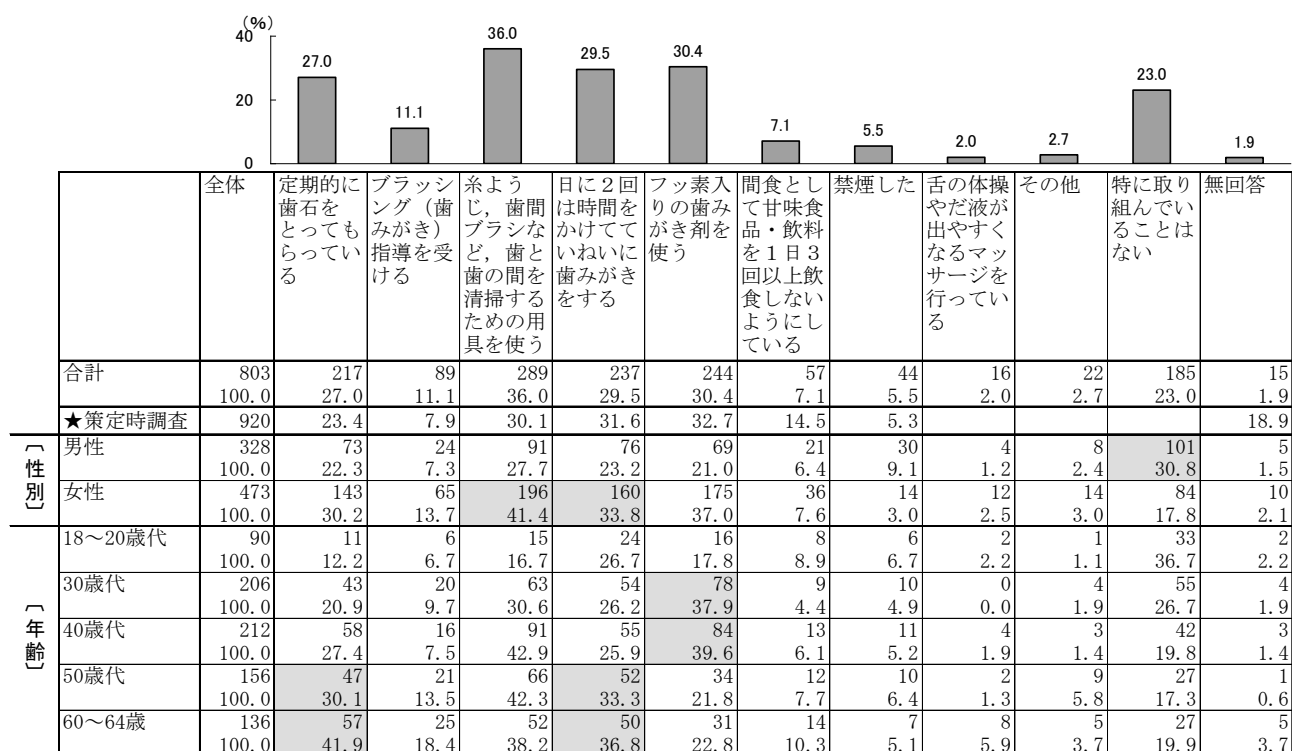
○定期的に歯科健診を受けていない理由は「忙しく時間がないから」38.2%が最も多く、次いで「行きそびれてしまったから」29.7%、「口の中の状態に問題がないから」23.4%などの順である。

○性別でみると、「忙しく時間がないから」や「毎年健診を受ける必要性を感じないから」は男性の方が多く、「行きそびれてしまったから」は、女性の方が多い。

○年齢別では「忙しく時間がないから」は年齢とともに少なくなる。

②歯や口の健康のための取り組み

成 問 20 ふだん、歯や口の健康のために取り組んでいることがありますか。(〇はいくつでも)



* 上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

○歯や口の健康のために取り組んでいることとしては「糸ようじ、歯間ブラシなど、歯と歯の間を清掃するための用具を使う」36.0%が最も多く、次いで「フッ素入りの歯みがき剤を使う」30.4%、「日に2回は時間をかけていねいに歯みがきをする」29.5%、「定期的に歯石をとってもらっている」27.0%の順である。

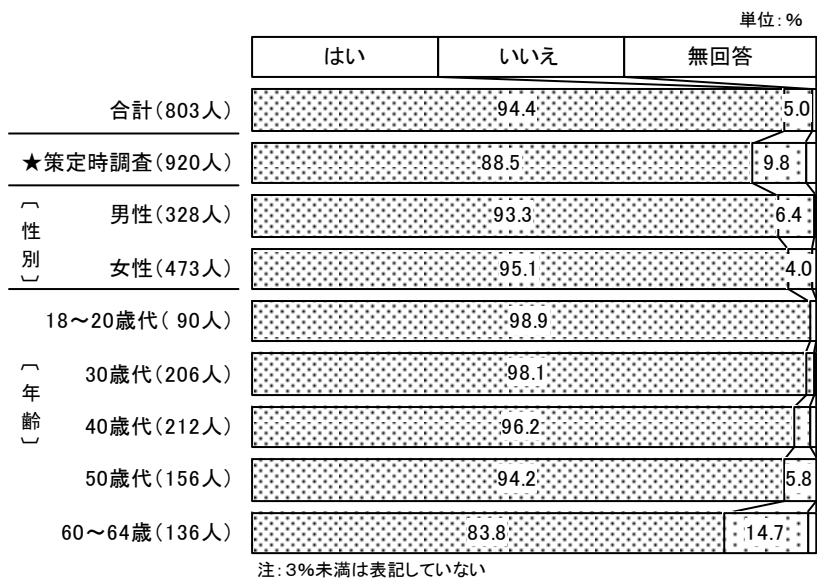
○性別でみると、「糸ようじ、歯間ブラシなど、歯と歯の間を清掃するための用具を使う」「日に2回は時間をかけていねいに歯みがきをする」は女性の方が多い。男性は「特に取り組んでいることはない」が最も多い。

○年齢別でみると、「日に2回は時間をかけていねいに歯みがきをする」や「定期的に歯石をとってもらっている」は年齢とともに多くなる傾向にある。「フッ素入りの歯みがき剤を使う」は30歳代、40歳代に多い。

★一部選択肢が異なるが策定時調査では、上位は「フッ素入りの歯みがき剤を使う」32.7%、「日に2回は時間をかけていねいに歯みがきをする」31.6%、「糸ようじ、歯間ブラシなど、歯と歯の間を清掃するための用具を使う」30.1%である。策定時調査で3位であった「糸ようじ、歯間ブラシなど、歯と歯の間を清掃するための用具を使う」が今回調査では1位となっている。

③自分の歯でおいしく食事ができるか

成問21 あなたは、自分の歯でおいしく食事ができますか。

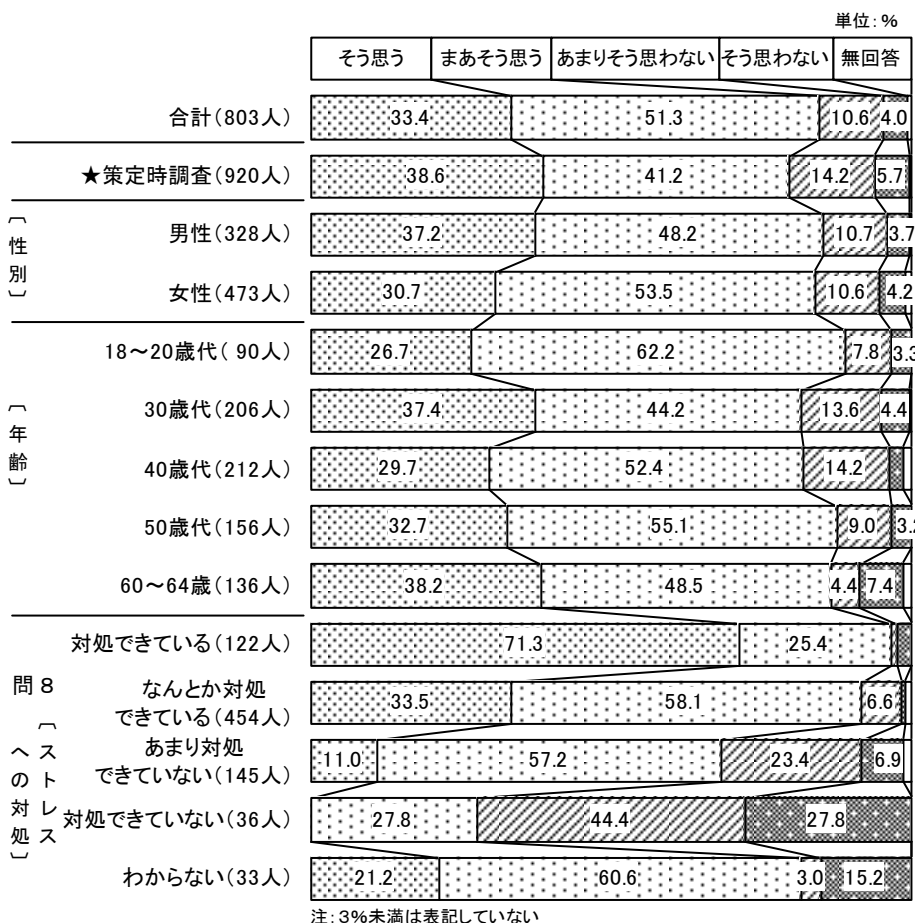


○自分の歯でおいしく食事ができる人は 94.4%，できない人は 5.0%である。
 ○性別でみると男女差はあまりなく、年齢別においてもおいしく食事ができる人は 60～64 歳を除いてはいずれも 9 割台である。
 ★策定時調査との比較では、おいしく食事ができる人は 88.5% から 94.4% に増えている。

(4) 心身の健康について

①心身の健康

成問22 あなたは、現在、心身ともに支障なく、仕事、家事、育児などができていると思いますか。(○は1つだけ)

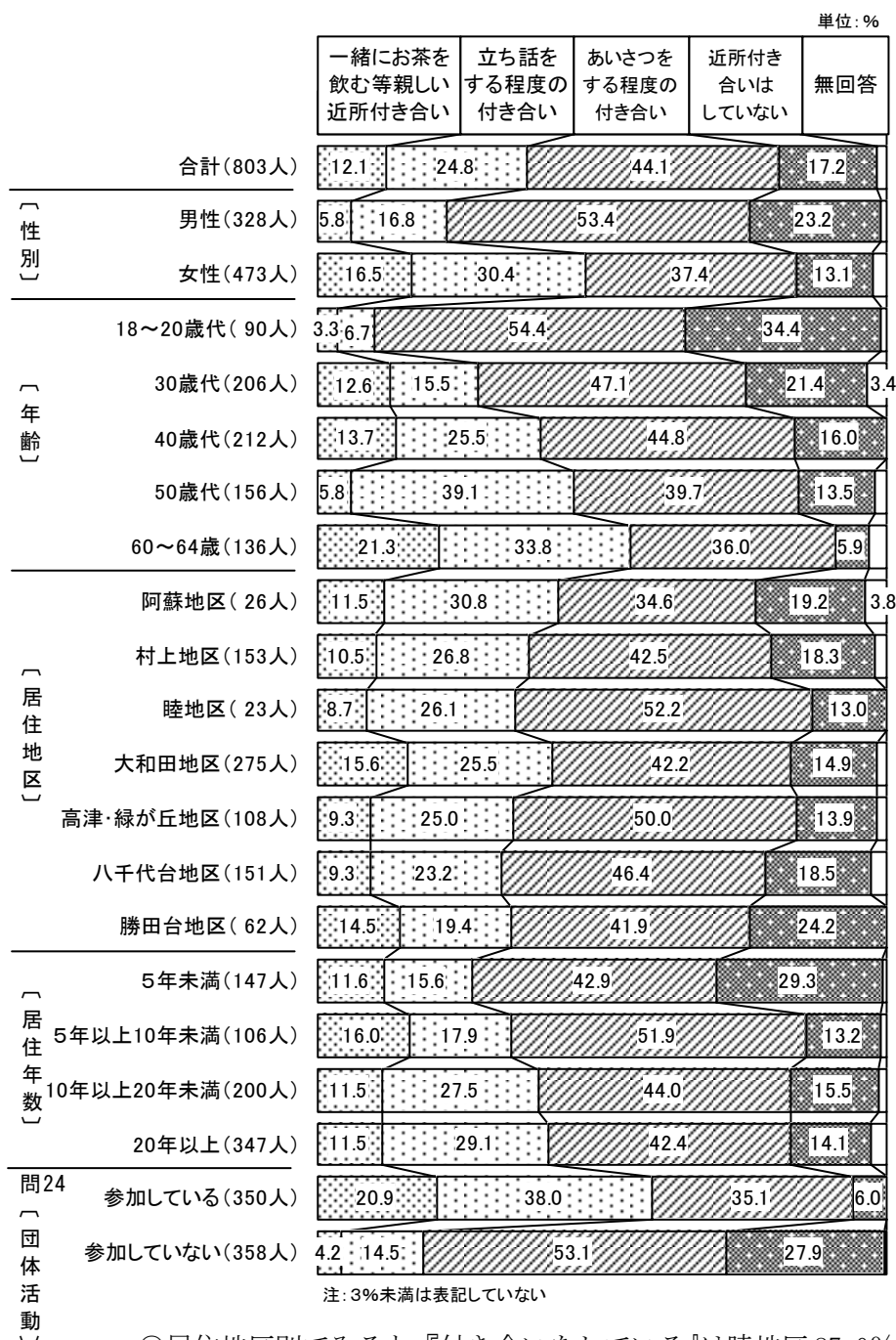


○現在、心身ともに支障なく仕事、家事、育児などができていると思うかについて、「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は 84.7%，「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた『思わない』は 14.6%である。
 ○年齢別にみると『思う』は 18～20 歳代の 88.9% が最も多い。30 歳代及び 40 歳代ではやや少なくなり、50 歳代、60～64 歳でふたたび増えている。
 ○問8のストレスに対処できているかの関連では「対処できている」人は、『思う』が 96.7% と最も多い。
 ★策定時調査との比較では、今回調査の方が「そう思う」は少なかつたものの、『思う』は 84.7% で多い。

3) 地域との交流について

(1) 近所との付き合い

成 問 23 日ごろの近所の人との付き合い方についてお答えください。(○は1つだけ)



○近所の人との付き合い方は、「一緒にお茶を飲む等、親しい近所付き合い」「立ち話をする程度の付き合い」「あいさつをする程度の付き合い」を合わせた『付き合いをしている』は81.0%である。「近所付き合いはしていない」は17.2%である。

○性別でみると、『付き合いをしている』は男性76.0%、女性84.3%である。「一緒にお茶を飲む等、親しい近所付き合い」「立ち話をする程度の付き合い」は女性の方に多く、「あいさつをする程度の付き合い」は男性に多い。

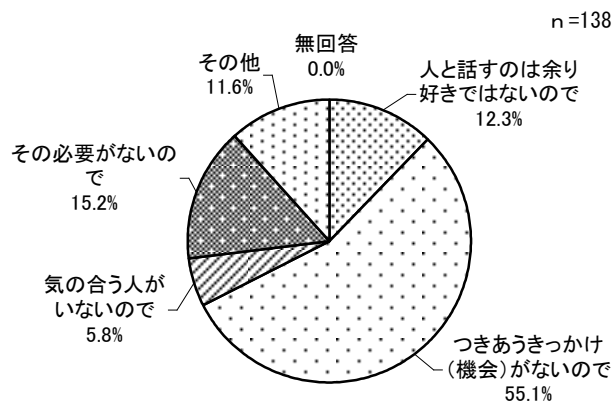
○年齢別にみると、『付き合いをしている』は60~64歳91.1%が最も多く、次いで50歳代84.6%、40歳代84.0%の順である。「一緒にお茶を飲む等、親しい近所付き合い」は60~64歳、「立ち話をする程度の付き合い」は50歳代、「あいさつをする程度の付き合い」は30歳代がそれぞれ最も多い。一方、「近所付き合いはしていない」は、18~20歳代が最も多い。

○居住地区別でみると、『付き合いをしている』は睦地区87.0%、次いで高津・緑が丘地区84.3%、大和田地区83.3%の順である。一方、「近所付き合いはしていない」は勝田台地区24.2%が多い。

○居住年数別でみると、『付き合いをしている』は5年以上に多い。

○問24の団体活動との関連をみると、「参加している」人の方は「参加していない」人に比べて、『付き合いをしている』と回答した人が多い。

【問 23 で「4」に○を付けた方におうかがいします】
 成 問 23-1 その理由は何ですか。主な理由を1つお答えください。(○は1つだけ)

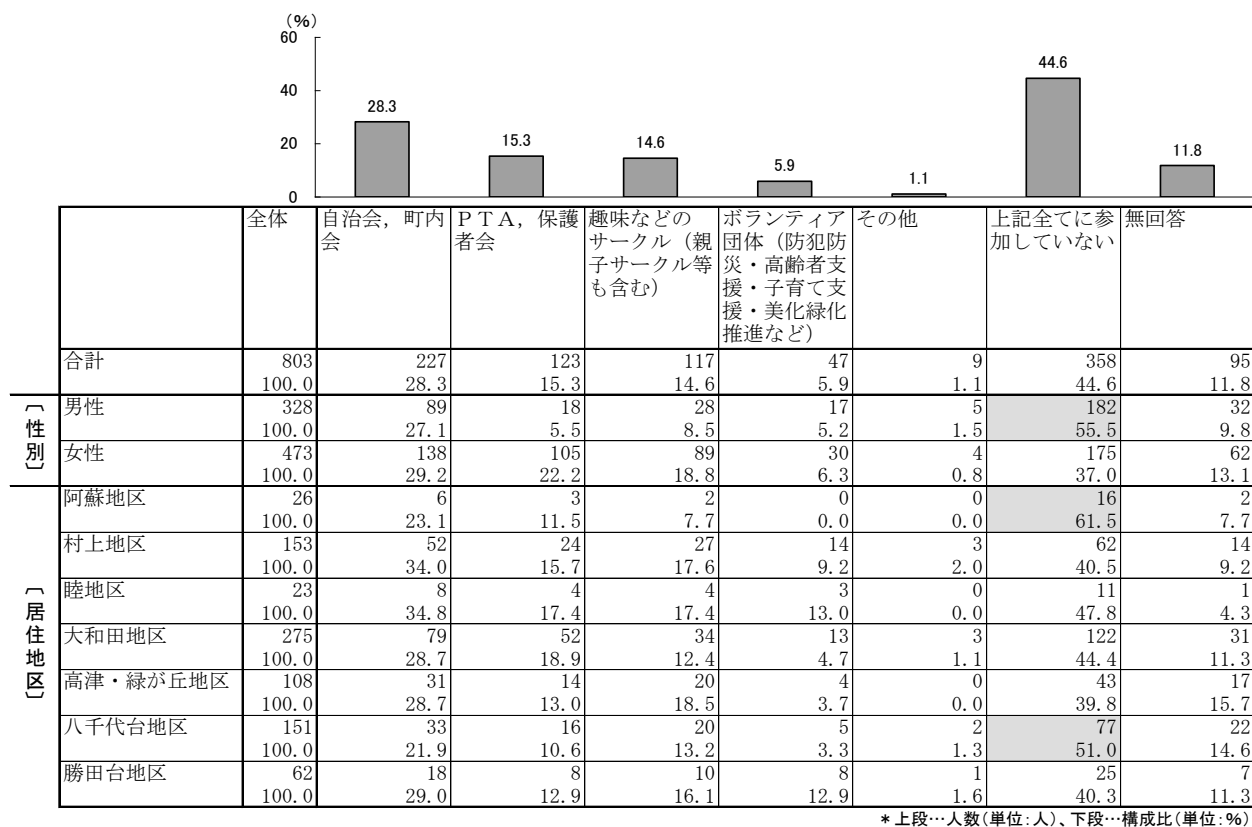


○近所付き合いはしていない理由は、「つきあうきっかけ(機会)がないので」55.1%が最も多く、次いで「その必要がないので」15.2%、「人と話すのは余り好きではないので」12.3%などである。

(2) 団体活動やイベントへの参加

成 問 24 あなたは、地域で次のような団体の活動や、それらが開くイベントなどに現在、参加していますか。また、今後参加してみたいと思いますか。

〈現在、参加している〉



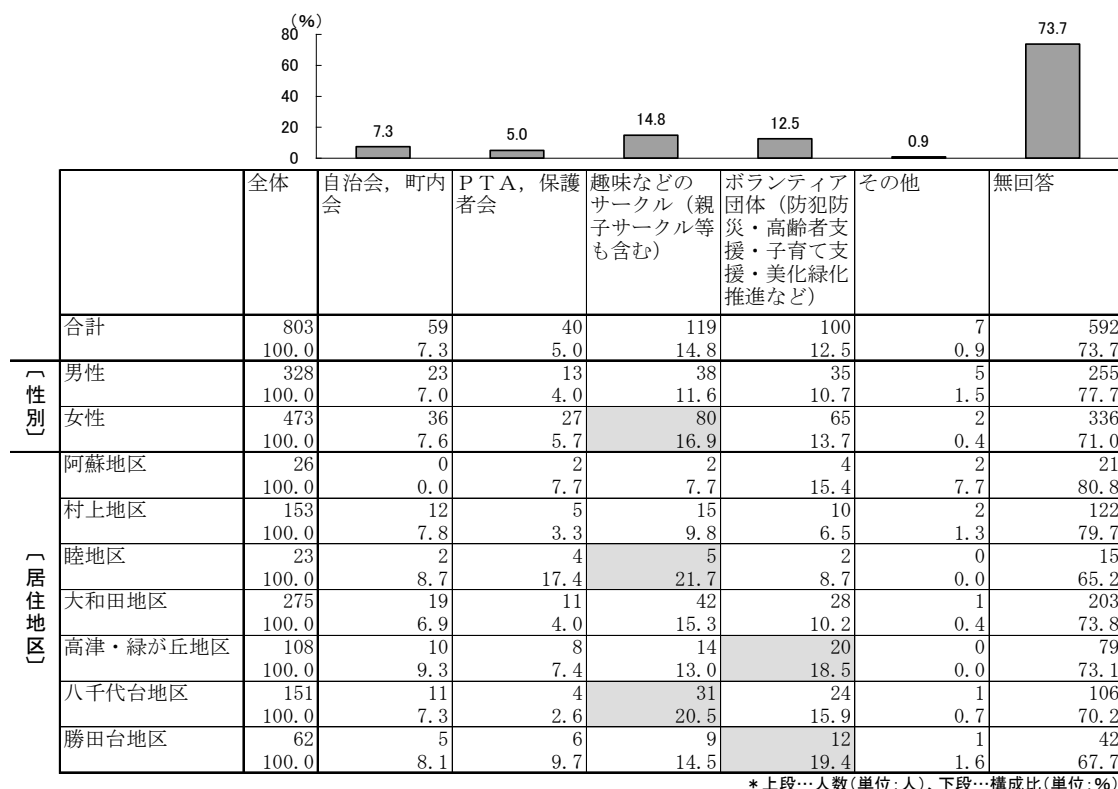
○団体の活動やイベントなどに「参加していない」44.6%が最も多い。参加している活動は「自治会、町内会」28.3%、「P T A, 保護者会」15.3%、「趣味などのサークル(親子サークル等も含む)」14.6%、「ボランティア団体(防犯防災・高齢者支援・子育て支援・美化緑化推進な

ど)」5.9%の順である。

○性別でみると「参加していない」は男性 55.5%，女性 37.0%と、男性の方が多い。参加している活動は「自治会，町内会」も含め、すべての活動で女性の方が多い。

○居住地区でみると「参加していない」は阿蘇地区 61.5%や八千代台地区 51.0%に比較的多く、両地区とも「自治会，町内会」への活動参加は少ない。

〈今後、参加してみたい〉

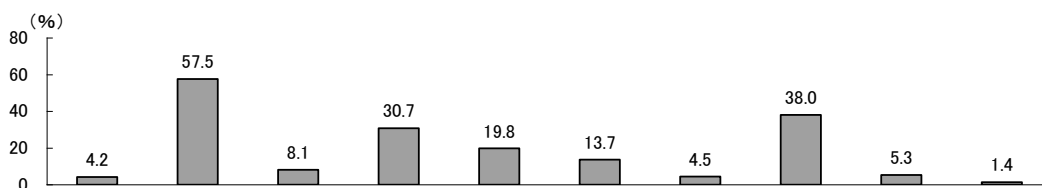


○「今後参加してみたい」は「趣味などのサークル」14.8%、「ボランティア団体」12.5%、「自治会，町内会」7.3%、「P T A，保護者会」5.0%である。

○性別でみると、「趣味などのサークル」は女性の方が多い。

○居住地区別でみると「趣味などのサークル」は睦地区や八千代台地区に多く、「ボランティア団体」は勝田台地区や高津・緑が丘地区が多い。

【問 24 で「⑥上記全てに参加していない」に○を付けた方におかがいします】
 成 問 24-1 現在、参加していない理由は何ですか。(○はいくつでも)



	全体	理由										
		健康、体力に関する理由で	忙しいので (仕事も含む)	家庭の事情で (家事・育児・介護など)	どのような活動が行われているか知らない、参加の方法がわからないので	一緒に活動する友人、仲間がいないので	気軽に参加できる活動が少ないので	活動場所が近くにない	参加したいと思わないので	その他	無回答	
合計	358 100.0	15 4.2	206 57.5	29 8.1	110 30.7	71 19.8	49 13.7	16 4.5	136 38.0	19 5.3	5 1.4	
★策定時調査	624	5.9	57.7	8.2	29.8	24.0	21.3	9.8	17.6	5.9	0.6	
〔性別〕	男性	182 100.0	5 2.7	105 57.7	6 3.3	49 26.9	35 19.2	20 11.0	7 3.8	79 43.4	11 6.0	1 0.5
	女性	175 100.0	10 5.7	101 57.7	23 13.1	61 34.9	36 20.6	29 16.6	9 5.1	57 32.6	8 4.6	3 1.7
〔居住地区〕	阿蘇地区	16 100.0	3 18.8	5 31.3	3 18.8	3 18.8	3 18.8	3 18.8	0 0.0	5 31.3	1 6.3	2 12.5
	村上地区	62 100.0	6 9.7	41 66.1	3 4.8	20 32.3	16 25.8	10 16.1	3 4.8	18 29.0	5 8.1	0 0.0
	睦地区	11 100.0	0 0.0	4 36.4	0 0.0	2 18.2	2 18.2	2 18.2	2 18.2	2 18.2	1 9.1	1 9.1
	大和田地区	122 100.0	3 2.5	67 54.9	12 9.8	47 38.5	26 21.3	14 11.5	3 2.5	48 39.3	7 5.7	1 0.8
	高津・緑が丘地区	43 100.0	1 2.3	23 53.5	2 4.7	11 25.6	6 14.0	6 14.0	3 7.0	20 46.5	1 2.3	1 2.3
	八千代台地区	77 100.0	2 2.6	50 64.9	7 9.1	17 22.1	12 15.6	7 9.1	3 3.9	32 41.6	4 5.2	0 0.0
	勝田台地区	25 100.0	0 0.0	15 60.0	2 8.0	10 40.0	6 24.0	6 24.0	2 8.0	9 36.0	0 0.0	0 0.0

* 上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

○現在、参加していない理由は「忙しいので (仕事も含む)」57.5%が最も多く、次いで「参加したいと思わないので」38.0%、「どのような活動が行われているか知らない、参加の方法がわからないので」30.7%などである。

○性別で見ると、男女とも「忙しいので (仕事も含む)」が最も多い。「参加したいと思わないので」が男性に多いのに対し、「家庭の事情で (家事・育児・介護など)」や「どのような活動が行われているか知らない、参加の方法がわからないので」は女性の方が多い。

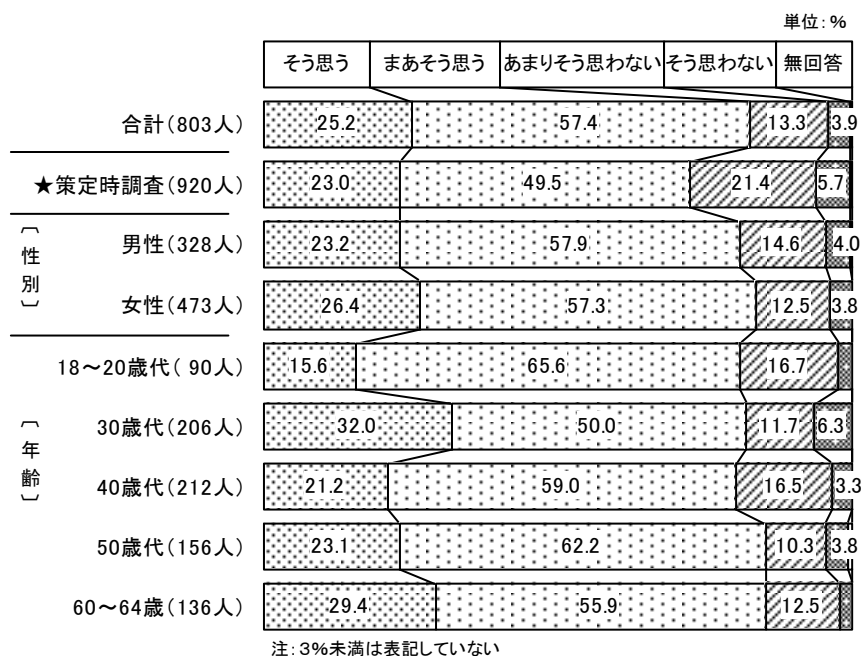
○居住地区で見ると、どの地区においても最も多いのはいずれも「忙しいので」であるが、「参加したいと思わないので」は高津・緑が丘地区や八千代台地区に多い。「どのような活動が行われているか知らない、参加の方法がわからないので」は勝田台地区や大和田地区に多い。

★策定時調査と比べると、「一緒に活動する友人、仲間がいないので」や「気軽に参加できる活動が少ないので」は少なくなっているが、「参加したいと思わないので」は倍以上に増えている。

4) 暮らしについて

(1) 暮らしの充実感

成 問 28 あなたは、毎日を健やかに充実して暮らしていると思いますか。(○は1つだけ)



○毎日を健やかに充実して暮らしていると思うかについては「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は82.6%である。

○『思う』は性別では女性の方がやや多く、年齢別では50歳代や60～64歳に多い。

★『思う』は策定時調査で72.5%であり、今回調査においては増えている。

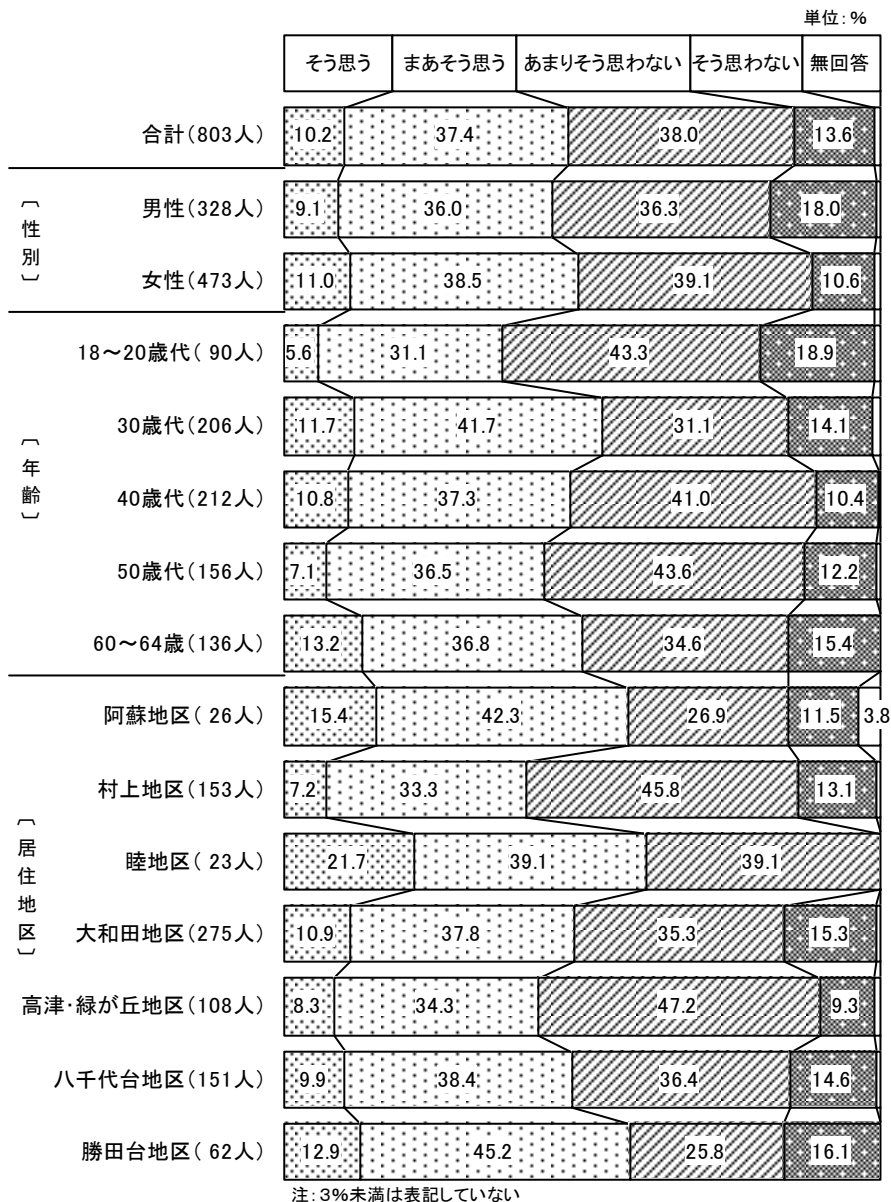
『思う』の回答

問16 BMI	やせ	(74人)	82.4%
	標準	(545人)	84.2%
	肥満	(173人)	78.6%
問6-1 身体を動かすことを心がけている	『週3日以上』	(95人)	87.4%
	『週2日以下』	(389人)	74.8%
問8 ストレスに対処	『できている』	(576人)	92.0%
	『できていない』	(181人)	56.4%
問13 がん検診	『受けている』	(353人)	88.1%
	『受けていない』	(437人)	78.5%
問14 特定健診	『受けている』	(492人)	84.3%
	『受けていない』	(289人)	80.3%
問19 歯科健診	『受けている』	(290人)	87.2%
	『受けていない』	(508人)	79.7%
問20 歯の取り組み	『している』	(603人)	83.7%
	『していない』	(185人)	77.8%
問22 心身の健康	『支障がない』	(680人)	90.1%
	『支障がある』	(117人)	38.5%
問23 近所の人との	『付き合いあり』	(650人)	83.8%
	『付き合いなし』	(138人)	76.1%
問24 団体活動に	『参加している』	(350人)	87.4%
	『参加していない』	(358人)	78.2%

○『思う』の回答と他の設問との関連からみると、ストレスに対処『できている』人、『できていない』人、及び心身の健康に『支障がない』人、『支障がある』人それぞれの回答差が大きい。

(2) 地域における住民交流

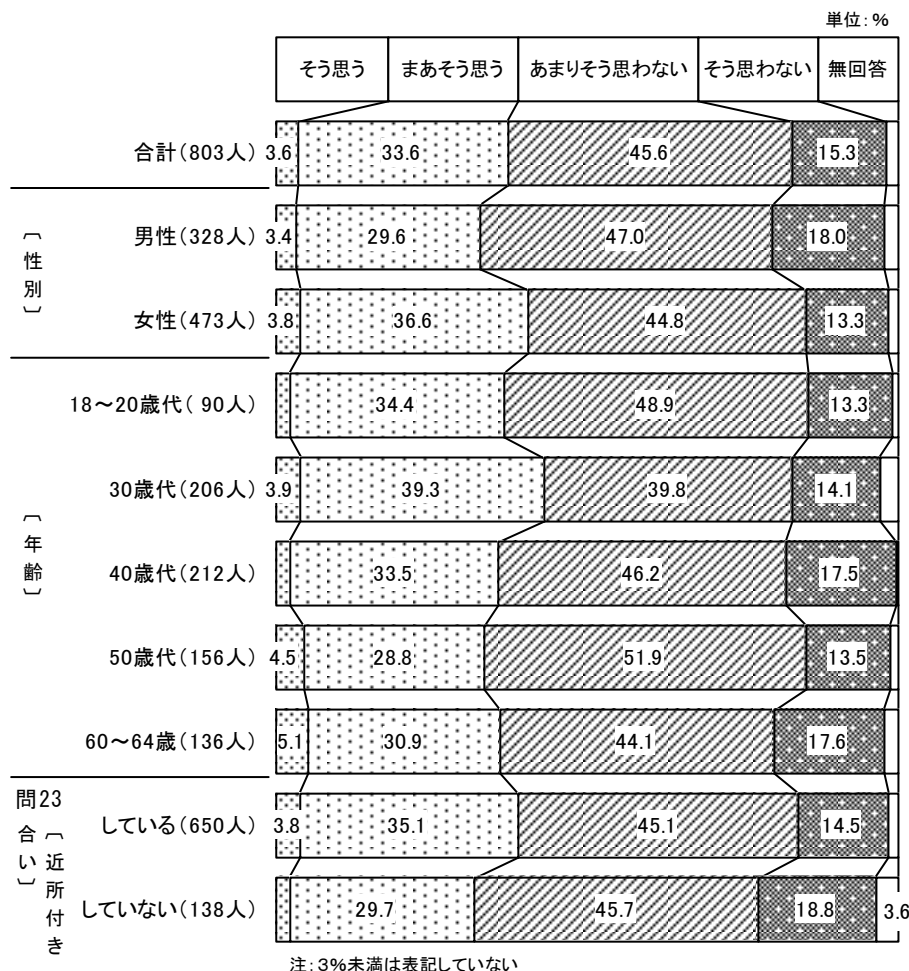
成 問 29 あなたの住まいの地域では、住民同士が交流しあう関係があると思いますか。
(○は1つだけ)



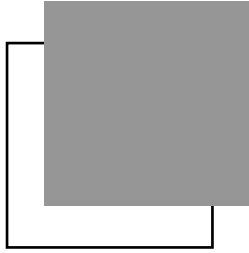
- 「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は47.6%、「そう思わない」「あまりそう思わない」を合わせた『思わない』は51.6%である。
- 性別でみると、『思う』は女性の方が多い。
- 年齢別でみると、30歳代のみ『思う』の方が多く、60～64歳は『思う』『思わない』が同率である。
- 居住地区別でみると、『思う』の方が多いのは7地区中阿蘇地区、睦地区、勝田台地区の3地区である。

(3) 誰もが健やかに暮らせる環境づくり

成 問 30 本市は、赤ちゃんからお年寄りの方まで、誰もが、健やかに暮らせる環境づくりがすすめられていると思いますか。(○は1つだけ)



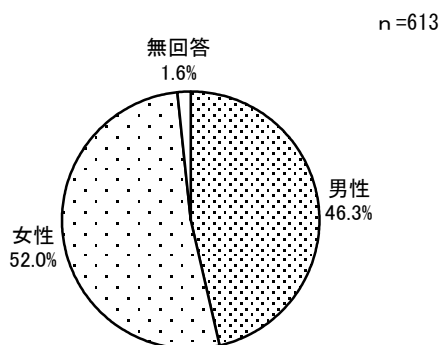
- 「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は 37.2%、「そう思わない」「あまりそう思わない」を合わせた『思わない』は、60.9%である。
- 『思う』は性別で見ると女性 40.4%、男性 33.0%で女性が多い。
- 年齢別では 30 歳代 43.2%、18~20 歳代 36.6%、60~64 歳 36.0%の順である。
- 問 23 の近所との付き合いとの関連をみると、『思う』は付き合いをしている人 38.9%に対し、していない人 31.9%である。



4 高齢者保健に関する調査

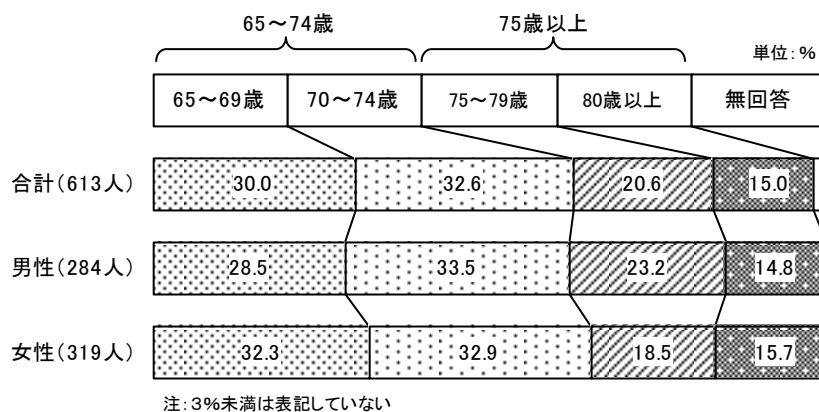
回答者の属性

①性別



○性別は、「女性」52.0%、「男性」46.3%と「女性」の方がやや多い。

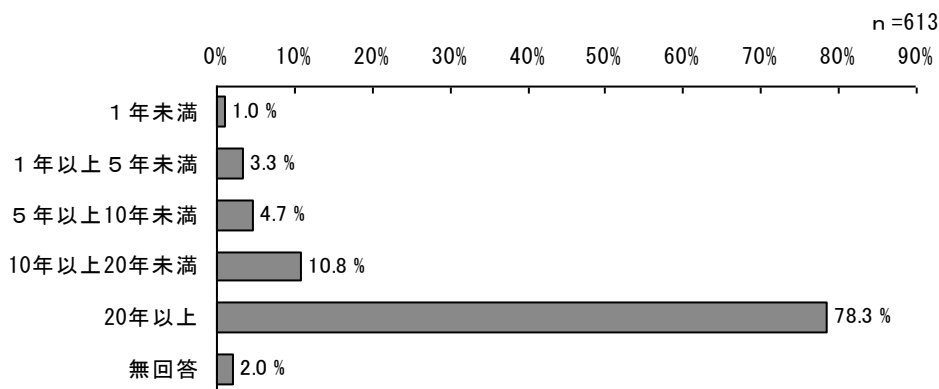
②年齢



○年齢別は「70～74歳」32.6%、「65～69歳」30.0%、「75～79歳」20.6%、「80歳以上」15.0%である。また、「65～74歳」は62.6%、「75歳以上」は35.6%である。

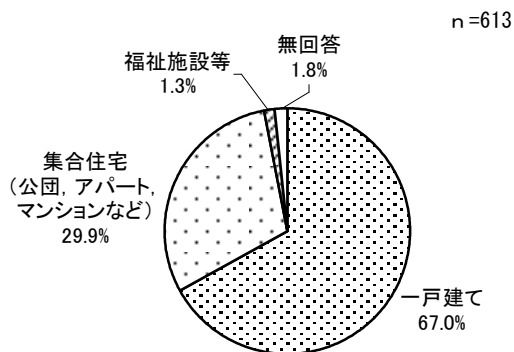
○性別で見ると「65～69歳」は女性の方がやや多く、「75～79歳」は男性の方がやや多い。

③居住年数



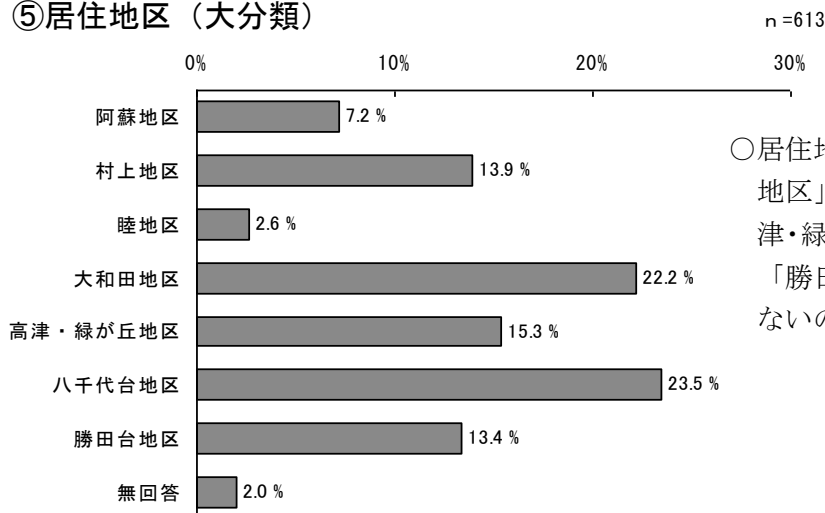
○居住年数別は、「20年以上」が78.3%と8割近くを占める。次いで「10年以上20年未満」10.8%、「5年以上10年未満」4.7%、「1年以上5年未満」3.3%などである。

④住まいの種類



○住まいの種類は「一戸建て」が67.0%で約7割、「集合住宅 (公団, アパート, マンションなど)」が29.9%の約3割である。

⑤居住地区 (大分類)

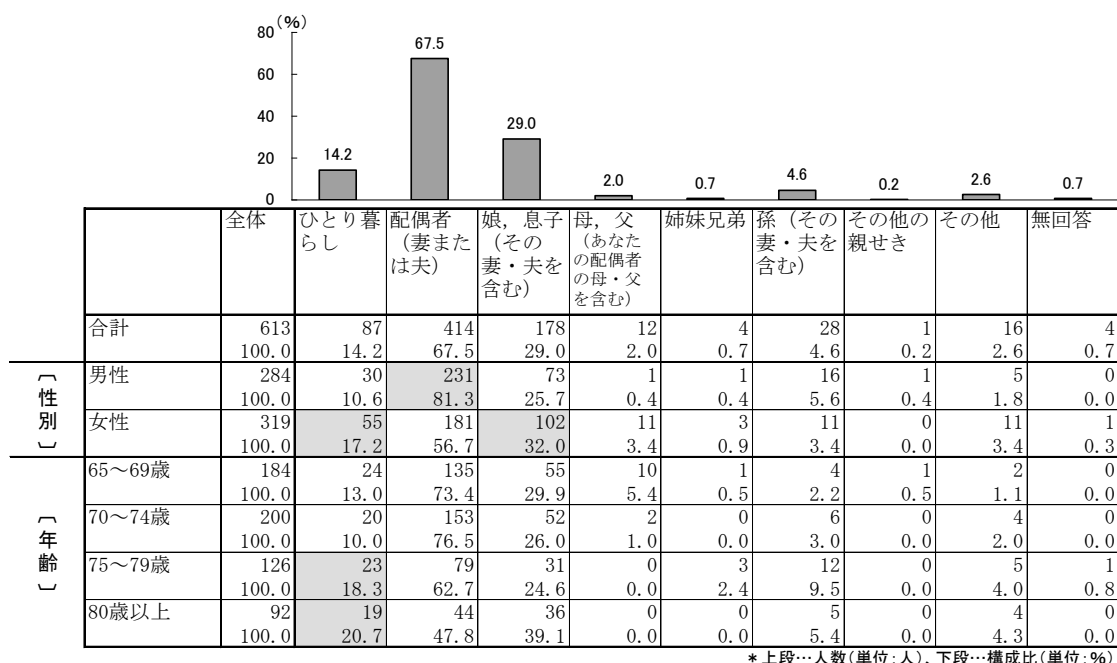


○居住地区を7圏域にまとめると、「八千代台地区」23.5%、「大和田地区」22.2%、「高津・緑が丘地区」15.3%、「村上地区」13.9%、「勝田台地区」13.4%などであり、最も少ないのは「睦地区」の2.6%である。

大分類	細分類
阿蘇地区	阿蘇地区, 米本団地地区
村上地区	村上地区, 村上団地地区, 勝田台北地区
睦地区	睦・大学町地区
大和田地区	大和田地区, ゆりのき台地区, 大和田新田地区
高津・緑が丘地区	高津地区, 高津団地地区, 緑が丘地区
八千代台地区	八千代台東南地区, 八千代台北西地区
勝田台地区	勝田台地区

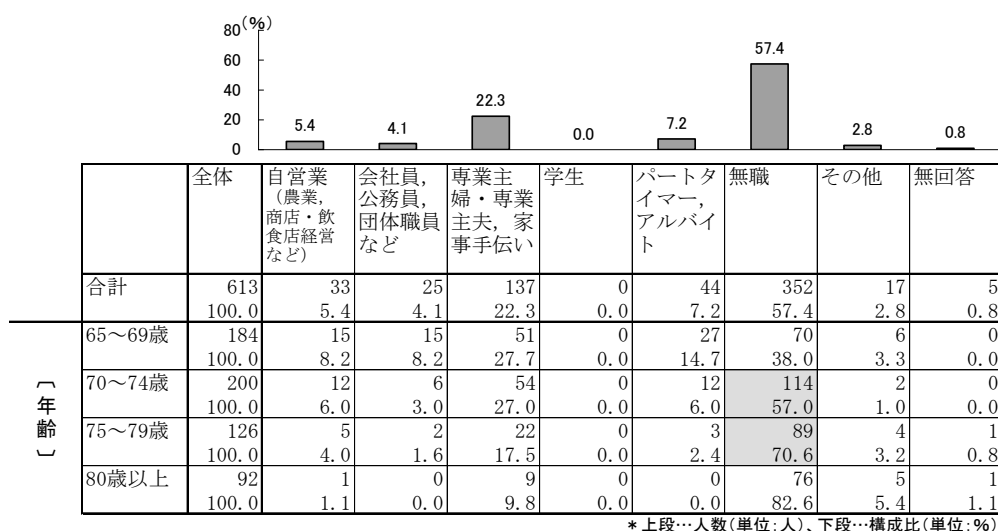
注：細分類の詳細は5ページ参照

⑥一緒に暮らしている人（複数回答）



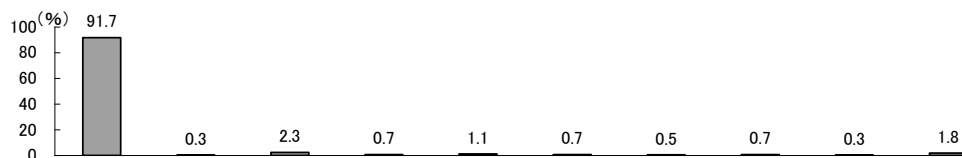
- 一緒に暮らしているのは「配偶者（妻または夫）」67.5%、「娘，息子（その妻・夫を含む）」29.0%、「ひとり暮らし」14.2%、「孫（その妻・夫を含む）」4.6%などである。
- 性別でみると「配偶者（妻または夫）」は男性の方が多く、「ひとり暮らし」や「娘，息子（その妻・夫を含む）」は女性の方が多い。
- 年齢別でみると「ひとり暮らし」は75歳以上にやや多い。

⑦職業



- 職業別で最も多いのは「無職」57.4%である。次いで「専業主婦・専業主夫，家事手伝い」22.3%、「パートタイマー，アルバイト」7.2%、「自営業（農業，商店・飲食店経営など）5.4%などであり，有職者は16.7%である。
- 年齢別でみると「無職」は65～69歳は38.0%であるが，70～74歳になると57.0%，75～79歳では70.6%となる。

⑧要介護認定



〔年齢〕	全体		受けていない	申請中	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	無回答										
	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)										
合計	613	100.0	562	91.7	2	0.3	14	2.3	4	0.7	7	1.1	4	0.7	3	0.5	4	0.7	2	0.3	11	1.8
65～69歳	184	100.0	179	97.3	0	0.0	0	0.0	1	0.5	0	0.0	0	0.0	1	0.5	1	0.5	0	0.0	2	1.1
70～74歳	200	100.0	189	94.5	0	0.0	4	2.0	1	0.5	1	0.5	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	2.0
75～79歳	126	100.0	115	91.3	2	1.6	5	4.0	0	0.0	1	0.8	1	0.8	0	0.0	0	0.0	1	0.8	1	0.8
80歳以上	92	100.0	71	77.2	0	0.0	5	5.4	2	2.2	5	5.4	2	2.2	2	2.2	3	3.3	1	1.1	1	1.1

* 上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

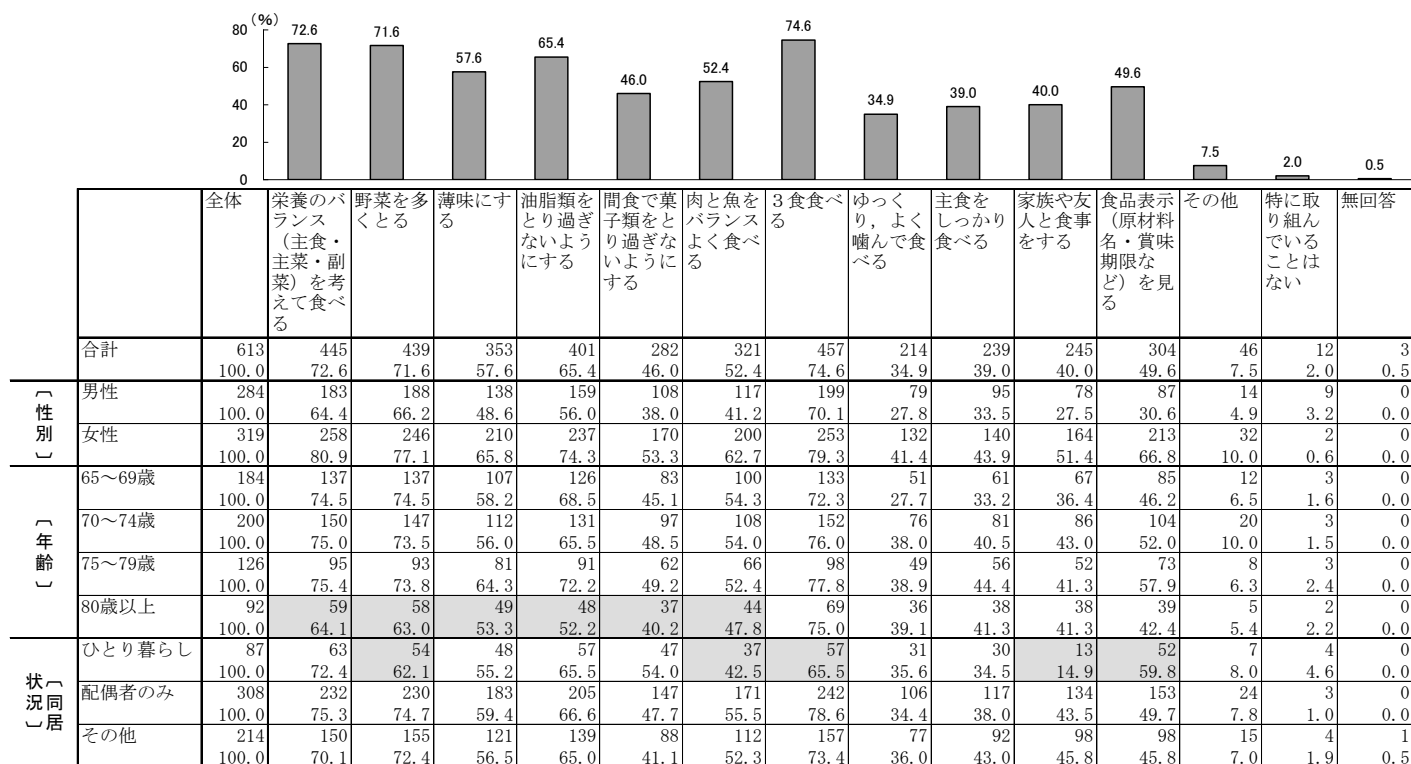
○「受けていない」が91.7%と大半であるが、「受けていない」は80歳以上になると77.2%とやや少なくなる。

1) からだとこころの健康について

(1) 食生活について

① 日頃の食生活

高 問 1 あなたが日ごろの食生活で、健康のために取り組んでいることは何ですか。(〇はいくつでも)



	全体	栄養のバランス(主食・主菜・副菜)を考えて食べる	野菜を多くとる	薄味にする	油脂類をとり過ぎないようにする	間食で菓子類をとり過ぎないようにする	肉と魚をバランスよく食べる	3食食べる	ゆつくり、よく噛んで食べる	主食をしっかり食べる	家族や友人と食事をする	食品表示(原材料名・賞味期限など)を見る	その他	特に取り組んでいることはない	無回答
合計	613	445	439	353	401	282	321	457	214	239	245	304	46	12	3
男性	284	183	188	138	159	108	117	199	79	95	78	87	14	9	0
女性	319	258	246	210	237	170	200	253	132	140	164	213	32	2	0
65～69歳	184	137	137	107	126	83	100	133	51	61	67	85	12	3	0
70～74歳	200	150	147	112	131	97	108	152	76	81	86	104	20	3	0
75～79歳	126	95	93	81	91	62	66	98	49	56	52	73	8	3	0
80歳以上	92	59	58	49	48	37	44	69	36	38	38	39	5	2	0
ひとり暮らし	87	63	54	48	57	47	37	57	31	30	13	52	7	4	0
配偶者のみ	308	232	230	183	205	147	171	242	106	117	134	153	24	3	0
その他	214	150	155	121	139	88	112	157	77	92	98	98	15	4	1

* 上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

○健康のために取り組んでいることでは「3食食べる」74.6%が最も多く、次いで「栄養のバランス(主食・主菜・副菜)を考えて食べる」72.6%、「野菜を多くとる」71.6%の順である。

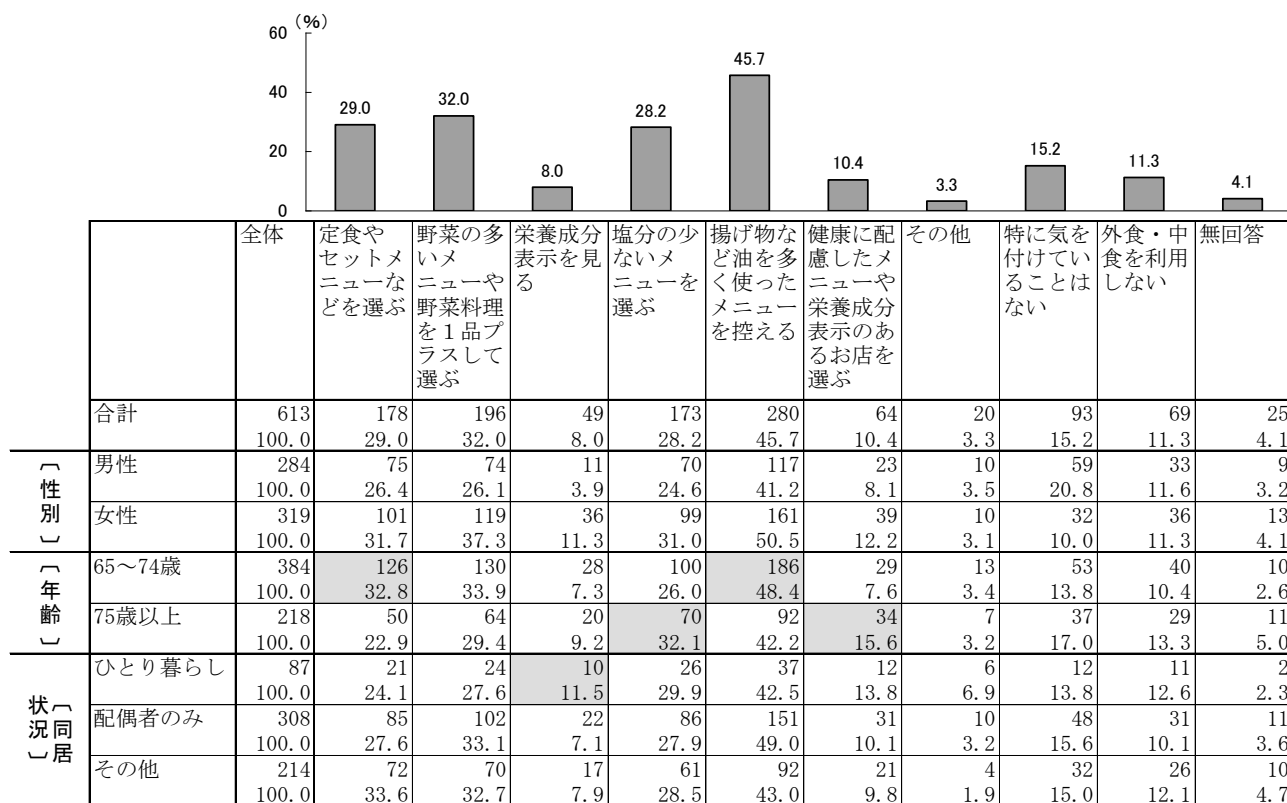
○性別でみると、取り組んでいることは、いずれも女性の方が多い。

○年齢別でみると、80歳以上では、ほとんどの項目で取り組みが少なくなる。

○同居状況でみると、ひとり暮らしでは「3食食べる」「野菜を多くとる」「肉と魚をバランスよく食べる」「家族や友人と食事をする」といった取り組み等は、他と比べ少ない。ただし「食品表示を見る」は多い。

② 外食・中食をするときに気を付けていること

高 問2 外食・中食（惣菜や弁当など調理済みの物を購入して食べる・配食サービスを含む）をするときに健康のために気を付けていることは何ですか。（〇はいくつでも）



* 上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

○外食・中食の時に気を付けていることは「揚げ物など油を多く使ったメニューを控える」45.7%が最も多く、次いで「野菜の多いメニューや野菜料理を1品プラスして選ぶ」32.0%、「定食やセットメニューなどを選ぶ」29.0%、「塩分の少ないメニューを選ぶ」28.2%の順である。

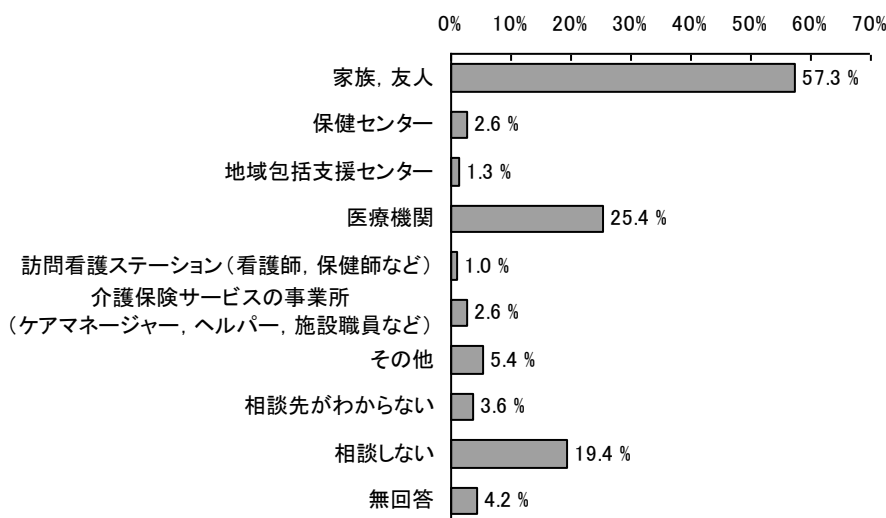
○性別で見ると、気を付けていることは、いずれも女性の方が多い。

○年齢別で見ると、「定食やセットメニューなどを選ぶ」や「揚げ物など油を多く使ったメニューを控える」等は65～74歳の方が多く、「塩分の少ないメニューを選ぶ」「健康に配慮したメニューや栄養成分表示のあるお店を選ぶ」等は75歳以上の方が多い。

○同居状況で見ると、ひとり暮らしでは「栄養成分表示を見る」等は、他と比べ多い。

③食生活についての相談先

高 問3 食生活について気になることがある時、どのようなところに相談しますか。(〇はいくつでも)

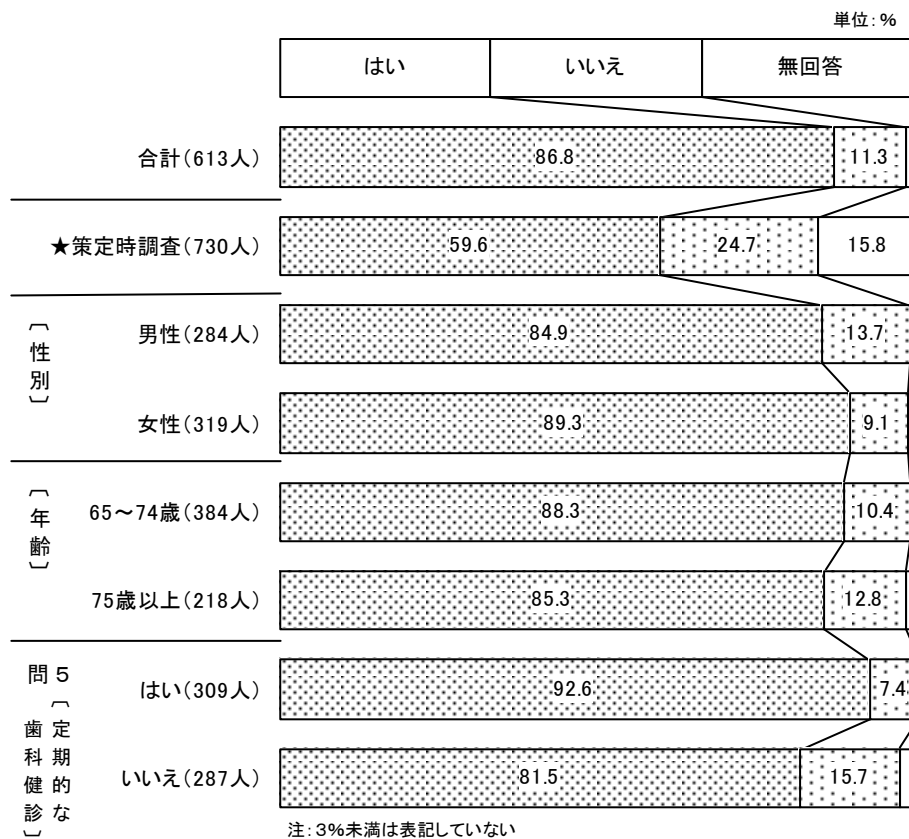


○食生活についての相談先は、「家族, 友人」57.3%, 「医療機関」25.4%, 「相談しない」19.4%である。

(2) 歯や口の健康について

①自分の歯でおいしく食事ができるか

高 問4 自分の歯(インプラントや入れ歯を含む)でおいしく食事できていますか。



○自分の歯でおいしく食事ができる人は86.8%, できない人は11.3%である。

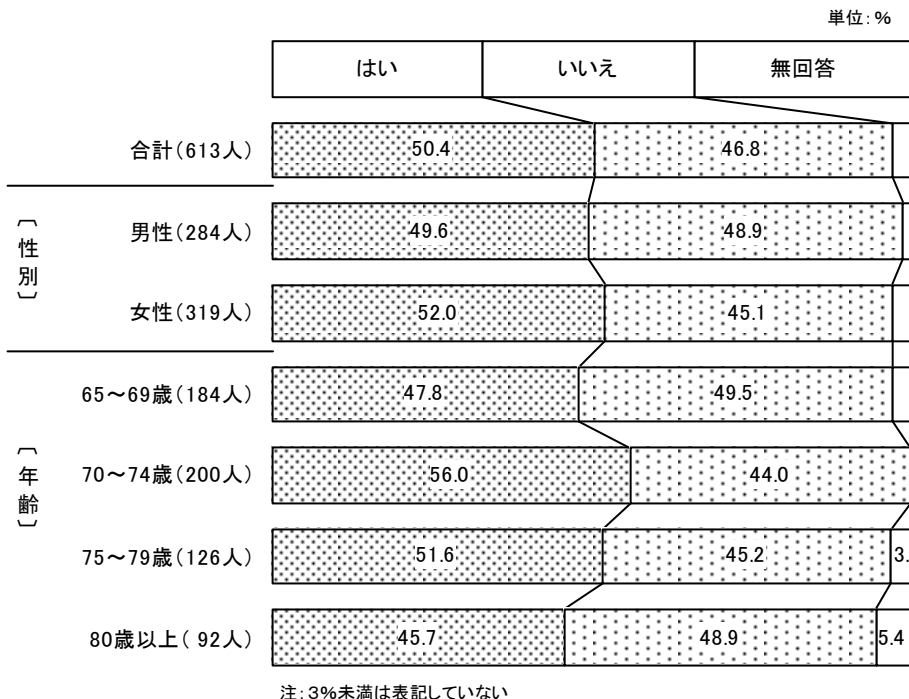
○できる人は性別では女性の方が多く, 年齢別では65~74歳の方が多い。

○問5の定期的な歯科健診との関連では, 定期的な歯科健診を受けている人の92.6%がおいしく食事できるとしているのに対し, 受けていない人はおいしく食事ができるは81.5%である。

★策定時調査と比べると, おいしく食事ができる人は59.6%から86.8%へ大幅に増えている。

② 歯科健診

高問5 あなたは、定期的に（1年に1回以上）歯科医院で歯科健診を受けていますか。

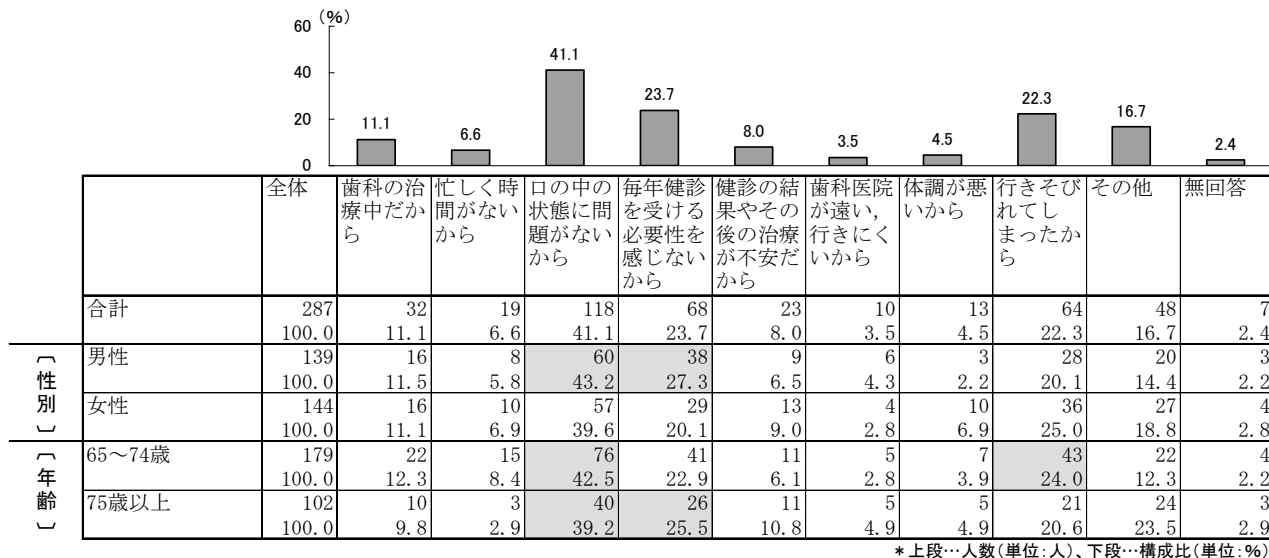


○定期的な歯科健診を受けている人は 50.4%，受けていない人は 46.8%である。

○受けている人は、性別による差はあまりないが、年齢別では 70～74 歳 56.0%，75～79 歳 51.6%，65～69 歳 47.8%の順である。

★策定時調査とは設問形式が異なるが、定期的に歯科健診を受けている人は 27.4%であり、今回調査では大幅な増加となっている。

【問5で「2いいえ」に○を付けた方におうかがいします】
高問5-1 定期的に歯科健診を受けていない理由は何ですか。（○はいくつでも）



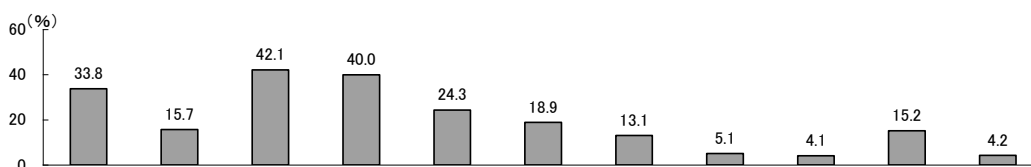
○歯科健診を受けていない理由は「口の中の状態に問題がないから」41.1%が最も多く、次いで「毎年健診を受ける必要性を感じないから」23.7%，「行きそびれてしまったから」22.3%の順である。

○性別でみると「口の中の状態に問題がないから」や「毎年健診を受ける必要性を感じないから」は男性の方が多い。

○年齢別でみると、いずれも「口の中の状態に問題がないから」が最も多い。次いで 65～74 歳は「行きそびれてしまったから」、75 歳以上は「毎年健診を受ける必要性を感じないから」である。

③歯や口の健康のための取り組み

高 問6 ふだん、歯や口の健康のために取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)



	全体	定期的に通歯石をとってもらっている	ブラッシング(歯みがき)指導を受ける	糸ようじ、歯間ブラシなど、歯と歯の間を清掃するための用具を使う	日に2回は時間をかけて、ていねいに歯みがきをする	フッ素入りの歯みがき剤を使う	間食として甘味食品・飲料を1日3回以上飲食しないようにしている	禁煙した	舌の体操やだ液が出やすくなるマッサージを行っている	その他	特に取り組んでいることはない	無回答
合計	613 100.0	207 33.8	96 15.7	258 42.1	245 40.0	149 24.3	116 18.9	80 13.1	31 5.1	25 4.1	93 15.2	26 4.2
〔性別〕												
男性	284 100.0	90 31.7	33 11.6	93 32.7	92 32.4	56 19.7	38 13.4	68 23.9	6 2.1	11 3.9	58 20.4	13 4.6
女性	319 100.0	115 36.1	63 19.7	163 51.1	150 47.0	91 28.5	75 23.5	11 3.4	25 7.8	13 4.1	35 11.0	10 3.1
〔年齢〕												
65～74歳	384 100.0	147 38.3	66 17.2	179 46.6	161 41.9	99 25.8	64 16.7	47 12.2	22 5.7	15 3.9	52 13.5	11 2.9
75歳以上	218 100.0	58 26.6	30 13.8	77 35.3	80 36.7	48 22.0	50 22.9	32 14.7	9 4.1	9 4.1	41 18.8	12 5.5

*上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

(参考)	★策定時調査	730	24.2	16.2	30.0	38.2	28.8	32.1	19.2			22.3
------	--------	-----	------	------	------	------	------	------	------	--	--	------

*前回調査の数値は全体…人数、各項目…構成比。また、選択肢が一部異なる

- 歯や口の健康のために取り組んでいることは、「糸ようじ、歯間ブラシなど、歯と歯の間を清掃するための用具を使う」42.1%が最も多く、次いで「日に2回は時間をかけて、ていねいに歯みがきをする」40.0%、「定期的に通歯石をとってもらっている」33.8%の順である。
- 性別で見ると「禁煙した」「特に取り組んでいることはない」を除いては、いずれも女性の方が多く、なかでも「糸ようじ、歯間ブラシなど、歯と歯の間を清掃するための用具を使う」「日に2回は時間をかけて、ていねいに歯みがきをする」は大きな差がある。
- 年齢別で見ると、最も多いのは65～74歳では「糸ようじ、歯間ブラシなど、歯と歯の間を清掃するための用具を使う」に対し、75歳以上では「日に2回は時間をかけて、ていねいに歯みがきをする」である。
- ★策定時調査とは選択肢が一部異なるが、大幅に増えた取り組みは「糸ようじ、歯間ブラシなど、歯と歯の間を清掃するための用具を使う」や「定期的に通歯石をとってもらっている」である。

(3) 運動・転倒について

①運動習慣

高 問7 あなたは、1年以上前から「1回30分以上の運動を週2回以上」するようにしていますか。

単位: %

		はい	いいえ	無回答
合計(613人)		56.8	40.3	3.4
☆改訂時調査(1399人)		73.5	23.1	3.4
〔性別〕	男性(284人)	57.7	39.4	
	女性(319人)	56.4	41.4	
〔年齢〕	65~74歳(384人)	61.7	36.7	
	75歳以上(218人)	49.5	46.3	4.1
問9 〔体を動かすに 気を使わないか〕	ある(495人)	63.4	34.1	
	ない(96人)	28.1	69.8	

注: 3%未満は表記していない

○1回30分以上の運動を週2回以上する人は56.8%, しない人は40.3%である。

○性別による差はほとんどないが、年齢別では運動する人は65~74歳61.7%, 75歳以上49.5%である。

○問9の気軽に体を動かせる場との関連でみると、「場がある」とした人で運動する人は63.4%, 「場がない」とした人で運動する人は28.1%であり、その差は明らかである。

☆改訂時調査と比べると運動する人は少なくなっている。

②日常生活の中での意識的な運動

高 問8 日ごろから日常生活の中で健康の維持・増進のために意識的に体を動かすなどの運動をしていますか。(○は1つだけ)

単位: %

		いつもしている	時々している	以前はしていたが現在していない	まったくしたことがない	無回答
合計(613人)		44.9	38.2	9.1	5.5	
〔性別〕	男性(284人)	43.7	40.5	7.7	6.7	
	女性(319人)	45.5	37.3	10.3	4.7	
〔年齢〕	65~74歳(384人)	48.2	38.8	5.5	6.0	
	75歳以上(218人)	38.5	38.5	15.6	5.0	
問9 〔体を動かすに 気を使わないか〕	ある(495人)	50.1	38.8	6.7	4.2	
	ない(96人)	26.0	37.5	22.9	12.5	

注: 3%未満は表記していない

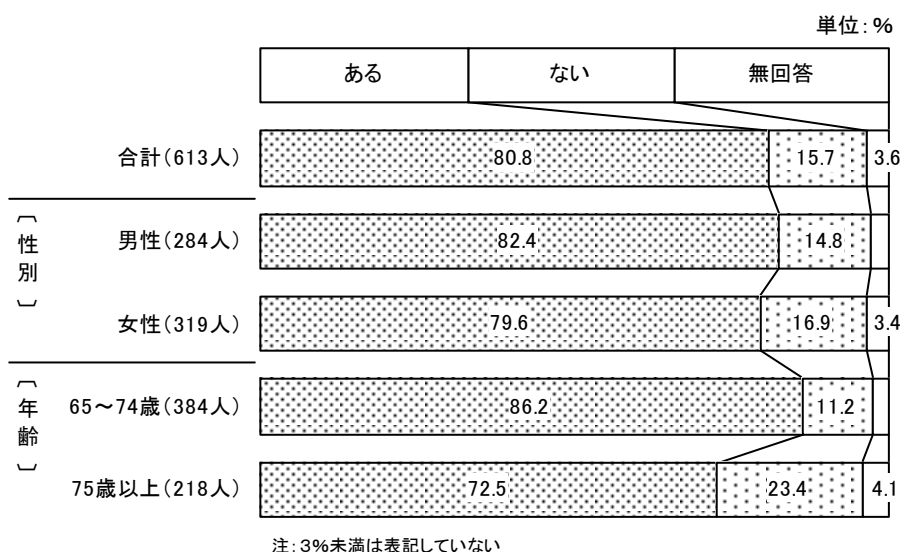
○意識的に体を動かすなどの運動を「いつもしている」「時々している」を合わせた『体を動かしている』は83.1%である。これに対し「以前はしていたが、現在はしていない」「まったくしたことがない」を合わせた『体を動かしていない』は14.6%である。

○性別による差はほとんどないが、年齢別でみると、75歳以上では『体を動かしている』が少なくなる。

○問9の気軽に体を動かせる場との関連でみると、「場がある」とした人の「いつもしている」は50.1%, 「場がない」とした人は26.0%であり、その差は明らかである。

③気軽に体を動かせる場

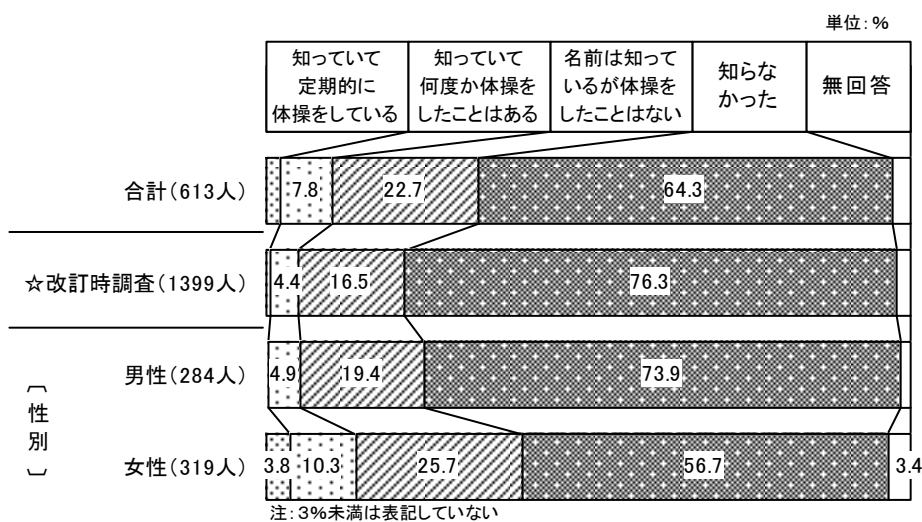
高 問 9 自宅以外の身近な場所で、気軽に体を動かせる場がありますか。



○気軽に体を動かせる場が「ある」80.8%、「ない」15.7%である。
○性別による差はあまりないが、年齢別でみると、75歳以上では「ある」が少なくなる。

④「やちよ元気体操」

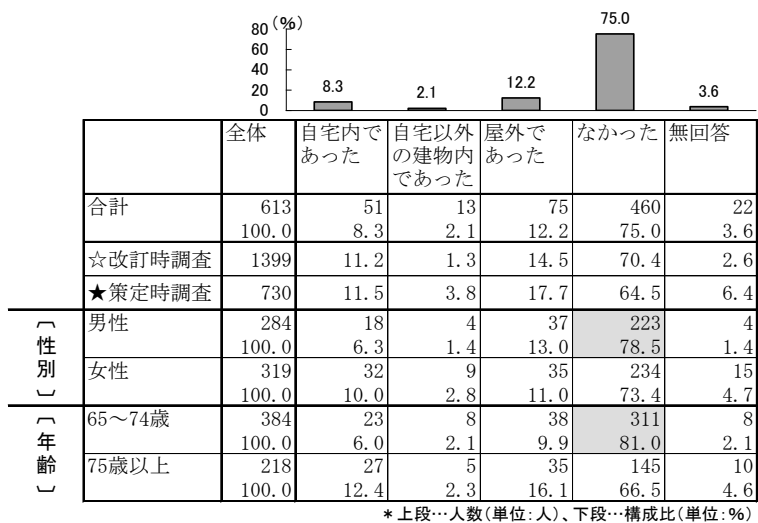
高 問 10 「やちよ元気体操」を知っていますか。また、やったことはありますか。(○は1つだけ)



○「やちよ元気体操」については、「知らなかった」64.3%、「名前を知っているが、体操をしたことはない」22.7%、「知っている、定期的に体操をしている」7.8%、「知っている、何度が体操をしたことはある」4.4%である。
○性別でみると「知らなかった」は男性の方が多い。
☆改訂時調査との比較では「知らなかった」が少なくなり、他の回答がやや増えている。

⑤転倒経験

高 問 11 あなたは、この1年以内に転んだり、しりもちをついたことがありますか。(〇はいくつでも)



〇しりもちをついたことが「なかった」75.0%、「屋外であつた」12.2%、「自宅内であつた」8.3%、「自宅以外の建物内であつた」2.1%である。
 〇「なかった」は、性別で見ると、男性の方が多く、年齢別では65～74歳の方が多い。
 ☆★「なかった」は改訂時調査70.4%、策定時調査64.5%であり、今回調査においては増えている。

	全体	自宅内であつた	自宅以外の建物内であつた	屋外であつた	なかった	無回答
〔問7〕						
はい	348 100.0	20 5.7	7 2.0	33 9.5	284 81.6	7 2.0
いいえ	247 100.0	30 12.1	6 2.4	39 15.8	165 66.8	11 4.5
〔問8〕						
『体を動かしている』	509 100.0	39 7.7	11 2.2	64 12.6	392 77.0	9 1.8
『体を動かしていない』	90 100.0	12 13.3	2 2.2	10 11.1	65 72.2	3 3.3

〔問7 1年以上前から「1回30分以上の運動を週2回以上」する〕

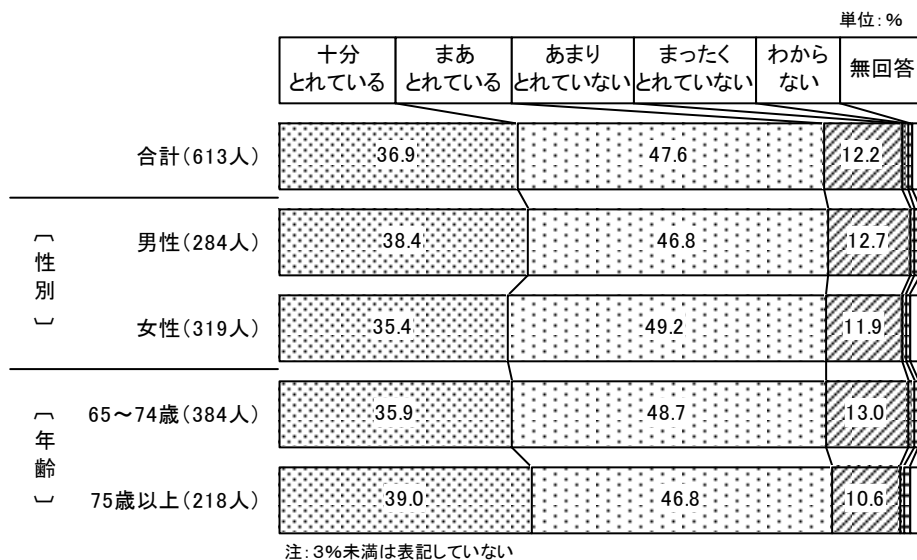
〔問8 意識的に体を動かしているか〕

〇問7の運動習慣との関連では、しりもちをついたことが「なかった」は、運動する人81.6%であり、運動をしない人66.8%との差は明らかである。
 〇問8の意識的に体を動かしているかとの関連では、「なかった」は『体を動かしている』人77.0%、『体を動かしていない』人72.2%である。

(4) 休養・ストレスについて

①睡眠

高 問 12 いつもとっている睡眠で休養が十分とれていると思いますか。(〇は1つだけ)

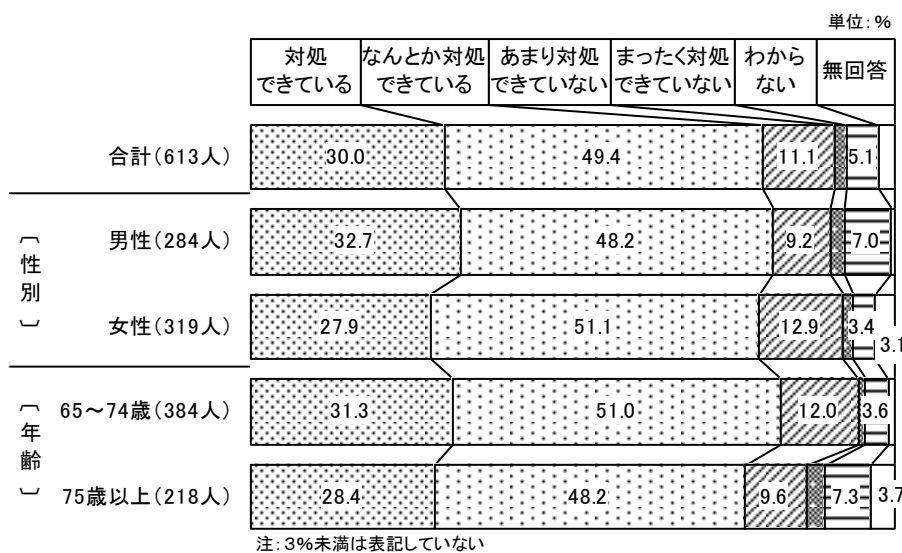


○睡眠で休養が「十分とれている」「まあとれている」を合わせた『とれている』は84.5%である。これに対して「あまりとれていない」「まったくとれていない」を合わせた『とれていない』は12.9%である。

○『とれている』は性別、年齢別にあまり差がない。

②ストレスの対処

高 問 13 ストレス(不安や悩みなど)に対処できていると思いますか。(〇は1つだけ)

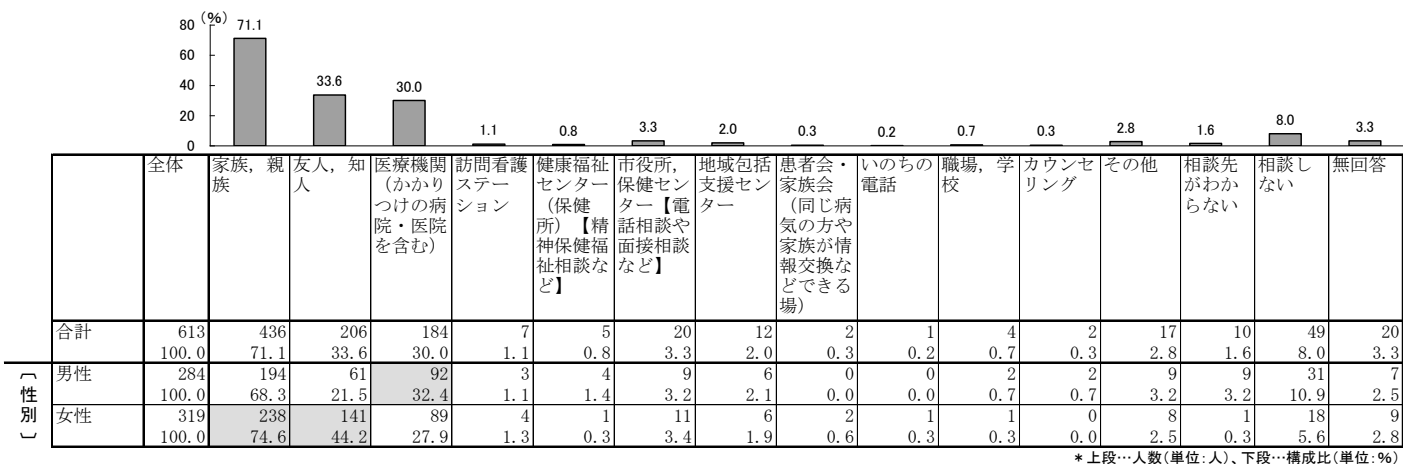


○ストレスに対処できているかについては「対処できている」「なんとか対処できている」を合わせた『できている』は79.4%である。これに対して「あまり対処できていない」「まったく対処できていない」を合わせた『できていない』は13.1%である。

○『できている』は、性別、年齢別にあまり差がない。

③不安や悩み事の相談先

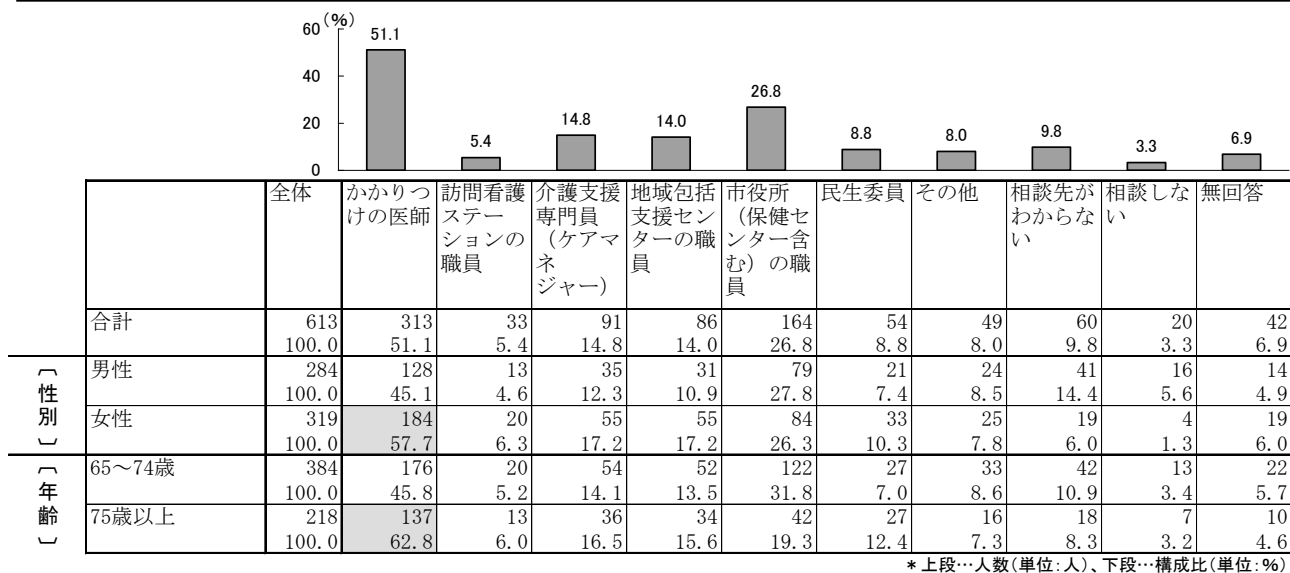
高 問 14 不安や悩み事を抱えた時、どのようなところに相談しますか。(〇はいくつでも)



- 不安や悩み事を抱えた時の相談先は、「家族、親族」が71.1%と最も多く、次いで「友人、知人」の33.6%、「医療機関(かかりつけの病院・医院を含む)」30.0%が主なところである。
- 性別でみると「家族、親族」や「友人、知人」は女性の方が多く、「医療機関」については男性の方が多い。

④介護に関する相談先

高 問 28 介護に関する不安や悩みがあった時に、誰に相談しますか。(〇はいくつでも)

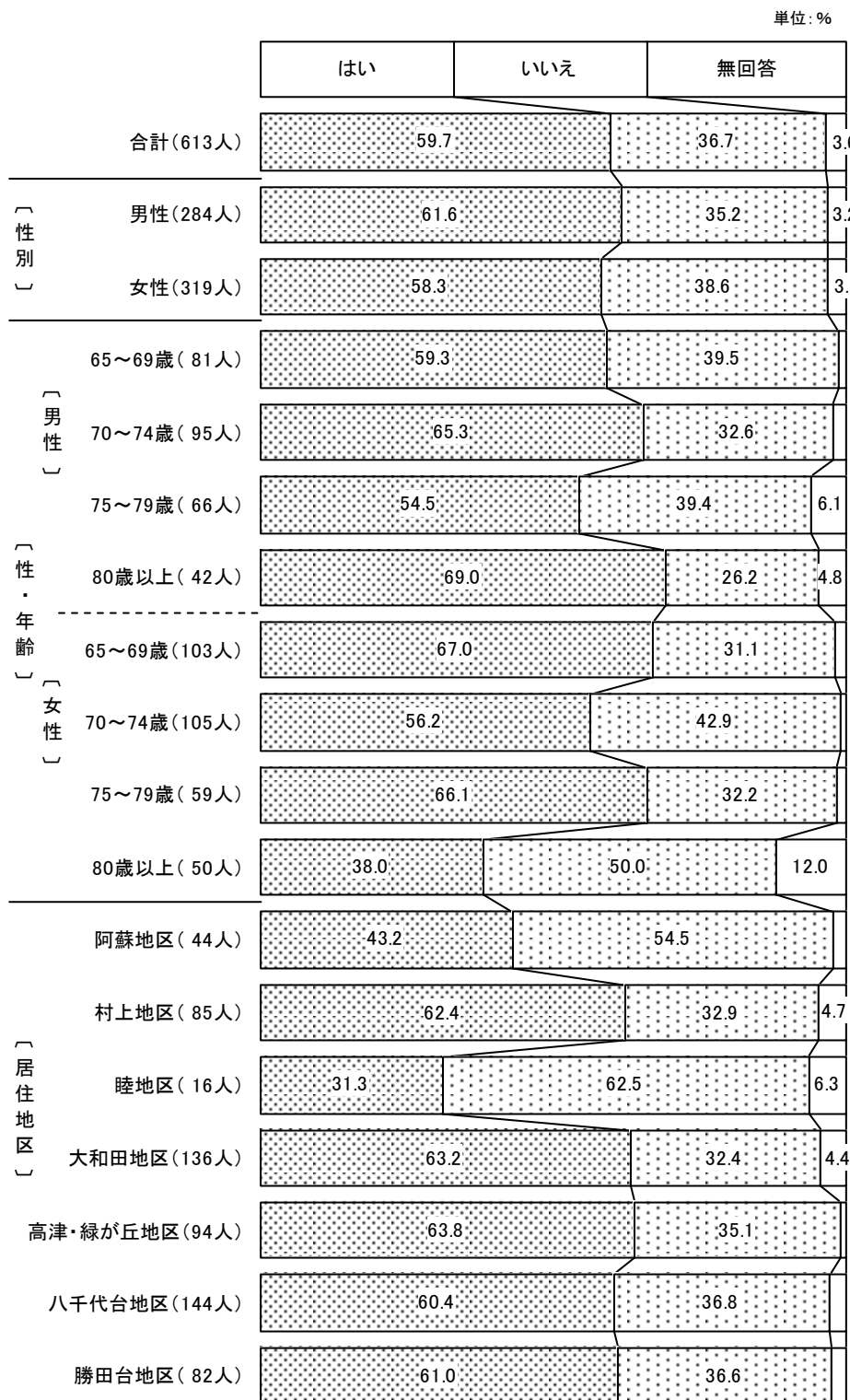


- 介護に関する相談は「かかりつけの医師」51.1%が最も多く、次いで「市役所(保健センター含む)の職員」26.8%、「介護支援専門員(ケアマネジャー)」14.8%、「地域包括支援センターの職員」14.0%の順である。
- 「かかりつけの医師」は性別でみると男性45.1%よりも女性57.7%の方が多く、年齢別では75歳以上の方が多く。

(5) がん検診・特定健康診査などについて

①がん検診

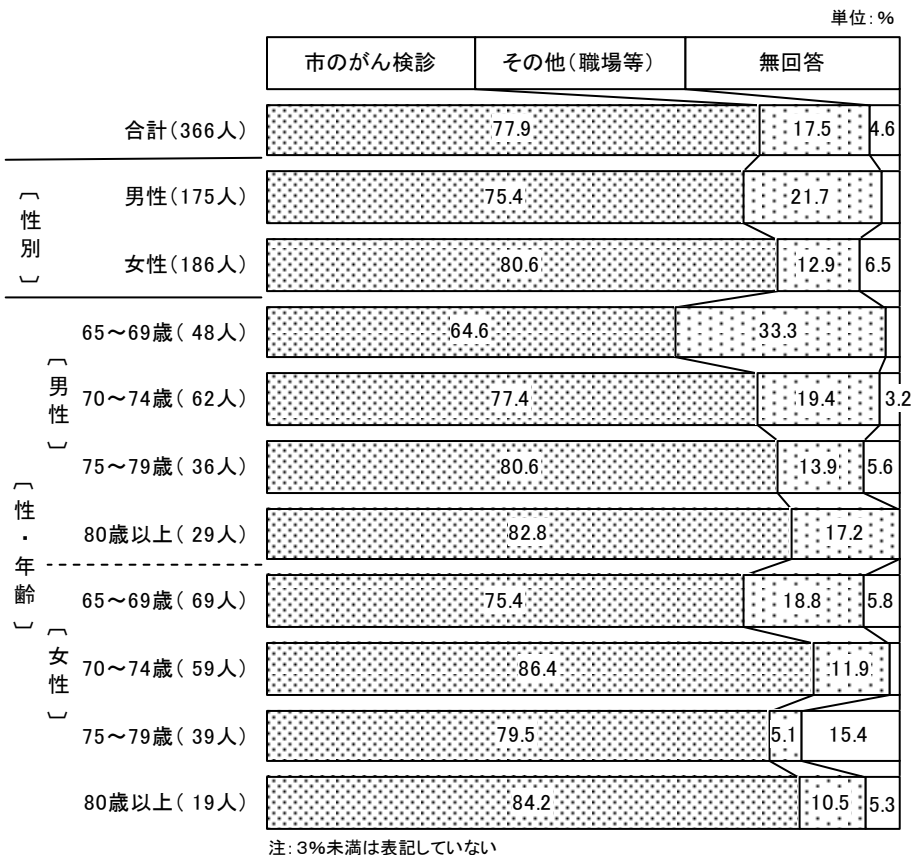
高 問 15 あなたは、がん検診を定期的に（1年に1回、隔年検診は2年に1回）受けていますか。



注：3%未満は表記していない

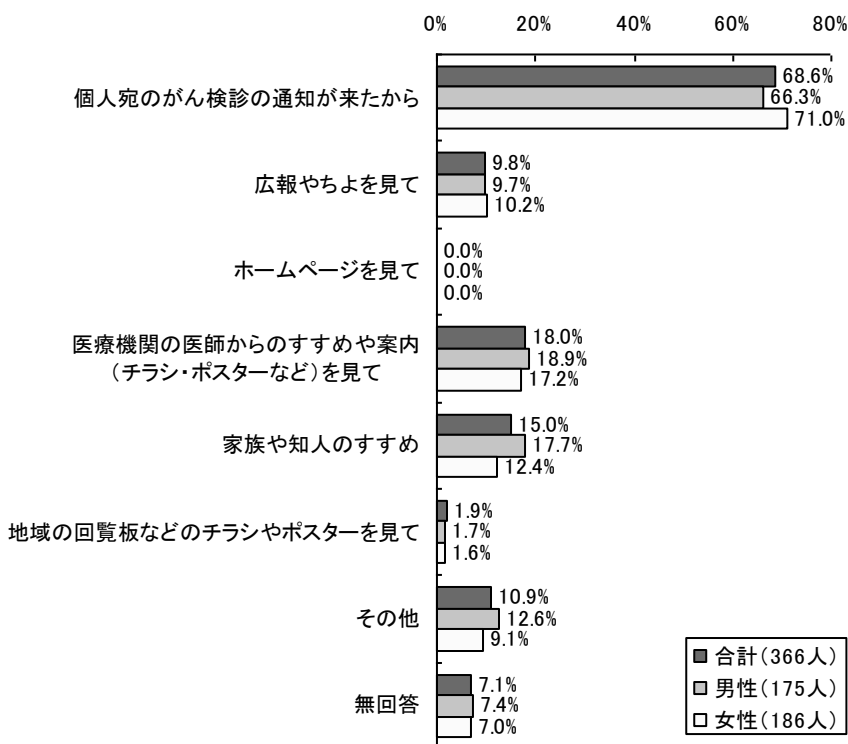
- がん検診を定期的に受けている人は 59.7%，受けていない人は 36.7%である。
- 受けている人を性別で見ると、男性の方が多く、性・年齢別で最も多いのが男性では 80 歳以上、女性では 65～69 歳である。これに対し、受けていない人が多いのは女性の 80 歳以上、男性では 65～69 歳、75～79 歳である。
- 居住地区別で見ると、睦地区や阿蘇地区で受けていない人が多い。

【問 15 で「1 はい」に○を付けた方におうかがいします】
 高 問 15-1 がん検診は、どのような方法で受けましたか。(○は1つだけ)



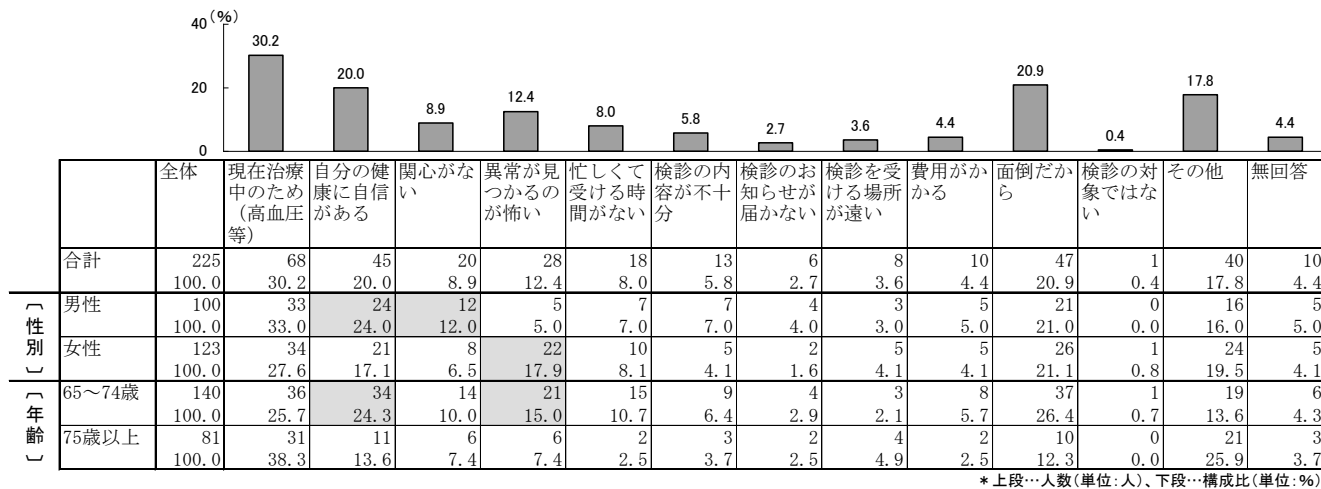
○受診の方法は、「市のがん検診」77.9%、「その他(職場等)」17.5%である。
 ○「市のがん検診」は性別では女性が、性・年齢別では女性の70~74歳が最も多い。また75~79歳を除いては、いずれの年齢においても女性の方が多く。これに対し「その他(職場等)」は男性の65~69歳に多い。

【問 15 で「1 はい」に○を付けた方におうかがいします】
 高 問 15-2 がん検診を受けようと思ったきっかけは何ですか。(○はいくつでも)



○受診のきっかけは「個人宛のがん検診の通知が来たから」68.6%が最も多く、次いで「医療機関の医師からのすすめや案内(チラシ・ポスターなど)を見て」18.0%、「家族や知人のすすめ」15.0%の順である。

【問 15 で「2 いいえ」に○を付けた方におうかがいします】
 高 問 15-3 がん検診を受診しない理由は何ですか。(○はいくつでも)



○受診しない理由は「現在治療中のため(高血圧等)」30.2%が最も多く、次いで「面倒だから」20.9%、「自分の健康に自信がある」20.0%、「その他」17.8%、「異常が見つかるのが怖い」12.4%などである。

○性別でみると男女とも最も多いのは「現在治療中のため」である。男性の方が多い主な理由は「自分の健康に自信がある」「関心がない」であり、これに対し女性の方が多い主な理由は「異常が見つかるのが怖い」である。

○年齢別でみると、「自分の健康に自信がある」や「異常が見つかるのが怖い」は65～74歳に多い。

②特定健康診査など

高 問 16 特定健康診査などを定期的に(1年に1回)受けていますか。

		単位:%		
		はい	いいえ	無回答
〔性別〕	合計(613人)	65.7	28.5	5.7
	男性(284人)	68.7	28.9	
	女性(319人)	64.6	28.2	7.2
〔性別・年齢〕	65～69歳(81人)	71.6	28.4	
〔男性〕	70～74歳(95人)	70.5	26.3	3.2
〔女性〕	75～79歳(66人)	62.1	33.3	4.5
	80歳以上(42人)	69.0	28.6	
〔年齢〕	65～69歳(103人)	63.1	31.1	5.8
	70～74歳(105人)	63.8	30.5	5.7
	75～79歳(59人)	76.3	16.9	6.8
	80歳以上(50人)	56.0	30.0	14.0
〔居住地区〕	阿蘇地区(44人)	59.1	36.4	4.5
	村上地区(85人)	64.7	28.2	7.1
	睦地区(16人)	43.8	56.3	
	大和田地区(136人)	71.3	22.8	5.9
	高津・緑が丘地区(94人)	66.0	33.0	
	八千代台地区(144人)	68.8	24.3	6.9
	勝田台地区(82人)	64.6	31.7	3.7

○特定健康診査などを定期的に受けている人は65.7%、受けていない人は28.5%である。

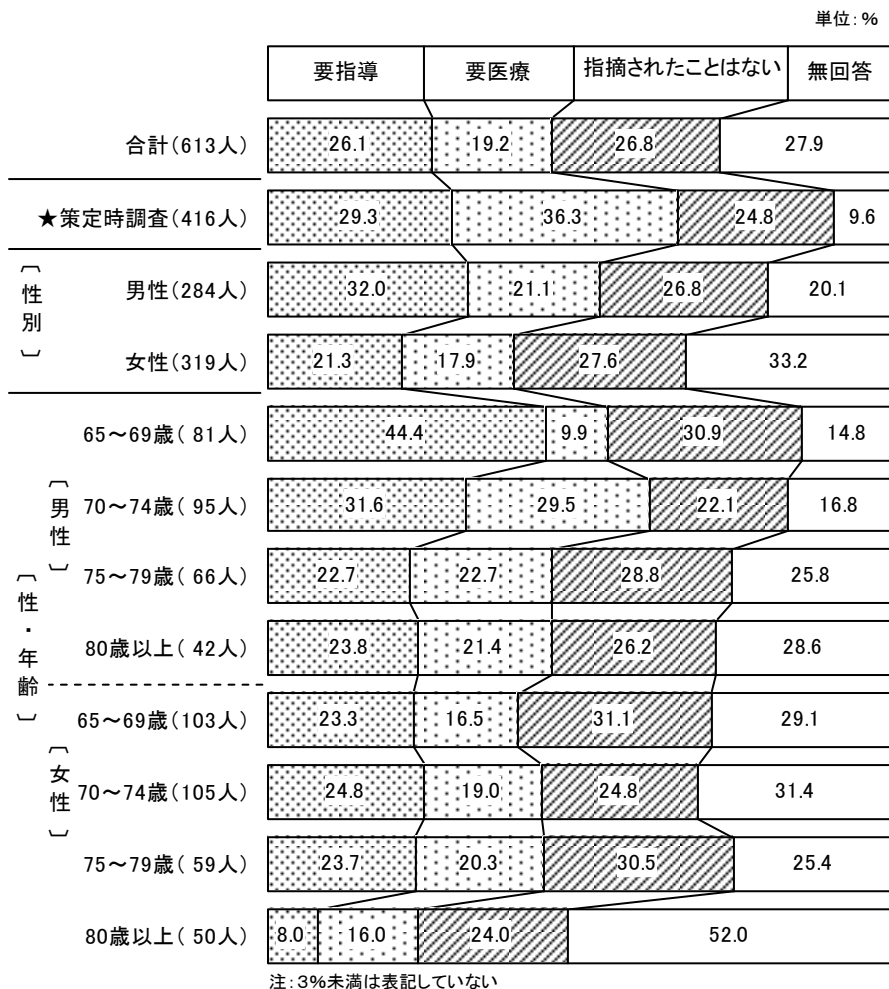
○受けている人を性別でみると、男性の方がやや多い。性・年齢別では女性の75～79歳、男性の65～69歳及び70～74歳、80歳以上の順である。

○居住地区別でみると睦地区や阿蘇地区で受けていない人がやや多い。

注:3%未満は表記していない

③健（検）診を受けて指摘を受けたこと

高問17 あなたは、健（検）診を受けて何らかの指摘を受けたことがありますか。（○は1つだけ）



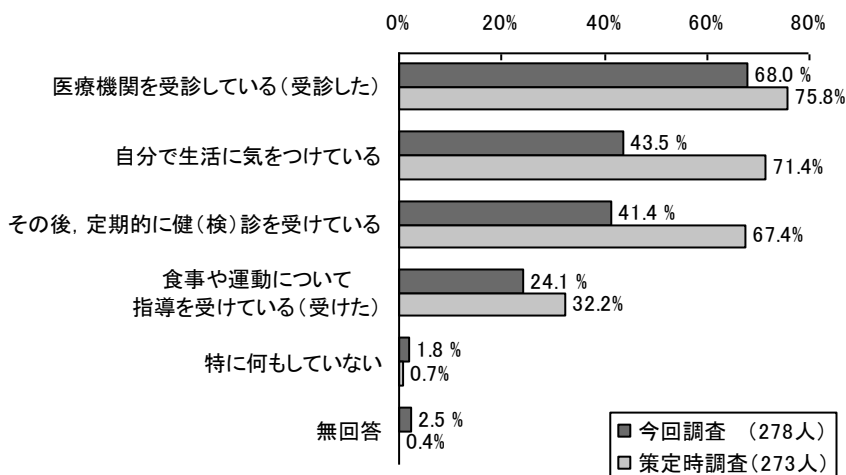
○「指摘されたことはない」26.8%、「要指導（生活習慣の見直しが必要と言われた）」26.1%、「要医療（医療受診が必要と言われた）」19.2%である。

○性別では「要指導」「要医療」とも男性の方が多い。

○性・年齢別でみると「要指導」は男性の65～69歳が最も多く、次いで男性の70～74歳である。女性の「要指導」は80歳以上を除いてはいずれも2割台である。「要医療」は男性の70～74歳が最も多く、次いで75～79歳である。65～69歳については女性の方が多い。

★策定時調査と設問形式は異なるが、今回は「要指導」「要医療」とも少なくなっている。

【問17で「1 要指導」または「2 要医療」に○を付けた方におうかがいします】
高問17-1 どのような対応をとりましたか。（○はいくつでも）



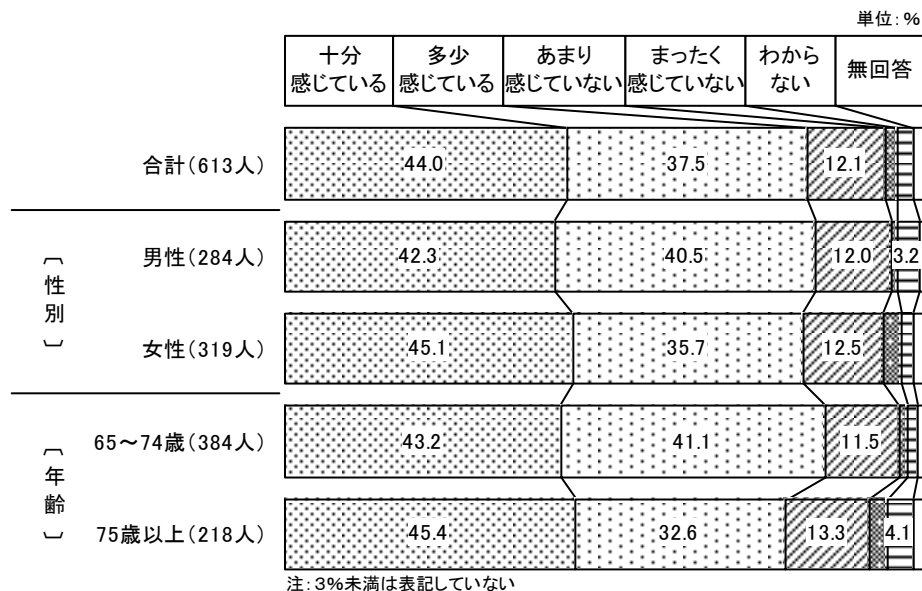
○対応については、「医療機関を受診している（受診した）」68.0%、「自分で生活に気をつけている」43.5%、「その後、定期的に健（検）診を受けている」41.4%、「食事や運動について指導を受けている（受けた）」24.1%、「特に何もしていない」1.8%である。

★策定時調査との比較では、対応している人が少なくなっている。

2) 生きがいについて

(1) 生きがいを感じるか

高 問 18 あなたは、現在、生きがい（喜びや楽しみ）を感じていますか。（○は1つだけ）



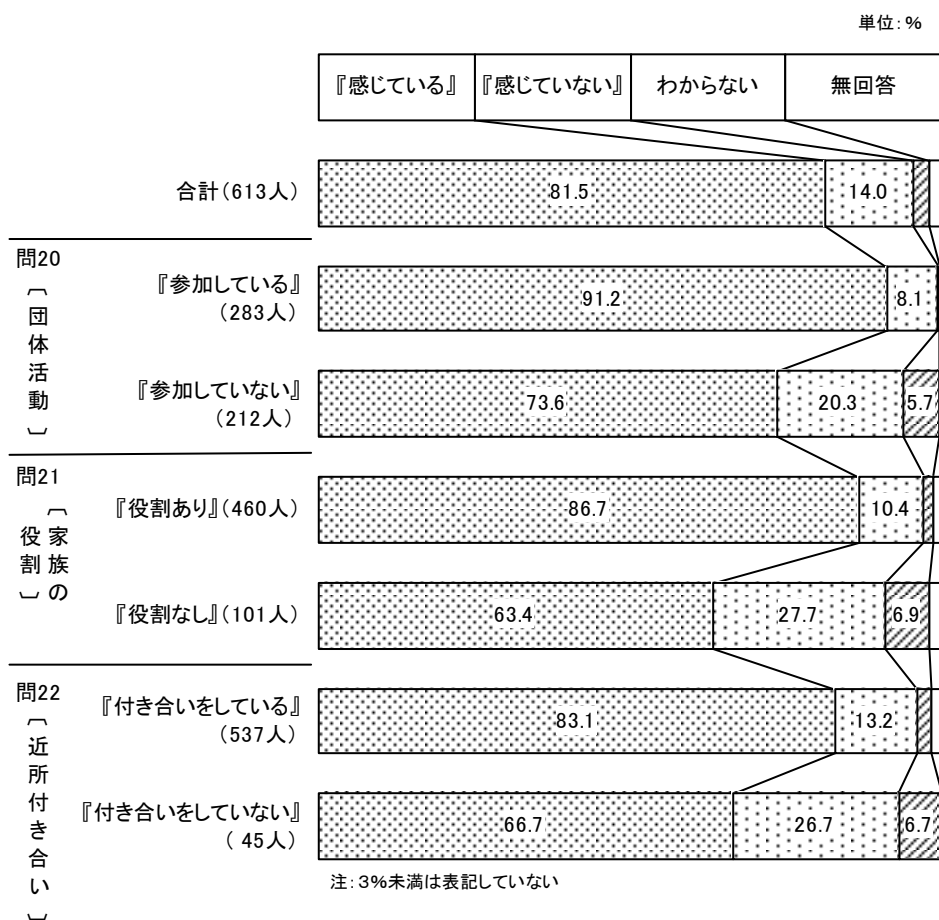
○「十分感じている」と「多少感じている」を合わせた『感じている』は81.5%であり、8割を超える高齢者が生きがいを感じている。

○『感じている』は性別ではあまり差がないが、年齢別では65～74歳の方が多い。

○問20の団体活動との関連をみると、『感じている』は活動に『参加している』人91.2%に対し、活動に『参加していない』人は73.6%である。

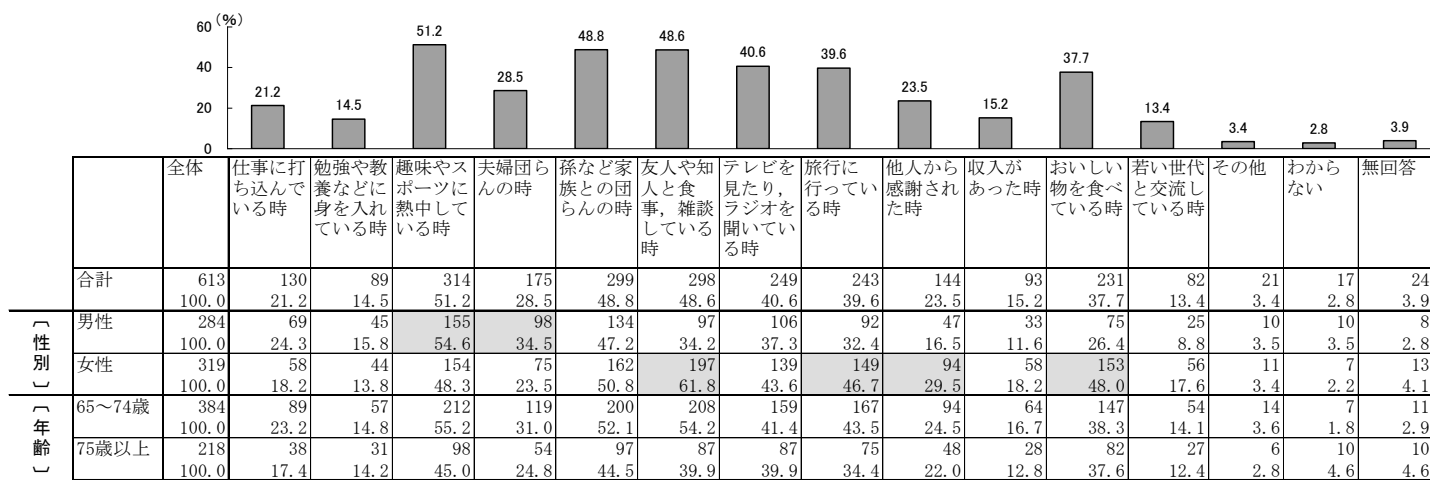
○問21の家族の役割との関連をみると、『感じている』は『役割あり』とする人86.7%に対し、『役割なし』は63.4%である。

○問22の近所付き合いとの関連をみると、『感じている』は『付き合いをしている』人83.1%に対し、『付き合いをしていない』人は66.7%である。



(2) 生きがいを感じる時

高 問 19 あなたが生きがい（喜びや楽しみなど）を感じるのはどんなときですか。（〇はいくつでも）



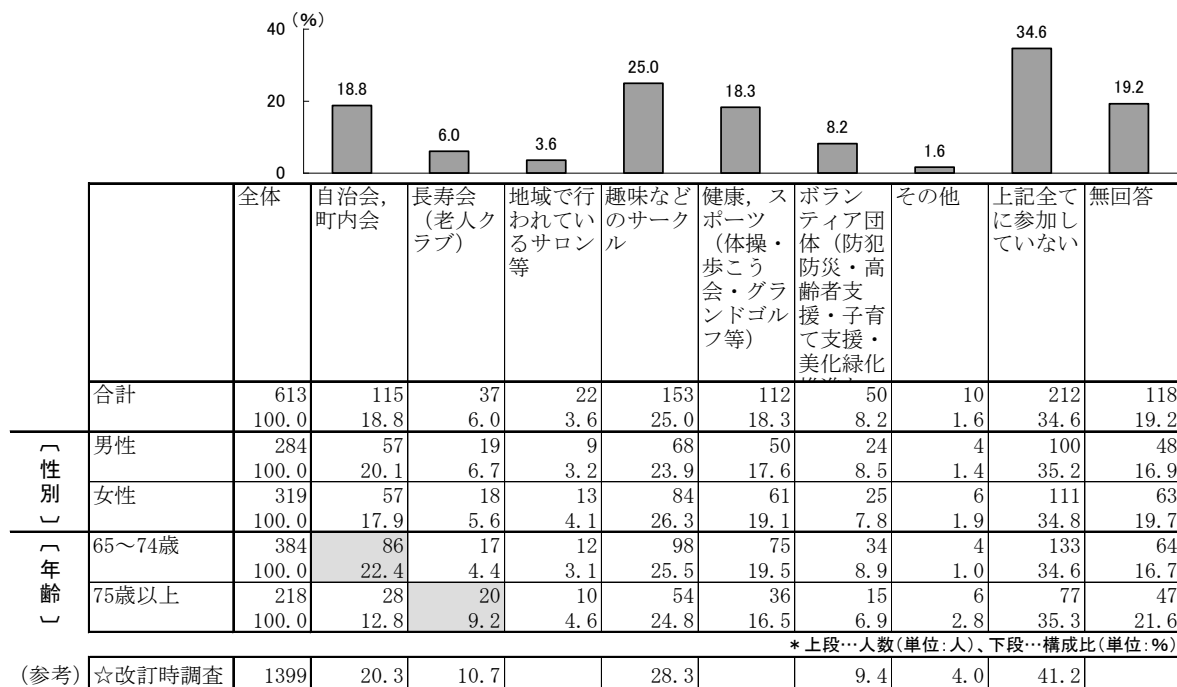
* 上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

- 生きがいを感じる時は「趣味やスポーツに熱中している時」51.2%が最も多い。次いで「孫など家族との団らの時」48.8%、「友人や知人と食事、雑談している時」48.6%、「テレビを見たり、ラジオを聞いている時」40.6%、「旅行に行っている時」39.6%の順である。
- 性別でみると、男性で最も多いのは「趣味やスポーツに熱中している時」であるが、女性では「友人や知人と食事、雑談している時」である。また、女性の方が多いのは「友人や知人と食事、雑談している時」「旅行に行っている時」「おいしい物を食べている時」「他人から感謝された時」などである。これに対し男性の方が多いのは「夫婦団らの時」である。
- 年齢別ではすべての項目で65～74歳の方が多い。

(3) 団体活動やイベントへの参加

高 問 20 あなたは、次のような団体の活動や、それらが開くイベントなどに現在、参加していますか。また、今後参加してみたいと思いますか。(〇はいくつでも)

〈現在、参加している〉

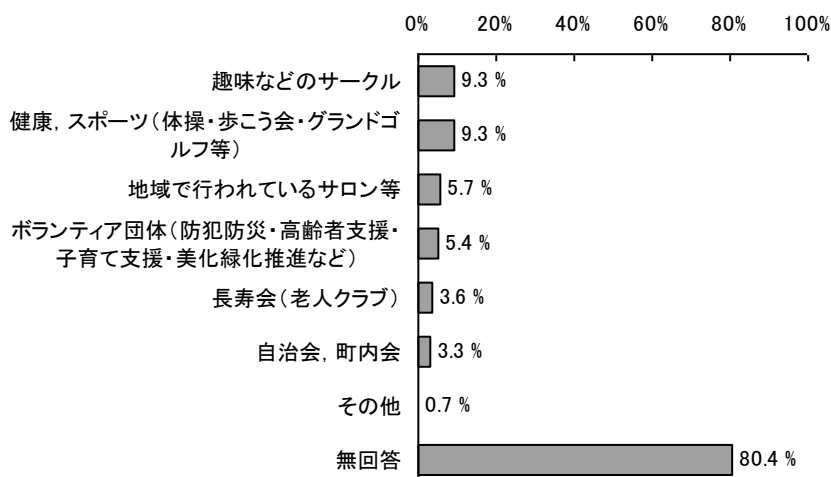


○団体の活動やイベントなどに「参加していない」34.6%が最も多く、参加している活動は、「趣味などのサークル」25.0%、「自治会、町内会」18.8%、「健康、スポーツ(体操・歩こう会・グランドゴルフ等)」18.3%などである。

○性別で見ると「参加していない」はほぼ同じであり、参加している活動についても性別による差はあまりない。

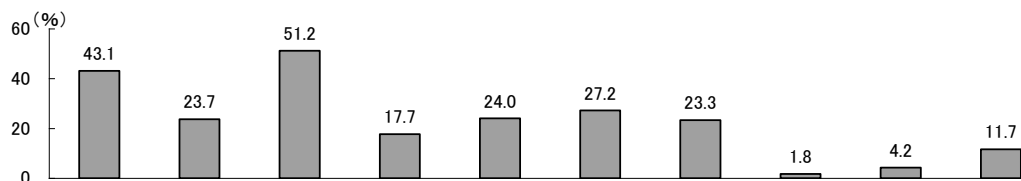
○年齢別で見ると「参加していない」は年齢による差があまりない。「自治会、町内会」は65～74歳が多く、「長寿会」は75歳以上が多い。

〈今後、参加してみたい〉



○「今後、参加してみたい」は、いずれも1ケタ台であり「趣味などのサークル」「健康、スポーツ(体操・歩こう会・グランドゴルフ等)」ともに9.3%、「地域で行われているサロン等」5.7%などである。

【問 20 で①～⑦のいずれかに○を付けた方におうかがいします】
 高 問 20-1 あなた自身にとって、上記の活動全体を通じて、参加してよかったと思うのはどのようなことですか。(○はいくつでも)



	全体	生活に充実感ができた	自分の技術、経験を活かすことができた	新しい友人を得ることができた	社会への見方が広がった	健康や体力に自信がついた	お互いに助け合うことができた	地域社会に貢献できた	その他	特になし	無回答
合計	283 100.0	122 43.1	67 23.7	145 51.2	50 17.7	68 24.0	77 27.2	66 23.3	5 1.8	12 4.2	33 11.7
〔性別〕											
男性	136 100.0	49 36.0	26 19.1	68 50.0	26 19.1	26 19.1	32 23.5	34 25.0	2 1.5	7 5.1	14 10.3
女性	145 100.0	71 49.0	39 26.9	75 51.7	24 16.6	42 29.0	45 31.0	32 22.1	3 2.1	5 3.4	19 13.1
〔年齢〕											
65～74歳	187 100.0	83 44.4	43 23.0	97 51.9	36 19.3	50 26.7	53 28.3	50 26.7	2 1.1	6 3.2	20 10.7
75歳以上	94 100.0	37 39.4	22 23.4	46 48.9	14 14.9	18 19.1	24 25.5	16 17.0	3 3.2	6 6.4	13 13.8
問20											
〔現在参加している活動〕											
自治会、町内会	115 100.0	43 37.4	22 19.1	53 46.1	24 20.9	23 20.0	43 37.4	41 35.7	1 0.9	8 7.0	12 10.4
長寿会	37 100.0	20 54.1	10 27.0	24 64.9	8 21.6	12 32.4	14 37.8	10 27.0	1 2.7	1 2.7	3 8.1
地域で行われているサロン等	22 100.0	11 50.0	7 31.8	13 59.1	8 36.4	6 27.3	9 40.9	6 27.3	0 0.0	0 0.0	3 13.6
趣味などのサークル	153 100.0	84 54.9	48 31.4	97 63.4	29 19.0	42 27.5	39 25.5	35 22.9	1 0.7	3 2.0	16 10.5
健康、スポーツ	112 100.0	58 51.8	31 27.7	62 55.4	17 15.2	39 34.8	22 19.6	21 18.8	2 1.8	1 0.9	17 15.2
ボランティア団体	50 100.0	29 58.0	26 52.0	29 58.0	14 28.0	13 26.0	22 44.0	28 56.0	1 2.0	0 0.0	7 14.0

* 上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

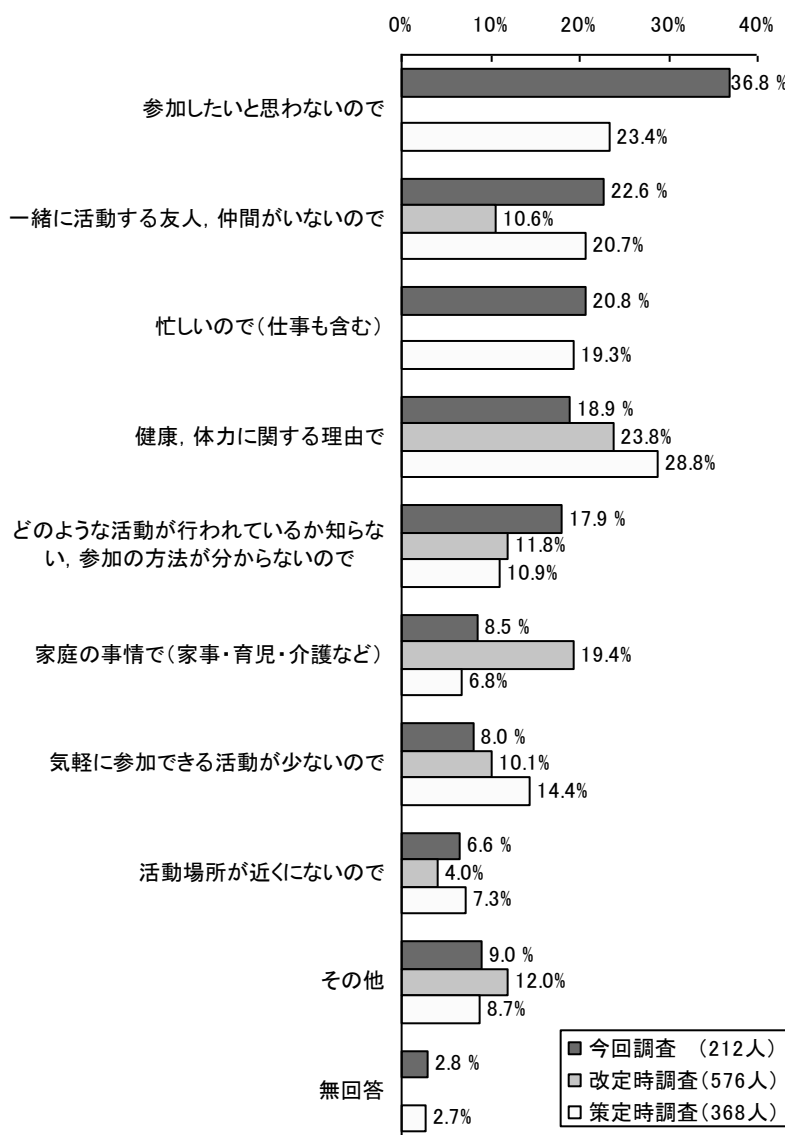
○参加してよかったと思うことは、「新しい友人を得ることができた」51.2%、「生活に充実感ができた」43.1%、「お互いに助け合うことができた」27.2%、「健康や体力に自信がついた」24.0%、「自分の技術、経験を活かすことができた」23.7%、「地域社会に貢献できた」23.3%などである。

○性別でみると「生活に充実感ができた」や「健康や体力に自信がついた」は女性に多い。これに対し男性の方が多いのは「地域社会に貢献できた」「社会への見方が広がった」である。

○年齢別でみると、ほとんどの項目で、65～74歳の方が多い。

○問 20 の現在参加している活動との関連をみると、いずれの活動においても「生活に充実感ができた」や「新しい友人を得ることができた」が多い。また、「自分の技術、経験を活かすことができた」や「地域社会に貢献できた」「お互いに助け合うことができた」はボランティア団体、「社会への見方が広がった」や「お互いに助け合うことができた」は地域で行われているサロン等で多い。

【問 20 で「⑧上記全てに参加していない」に○を付けた方におうかがいします】
 高 問 20-2 現在、参加していない理由は何ですか。(○はいくつでも)



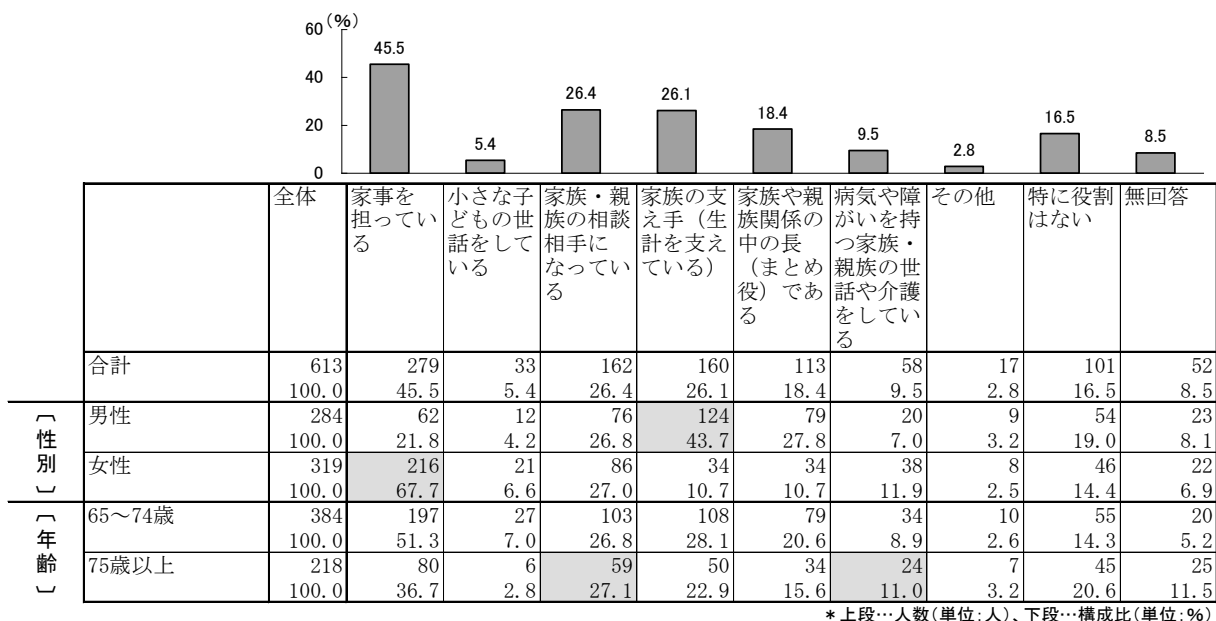
○現在、参加していない理由は「参加したいと思わないので」36.8%、「一緒に活動する友人、仲間がいないので」22.6%、「忙しいので(仕事も含む)」20.8%、「健康、体力に関する理由で」18.9%、「どのような活動が行われているか知らない、参加の方法が分からないので」17.9%などである。

☆改訂時調査とは選択肢が異なるが、「一緒に活動する人、仲間がいないので」が多くなり、「家庭の事情で」が少なくなっている。

★策定時調査との比較では、8項目中5項目は今回調査の方が多し。なかでも「参加したいと思わないので」や「どのような活動が行われているか知らない、参加の方法が分からないので」の差は大きい。これに対し、「健康、体力に関する理由で」や「気軽に参加できる活動が少ないので」は策定時調査の方が多し。

(4) 家族のなかでの役割

高問21 あなたは、家族や親族の方々のなかでどのような役割がありますか。(〇はいくつでも)

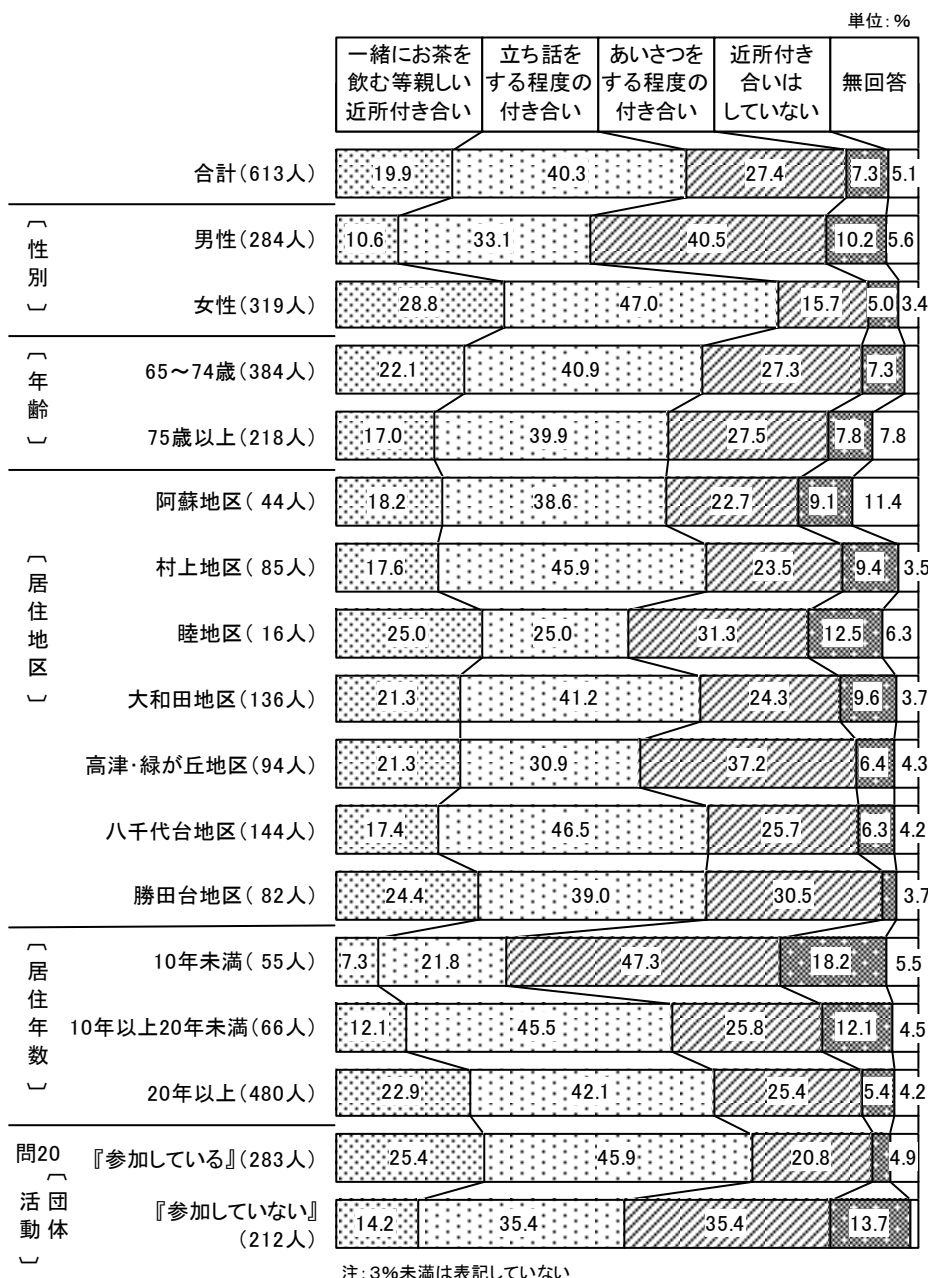


- 家族の中の役割としては、「家事を担っている」45.5%が最も多い。次いで「家族・親族の相談相手になっている」26.4%、「家族の支え手(生計を支えている)」26.1%、「家族や親族関係の中の長(まとめ役)である」18.4%、「特に役割はない」16.5%の順である。「特に役割はない」の『役割なし』は16.5%、『役割あり』は75.0%である。
- 性別でみると、最も多いのは男性は「家族の支え手(生計を支えている)」43.7%であり、女性では「家事を担っている」67.7%である。『役割あり』は女性の方が多い。
- 年齢別でみると、「家事を担っている」など多くの項目は65～74歳の方が多く、「家族・親族の相談相手になっている」「病気や障がいを持つ家族・親族の世話や介護をしている」は75歳以上にやや多い。『役割あり』は65～74歳の方が多い。

3) 地域との交流について

(1) 近所との付き合い

高 問 22 日ごろ近所の人との付き合い方についてお答えください。(○は1つだけ)



○近所の人との付き合い方は、「一緒にお茶を飲む等、親しい近所付き合い」「立ち話をする程度の付き合い」「あいさつをする程度の付き合い」を合わせた『付き合いをしている』は87.6%である。「近所付き合いはしていない」は7.3%である。

○性別でみると『付き合いをしている』は男性84.2%、女性91.5%である。「一緒にお茶を飲む等、親しい近所付き合い」や「立ち話をする程度の付き合い」は女性の方に多く、「あいさつをする程度の付き合い」は男性に多い。

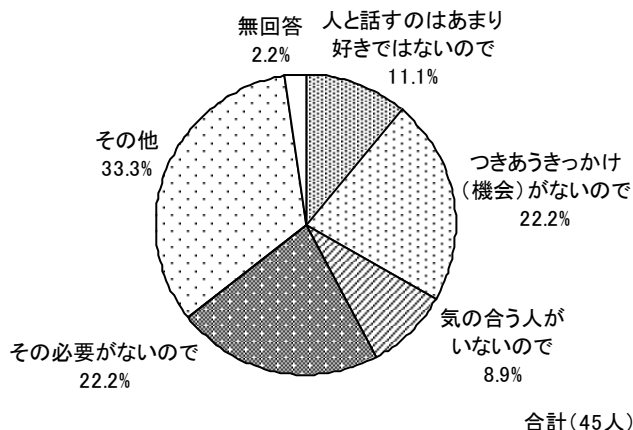
○年齢別でみると『付き合いをしている』は65~74歳90.3%、75歳以上84.4%である。「一緒にお茶を飲む等、親しい近所付き合い」についても65~74歳の方が多。

○居住地区別でみると『付き合いをしている』は勝田台地区が93.9%、次いで八千代台地区89.6%、高津・緑が丘地区89.4%、村上地区87.0%の順である。

○居住年数別では『付き合いをしている』は居住年数に比例している。一方、「あいさつをする程度の付き合い」は10年未満が10年以上20年未満及び20年以上の倍近い。

○問20の団体活動との関連をみると、『付き合いをしている』は、現在活動に『参加している』人は92.1%、『参加していない』人は85.0%である。

【問 22 で「4 近所付き合いはしていない」に○を付けた方におうかがいします】
 高 問 22-1 その理由は何ですか。主な理由を1つお答えください。(○は1つだけ)



○近所付き合いをしていない理由は、「その他」33.3%、「つきあうきっかけ(機会)がないので」「その必要がないので」22.2%、「人と話すのはあまり好きではないので」11.1%、「気の合う人がいないので」8.9%である。
 ○「その他」は「引っ越しして間もない、周囲友人などがいないため」(4件)、「施設に入所中、入院中」(3件)、「仕事で忙しい、時間がない」(3件)、「近所と付き合いたくない」(3件)などである。

(2) 気軽に集まれる場

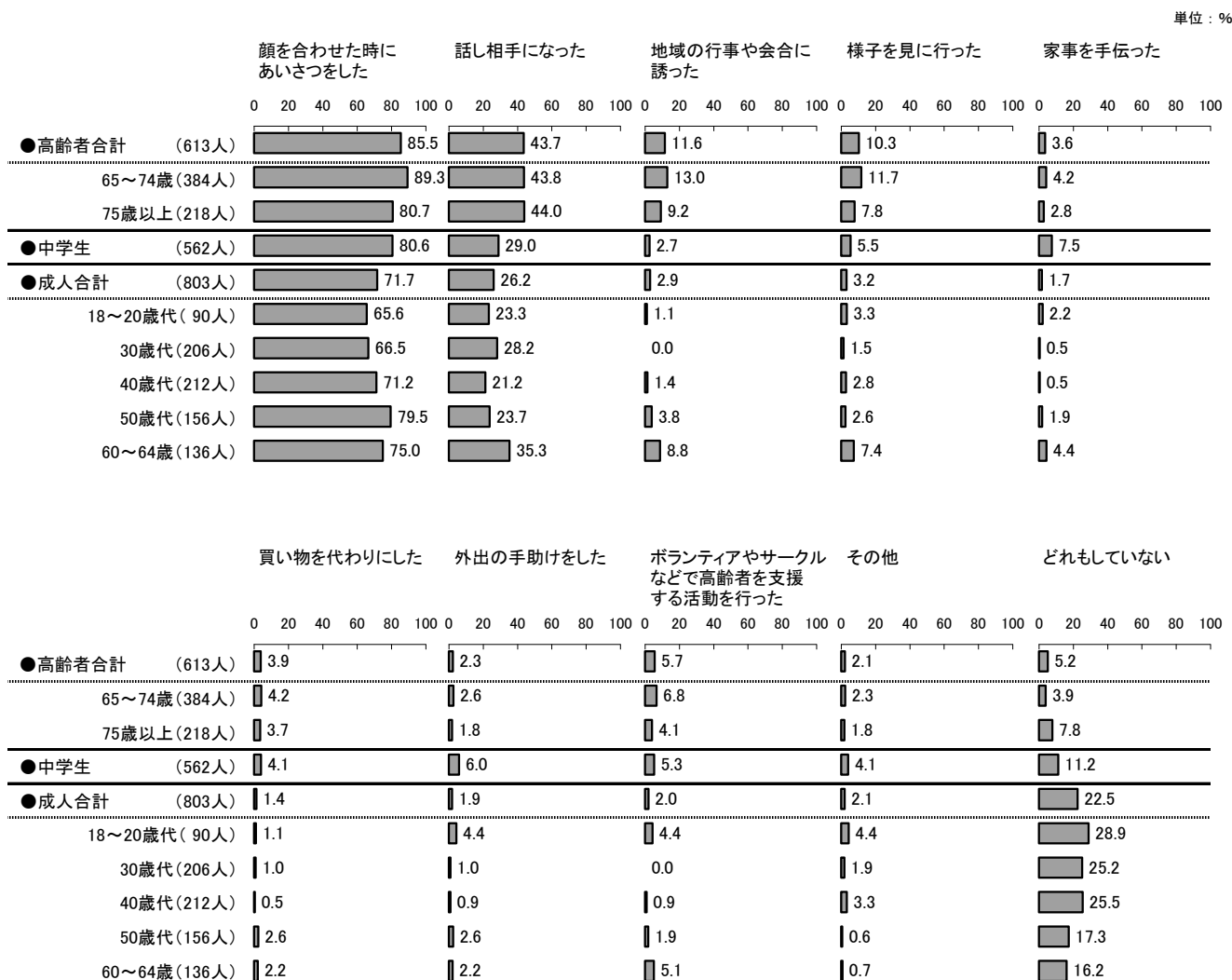
高 問 24 自宅以外の身近な場所で、仲の良い人同士で気軽に集まって過ごせる場がありますか。

		単位: %		
		ある	ない	無回答
合計(613人)		51.2	40.0	8.8
☆改訂時調査(1399人)		58.7	38.2	3.1
★策定時調査(730人)		38.5	51.0	10.5
〔性別〕	男性(284人)	43.3	47.5	9.2
	女性(319人)	58.6	34.2	7.2
〔年齢〕	65~74歳(384人)	55.5	39.3	5.2
	75歳以上(218人)	45.0	42.2	12.8
〔居住地区〕	阿蘇地区(44人)	45.5	43.2	11.4
	村上地区(85人)	54.1	36.5	9.4
	睦地区(16人)	37.5	50.0	12.5
	大和田地区(136人)	61.0	32.4	6.6
	高津・緑が丘地区(94人)	53.2	38.3	8.5
	八千代台地区(144人)	44.4	48.6	6.9
	勝田台地区(82人)	51.2	40.2	8.5
	〔居住年数〕	10年未満(55人)	34.5	54.5
	10年以上20年未満(66人)	45.5	45.5	9.1
	20年以上(480人)	54.6	37.9	7.5

○気軽に集まれる場が「ある」51.2%、「ない」40.0%である。
 ○性別でみると「ある」は女性58.6%に対し、男性43.3%である。
 ○年齢別でみると「ある」は65~74歳55.5%に対し、75歳以上45.0%である。
 ○居住地区でみると「ある」は大和田地区61.0%が最も多く、次いで村上地区54.1%、高津・緑が丘地区53.2%の順である。
 ○居住年数でみると「ある」は居住年数に比例している。
 ☆★改訂時調査との比較では「ある」はやや少ないが、策定時調査との比較では増えている。

(3) 高齢者との関わり方

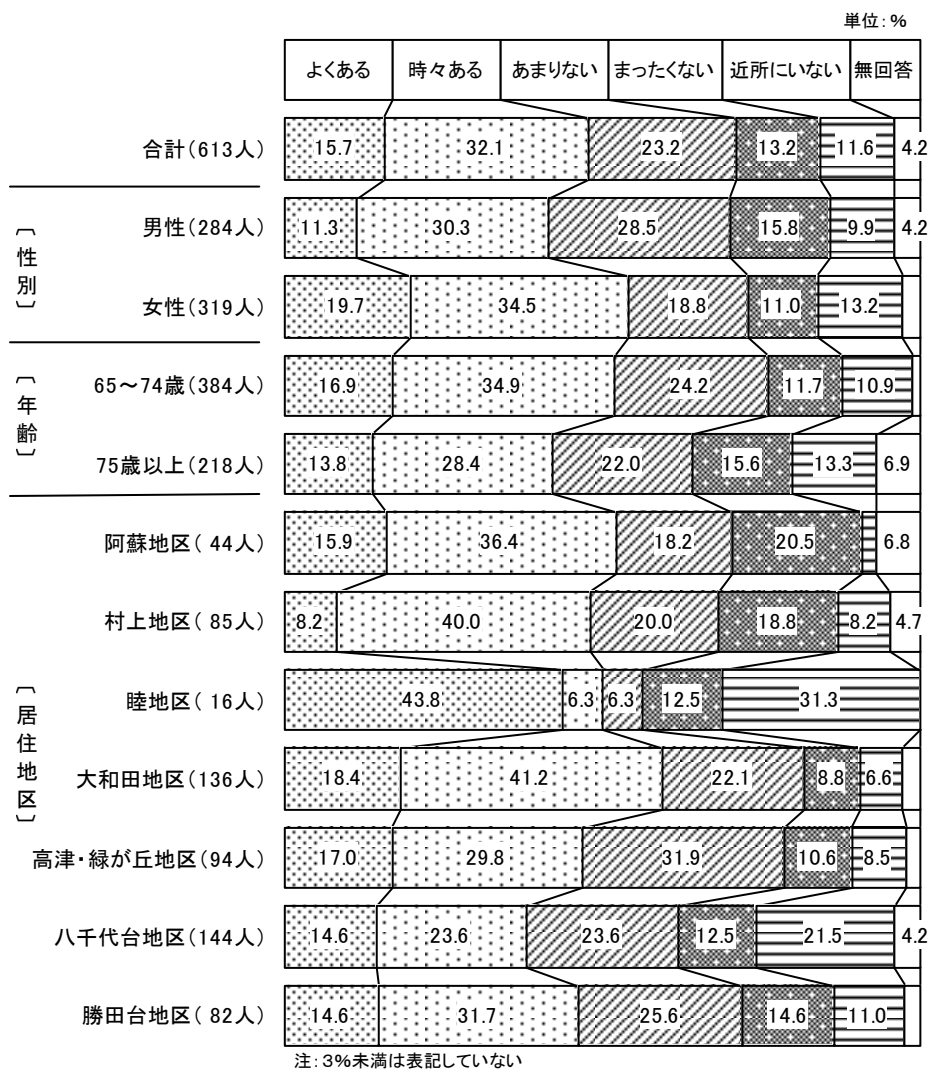
高 問 23 ここ1年くらいの間に、あなたは同年代や自分より年上の人に次のような事をしたことがありますか。(〇はいくつでも)
 中 問 5 ここ1年くらいの間に、あなたは身内以外のお年寄りに次のような事をしたことがありますか。(〇はいくつでも)
 成 問 25



○高齢者調査で最も多いのは「顔を合わせた時にあいさつをした」85.5%である。次いで「話し相手になった」43.7%、「地域の行事や会合に誘った」11.6%、「様子を見に行った」10.3%の順である。
 ○調査別の年齢で見ると、いずれの年代も最も多いのは「顔を合わせた時にあいさつをした」である。多い順に65～74歳89.3%、75歳以上80.7%、中学生80.6%、50歳代79.5%の順である。「話し相手になった」は、中学生や30歳代も比較的多いが、年齢が高くなるほど多くなる。なお、「どれもしていない」は18～20歳代28.9%、40歳代25.5%、30歳代25.2%の順である。

(4) 高齢者と子どもとの交流

高 問 25 日ごろ、近所の子もたちと挨拶したり、会話をしたりすることはありますか。(〇は1つだけ)



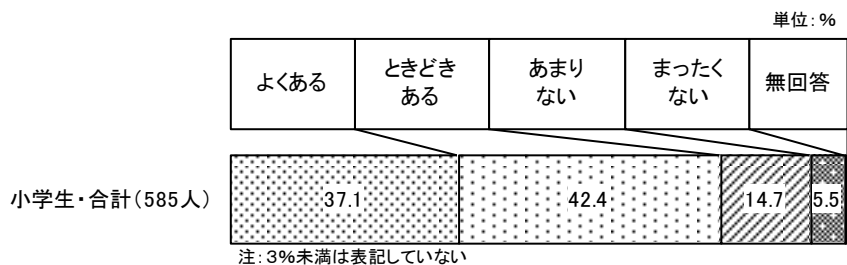
○「よくある」「時々ある」を合わせた『ある』は47.8%、「まったくない」「あまりない」を合わせた『ない』は36.4%である。

○性別でみると『ある』は男性41.6%に対し、女性は54.2%である。

○年齢別でみると『ある』は65~74歳51.8%に対し、75歳以上42.2%である。

○居住地区でみると、大和田地区や阿蘇地区で『ある』人が多い。

小 問 8 近所のおとしよりとあいさつをしたり、お話しをしたりすることがありますか。(〇は1つだけ)

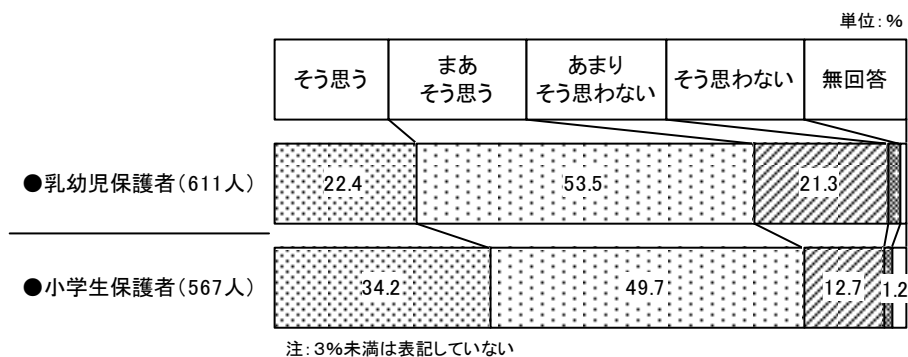


○小学生が、近所のおとしよりとあいさつしたりお話しをしたりすることは、「ときどきある」42.4%、「よくある」37.1%、「あまりない」14.7%、「まったくない」5.5%である。

「よくある」「ときどきある」を合わせた『ある』は79.5%である。

(5) 世代間交流に対する親の考え方

乳 問 16 あなたは、子どもとお年寄りとの交流の機会があれば、お子さんを積極的に参加させたいと
 小保問 14 思いますか。(○は1つだけ)

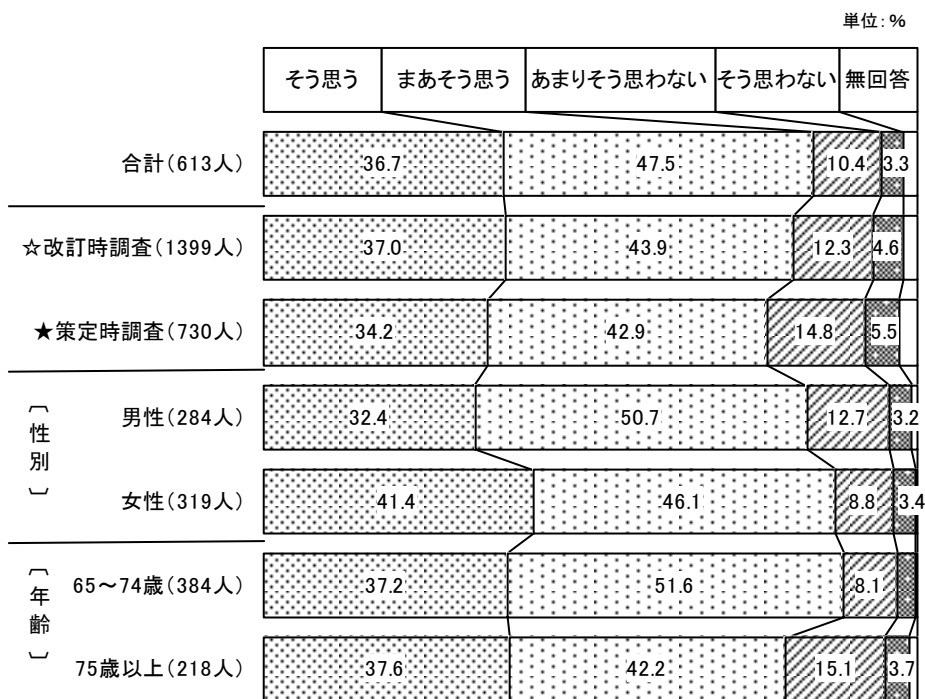


- 子どもとお年寄りとの交流の機会に子どもを積極的に参加させたいかについては、乳幼児保護者では、「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は 75.9%である。
- 小学生保護者では、『思う』は 83.9%であり乳幼児保護者と比較すると多い。

4) 暮らしについて

(1) 暮らしの充実感

高問29 あなたは、毎日を健やかに充実して暮らしていると思いますか。(○は1つだけ)



注: 3%未満は表記していない

○毎日を健やかに充実して暮らしていると思うかについては「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は84.2%である。

○『思う』は性別で見ると女性の方がやや多く、年齢では65～74歳の方が多い。

☆★『思う』は改訂時調査では80.9%、策定時調査では77.1%であり、今回調査においては増えている。

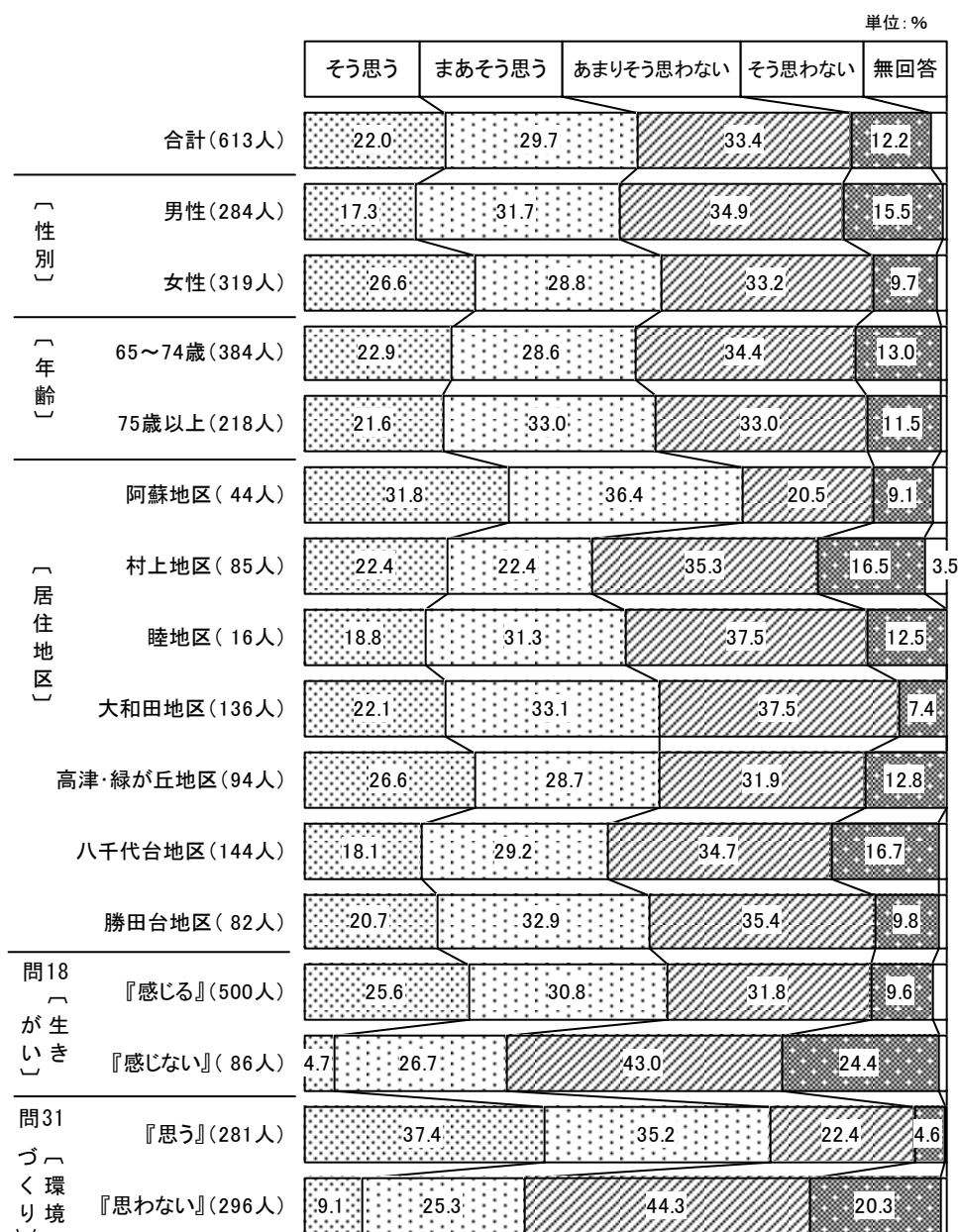
○『思う』の回答と他の設問との関連からみると、ストレスに対処『できている』人、『できていない』人及び生きがいを『感じている』人、『感じていない』人、それぞれの回答差は大きい。

『思う』の回答

問4 自分の歯で	「食事ができる」	(532人)	86.8%
	「食事ができない」	(69人)	68.1%
問8 日ごろから意識的に	『体を動かしている』	(509人)	87.8%
	『体を動かしていない』	(90人)	65.6%
問12 睡眠で休養が	『とれている』	(518人)	87.3%
	『とれていない』	(79人)	69.6%
問13 ストレスに対処	『できている』	(487人)	92.4%
	『できていない』	(80人)	47.5%
問18 生きがいを	『感じている』	(500人)	92.8%
	『感じていない』	(86人)	47.7%

(2) 地域における住民交流

高 問 30 あなたの住まいの地域では、住民同士が交流しあう関係があると思いますか。
(○は1つだけ)

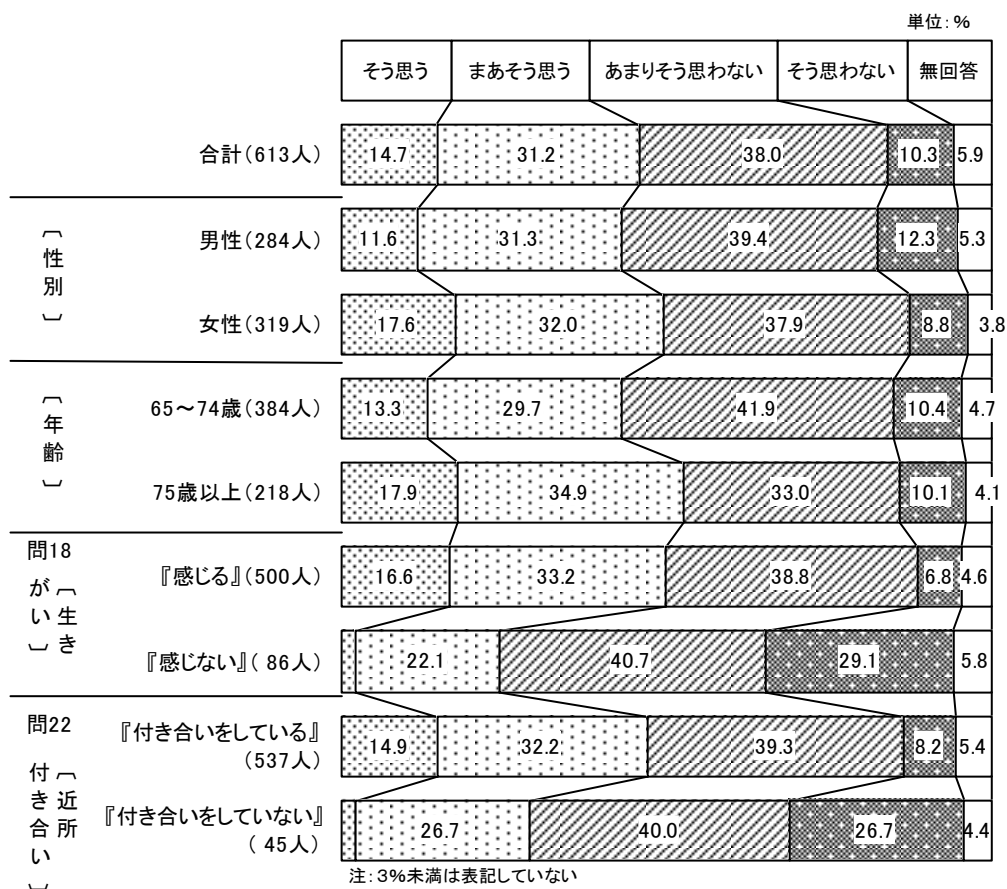


注：3%未満は表記していない

- 「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は51.7%、「そう思わない」「あまりそう思わない」を合わせた『思わない』は45.6%である。
- 『思う』は性別でみると女性55.4%の方が多く、年齢別では75歳以上54.6%の方が多い。
- 居住地区でみると『思う』は阿蘇地区68.2%が最も多く、次いで、高津・緑が丘地区55.3%、大和田地区55.2%、勝田台地区53.6%の順である。
- 問18の生きがいとの関連をみると、『思う』は、生きがいを『感じる』人56.4%に対し、生きがいを『感じない』人31.4%である。
- 問31の誰もが健やかに暮らせる環境づくりとの関連をみると、環境づくりがすすんでいると『思う』人の72.6%は、住民同士が交流しあう関係があると思っている。

(3) 誰もが健やかに暮らせる環境づくり

高問31 本市は、赤ちゃんからお年寄りの方まで、誰もが、健やかに暮らせる環境づくりがすすめられていると思いますか。(〇は1つだけ)



- 「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『思う』は 45.9%、「そう思わない」「あまりそう思わない」を合わせた『思わない』は 48.3%である。
- 『思う』は性別でみると女性 49.6%の方が多く、年齢別では 75歳以上 52.8%の方が多く。
- 問18の生きがいとの関連をみると、『思う』は生きがいを『感じる』人 49.8%に対し、『感じない』人 24.4%である。
- 問22の近所付き合いとの関連をみると、『思う』は『付き合いをしている』人 47.1%に対し、『付き合いをしていない』人 28.9%である。

III

調査結果の要約

1) 全世代に共通する項目

1. 暮らしの充実感

○毎日を健やかに充実して暮らしていると『思う』と回答とした人は、全調査の総合計で85%であり、各年齢でほとんど差はない。

2. 地域における住民交流

○住民同士が交流しあう関係があると『思う』人は、全調査の総合計で55.4%と半数を超える。

○地区別でみると、住民同士が交流しあう関係があると『思う』人は、阿蘇地区の乳幼児・小学生保護者、睦地区の乳幼児保護者、阿蘇地区の高齢者、大和田地区の小学生保護者、高津・緑が丘地区の小学生保護者、大和田地区の乳幼児保護者の順であり、阿蘇地区、大和田地区に多い。

○年齢別でみると、住民同士が交流しあう関係があると『思う』人は、乳幼児・小学生保護者に多く、乳幼児保護者の30歳未満の5割台を除いていずれも6割台である。成人、高齢者は18～20歳代の3割台を除いていずれも5割前後である。

3. 誰もが健やかに暮らせる環境づくり

○赤ちゃんからお年寄りの方まで誰もが健やかに暮らせる環境づくりがすすめられていると『思う』人は、全調査の総合計で42.4%である。

年齢別でみると、誰もが健やかに暮らせる環境づくりがすすめられていると『思う』人は乳幼児・小学生保護者・高齢者はいずれも4割台であるが、成人では30歳代のみ4割台で、30歳代以外は3割台と少ない。

2) 母子保健

1. 親のゆとりについて

- ゆとりを持って子育てをしていると『感じる』乳幼児保護者は6割を超え、若い親ほどゆとりがある人が多い傾向にある。また、「誰もが健やかに暮らせる環境づくりがすすめられている」、「子どもと過ごす毎日が楽しい」、「自分の時間を持つことができる」と思う人は、ゆとりを持って子育てしている人にそれぞれ多くみられる。
- 子どもと過ごす毎日が楽しいと感じる人が大部分を占める。楽しいとよく感じる人は、父親が子育てをよくやっている方がほとんどしていない方より多い。
- 乳幼児・小学生保護者ともに7割近くが子育ての悩みや心配を感じるとしており、その原因は母親は「子どものしつけや接し方」が多い一方、父親は「子どもの教育のこと」が最も多い。
- 子育てについての相談相手は、乳幼児・小学生保護者ともに上位は「配偶者」「父母」「子育てを通じた友人」で同じであるが、その割合は、小学生保護者になるといずれも乳幼児保護者より少なくなる。
- 子どもの年齢にあった接し方をしていると『思わない』人は、他の年齢では1割前後であるが、4歳児は2割と最も多い。
- 趣味を楽しむなどの自分の時間を持つことができていると『思う』乳幼児保護者は、子どもの年齢とともに増加傾向にある。『思う』人は、父親が母親に子育て以外の時間を持つことを勧めてくれる人が多い傾向にあり、関連性が高いと考えられる。
- 乳幼児保護者において、子育てを「よくやっている」父親は4割、「よくやっている」「時々やっている」を合わせた『やっている』は8割にのぼる。
- 子育てについての考えは、「趣味を楽しむなど自分の時間を持つことはよい」は小学生保護者8割、成人7割、高齢者5割と年齢が高くなるほど減少傾向にある。「父親も積極的に子育てに参加し、楽しむことは良い」は小学生保護者、成人ともに8割であるが高齢者は6割と少ない。一方、「子どもが健やかに育つためには、学校や保護者任せにせず、地域住民も協力していくのが望ましい」は小学生保護者が5割、成人、高齢者はいずれも5割半ばと小学生保護者を若干上回る。

2. 親も子ども地域の中で育ちあうことについて

- 子どものことでどうしたらよいか分からなくなることが『ある』人は、乳幼児・小学生保護者ともに6割半ばである。
- 子育てで自分も成長していると「よく感じる」乳幼児保護者は0歳から3歳にかけて増加傾向にある一方、小学生保護者では学年による差はほとんどない。
「よく感じる」乳幼児保護者は、地域の人に見守られて安心した子育てが出来ていると『思う』、また、子育ての経験を地域の中で活かしていると『思う』人に多くみられることから、関連性が高いと考えられる。
- 子どもの父親は子育てを楽しんでいると「非常にそう思う」乳幼児保護者は、0歳で4割弱と

最も多く、子どもの年齢とともに減少傾向にある。楽しんでいると『思う』は、乳幼児保護者が小学生保護者より15ポイント多い。

- 地域の人に見守られ安心して子育てが出来ていると『思う』は、親の年齢とともに減少傾向にある。地区でみると、バラツキがある。
- 子育ての経験を地域の中で活かすことができていると思う人は、乳幼児保護者で2割、小学生保護者で3割強である。
- ここ1年の間に、周囲の子育て中の人に声をかけたり、手助けしたり、相談にのったことが「ある」人は、小学生保護者が5割半ばと最も多く、成人3割半ば、高齢者では3割を切って少ない傾向にある。また、成人、高齢者ともに女性が男性より多い。

3. 子どもの心と身体の健康について

- 子どもが心身ともに健やかに発育・発達していると「感じる」人は、乳幼児・小学生保護者ともに5割程度である。
- かかりつけの小児科医がいる人は、9割半ばにのぼる。
- 週5日以上外で遊ぶ子どもは、乳幼児保護者では4割半ばと小学生保護者の3割を上回り、中でも4～5歳がそれぞれ6割弱と多い。小学生では、男子が女子を上回る。
- 子どもがテレビを見たりゲームをすることに対して、乳幼児保護者では4割弱が時間制限をしており、子どもの年齢とともに増加傾向にある一方、小学生保護者では5割弱が時間制限をしているが学年とともに減少傾向にある。
- 子どもの生活リズムについて「とても気をつけている」人は、乳幼児・小学生保護者ともに3割程度であるが、特に6歳児は46.8%と最も多く、就学前で特に気をつける保護者が多いことが伺える。
- 小学生保護者が子どもと一緒に『食事づくりをする』人は、策定時調査より10ポイント以上増加した。また、小学生がつくれるような料理を『知っている』割合も、策定時を上回る。
- 親子の会話について、保護者からみた父との会話、母との会話ともに策定時より『話す』が増加した。小学生からみた父及び母との会話は策定時と同程度である。中学生からみた父との会話は策定時より『話す』は10ポイント以上増加した。一方、母との会話は9割以上で策定時よりわずかに増えた。
- 自分について、私は自分のことが好きと『思う』小学生は6割強、中学生は4割半ばである。私はやればできると思うと『思う』小学生は8割弱で男子より女子に多く、中学生では7割で男子が女子より多い。
- 食に関する興味について、「料理をすること」「からだによい食べ物」「農業体験」いずれにおいても興味がある割合は小学生が中学生を上回る。興味がある人は小学生、中学生いずれも、学年とともに減少傾向にある。また、小学生保護者において小学生がつくれる料理を「たくさん知っている」割合が多いほど小学生が興味がある割合も多くなり、関連性が高いと考えられる。
- 携帯電話は、小学生では2割半ばが所持しているが、中学生では7割を超える。所持者は、小学生、中学生ともに女子が男子を上回る。
- 家族と一緒に食事を「ほぼ毎日とる」人は、朝食については小学生6割弱、中学生5割弱、夕

八千代市第2次健康まちづくりプラン策定のためのアンケート調査報告書

食については小学生8割、中学生8割弱と、いずれも朝食より夕食の方が多い。また、家族と一緒にの食事が『楽しい』は小学生9割、中学生8割であるが、どちらも学年とともに減少傾向にある。

○中学3年生に、「中学生」が、また、「中学卒業後・高校生になって自分自身が」性的接触を持つことについてたずねたところ、「中学生」より「高校生になって」の方が、男子では『よくない』が、女子では『かまわない』と「わからない」がそれぞれ増加した。

4. 暮らしについて

○毎日を健やかに充実して暮らしていると『思う』人は、乳幼児・小学生保護者ともに8割半ばと同程度である。

○住民同士が交流しあう関係があるかについて、『思う』は乳幼児・小学生保護者ともに6割程度である。どちらも年齢とともに増加傾向にある。

○誰もが健やかに暮らせる環境づくりがすすめられているかについて、『思う』は乳幼児・小学生保護者ともに4割半ばと同程度である。どちらも年齢とともに減少傾向にある。

3) 成人保健

1. からだところの健康について

- 食生活における朝食の摂取状況は、『食べる』人が 84.9%であり、性別では女性が男性より多い。『食べない』人は、男性・女性とも 18～20 歳代、男性の 30 歳代に多い。
- 健康のために取り組んでいる日頃の食生活への取り組みではいずれの年代でも「野菜を多くとる」「栄養のバランスを考えて食べる」「3食食べる」が上位である。また、年齢とともに「薄味にする」「油脂類をとり過ぎないようにする」「間食をとり過ぎないようにする」などが多くなる。
日頃の食生活（外食・中食含む）において、気をつけているのは男性よりも女性が多く、若年層よりも 50 歳代以上に多い。また、健康のための取り組みは、外食・中食の利用よりも日頃の食生活の方が高くなっている。
- アルコールを『飲まない』人が半数を超えている。飲酒の頻度と飲酒量との関連をみると、アルコールを飲む頻度が多い人ほど 1 回に飲むアルコールの量も多くなっている。
- 運動（1回 30 分以上の運動を週 2 回以上）をする人は策定時調査より増えている。しかし、年齢では 30 歳代、職業では会社員・公務員・団体職員に運動をする人が少ない。また、日常生活の中で健康のために少し息がはずむくらいに身体を動かすことを心がけている人は 50 歳代以上に多い。
- ストレスに『対処できている』との回答は 7 割である。年齢別では『対処できている』は 50 歳代以上が 40 歳代以下よりも多い。
- たばこを吸っている人が 2 割で策定時調査より減少した。吸っている人のうち「やめたい」の回答は女性が 5 割弱、男性が 3 割である。

2. 健康管理について

- がん検診の受診率は 44.0%であり、性別では男性より女性が多い。職業別では専業主婦・主夫、家事手伝いが 6 割弱と多い。
- 特定健康診査などの受診率は 61.3%であり、性別では女性より男性が多い。職業別では会社員・公務員・団体職員等が 8 割強と多い。
- 健（検）診を受けて何らかの指摘を受けた人は 4 割半ばである。「要指導」及び「要医療」とされた人の対応について前回調査と比較すると、「自分で生活に気をつける」「その後、定期的に健診を受けている」がいずれも大幅に減少している。
- 定期的な歯科健診は、男性で 3 割、女性では 4 割が受けている。
歯や口の健康のための取り組みとして、「糸ようじ、歯間ブラシなど歯と歯の間を清掃するための用具を使う」が策定時と比べ増えているが、若年層では少ない。
- 悩みや不安の相談先は、高齢者のアンケート調査においても同様であるが、「家族、親族」「友人、知人」「医療機関」が多い。
- 健康情報の入手方法は、「テレビ、ラジオ」「新聞、本、雑誌」などが多い。

3. 地域との交流について

○近所との付き合いの状況は「一緒にお茶を飲む等親しい近所付き合い」「立ち話をする程度の付き合い」が4割弱、「あいさつをする程度の付き合い」が4割強、これらを合わせた割合は年齢とともに増加傾向にある。

近所付き合いをしていない主な理由としては、「付き合いきっかけ（機会）がない」である。

○地域での団体活動やイベントの参加は、女性の5割が参加しているのに対し、男性は3割半ばである。

4. 暮らしについて

○毎日を健やかに充実して暮らしていると『思う』人は8割を超え、策定時調査より多い。「心身ともに支障がなく仕事，家事，育児などができている」「ストレス（不安や悩みなど）に対処できている」「身体を動かすことを心がけている」と回答した人は、充実して暮らしている割合が高い。

○本市は、赤ちゃんからお年寄りまで誰もが健やかに暮らせる環境づくりが進められていると『思う』人は4割弱である。また、近所との付き合いをしている人の方が、環境づくりがすすめられていると思う割合が高い。

4) 高齢者保健

1. からだところの健康について

- 日ごろの食生活で健康のために取り組んでいる主な内容は「3食食べる」「栄養バランス（主食・主菜・副菜）を考えて食べる」「野菜を多くとる」であり、いずれも高齢者の7割が取り組んでいる。性別でみると、成人調査同様、男性に比べ女性の関心は高い傾向にある。また、外食・中食を利用する際には、日ごろの食生活の取り組みに比べ、健康のために気を付けている人の割合が低くなっている。食生活についての相談先は「家族、友人」が特に多く、次いで「医療機関」となっている。
- 策定時調査と比較すると、定期的に歯科健診を受ける人や自分の歯で食事ができる人の割合は高くなっている。また「糸ようじ、歯間ブラシなど歯と歯の間を清掃するための用具を使う」人の割合は4割を超え、高くなっている。一方、口腔機能に関わる「舌の体操やだ液が出やすくなるマッサージを行っている」は1割に満たない状況である。
- 運動（1回30分以上の運動を週2回以上）をしている人は6割弱と改訂時調査（7割強）と比べ少なくなった。しかし高齢者の8割強は、日常生活の中で意識的に体を動かしている状況がみられた。運動と転倒の関連をみると、運動している人は転倒の危険性が低い傾向が見られる。また、運動習慣の有無は気軽に体を動かせる場所が身近にあるかどうかの影響していると考えられる。
- 高齢者の8割が、睡眠で休養がとれており、ストレスも対処ができています。悩みや不安の相談先は「家族、親族」が特に多く、次いで「友人、知人」「医療機関」となっている。
- がん検診及び特定健康診査については、6割の高齢者が定期的に受けている。がん検診を受けている人のうち、市のがん検診を利用している人は8割弱である。

2. 生きがいについて

- 高齢者の8割が生きがいを感じている。特に女性は男性よりも生きがいを感じる場面が多い。また、地域の団体活動等に参加することや近所との付き合いがあること、家族のなかで役割を持つことは、生きがいの感じ方にも大きく影響している。

3. 地域との交流について

- 「一緒にお茶を飲む等、親しい近所付き合い」や「立ち話をする程度の付き合い」をする人は女性に多く、「あいさつをする程度の付き合い」は男性が多い。また、地域の団体活動等に参加している人の方がより親しい近所付き合いをしている。
- 気軽に集まって過ごせる場がある人の割合は5割を超え、策定時調査（4割弱）と比較して増えている。性別でみると、男性に比べ女性の方が気軽に集まって過ごせる場がある人の割合が高い。また、居住地区によるばらつきもみられる。
- 高齢者との関わり方については、中学生調査、成人調査、高齢者調査のいずれの調査において

「顔を合わせた時にあいさつをした」が最も多かった。また、世代間交流に対する保護者の考えについては7割を超える保護者が、高齢者との交流機会があれば子どもを積極的に参加させたいと思っている。

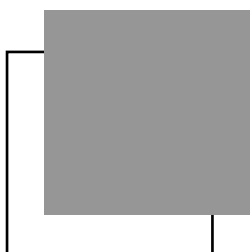
4. 暮らしについて

- 毎日を健やかに充実して暮らしていると『思う』人は8割を超えており、策定時調査（8割弱）から少しずつ高くなっている。毎日を健やかに充実して暮らしていく要因としては、ストレスに対処できていること、生きがいを感じる人生を送ることの他、運動習慣があること、自分の歯でおいしく食事ができることが考えられる。
- 住民同士が交流しあう関係にあると『思う』人は5割である。誰もが健やかに暮らせる環境づくりがすすめられていると『思う』人は4割半ばである。また、生きがいを感じている人や近所付き合いをしている人の方が、健やかに暮らせる環境づくりがすすめられていると『思う』人の割合が高い。

IV



資料編



自由記述のまとめ

成 ◆ 市民の方の健康づくりについて、ご意見・ご提案などありましたら、ご自由にお書きください。
高 ◆

○自由記述の「ご意見・ご提案欄」については、市への意見、要望、苦情など成人調査 218 人から延 362 件、高齢者調査 154 人から延 177 件の回答があった。主な内容について分類し以下多い項目順にまとめた。

成人調査

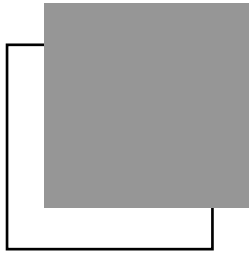
自由記述記入者数：218 人（延 362 件）

区分	主な内容	件数
■運動推進について	イベント情報や公園・運動施設の整備など	91 件
■まちや施設の整備など	安全に歩けるための歩道、街灯など	60 件
■健診（検診）、予防接種、医療機関について	検診内容、受診体制、予防接種体制、総合医療センターなど	46 件
■たばこについて	路上歩行喫煙防止、飲食店や施設内禁煙など	22 件
■情報提供について	広報、ホームページの掲載、周知方法など	33 件
■食生活について	野菜の残留放射能の表示、地産地消の推進など	16 件
■アンケート調査について	設問数、説明文など	10 件
■歯科保健について	こどもへの歯みがき指導の推進など	3 件
■その他		81 件

高齢者調査

自由記述記入者数：154 人（延 177 件）

区分	主な内容	件数
■気軽にできる運動の推進	高齢者向けのスポーツの推進、既存の活動団体の情報など	24 件
■地域活動参加への支援	高齢者が活躍する機会・場の提供、高齢者を支援する団体への支援など	21 件
■まちや施設の整備など	公共施設の整備や増設など	21 件
■情報提供について	健康づくりの行事や市の施策の周知など	14 件
■地域交流の推進	子ども、近所との交流など	13 件
■バリアフリー化の推進について	道路、歩道、街灯の整備など	7 件
■アンケート調査について	アンケートの結果など	7 件
■交通機関について	公共交通、バス路線の利便性など	5 件
■健診（検診）について	受診機関（市外での受診）、受診料など	4 件
■介護関連について	在宅介護体制、介護者の支援など	3 件
■歯科保健について	治療費（入れ歯・インプラント）など	2 件
■その他		56 件



調査票・単純集計

* 調査票の見方 *

(例)

問1 あなたは、毎日を健やかに充実して暮らしていると思いますか。(○は1つだけ)

<回答者数 611>

33.6	そう思う
54.0	まあそう思う
9.7	あまりそう思わない
2.6	そう思わない

0.2	無回答
-----	-----

各選択肢の構成比を表す。
611人中「そう思う」と回答した人は33.6%、「まあそう思う」は54.0%、「あまりそう思わない」は9.7%、「そう思わない」は2.6%である。

当該質問の回答者数を表す。

当該質問について、どの選択肢にも○をつけていなかった「無回答」の人の割合を表す。
この質問では、611人中0.2%が無回答。

八千代市第2次健康まちづくりプラン策定のための アンケート調査（乳幼児保護者調査）

ご協力をお願い

皆さまには、日ごろから八千代市の保健行政にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

さて、八千代市では、平成21年12月に改訂した市の健康づくりの基本計画である「八千代市健康まちづくりプラン」を評価し、次期計画である「八千代市第2次健康まちづくりプラン（平成25年度開始）」の策定準備を進めています。

「八千代市健康まちづくりプラン」では、子どもの健やかな成長から高齢者の生きがいまでの健康な暮らしの実現を目指して、さまざまな施策を展開しています。

このたび、次期計画の策定にあたり皆さまの健康に関するお考えや生活状況などをお聞かせいただくため、アンケート調査を行うこととなりました。

この調査票は、無作為に抽出した0歳から6歳のお子さんをお持ちの保護者1,000人を対象に実施します。調査は、無記名で行い、お答えいただいた内容については統計的に処理しますので、回答された方にご迷惑をおかけするようなことは一切ありません。どうぞありのままにご記入ください。

なお、本調査の他に、「小学生・小学生保護者調査」「中学生調査」「成人調査」「高齢者調査」も行っております。同一世帯に複数の調査をご依頼する場合もございますが、ご理解いただきますようお願いいたします。また、調査結果がまとまりましたら、報告書として市内図書館などでご覧いただけるようにいたします。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成23年11月

八千代市長 豊田俊郎

ご記入にあたってのお願い

- 1 回答は、保護者の方（男性でも女性でも結構です）がお答えください。また、お子さんのことに関する設問については、このアンケートを受け取ったお子さんについてお答えください。
- 2 回答は、あてはまる項目に○をつけていただくものと、数値などをご記入いただくものがあります。「○は1つだけ」「○はいくつでも」などの指示に従ってお答えください。
- 3 回答いただきましたら、同封の返信用封筒に入れて封をし、11月28日(月)までに郵便ポストに投函してください。（切手は不要です）
- 4 あなたやお子さんの名前を書く必要はありません。

この調査に関してのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

八千代市 子ども部 母子保健課（保健センター内）

TEL. 047-486-7250/FAX. 047-482-9513

1 あなた自身のことや子育てについて

問1 あなたは、毎日を健やかに充実して暮らしていると思いますか。(○は1つだけ)
〈回答者数 611〉

33.6	そう思う	
54.0	まあそう思う	
9.7	あまりそう思わない	
2.6	そう思わない	0.2 無回答

問2 あなたのお住まいの地域では、住民同士が交流しあう関係があると思いますか。
(○は1つだけ) 〈回答者数 611〉

18.3	そう思う	
43.9	まあそう思う	
30.4	あまりそう思わない	
7.4	そう思わない	0.0 無回答

問3 本市は、赤ちゃんからお年寄りの方まで、誰もが、健やかに暮らせる環境*づくりがすすめ
られていると思いますか。(○は1つだけ) 〈回答者数 611〉

* 健やかに暮らせる環境とは・・・

生活環境、自然環境、社会環境を指し、たとえば、市民同士が気軽に運動できたり
交流するための場や機会があることなども含みます。

4.9	そう思う	
39.4	まあそう思う	
40.4	あまりそう思わない	
15.1	そう思わない	0.2 無回答

問4 あなたは、ゆとりを持って子育てをしていると感じますか。(○は1つだけ) 〈回答者数 611〉

17.2	よく感じる	
45.7	時々感じる	
32.6	あまり感じない	
4.6	まったく感じない	0.0 無回答

問5 あなたは、お子さんと過ごす毎日を楽しんでいると感じますか。(○は1つだけ) 〈回答者数 611〉

71.8	よく感じる	
26.4	時々感じる	
1.8	あまり感じない	
0.0	まったく感じない	0.0 無回答

問6 お子さんのことでどうしたらよいか分からなくなることがありますか。(○は1つだけ)
〈回答者数 611〉

8.7	よくある	
57.3	時々ある	
29.5	あまりない	
4.6	まったくない	0.0 無回答

問7 あなたは、子育てについて、悩みや不安・心配を感じることがありますか。(○は1つだけ)
<回答者数 611>

12.4	よくある	
54.8	時々ある	
25.5	あまりない	
4.1	ない	
		3.1 無回答

【問7で「1」または「2」に○をつけた方におうかがいします。】

問7-1 悩みや不安・心配の原因は何ですか。(○はいくつでも) <回答者数 411>

30.7	子どもの発育や病気などに関すること	
28.5	子どもの発達(言葉や情緒面)に関すること	
16.5	自分の健康や身体に関すること	
12.4	身近に協力者がいないこと	
6.3	話し相手や相談相手がいないこと	
16.3	周囲の人との人間関係に関すること	
21.7	仕事との両立に関すること	
62.5	子どものしつけや接し方に関すること	
39.7	子どもの教育のこと	
38.2	経済的なこと	
6.1	その他()	0.2 無回答

問8 子育てについて相談したり、頼れる人はいますか。(○はいくつでも) <回答者数 611>

82.7	配偶者	
77.9	父母	
32.7	姉妹兄弟	
43.4	以前からの友人・知人	
57.4	子育てを通じた友人	
22.9	近所の人	
16.9	インターネット	
10.8	医師・保健師・助産師等の保健医療関係者	
30.8	幼稚園・保育園・地域子育て支援センター・学校の職員	
2.3	その他()	
0.8	誰もいない	0.0 無回答

問9 あなたは、子どもの年齢にあった接し方をしていると思いますか。(○は1つだけ)
<回答者数 611>

19.0	そう思う	
66.3	まあそう思う	
13.6	あまりそう思わない	
0.7	そう思わない	0.5 無回答

問 10 あなたは、時には子どもを預け、趣味を楽しむなど自分の時間を持つことができていると思いますか。(○は1つだけ) <回答者数 611>

10.3 非常にそう思う	
33.4 まあそう思う	
30.8 あまりそう思わない	
24.5 そう思わない	1.0 無回答

問 11 あなたは、子育てをしていることで、自分も成長していると感じますか。(○は1つだけ) <回答者数 611>

32.6 よく感じる	
50.7 時々感じる	
14.7 あまり感じない	
1.1 まったく感じない	0.8 無回答

【問 12, 13, 14 は、お子さんの父親がいらっしゃる方におうかがいします】

問 12 お子さんの父親は、母親に子育て以外の時間を持つことを勧めてくれますか。(○は1つだけ) <回答者数 611>

25.4 勧めてくれる	
38.8 時々勧めてくれる	
22.9 あまり勧めてくれない	
8.2 勧めてくれない	4.7 無回答

問 13 お子さんの父親は、子育てをしていますか。(○は1つだけ) <回答者数 611>

41.7 よくやっている	
38.5 時々やっている	
10.0 何ともいえない	
5.2 ほとんどしていない	4.6 無回答

問 14 お子さんの父親は、子育てを楽しんでいると思いますか。(○は1つだけ) <回答者数 611>

30.1 非常にそう思う	
51.6 まあそう思う	
11.6 あまりそう思わない	
2.1 そう思わない	4.6 無回答

2 地域との交流について

問 15 地域の人に見守られ安心して子育てが出来ていると思いますか。(○は1つだけ) <回答者数 611>

8.5 非常にそう思う	
47.1 まあそう思う	
34.2 あまりそう思わない	
9.3 そう思わない	0.8 無回答

問 16 あなたは、子どもとお年寄りとの交流の機会があれば、お子さんを積極的に参加させたいと思いますか。(○は1つだけ) <回答者数 611>

22.4 そう思う	
53.5 まあそう思う	
21.3 あまりそう思わない	
1.8 そう思わない	1.0 無回答

問 17 あなたは、子育ての経験を地域の中で活かすことができていると思いますか。(○は1つだけ) <回答者数 611>

3.3 そう思う	
18.0 まあそう思う	
54.3 あまりそう思わない	
23.6 そう思わない	0.8 無回答

3 子どもの心とからだのことについて

問 18 お子さんが心身ともに健やかに発育・発達していると感じますか。(○は1つだけ) <回答者数 611>

53.0 感じる	
40.6 どちらかというと感じる	
2.8 どちらかというと感じない	
0.5 感じない	
2.3 わからない	0.8 無回答

問 19 お子さんは、どのくらい外で遊んでいますか。(○は1つだけ) <回答者数 611>

46.5 ほぼ毎日 (週5日以上)	
27.3 週3～4日	
16.7 週1～2日	
1.8 2～3週に1回	
6.9 ほとんど外では遊ばない	0.8 無回答

問 20 お子さんがテレビを見たり、パソコン・テレビなどでゲームをすることに対して、時間などの制限をしていますか。(○は1つだけ) <回答者数 611>

37.8	はい		
20.6	いいえ		
26.4	どちらともいえない		
15.2	まだテレビを見たり、ゲームをしたりする年齢ではない	0.0	無回答

問 21 あなたの住まいの周辺は、子どもが遊ぶのに安心な環境だと思いますか。(○は1つだけ) <回答者数 611>

5.1	非常にそう思う		
47.3	まあそう思う		
33.4	あまりそう思わない		
14.2	そう思わない	0.0	無回答

問 22 お子さんの生活リズム（早寝・早起き）に気をつけていますか。(○は1つだけ) <回答者数 611>

33.2	とても気をつけている		
61.2	ある程度気をつけている		
5.1	あまり気をつけていない		
0.5	まったく気をつけていない	0.0	無回答

問 23 お子さんのかかりつけの小児科医はいますか。

<回答者数 611>

96.9	はい		
3.1	いいえ	0.0	無回答

最後に、あなたご自身のことについておうかがいします

F 1 あて名のお子さんに対して、アンケートに回答したあなたの続柄は次のどれですか。 <回答者数 611>

90.8	母親		
8.8	父親		
0.2	祖母		
0.2	祖父		
0.0	その他 ()	0.0	無回答

F 2 あなたの年齢はおいくつですか。 <回答者数 611>

0.3	20 歳 未満		
11.1	20 歳～29 歳		
71.0	30 歳～39 歳		
16.4	40 歳～49 歳		
1.1	50 歳以上	0.0	無回答

F 3 あなたは、八千代市に住んで何年になりますか。

<回答者数 611>

0.8	1年未満	
31.3	1年以上5年未満	
33.9	5年以上10年未満	
15.7	10年以上20年未満	
18.2	20年以上	0.2 無回答

F 4 お住まいの居住地区はどこですか。

<回答者数 611>

1.3	阿蘇地区……………米本・神野・保品・下高野・堀の内	
1.8	米本団地地区……………米本団地1街区～5街区	
14.7	村上地区……………村上・村上南1丁目～5丁目・上高野 下市場・下市場1丁目～2丁目	
1.6	村上団地地区……………村上団地1街区～3街区	
2.9	睦・大学町地区………桑納・麦丸・吉橋・真木野・神久保・小池・桑橋・佐山 平戸・島田・島田台・尾崎・大学町1丁目～6丁目	
11.1	大和田地区……………大和田・萱田・萱田町	
9.0	ゆりのき台地区………ゆりのき台1丁目～8丁目	
21.1	大和田新田地区………大和田新田	
4.3	高津地区……………高津・高津東1丁目～4丁目	
2.5	高津団地地区……………高津団地1街区～7街区	
4.4	緑が丘地区……………緑が丘1丁目～5丁目	
6.2	八千代台東南地区…八千代台東1丁目～6丁目・八千代台南1丁目～3丁目	
10.6	八千代台北西地区…八千代台北1丁目～17丁目・八千代台西1丁目～10丁目	
6.4	勝田台地区……………勝田・勝田台1丁目～7丁目・勝田台南1丁目～3丁目	
1.5	勝田台北地区……………勝田台北1丁目～3丁目	0.5 無回答

F 5 お子さんの両親の職業はなんですか。(①②それぞれに○は1つだけ)

①父 親	<回答者数 611>	②母 親	<回答者数 611>
9.2	自営業（農業，商店・飲食店経営など）	2.1	自営業（農業，商店・飲食店経営など）
86.4	会社員，公務員，団体職員 等	15.9	会社員，公務員，団体職員 等
0.2	専業主夫，家事手伝い	61.0	専業主婦，家事手伝い
0.0	学生	0.0	学生
0.5	パートタイマー，アルバイト	13.6	パートタイマー，アルバイト
0.7	無職	4.4	無職
0.8	その他 []	1.8	その他 []
1.0	父親はいない	0.7	母親はいない
	1.3 無回答		0.5 無回答

F 6 あなたのお子さんの年齢と性別、今回のアンケートのあて名のお子さんを教えてください。
 (あてはまるものにそれぞれ○、または数字を記入)

	年齢	性別	アンケートの あて名のお子さんの欄に○
第1子	() 歳	1 男 2 女	
第2子	() 歳	1 男 2 女	
第3子	() 歳	1 男 2 女	
第4子	() 歳	1 男 2 女	
第5子	() 歳	1 男 2 女	
第6子	() 歳	1 男 2 女	

<回答者数 611>

対象子どもの年齢…14.6 0歳 13.9 1歳 14.9 2歳
 15.2 3歳 15.1 4歳 13.3 5歳 7.7 6歳
 5.4 無回答

F 7 お子さんの祖父母はどのくらいの距離に住んでいますか。

①父方の祖父母 (○は1つだけ) <回答者数 611>	6.7	祖父母またはどちらかと同居している	
	11.3	同居ではないが、歩いて行ける距離にいる	
	32.4	電車やバスなどで簡単に行ける距離にいる	
	45.0	離れたところにいる	
	2.8	祖父母はいない	1.8 無回答

②母方の祖父母 (○は1つだけ) <回答者数 611>	6.7	祖父母またはどちらかと同居している	
	13.1	同居ではないが、歩いて行ける距離にいる	
	39.3	電車やバスなどで簡単に行ける距離にいる	
	38.5	離れたところにいる	
	1.8	祖父母はいない	0.7 無回答

ご協力いただき、ありがとうございました。同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、平成23年11月28日（月）までにポストに投函してください。

八千代市第2次健康まちづくりプラン策定のための アンケート調査（小学生保護者調査）

ご協力をお願い

皆さまには、日ごろから八千代市の保健行政にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

さて、八千代市では、平成21年12月に改訂した市の健康づくりの基本計画である「八千代市健康まちづくりプラン」を評価し、次期計画である「八千代市第2次健康まちづくりプラン（平成25年度開始）」の策定準備を進めています。

「八千代市健康まちづくりプラン」では、子どもの健やかな成長から高齢者の生きがいをこれまでの健康な暮らしの実現を目指して、さまざまな施策を展開しています。

このたび、次期計画の策定にあたり皆さまの健康に関するお考えや生活状況などをお聞かせいただくため、アンケート調査を行うこととなりました。

この調査票は、市内の小学校から5校選定し、小学4～6年生のお子さんをお持ちの保護者600人を対象に実施します。調査は、無記名で行い、お答えいただいた内容については統計的に処理しますので、回答された方にご迷惑をおかけするようなことは一切ありません。どうぞありのままにご記入ください。

このアンケートに記載されている番号は、集計の段階でお子さんとあなたの回答を統合するためのもので、お子さんの出席番号等とは無関係であり、個人を特定するものではありません。調査票は、回収後学校では開封せず、保健センターに集められます。

なお、本調査の他に、「乳幼児保護者調査」「中学生調査」「成人調査」「高齢者調査」も行っております。同一世帯に複数の調査をご依頼する場合もございますが、ご理解いただきますようお願いいたします。また、調査結果がまとまりましたら、報告書として市内図書館などでご覧いただけるようにいたします。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成23年11月

八千代市長 豊田俊郎

ご記入にあたってのお願い

- 1 回答は、保護者の方（男性でも女性でも結構です）がお答えください。また、お子さんのことに関する設問については、このアンケートのあて名のお子さんについてお答えください。アンケートがお手元に複数届いた場合は、それぞれのお子さんについてお答えください。
- 2 回答は、あてはまる項目に○をつけていただき、「○は1つだけ」「○はいくつでも」などの指示に従ってお答えください。
- 3 回答いただきましたら、同封の返信用封筒に入れて封をし、11月24日(木)までにお子さんを通して学校にご提出ください。
- 4 あなたやお子さんの名前を書く必要はありません。

この調査に関してのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

八千代市 子ども部 母子保健課（保健センター内）

TEL. 047-486-7250 / FAX. 047-482-9513

1 あなた自身のことや子育てについて

問1 あなたは、毎日を健やかに充実して暮らしていると思いますか。(○は1つだけ)
<回答者数 567>

32.5	そう思う	
54.1	まあそう思う	
10.8	あまりそう思わない	
2.3	そう思わない	0.4 無回答

問2 あなたのお住まいの地域では、住民同士が交流しあう関係があると思いますか。
(○は1つだけ) <回答者数 567>

13.1	そう思う	
50.3	まあそう思う	
30.0	あまりそう思わない	
6.5	そう思わない	0.2 無回答

問3 本市は、赤ちゃんからお年寄りの方まで、誰もが、健やかに暮らせる環境*づくりがすすめられていると思いますか。(○は1つだけ) <回答者数 567>

* 健やかに暮らせる環境とは・・・
生活環境、自然環境、社会環境を指し、たとえば、市民同士が気軽に運動できたり交流するための場や機会があることなども含みます。

4.4	そう思う	
39.7	まあそう思う	
43.9	あまりそう思わない	
11.5	そう思わない	0.5 無回答

問4 あなたは、子どもの年齢にあった接し方をしていると思いますか。(○は1つだけ)
<回答者数 567>

18.5	そう思う	
69.7	まあそう思う	
10.8	あまりそう思わない	
0.9	そう思わない	0.2 無回答

問5 あなたは子育てをしていることで、自分も成長していると感じますか。(○は1つだけ)
<回答者数 567>

37.0	よく感じる	
52.2	時々感じる	
9.3	あまり感じない	
1.2	まったく感じない	0.2 無回答

問6 お子さんのことでどうしたらよいか分からなくなることがありますか。(○は1つだけ)
<回答者数 567>

12.0	よくある	
53.8	時々ある	
31.6	あまりない	
2.5	まったくない	0.2 無回答

問7 お子さんの父親は、子育てを楽しんでいると思いますか。(○は1つだけ)
<回答者数 567>

14.1	非常にそう思う	
52.6	まあそう思う	
20.1	あまりそう思わない	
6.0	そう思わない	
6.3	子どもの父親はいない	0.9 無回答

問8 あなたは、子育てについて、悩みや不安・心配を感じることがありますか。(○は1つだけ)
<回答者数 567>

15.2	よくある	
54.5	時々ある	
27.0	あまりない	
2.3	ない	1.1 無回答

->【問8で「1」または「2」に○をつけた方におうかがいします。】

問8-1 悩みや不安・心配の原因は何ですか。(○はいくつでも) <回答者数 395>

17.7	子どもの発育や病気などに関すること	
20.8	子どもの発達(言葉や情緒面)に関すること	
15.4	自分の健康や身体に関すること	
7.3	身近に協力者がいないこと	
6.6	話し相手や相談相手がいないこと	
16.7	周囲の人との人間関係に関すること	
21.8	仕事との両立に関すること	
63.5	子どものしつけや接し方に関すること	
62.5	子どもの教育のこと	
34.4	経済的なこと	
4.3	その他()	0.3 無回答

問9 子育てについて相談したり、頼れる人はいますか。(〇はいくつでも) <回答者数 567>

66.5	配偶者	
60.5	父母	
24.5	姉妹兄弟	
42.2	以前からの友人・知人	
56.4	子育てを通じた友人	
16.8	近所の人	
5.5	インターネット	
2.1	医師・保健師・助産師等の保健医療関係者	
9.7	幼稚園・保育園・地域子育て支援センター・学校の職員	
2.8	その他 ()	
2.5	誰もいない	1.8 無回答

問10 子育てについて、あなたの考えに合うものはどれですか。(〇はいくつでも)
<回答者数 567>

81.3	子育て中の母親であっても、時には子どもを預け、趣味を楽しむなど自分の時間を持つことはよいことだと思う	
52.2	子どもが健やかに育つためには、学校や保護者任せにせず、地域住民も協力していくのが望ましい	
81.7	父親も積極的に子育てに参加し、楽しむことは良いことだと思う	
2.3	上記の考えに合うものはない	1.8 無回答

2 地域との交流について

問11 地域の人に見守られ安心して子育てが出来ていると思いますか。(〇は1つだけ)
<回答者数 567>

5.5	非常にそう思う	
54.0	まあそう思う	
32.3	あまりそう思わない	
6.3	そう思わない	1.9 無回答

問12 あなたは、ここ1年の間に、周囲の子育て中の人に声をかけたり、手助けしたり、相談にのったことがありますか。(〇は1つだけ)
<回答者数 567>

55.4	ある	
3.5	そういった気持ちはあり、機会もあったが、行動できなかった	
32.5	そういった気持ちはあったが、機会がなかった	
0.4	そういった気持ちはなかったのに、機会もあったが、行動しなかった	
5.6	そういった気持ちはなく、機会もなかった	2.6 無回答

問13 あなたは、子育ての経験を地域の中で活かすことができていると思いますか。
(〇は1つだけ) <回答者数 567>

7.1	そう思う	
27.2	まあそう思う	
47.8	あまりそう思わない	
15.9	そう思わない	2.1 無回答

問 14 あなたは、子どもとお年寄りとの交流の機会があれば、お子さんを積極的に参加させたいと思いますか。(○は1つだけ) <回答者数 567>

34.2	そう思う	
49.7	まあそう思う	
12.7	あまりそう思わない	
1.2	そう思わない	2.1 無回答

3 子どもの心とからだのことについて

問 15 お子さんが心身ともに健やかに発育・発達していると感じますか。(○は1つだけ) <回答者数 567>

50.6	感じる	
40.0	どちらかというと感じる	
3.2	どちらかというと感じない	
0.5	感じない	
3.9	わからない	1.8 無回答

問 16 お子さんは、放課後や休みの日に、友だちやきょうだいと、どのくらい外で遊んでいますか。(○は1つだけ) <回答者数 567>

30.3	ほぼ毎日 (週5日以上)	
25.4	週3～4日	
28.2	週1～2日	
6.3	2～3週に1回	
8.1	ほとんど外では遊ばない	1.6 無回答

問 17 お子さんがテレビを見たり、パソコン・テレビなどでゲームをすることに対して、時間などの制限をしていますか。(○は1つだけ) <回答者数 567>

48.3	はい	
26.3	いいえ	
23.6	どちらともいえない	1.8 無回答

問 18 あなたの住まいの周辺は、子どもが遊ぶのに安心な環境だと思いますか。(○は1つだけ) <回答者数 567>

3.2	非常にそう思う	
47.8	まあそう思う	
37.9	あまりそう思わない	
9.5	そう思わない	1.6 無回答

問 19 あなたの住まいの近くに、公園などのお子さんが遊べる場所がありますか。(○は1つだけ) <回答者数 567>

61.6	ある	
28.7	あまりない	
8.1	まったくない	1.6 無回答

問 20 お子さんの生活リズム（早寝・早起き）に気をつけていますか。（○は1つだけ）
 <回答者数 567>

31.4	とても気をつけている	
63.3	ある程度気をつけている	
4.4	あまり気をつけていない	
0.4	まったく気をつけていない	0.5 無回答

問 21 お子さんといっしょに、食事づくりをすることがありますか。（○は1つだけ）
 <回答者数 567>

2.5	ほぼ毎日（週5日以上）	
2.5	週3～4日	
14.1	週1～2日	
7.1	2～3週に1回	
55.4	機会があればすることもある	
18.0	ほとんどない	0.5 無回答

問 22 あなたは、小学生がつくれるような料理を知っていますか。（○は1つだけ）
 <回答者数 567>

14.5	たくさん知っている	
74.6	いくつか知っている	
10.4	ほとんど知らない	0.5 無回答

問 23 ふだん、お子さんの歯や歯肉の健康のために取り組んでいることはありますか。
 （○はいくつでも） <回答者数 567>

52.7	学校の健診以外にも、歯科医院などで定期的に歯科健診を受けさせるようにしている	
12.9	定期的に歯石をとってもらおうようにしている	
11.5	ブラッシング指導を受けさせる	
16.9	糸ようじ、歯間ブラシなど、歯と歯の間を清掃するための用具を使わせる	
8.1	日に2回は時間をかけてていねいに歯みがきをさせる	
52.9	フッ素入りの歯みがき剤を使わせる	
13.1	間食として甘味食品・飲料を1日3回以上飲食させないようにしている	
4.6	週1回以上鏡で歯や歯肉の状態を観察するよう、うながしている	10.8 無回答

問 24 お子さんの両親は、お子さんと会話をしていますか。
 （注：お父さん・お母さんのどちらかが回答する場合でも①②の両方にお答えください。）

①お父さんの場合 （○は1つだけ） <回答者数 567>	52.6	よく会話する	
	26.3	ときどき会話する	
	8.5	あまり会話しない	
	0.9	会話しない	
	6.3	同居していない・お父さんはいない	5.5 無回答
②お母さんの場合 （○は1つだけ） <回答者数 567>	89.4	よく会話する	
	7.8	ときどき会話する	
	0.2	あまり会話しない	
	0.0	会話しない	
	1.1	同居していない・お母さんはいない	1.6 無回答

最後に、あなたご自身のことについておうかがいします

F 1 あて名のお子さんに対して、アンケートに回答したあなたの続柄は次のどれですか。 <回答者数 567>

92.2	母親	
6.5	父親	
0.5	祖母	
0.2	祖父	
0.0	その他 ()	0.5 無回答

F 2 あなたの年齢はおいくつですか。 <回答者数 567>

0.4	20歳未満	
1.1	20歳～29歳	
39.7	30歳～39歳	
54.9	40歳～49歳	
3.4	50歳以上	0.7 無回答

F 3 あなたは、八千代市に住んで何年になりますか。 <回答者数 567>

1.2	1年未満	
9.9	1年以上5年未満	
19.4	5年以上10年未満	
43.2	10年以上20年未満	
25.2	20年以上	1.1 無回答

F 4 お住まいの居住地区はどこですか。 <回答者数 567>

9.2	阿蘇地区……………米本・神野・保品・下高野・堀の内	
0.2	米本団地地区……………米本団地1街区～5街区	
23.3	村上地区……………村上・村上南1丁目～5丁目・上高野 下市場・下市場1丁目～2丁目	
4.8	村上団地地区……………村上団地1街区～3街区	
0.0	睦・大学町地区………桑納・麦丸・吉橋・真木野・神久保・小池・桑橋・佐山 平戸・島田・島田台・尾崎・大学町1丁目～6丁目	
15.7	大和田地区……………大和田・萱田・萱田町	
0.2	ゆりのき台地区………ゆりのき台1丁目～8丁目	
1.4	大和田新田地区………大和田新田	
17.8	高津地区……………高津・高津東1丁目～4丁目	
5.1	高津団地地区……………高津団地1街区～7街区	
0.0	緑が丘地区……………緑が丘1丁目～5丁目	
0.0	八千代台東南地区…八千代台東1丁目～6丁目・八千代台南1丁目～3丁目	
15.3	八千代台北西地区…八千代台北1丁目～17丁目・八千代台西1丁目～10丁目	
0.2	勝田台地区……………勝田・勝田台1丁目～7丁目・勝田台南1丁目～3丁目	
5.8	勝田台北地区……………勝田台北1丁目～3丁目	1.1 無回答

F 5 お子さんは現在、誰と暮らしていますか。お子さんから見た続柄でお答えください。
 (〇はいくつでも) <回答者数 567>

99.3	母, 父	
68.3	姉妹兄弟	
19.0	祖母, 祖父	
0.5	その他の親戚	
0.7	その他 ()	0.4 無回答

F 6 お子さんの両親の職業はなんですか。(①②それぞれに〇は1つだけ) <回答者数 567>

①父 親		②母 親	
10.8	自営業 (農業, 商店・飲食店経営など)	3.0	自営業 (農業, 商店・飲食店経営など)
79.4	会社員, 公務員, 団体職員 等	12.9	会社員, 公務員, 団体職員 等
0.0	専業主夫, 家事手伝い	32.8	専業主婦, 家事手伝い
0.0	学生	0.0	学生
0.4	パートタイマー, アルバイト	42.3	パートタイマー, アルバイト
0.7	無職	2.1	無職
1.2	その他 []	3.2	その他 []
5.5	父親はいない	2.1	無回答
		1.4	母親はいない
		2.3	無回答

F 7 このアンケートを受け取ったお子さんは何年生ですか。 <回答者数 567>

34.4	小学校4年生	
31.9	小学校5年生	
33.7	小学校6年生	0.0 無回答

ご協力いただき、ありがとうございました。

同封した封筒に入れて封をし、お子さんを通して担任の先生に提出してください。

八千代市第2次健康まちづくりプラン策定のための
アンケート調査（小学生調査・児童用）

このアンケートは、八千代市に住む小学生のみなさんの生活のようすや気持ちを聞いて、これからの八千代市のまちづくりや健康づくりの計画に役立てるために、おこないます。

ここに答えたことは、先生や家族の人には見せません。あなたがふだん思っていること、生活のこと、あそびのことについて答えてください。

平成 23 年 11 月

八千代市長 豊田俊郎

記入する前のお願い

- 1 質問の答えは、お友だちと相談したりせず、あなたの考えをそのまま書いてください。
- 2 あてはまる番号に○をつけるときは、「○は1つだけ」「それぞれについて、あてはまる番号1つだけに○」などの注意書きにしてください。
- 3 答えをぜんぶ書き終わったら、アンケートといっしょに配られた封筒に入れて封をし、担任の先生にわたしてください。
- 4 あなたの名前を書く必要はありません。

このアンケートについてのお問い合わせ先

八千代市 子ども部 母子保健課（保健センター内）
でんわ. 047-486-7250 / ファックス. 047-482-9513

1 あなた自身^{じしん}のことについて教えてください

問1 あなたは、何年生ですか。

<回答者数 585>

34.4	4年生	
32.6	5年生	
33.0	6年生	
0.0	無回答	

問2 あなたの性別^{せいべつ}を教えてください。

<回答者数 585>

49.4	男子	
50.1	女子	
0.5	無回答	

問3 以下のそれぞれの考えのうち、あなたがかんじていることにいちばん近い番号に○をつけてください。

<回答者数 585>

(それぞれについて、あてはまる番号1つだけに○)

	1 そう 思う	2 まあ そう 思う	3 あまり そう 思わ ない	4 そう 思わ ない	無 回 答
①私 ^{わたし} は、毎日を元気にたのしく暮らしていると思う。	58.8	33.0	6.3	1.2	0.7
②私 ^{わたし} には、将来 ^{しょうらい} の夢 ^{ゆめ} がある。	64.8	21.2	10.1	2.9	1.0
③私 ^{わたし} は、自分のことが好きだ。	20.9	42.1	27.2	8.9	1.0
④私 ^{わたし} は、やればできると思う。	36.4	41.7	15.4	4.4	2.1
⑤私 ^{わたし} のことを大切にしてくれる大人(家族・先生など)がいる。	81.7	12.6	3.9	1.2	0.5
⑥私 ^{わたし} は、友だちに信頼 ^{しんらい} されていると思う。	22.7	50.1	21.4	5.0	0.9
⑦私 ^{わたし} は、人の役に立っていると思う。	14.4	46.8	27.4	10.6	0.9

問4 あなたは、次のことにきょうみがありますか。

<回答者数 585>

(それぞれについて、あてはまる番号1つだけに○)	1 きょう みが ある	2 きょう みが ない	無 回 答
①料理(おかしやおかずなど)をすること	75.7	23.2	1.1
②からだによい食べ物や栄養 ^{えいよう} バランスの良い食事をとること	68.0	31.1	0.9
③米、野菜づくりや酪農 ^{らくのう} *などの農業 ^{のうぎょう} を体験 ^{たいけん} すること	64.3	34.9	0.8

*
らくのう

*酪農: 牛などを飼^かって、乳^{ちち}を搾^{しぼ}り、バター、チーズなどを作ったりすること

2 あそびや、生活についておしえてください

問5 あなたは休みの日や放課後^{ほうかご}、友だちやきょうだいと、どのくらい外であそんでいますか。
(○は1つだけ) <回答者数 585>

26.2	ほぼ毎日 (週5日 ^{いじょう} 以上)	
31.3	週3～4日	
25.6	週1～2日	
7.9	2～3週に1回	
8.5	ほとんど外ではあそばない	0.5 無回答

問6 あなたの家の近く^{こうえん}に公園などの、あそべる場所がありますか。(○は1つだけ)
<回答者数 585>

76.9	ある	
18.5	あまりない	
4.1	まったくない	0.5 無回答

問7 あなたは、携^{けいたいでんわ}帯電話を持っていますか。(○は1つだけ) <回答者数 585>

26.8	はい	
72.8	いいえ	0.3 無回答

3 地域^{ちいき}の人との交^{こうりゅう}流についておしえてください

問8 近所のおとしよりとあいさつをしたり、お話しをしたりすることがありますか。
(○は1つだけ) <回答者数 585>

37.1	よくある	
42.4	ときどきある	
14.7	あまりない	
5.5	まったくない	0.3 無回答

4 家族とのことについておしえてください

問9 家族といっしょに食べる回数をそれぞれに教えてください。

①朝食 (○は1つだけ) <回答者数 585>	59.1	ほぼ毎日 (週5日 ^{いじょう} 以上)	
	8.7	週3～4日	
	13.0	週1～2日	
	2.6	2～3週に1回	
	15.4	ほとんどない	1.2 無回答
②夕食 (○は1つだけ) <回答者数 585>	80.2	ほぼ毎日 (週5日 ^{いじょう} 以上)	
	8.0	週3～4日	
	5.3	週1～2日	
	2.6	2～3週に1回	
	2.6	ほとんどない	1.4 無回答

問10 あなたは、家族といっしょにごはんを食べるのは、たのしいですか。(○は1つだけ)
<回答者数 585>

55.0	とてもたのしい	
37.1	たのしい	
5.0	あまりたのしくない	
1.2	たのしくない	1.7 無回答

問11 あなたは、お父さん、お母さんと話をしていますか。

①お父さんとの話 (○は1つだけ) <回答者数 585>	57.6	よく話す	
	23.4	ときどき話す	
	7.2	あまり話さない	
	1.4	話さない	1.4 無回答
	9.1	いっしょに住んでいない・お父さんはいない	
②お母さんとの話 (○は1つだけ) <回答者数 585>	86.2	よく話す	
	9.2	ときどき話す	
	1.2	あまり話さない	
	0.2	話さない	1.4 無回答
	1.9	いっしょに住んでいない・お母さんはいない	

これで^{しつもん}質問は終わりです。

ご^{きょうりょく}協力ありがとうございました。

.....

八千代市第2次健康まちづくりプラン^{さくてい}策定のための アンケート調査（中学生調査）

.....

ご協力をお願い

このアンケートは、八千代市に住む中学生のみなさんに、自分自身に関することや生活のようす・気持ちを聞いて、これからの八千代市のまちづくりや健康づくりの計画に役立てるために行います。

ここに答えたことは、先生や家族の人には見せません。あなたがふだん思っていること、生活のことなどについて、答えてください。

平成23年11月

八千代市長 豊田俊郎

ご記入にあたってのお願い

- 1 回答は、友だちと相談したりせず、あなたの考えをそのまま答えてください。
- 2 あてはまる番号に○をつけるときは、「○は1つだけ」「それぞれについて、あてはまる番号1つだけに○」などの注意書きにしたがってください。
- 3 回答が全部終わったら、アンケートといっしょに配られた封筒に入れて封をし、担任の先生に渡してください。
- 4 あなたの名前を書く必要はありません。

このアンケートについてのお問い合わせ先

八千代市 子ども部 母子保健課（保健センター内）

電話. 047-486-7250 / F A X. 047-482-9513

1 あなた自身のことについて

F 1 あなたは、何年生ですか。 <回答者数 562>

34.2	1年生	
32.6	2年生	
33.3	3年生	
0.0	無回答	

F 2 あなたの性別を教えてください。 <回答者数 562>

50.2	男子	
49.3	女子	
0.5	無回答	

F 3 あなたが住んでいる地区はどこですか。 <回答者数 562>

4.6	阿蘇地区……………米本・神野・保品・下高野・堀の内	
8.5	米本団地地区……………米本団地1街区～5街区	
13.2	村上地区……………村上・村上南1丁目～5丁目・上高野 下市場・下市場1丁目～2丁目	
4.8	村上団地地区……………村上団地1街区～3街区	
0.0	睦・大学町地区……………桑納・麦丸・吉橋・真木野・神久保・小池・桑橋・佐山 平戸・島田・島田台・尾崎・大学町1丁目～6丁目	
20.5	大和田地区……………大和田・萱田・萱田町	
0.2	ゆりのき台地区……………ゆりのき台1丁目～8丁目	
14.9	大和田新田地区……………大和田新田	
11.0	高津地区……………高津・高津東1丁目～4丁目	
2.8	高津団地地区……………高津団地1街区～7街区	
0.2	緑が丘地区……………緑が丘1丁目～5丁目	
6.9	八千代台東南地区…八千代台東1丁目～6丁目・八千代台南1丁目～3丁目	
9.3	八千代台北西地区…八千代台北1丁目～17丁目・八千代台西1丁目～10丁目	
0.7	勝田台地区……………勝田・勝田台1丁目～7丁目・勝田台南1丁目～3丁目	
0.0	勝田台北地区……………勝田台北1丁目～3丁目	2.3 無回答

F 4 あなたは現在、誰と暮らしていますか。あなたから見た続柄でお答えください。
(○はいくつでも) <回答者数 562>

97.5	母，父	
81.9	きょうだい	
16.5	祖母，祖父	
1.8	その他の親戚	
6.0	その他 ()	0.7 無回答

2 あなたの考えや日常生活について

問1 以下のそれぞれの考えのうち、あなたの考えに最も合うものに○をつけてください。

<回答者数 562>

(それぞれについて、あてはまる番号1つだけに○)	1 そう 思う	2 まあ そう 思う	3 あまり そう 思わない	4 思 わ な い そ う	無 回 答
①私は、毎日を元気に楽しく暮らしていると思う。	52.8	37.5	6.9	2.1	0.5
②私には、将来の夢がある。	44.8	25.1	21.0	8.7	0.4
③私は、自分のことが好きだ。	10.3	34.3	36.7	17.6	1.1
④私は、やればできると思う。	24.4	45.6	23.1	5.3	1.6
⑤私のことを大切にしてくれる大人（家族・先生など）がいる。	58.0	31.1	7.3	2.8	0.7
⑥私は、友だちに信頼されていると思う。	18.1	54.3	20.8	5.2	1.6
⑦私は、人の役に立っていると思う。	10.3	43.4	35.4	9.4	1.4

問2 あなたがふだん、歯や歯肉の健康のために取り組んでいることがあれば、○をつけてください。（○はいくつでも）

<回答者数 562>

20.6	学校の健診以外にも、歯科医院などで定期的に歯科健診を受けるようにしている
8.2	定期的に ^{しせき} 歯石をとってもらっている
6.9	ブラッシング指導を受ける
25.1	糸ようじ、 ^{しかん} 歯間ブラシなど、歯と歯の間を掃除するための用具を使う
50.2	日に2回は時間をかけてていねいに歯みがきをする
42.0	フッ素入りの歯みがき剤を使う
19.6	間食として甘いものやジュースなどを1日3回以上飲食しないようにしている
28.1	週1回以上鏡で歯や歯肉の状態を観察するようにしている
11.7	無回答

問3 あなたは、携帯電話を持っていますか。（○は1つだけ）

<回答者数 562>

71.5	はい	
27.9	いいえ	
0.5	無回答	

問4 お父さん、お母さんと会話をしていますか。

<回答者数 562>

①お父さんとの会話（○は1つだけ）		②お母さんとの会話（○は1つだけ）	
42.7	よく会話する	74.7	よく会話する
32.4	ときどき会話する	16.4	ときどき会話する
11.7	あまり会話しない	4.1	あまり会話しない
3.0	会話しない	0.5	会話しない
1.1	無回答	1.2	無回答
9.1	同居していない・お父さんはいない	3.0	同居していない・お母さんはいない

問5 ここ1年くらいの間に、あなたは身内以外のお年寄りに次のような事をしたことがありますか。(○はいくつでも) <回答者数 562>

80.6	顔を合わせた時にあいさつした	
29.0	話し相手になった	
2.7	地域の行事や会合にさそった	
5.5	様子を見に行った	
7.5	家事を手伝った	
4.1	買い物を代わりにした	
6.0	外出の手助けをしたり、車いすを押してあげたりした	
5.3	ボランティアやサークルなどで高齢者を支援する活動を行った	
4.1	その他 ()	
11.2	どれもしていない	4.4 無回答

3 食について

問6 あなたは、以下のことに興味がありますか。 <回答者数 562>

(それぞれについて、あてはまる番号1つだけに○)	1 興味がある	2 興味がない	無回答
①料理(お菓子やおかずなど)をすること	70.6	26.3	3.1
②からだによい食べ物や栄養バランスの良い食事をとること	58.7	37.0	4.3
③米、野菜づくりや酪農 <small>らくのう</small> などの農業を体験すること	39.9	55.5	4.6

問7 家族といっしょに食べる回数をそれぞれに教えてください。 <回答者数 562>

①朝食 (○は1つだけ)		②夕食 (○は1つだけ)	
47.3	ほぼ毎日 (週5日以上)	76.3	ほぼ毎日 (週5日以上)
9.6	週3~4日	10.0	週3~4日
11.9	週1~2日	5.3	週1~2日
4.1	2~3週に1回	1.6	2~3週に1回
24.9	ほとんどない	4.4	ほとんどない
2.1	無回答	2.3	無回答

問8 あなたは、家族といっしょにごはんを食べるのは、楽しいですか。(○は1つだけ) <回答者数 562>

38.8	とても楽しい	
45.0	楽しい	
10.3	あまり楽しくない	
3.9	楽しくない	2.0 無回答

4 性について

問9 あなたは、中学生が性的接触をもつことをどう思いますか。(○は1つだけ)

<回答者数 187>

18.2	かまわないと思う	
14.4	どちらかといえばかまわないと思う	
16.0	どちらかといえばよくないと思う	
21.9	よくないと思う	
28.9	わからない	0.5 無回答

問10 高校生になったとき(中学校卒業後)、あなた自身が性的接触を持つことをどう思いますか。(○は1つだけ)

<回答者数 187>

18.7	かまわないと思う	
18.2	どちらかといえばかまわないと思う	
11.8	どちらかといえばよくないと思う	
14.4	よくないと思う	
36.4	わからない	0.5 無回答

問11 次のことは正しいと思いますか、正しくないと思いますか。

<回答者数 187>

(それぞれについて、あてはまる番号1つだけに○) 注：性感染症(性病)とは性的接触でうつる病気です。	1 正しい	2 正しくない	3 正しいか 正しくないか わからない	4 言葉の意味が わからない	無回答
①ピルは、妊娠をふせぐ薬である	32.1	7.5	25.7	34.2	0.5
②ピルは、エイズや性感染症(性病)の予防になる	9.1	20.9	34.8	34.8	0.5
③コンドームを使うことは、性感染症(性病)やエイズの予防になる	37.4	9.1	34.2	18.7	0.5
④エイズウイルスに感染しても、検査をしないと自分では感染しているかどうかわからない	40.1	3.7	33.2	21.4	1.6
⑤性感染症(性病)にかかったら、かゆみや痛みなどができるので自分でわかる	13.4	11.8	46.5	27.8	0.5
⑥性感染症(性病)にかかったら、エイズに何倍もかかりやすくなる	15.5	7.0	48.7	27.3	1.6

これで質問は終わりです。

ご協力ありがとうございました。

八千代市第2次健康まちづくりプラン策定のための アンケート調査（成人調査）

ご協力をお願い

皆さまには、日ごろから八千代市の保健行政にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

さて、八千代市では、平成21年12月に改訂した市の健康づくりの基本計画である「八千代市健康まちづくりプラン」を評価し、次期計画である「八千代市第2次健康まちづくりプラン（平成25年度開始）」の策定準備を進めています。

「八千代市健康まちづくりプラン」では、子どもの健やかな成長から高齢者の生きがいまでの健康な暮らしの実現を目指して、さまざまな施策を展開しています。

このたび、次期計画の策定にあたり、皆さまの健康に関するお考えや生活状況などをお聞かせいただくため、アンケート調査を行うこととなりました。

この調査票は、18歳から64歳の市民の方から無作為に抽出した2,000人を対象に実施します。調査は、無記名で行い、お答えいただいた内容については統計的に処理しますので、回答された方にご迷惑をおかけするようなことは一切ありません。どうぞありのままにご記入ください。

なお、本調査の他に、「乳幼児保護者調査」「小学生・小学生保護者調査」「中学生調査」「高齢者調査」も行っております。同一世帯に複数の調査をご依頼する場合もございますが、ご理解いただきますようお願いいたします。また、調査結果がまとまりましたら、報告書として市内図書館などでご覧いただけるようにいたします。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成23年11月

八千代市長 豊田俊郎

ご記入にあたってのお願い

- 1 回答は、封筒のあて名のご本人がお答えください。なお、ご本人が病気などで、お一人で答えることが難しい場合は、ご家族の方がお手伝いのうえで、お答えください。質問文の「あなた」は、あて名のご本人を指します。
- 2 回答は、あてはまる項目に○をつけていただくものと、数値などをご記入いただくものがあります。「○は1つだけ」「○はいくつでも」などの指示に従ってお答えください。
- 3 回答いただきましたら、同封の返信用封筒に入れて封をし、11月28日(月)までに郵便ポストに投函してください。（切手は不要です）
- 4 あなたの名前を書く必要はありません。

この調査に関してのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

八千代市 健康福祉部 健康づくり課（保健センター）

TEL. 047-483-4646 / FAX. 047-482-9513

1 日常の生活状況について

◆食生活について

問1 あなたは、ふだん朝食を食べますか。(○は1つだけ) <回答者数 803>

- | | | |
|------|-----------|---------|
| 79.3 | ほとんど毎日食べる | |
| 5.6 | 週に4～5日食べる | |
| 5.2 | 週に2～3日食べる | |
| 9.5 | ほとんど食べない | 0.4 無回答 |

問2 あなたが日ごろの食生活で、健康のために取り組んでいることは何ですか。
(○はいくつでも) <回答者数 803>

- | | | |
|------|---|---|
| 52.8 | 栄養のバランス(主食・主菜・副菜*)を考えて食べる | *主食(ごはん、パン、麺)
主菜(肉、魚、卵、大豆料理)
副菜(野菜、きのこ、いも、海藻料理) |
| 62.1 | 野菜を多くとる | |
| 32.6 | 薄味にする | |
| 40.2 | 油脂類をとり過ぎないようにする | |
| 39.9 | 間食(菓子類・菓子パンなど)をとり過ぎないようにする | |
| 38.5 | ジュース(スポーツドリンクを含む)や缶コーヒー(加糖)などをとり過ぎないようにする | |
| 47.4 | 3食食べる | |
| 17.2 | ゆっくりよく噛んで食べる | |
| 19.4 | 家族や友人・職場の人と食べる | |
| 34.0 | 食品表示(原材料名・賞味期限など)を見る | |
| 5.7 | その他() | |
| 7.1 | 特に取り組んでいることはない | 0.1 無回答 |

問3 外食・中食(惣菜や弁当など調理済みの物を購入して食べる)をする時に健康のために気をつけていることは何ですか。(○はいくつでも) <回答者数 803>

- | | | |
|------|----------------------------|---------|
| 29.1 | 定食やセットメニューなどを選ぶ | |
| 38.0 | 野菜の多いメニューや野菜料理を1品プラスして選ぶ | |
| 8.7 | 栄養成分表示を見る | |
| 8.0 | 塩分の少ないメニューを選ぶ | |
| 28.3 | 揚げ物など油を多く使ったメニューを控える | |
| 7.6 | 健康に配慮したメニューや栄養成分表示のあるお店を選ぶ | |
| 4.1 | その他() | |
| 28.5 | 特に気をつけていることはない | |
| 3.4 | 外食・中食を利用しない | 0.2 無回答 |

問4 あなたは、健康に配慮したメニューや栄養成分表示などがあるお店が、増えていると思いますか。(○は1つだけ) <回答者数 803>

- | | | |
|------|-----------|---------|
| 17.7 | そう思う | |
| 45.5 | まあそう思う | |
| 22.3 | あまりそう思わない | |
| 5.0 | そう思わない | |
| 9.3 | わからない | 0.2 無回答 |

問5 あなたは、アルコールを飲みますか。(○は1つだけ)

<回答者数 803>

18.8	ほぼ毎日	
9.6	週に3～5日	
14.7	週に1～2日	
32.4	ほとんど飲まない	
2.5	以前飲んでいましたがやめた	
21.5	飲まない	
		0.5 無回答

→【問5で「1」～「3」のいずれかに○を付けた方におうかがいします】

問5-1 あなたの1日(1回)の平均飲酒量を教えてください。(○は1つだけ)

<回答者数 346>

※日本酒1合(180ml)と同じ量とは…		
•ビール	: 中びん1本(500ml 缶1本)	
•焼酎	: 0.5合	
•ウイスキー	: ダブル1杯	
•ワイン	: グラスに2杯弱(200ml)	
56.1	日本酒にして1合くらい	
25.4	日本酒にして2合くらい	
9.8	日本酒にして3合以上	
		8.7 無回答

◆運動習慣について

問6 あなたは、1年以上前から「1回30分以上の運動*を週2回以上」するようにしていますか。

<回答者数 803>

*ここでいう「運動」には、ジョギング、ウォーキング、水泳、テニスなどスポーツのほか、通勤や買い物などで意識して歩くようにすることなどを含みます。

39.4	はい	
60.4	いいえ	
		0.2 無回答

→【問6で「2 いいえ」に○を付けた方におうかがいします】

問6-1 日常生活の中で健康のために少し息がはずむくらいに身体を動かす*ことを心がけていますか。(○は1つだけ)

<回答者数 485>

*「少し息がはずむくらいに身体を動かす」には、通勤や買い物などで意識して歩いたり、階段を利用したりすることなどを含みます。

19.6	週3日以上	
19.8	週1～2日	
14.4	月1～2日程度	
46.0	まったくしていない	
		0.2 無回答

◆休養・ストレスについて

問7 あなたは、毎日の睡眠が十分とれていると思いますか。(○は1つだけ) <回答者数 803>

18.7	十分とれている	
48.8	まあとれている	
27.6	あまりとれていない	
4.4	まったくとれていない	
0.2	わからない	
		0.2 無回答

問8 あなたは、ストレス（不安や悩みなど）に対処できていると思いますか。（○は1つだけ）
 <回答者数 803>

15.2	対処できている	
56.5	なんとか対処できている	
18.1	あまり対処できていない	
4.5	対処できていない	
4.1	わからない	1.6 無回答

◆喫煙状況について

問9 あなたは、たばこを吸いますか。（○は1つだけ）
 <回答者数 803>

19.8	吸っている	
16.9	以前吸っていたがやめた	
61.6	吸わない	1.6 無回答

→【問9で「1 吸っている」に○を付けた方におうかがいします】

問9-1 たばこをやめたいと思いますか。（○は1つだけ）
 <回答者数 159>

36.5	やめたい	
30.8	本数を減らしたい	
22.0	やめたくない	
10.1	わからない	0.6 無回答

問10 禁煙を支援する医療機関や歯科医療機関があることを知っていますか。<回答者数 803>

71.6	はい	
23.5	いいえ	4.9 無回答

問11 以下のそれぞれの場所は、どのくらい禁煙・分煙が進んでいると感じますか。
 <回答者数 803>

(それぞれについて、あてはまる番号1つだけに○)	1	2	3	4	無回答
	完全に されている	場所によっては されている	あまり されていない	まったく されていない	
①（自分や家族の）職場	60.6	21.8	6.2	4.4	7.0
②市内の飲食店	10.1	76.3	8.2	0.5	4.9
③市内の買い物をする店（スーパー・コンビニ・商店など）	41.5	43.5	9.0	0.6	5.5
④市内の路上	7.8	31.3	36.4	18.8	5.7
⑤市内の交通機関（電車・バスなど）	64.9	25.2	4.5	0.4	5.1

問12 あなたは、飲食店では、禁煙席を選ぶようにしていますか。<回答者数 803>

76.6	はい	
20.3	いいえ	3.1 無回答

2 健康管理について

◆全身の健康について

問 13 あなたは、がん検診を定期的に（1年に1回、隔年検診は2年に1回）受けていますか。 <回答者数 803>

44.0 はい

1.6 無回答

54.4 いいえ

【問 13 で「1 はい」に○を付けた方におうかがいします】

問 13-1 がん検診は、どのような方法で受けましたか。（○は1つだけ）

<回答者数 353>

46.2 市のがん検診

50.7 その他（職場等のがん検診）

3.1 無回答

問 13-2 がん検診を受けようと思ったきっかけは何ですか。（○はいくつでも）

<回答者数 353>

56.4 個人宛のがん検診の通知が来たから

2.8 広報やちよを見て

0.3 ホームページを見て

9.6 医療機関の医師からのすすめや案内（チラシ・ポスターなど）を見て

22.7 家族や知人などのすすめ

0.6 地域の回覧板などのチラシやポスターを見て

22.1 その他（

8.2 無回答

【問 13 で「2 いいえ」に○を付けた方におうかがいします】

問 13-3 がん検診を受診しない理由は何ですか。（○はいくつでも） <回答者数 437>

6.6 現在治療中のため（高血圧など）

10.1 自分の健康に自信がある

12.6 関心がない

12.8 異常が見つかるのが怖い

37.8 忙しくて受ける時間がない

4.8 検診の内容が不十分

12.4 検診のお知らせが届かない

3.2 検診を受ける場所が遠い

22.4 費用がかかる

29.1 面倒だから

10.1 検診の対象ではない

11.7 その他（

1.6 無回答

問 14 特定健康診査*などを定期的に（1年に1回）受けていますか。 <回答者数 803>

*特定健康診査とは…

加入の医療保険者が実施する、身体計測・血圧測定・血液検査等を行う健診です。

61.3 はい

36.0 いいえ

2.7 無回答

問 15 あなたは、健（検）診を受けて何らかの指摘を受けたことがありますか。（○は1つだけ）
 <回答者数 803>

29.0 要指導（生活習慣の見直しが必要と言われた）	
16.7 要医療（医療受診が必要と言われた）	
47.7 指摘されたことはない	6.6 無回答

-->【問 15 で「1 要指導」または「2 要医療」に○を付けた方におうかがいします】

問 15-1 どのような対応をとりましたか。（○はいくつでも） <回答者数 367>

47.4 医療機関を受診している（受診した）	
20.4 その後、定期的に健（検）診を受けている	
18.5 食事や運動について指導を受けている（受けた）	
39.2 自分で生活に気をつけている	
12.0 特に何もしていない	0.5 無回答

問 16 あなたの身長、体重を整数で教えてください。（小数点以下は四捨五入してください）

身長 約

--	--	--

 cm
 （記入例） 1 6 5

体重 約

--	--	--

 kg
 （記入例） 6 0

問 17 あなたは、自分の健康に関する悩みや不安を相談できる人がいますか。（○はいくつでも）
 <回答者数 803>

81.7 家族、親族	
45.7 友人、知人	
31.6 医療機関	
0.6 健康福祉センター（保健所）	
0.1 市役所	
0.6 保健センター	
0.0 地域包括支援センター	
0.4 患者会、家族会（同じ病気の方や家族が情報交換などできる場）	
14.8 職場、学校	
1.6 その他（ ）	
7.3 相談はしない	0.9 無回答

問 18 生活習慣の改善等、健康づくりに関する情報を主にどのような方法で入手しますか。
 （○はいくつでも） <回答者数 803>

70.2 テレビ、ラジオ	
53.8 新聞、本、雑誌	
40.3 インターネット	
7.5 市のホームページや広報やちよ	
31.3 家族	
33.9 友人、知人	
25.2 医療機関	
4.1 薬局	
2.4 その他（ ）	
6.0 特にない	0.9 無回答

◆歯や口の健康について

問 19 あなたは、定期的に（1年に1回以上）歯科健診を歯科医院で受けていますか。

<回答者数 803>

36.1 はい

63.3 いいえ

0.6 無回答

→【問 19 で「2」に○を付けた方におうかがいします】

問 19-1 定期的に歯科健診を受けていない理由は何ですか。（○はいくつでも）

<回答者数 508>

6.5 歯科の治療中だから

38.2 忙しく時間がないから

23.4 口の中の状態に問題がないから

20.3 毎年健診を受ける必要性を感じないから

11.0 結果やその後の治療が不安だから

4.3 歯科医院が遠い、行きにくいから

0.6 体調が悪いから

29.7 行きそびれてしまったから

8.1 その他（

）

0.6 無回答

問 20 ふだん、歯や口の健康のために取り組んでいることがありますか。（○はいくつでも）

<回答者数 803>

27.0 定期的に歯石をとってもらっている

11.1 ブラッシング（歯みがき）指導を受ける

36.0 糸ようじ、歯間ブラシなど、歯と歯の間を清掃するための用具を使う

29.5 日に2回は時間をかけてていねいに歯みがきをする

30.4 フッ素入りの歯みがき剤を使う

7.1 間食として甘味食品・飲料を1日3回以上飲食しないようにしている

5.5 禁煙した

2.0 舌の体操やだ液が出やすくなるマッサージを行っている

2.7 その他（

）

23.0 特に取り組んでいることはない

1.9 無回答

問 21 あなたは、自分の歯でおいしく食事ができますか。

<回答者数 803>

94.4 はい

5.0 いいえ

0.6 無回答

◆心身の健康について

問 22 あなたは、現在、心身ともに支障なく、仕事、家事、育児などができていると思いますか。

（○は1つだけ）

<回答者数 803>

33.4 そう思う

51.3 まあそう思う

10.6 あまりそう思わない

4.0 そう思わない

0.7 無回答

3 地域での交流状況について

問 23 日ごろの近所の人との付き合い方についてお答えください。(○は1つだけ)

<回答者数 803>

12.1 一緒にお茶を飲む等, 親しい近所付き合いをしている

24.8 立ち話をする程度の付き合い

44.1 挨拶程度の付き合い

17.2 近所付き合いはしていない

1.9 無回答

▶【問 23 で「4」に○を付けた方におうかがいします】

問 23-1 その理由は何ですか。主な理由を1つお答えください。(○は1つだけ)

<回答者数 138>

12.3 人と話すのはあまり好きではないので

55.1 つきあうきっかけ(機会)がないので

5.8 気の合う人がいないので

15.2 その必要がないので

11.6 その他()

0.0 無回答

問 24 あなたは、地域で次のような団体の活動や、それらが開くイベントなどに現在、参加していますか。また、今後参加してみたいと思いますか。

<回答者数 803>

(それぞれの欄について、あてはまるものに○)

	現在 参加している (○はいくつでも)	今後 参加してみたい (○はいくつでも)
①自治会, 町内会	28.3	7.3
②PTA, 保護者会	15.3	5.0
③趣味などのサークル(親子サークル等も含む)	14.6	14.8
④ボランティア団体(防犯防災・高齢者支援・子育て支援・美化緑化推進など)	5.9	12.5
⑤その他()	1.1	0.9
⑥上記全てに参加していない	44.6	
	11.8 無回答	73.7 無回答

▶【問 24 で「⑥上記全てに参加していない」に○を付けた方におうかがいします】

問 24-1 現在、参加していない理由は何ですか。(○はいくつでも) <回答者数 358>

4.2 健康, 体力に関する理由で

57.5 忙しいので(仕事も含む)

8.1 家庭の事情で(家事・育児・介護など)

30.7 どのような活動が行われているか知らない, 参加の方法がわからないので

19.8 一緒に活動する友人, 仲間がいないので

13.7 気軽に参加できる活動が少ないので

4.5 活動場所が近くにない

38.0 参加したいと思わない

5.3 その他()

1.4 無回答

問 25 ここ 1 年くらいの間に、あなたは身内以外のお年寄りに次のような事をしたことがありますか。(○はいくつでも) <回答者数 803>

- | | | |
|------|------------------------------|---------|
| 71.7 | 顔を合わせた時にあいさつした | |
| 26.2 | 話し相手になった | |
| 2.9 | 地域の行事や会合に誘った | |
| 3.2 | 様子を見に行った | |
| 1.7 | 家事を手伝った | |
| 1.4 | 買い物を代わりにした | |
| 1.9 | 外出の手助けをした | |
| 2.0 | ボランティアやサークルなどで高齢者を支援する活動を行った | |
| 2.1 | その他 () | |
| 22.5 | どれもしていない | 2.1 無回答 |

問 26 あなたは、ここ 1 年の間に、周囲の子育て中の人(あなたのお子さんやお孫さんをのぞきます)に声をかけたり、手助けしたり、相談にのったことがありますか。(○は 1 つだけ) <回答者数 803>

- | | | |
|------|---------------------------------|---------|
| 35.9 | ある | |
| 1.7 | そういった気持ちがあり、機会もあったが、行動できなかった | |
| 40.0 | そういった気持ちはあったが、機会がなかった | |
| 1.0 | そういった気持ちはなかったのに、機会もあったが、行動しなかった | |
| 18.8 | そういった気持ちはなく、機会もなかった | 2.6 無回答 |

問 27 子育てについて、あなたの考えに合うものはどれですか。(○はいくつでも) <回答者数 803>

- | | | |
|------|--|---------|
| 71.4 | 子育て中の母親であっても、時には子どもを預け、趣味を楽しむなど自分の時間を持つことはよいことだと思う | |
| 57.7 | 子どもが健やかに育つためには、学校や保護者任せにせず、地域住民も協力していくのが望ましい | |
| 81.1 | 父親も積極的に子育てに参加し、楽しむことは良いことだと思う | |
| 4.4 | 上記の考えに合うものはない | 2.7 無回答 |

4 暮らしについて

問 28 あなたは、毎日を健やかに充実して暮らしていると思いますか。
(○は1つだけ)

<回答者数 803>

25.2 そう思う

57.4 まあそう思う

13.3 あまりそう思わない

3.9 そう思わない

0.2 無回答

問 29 あなたのお住まいの地域では、住民同士が交流しあう関係があると思いますか。
(○は1つだけ)

<回答者数 803>

10.2 そう思う

37.4 まあそう思う

38.0 あまりそう思わない

13.6 そう思わない

0.9 無回答

問 30 本市は、赤ちゃんからお年寄りの方まで、誰もが、健やかに暮らせる環境*づくりがすすめられていると思いますか。(○は1つだけ)

<回答者数 803>

* 健やかに暮らせる環境とは・・・

生活環境、自然環境、社会環境を指し、たとえば、市民同士が気軽に運動できたり交流するための場や機会があることなども含みます。

3.6 そう思う

33.6 まあそう思う

45.6 あまりそう思わない

15.3 そう思わない

1.9 無回答

最後に、あなたご自身のことについておうかがいします

F 1 あなたの性別はどちらですか。

<回答者数 803>

40.8 男性

58.9 女性

0.2 無回答

F 2 あなたの年齢はおいくつですか。

<回答者数 803>

1.6 20歳未満

9.6 20～29歳

25.7 30～39歳

26.4 40～49歳

19.4 50～59歳

16.9 60～64歳

0.4 無回答

F 3 お住まいの居住地区はどこですか。

<回答者数 803>

1.4	阿蘇地区……………米本・神野・保品・下高野・堀の内	
1.9	米本団地地区……………米本団地1街区～5街区	
13.9	村上地区……………村上・村上南1丁目～5丁目・上高野 下市場・下市場1丁目～2丁目	
3.0	村上団地地区……………村上団地1街区～3街区	
2.9	睦・大学町地区………桑納・麦丸・吉橋・真木野・神久保・小池・桑橋・佐山・ 平戸・島田・島田台・尾崎・大学町1丁目～6丁目	
11.0	大和田地区……………大和田・萱田・萱田町	
6.6	ゆりのき台地区………ゆりのき台1丁目～8丁目	
16.7	大和田新田地区………大和田新田	
4.5	高津地区……………高津・高津東1丁目～4丁目	
3.0	高津団地地区……………高津団地1街区～7街区	
6.0	緑が丘地区……………緑が丘1丁目～5丁目	
7.7	八千代台東南地区…八千代台東1丁目～6丁目・八千代台南1丁目～3丁目	
11.1	八千代台北西地区…八千代台北1丁目～17丁目・八千代台西1丁目～10丁目	
7.7	勝田台地区……………勝田・勝田台1丁目～7丁目・勝田台南1丁目～3丁目	
2.1	勝田台北地区……………勝田台北1丁目～3丁目	0.6 無回答

F 4 あなたは現在、誰と暮らしていますか。あなたから見た続柄でお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

<回答者数 803>

8.2	ひとり暮らし	
68.5	配偶者(妻または夫)	
53.9	娘, 息子(その妻・夫を含む)	
23.8	母, 父(あなたの配偶者の母・父も含む)	
1.9	祖母, 祖父	
7.5	姉妹兄弟	
1.1	孫(その妻・夫を含む)	
0.4	その他の親せき	
0.7	その他()	0.5 無回答

F 5 あなたの職業は何ですか。

<回答者数 803>

4.7	自営業(農業, 商店・飲食店経営など)	
44.3	会社員, 公務員, 団体職員 など	
20.5	専業主婦・専業主夫, 家事手伝い	
3.6	学生	
16.7	パートタイマー, アルバイト	
6.8	無職	
2.6	その他()	0.6 無回答

八千代市第2次健康まちづくりプラン策定のための アンケート調査（高齢者調査）

ご協力をお願い

皆さまには、日ごろから八千代市の保健行政にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

さて、八千代市では、平成21年12月に改訂した市の健康づくりの基本計画である「八千代市健康まちづくりプラン」を評価し、次期計画である「八千代市第2次健康まちづくりプラン（平成25年度開始）」の策定準備を進めています。

「八千代市健康まちづくりプラン」では、子どもの健やかな成長から高齢者の生きがいまでの健康な暮らしの実現を目指して、さまざまな施策を展開しています。

このたび、次期計画の策定にあたり、皆さまの健康に関するお考えや生活状況などをお聞かせいただくため、アンケート調査を行うこととなりました。

この調査票は、65歳以上の市民の方から無作為に抽出した1,000人を対象に実施します。調査は、無記名で行い、お答えいただいた内容については統計的に処理しますので、回答された方にご迷惑をおかけするようなことは一切ありません。どうぞありのままにご記入ください。

なお、本調査の他に、「乳幼児保護者調査」「小学生・小学生保護者調査」「中学生調査」「成人調査」も行っております。同一世帯に複数の調査をご依頼する場合もございますが、ご理解いただきますようお願いいたします。また、調査結果がまとまりましたら、報告書として市内図書館などでご覧いただけるようにいたします。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨を御理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成23年11月

八千代市長 豊田俊郎

ご記入にあたってのお願い

- 1 回答は、封筒のあて名のご本人がお答えください。なお、ご本人が病気などで、お一人で答えることが難しい場合は、ご家族の方がお手伝いのうえで、お答えください。質問文の「あなた」は、あて名のご本人を指します。
- 2 回答は、あてはまる項目に○をつけていただき、「○は1つだけ」「○はいくつでも」などの指示に従ってお答えください。
- 3 回答いただきましたら、同封の返信用封筒に入れて封をし、11月28日(月)までに郵便ポストに投函してください。（切手は不要です）
- 4 あなたの名前を書く必要はありません。

この調査に関してのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

八千代市 健康福祉部 健康づくり課（保健センター）

TEL. 047-483-4646 / FAX. 047-482-9513

※以下「あなた」とは、すべてあて名のご本人をさします。

1 食生活について

問1 あなたが日ごろの食生活で、健康のために取り組んでいることは何ですか。

(○はいくつでも)

<回答者数 613>

- 72.6 栄養のバランス(主食・主菜・副菜*)を考えて食べる
- 71.6 野菜を多くとる
- 57.6 薄味にする
- 65.4 油脂類をとり過ぎないようにする
- 46.0 間食で菓子類をとり過ぎないようにする
- 52.4 肉と魚をバランスよく食べる
- 74.6 3食食べる
- 34.9 ゆっくり、よく噛んで食べる
- 39.0 主食をしっかり食べる
- 40.0 家族や友人と食事をする
- 49.6 食品表示(原材料名・賞味期限など)を見る
- 7.5 その他()
- 2.0 特に取り組んでいることはない

*主食(ごはん, パン, 麺)
主菜(肉, 魚, 卵, 大豆料理)
副菜(野菜, きのこと, いも, 海藻料理)

0.5 無回答

問2 外食・中食(惣菜や弁当など調理済みの物を購入して食べる・配食サービスを含む)をするときに健康のために気を付けていることは何ですか。(○はいくつでも) <回答者数 613>

- 29.0 定食やセットメニューなどを選ぶ
- 32.0 野菜の多いメニューや野菜料理を1品プラスして選ぶ
- 8.0 栄養成分表示を見る
- 28.2 塩分の少ないメニューを選ぶ
- 45.7 揚げ物など油を多く使ったメニューを控える
- 10.4 健康に配慮したメニューや栄養成分表示のあるお店を選ぶ
- 3.3 その他()
- 15.2 特に気を付けていることはない
- 11.3 外食・中食を利用しない

4.1 無回答

問3 食生活について気になることがある時、どのようなところに相談しますか。

(○はいくつでも)

<回答者数 613>

- 57.3 家族, 友人
- 2.6 保健センター
- 1.3 地域包括支援センター
- 25.4 医療機関
- 1.0 訪問看護ステーション(看護師, 保健師など)
- 2.6 介護保険サービスの事業所(ケアマネージャー, ヘルパー, 施設職員など)
- 5.4 その他()
- 3.6 相談先がわからない
- 19.4 相談しない

4.2 無回答

2 お口の健康について

問4 自分の歯（インプラントや入れ歯を含む）でおいしく食事ができていますか。

<回答者数 613>

86.8 はい

11.3 いいえ

2.0 無回答

問5 あなたは、定期的に（1年に1回以上）歯科医院で歯科健診を受けていますか。

<回答者数 613>

50.4 はい

46.8 いいえ

2.8 無回答

→【問5で「2いいえ」に○を付けた方におうかがいします】

問5-1 定期的に歯科健診を受けていない理由は何ですか。（○はいくつでも）

<回答者数 287>

11.1 歯科の治療中だから

6.6 忙しく時間がないから

41.1 口の中の状態に問題がないから

23.7 毎年健診を受ける必要性を感じないから

8.0 健診の結果やその後の治療が不安だから

3.5 歯科医院が遠い、行きにくいから

4.5 体調が悪いから

22.3 行きそびれてしまったから

16.7 その他（

） 2.4 無回答

問6 ふだん、歯や口の健康のために取り組んでいることはありますか。（○はいくつでも）

<回答者数 613>

33.8 定期的に歯石をとってもらっている

15.7 ブラッシング（歯みがき）指導を受ける

42.1 糸ようじ、歯間ブラシなど、歯と歯の間を清掃するための用具を使う

40.0 日に2回は時間をかけて、ていねいに歯みがきをする

24.3 フッ素入りの歯みがき剤を使う

18.9 間食として甘味食品・飲料を1日3回以上飲食しないようにしている

13.1 禁煙した

5.1 舌の体操やだ液が出やすくなるマッサージを行っている

4.1 その他（

）

15.2 特に取り組んでいることはない

4.2 無回答

3 運動・転倒について

問7 あなたは、1年以上前から「1回30分以上の運動を週2回以上」するようにしていますか。

<回答者数 613>

56.8 はい

40.3 いいえ

2.9 無回答

問8 日ごろから日常生活の中で健康の維持・増進のために意識的に体を動かすなどの運動をしていますか。(○は1つだけ) <回答者数 613>

44.9	いつもしている	
38.2	時々している	
9.1	以前はしていたが、現在はしていない	
5.5	まったくしたことがない	2.3 無回答

問9 自宅以外の身近な場所で、気軽に体を動かせる場*がありますか。 <回答者数 613>

*気軽に体を動かせる場とは…
公園や体育館、自治会館などの施設、ウォーキング等ができる道を含みます。

80.8	ある	
15.7	ない	3.6 無回答

問10 「やちよ元気体操」を知っていますか。また、やったことはありますか。(○は1つだけ) <回答者数 613>

2.3	知っていて、定期的に体操をしている	
7.8	知っていて、何度か体操をしたことはある	
22.7	名前は知っているが、体操をしたことはない	
64.3	知らなかった	2.9 無回答

問11 あなたは、この1年以内に転んだり、しりもちをついたことがありますか。(○はいくつでも) <回答者数 613>

8.3	自宅内であった	
2.1	自宅以外の建物内であった	
12.2	屋外であった	
75.0	なかった	3.6 無回答

4 こころの健康について

問12 いつもとっている睡眠で休養が十分とれていると思いますか。(○は1つだけ) <回答者数 613>

36.9	十分とれている	
47.6	まあとれている	
12.2	あまりとれていない	
0.7	まったくとれていない	
0.7	わからない	2.0 無回答

問13 ストレス(不安や悩みなど)に対処できていると思いますか。(○は1つだけ) <回答者数 613>

30.0	対処できている	
49.4	なんとか対処できている	
11.1	あまり対処できていない	
2.0	まったく対処できていない	
5.1	わからない	2.4 無回答

問 14 不安や悩み事を抱えた時、どのようなところに相談しますか。(〇はいくつでも)
<回答者数 613>

71.1	家族, 親族	
33.6	友人, 知人	
30.0	医療機関 (かかりつけの病院・医院を含む)	
1.1	訪問看護ステーション	
0.8	健康福祉センター (保健所) 【精神保健福祉相談など】	
3.3	市役所, 保健センター 【電話相談や面接相談など】	
2.0	地域包括支援センター	
0.3	患者会・家族会 (同じ病気の方や家族が情報交換などできる場)	
0.2	いのちの電話	
0.7	職場, 学校	
0.3	カウンセリング	
2.8	その他 ()	
1.6	相談先がわからない	
8.0	相談しない	3.3 無回答

5 健康診査・検診について

問 15 あなたは、がん検診を定期的に (1年に1回, 隔年検診は2年に1回) 受けていますか。
<回答者数 613>

59.7	はい	
36.7	いいえ	→6ページの間 15-3 をお答えください。 3.6 無回答

【問 15 で「1 はい」に〇を付けた方におうかがいします】

問 15-1 がん検診は、どのような方法で受けましたか。(〇は1つだけ) <回答者数 366>

77.9	市のがん検診	
17.5	その他 (職場等のがん検診)	4.6 無回答

問 15-2 がん検診を受けようと思ったきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)
<回答者数 366>

68.6	個人宛のがん検診の通知が来たから	
9.8	広報やちよを見て	
0.0	ホームページを見て	
18.0	医療機関の医師からのすすめや案内 (チラシ・ポスターなど) を見て	
15.0	家族や知人のすすめ	
1.9	地域の回覧板などのチラシやポスターを見て	
10.9	その他 ()	7.1 無回答

【問 15 で「2 いいえ」に○を付けた方におうかがいします】

問 15-3 がん検診を受診しない理由は何ですか。(○はいくつでも) <回答者数 225>

30.2	現在治療中のため(高血圧等)	
20.0	自分の健康に自信がある	
8.9	関心がない	
12.4	異常が見つかるのが怖い	
8.0	忙しくて受ける時間がない	
5.8	検診の内容が不十分	
2.7	検診のお知らせが届かない	
3.6	検診を受ける場所が遠い	
4.4	費用がかかる	
20.9	面倒だから	
0.4	検診の対象ではない	
17.8	その他()	4.4 無回答

問 16 特定健康診査*などを定期的に(1年に1回)受けていますか。 <回答者数 613>

*特定健康診査とは…
加入の医療保険者が実施する、身体計測・血圧測定・血液検査等を行う健診です。

65.7	はい	
28.5	いいえ	5.7 無回答

問 17 あなたは、健(検)診を受けて何らかの指摘を受けたことがありますか。(○は1つだけ)
<回答者数 613>

26.1	要指導 (生活習慣の見直しが必要と言われた)	
19.2	要医療 (医療受診が必要と言われた)	
26.8	指摘されたことはない	27.9 無回答

→【問 17 で「1 要指導」または「2 要医療」に○を付けた方におうかがいします】

問 17-1 どのような対応をとりましたか。(○はいくつでも) <回答者数 278>

68.0	医療機関を受診している(受診した)	
41.4	その後、定期的に健(検)診を受けている	
24.1	食事や運動について指導を受けている(受けた)	
43.5	自分で生活に気をつけている	
1.8	特に何もしていない	2.5 無回答

6 生きがいについて

問 18 あなたは、現在、生きがい(喜びや楽しみ)を感じていますか。(○は1つだけ)
<回答者数 613>

44.0	十分感じている	
37.5	多少感じている	
12.1	あまり感じていない	
2.0	まったく感じていない	
2.4	わからない	2.0 無回答

問 19 あなたが生きがい（喜びや楽しみなど）を感じるのはどんなときですか。（○はいくつでも）

<回答者数 613>

21.2	仕事に打ち込んでいる時	
14.5	勉強や教養などに身を入れている時	
51.2	趣味やスポーツに熱中している時	
28.5	夫婦団らんの時	
48.8	孫など家族との団らんの時	
48.6	友人や知人と食事、雑談している時	
40.6	テレビを見たり、ラジオを聞いている時	
39.6	旅行に行っている時	
23.5	他人から感謝された時	
15.2	収入があった時	
37.7	おいしい物を食べている時	
13.4	若い世代と交流している時	
3.4	その他（	）
2.8	わからない	3.9 無回答

問 20 あなたは、次のような団体の活動や、それらが開くイベントなどに現在、参加していますか。また、今後参加してみたいと思いますか。

<回答者数 613>
今後

（それぞれの欄について、あてはまるものに○）	現在 参加している （○はいくつでも）	参加してみたい （○はいくつでも）
①自治会、町内会	18.8	3.3
②長寿会（老人クラブ）	6.0	3.6
③地域で行われているサロン等	3.6	5.7
④趣味などのサークル	25.0	9.3
⑤健康、スポーツ（体操・歩こう会・グランドゴルフ等）	18.3	9.3
⑥ボランティア団体（防犯防災・高齢者支援・子育て支援・美化緑化推進など）	8.2	5.4
⑦その他（	1.6	0.7
⑧上記全てに参加していない	34.6	
	19.2 無回答	80.4 無回答

→ 【問 20 で①～⑦のいずれかに○を付けた方におうかがいします】

問 20-1 あなた自身にとって、上記の活動全体を通じて、参加してよかったと思うのはどのようなことですか。（○はいくつでも）
<回答者数 283>

43.1	生活に充実感ができた	
23.7	自分の技術、経験を活かすことができた	
51.2	新しい友人を得ることができた	
17.7	社会への見方が広がった	1.8 その他（
24.0	健康や体力に自信がついた	4.2 特になし
27.2	お互いに助け合うことができた	11.7 無回答
23.3	地域社会に貢献できた	

8ページの
問 20-2 を
お答えください。

【問 20 で「⑧上記全てに参加していない」に○を付けた方におうかがいします】

問 20-2 現在、参加していない理由は何ですか。(○はいくつでも) <回答者数 212>

- | | | |
|------|------------------------------------|---------|
| 18.9 | 健康, 体力に関する理由で | |
| 20.8 | 忙しいので (仕事も含む) | |
| 8.5 | 家庭の事情で (家事・育児・介護など) | |
| 17.9 | どのような活動が行われているか知らない, 参加の方法が分からないので | |
| 22.6 | 一緒に活動する友人, 仲間がいないので | |
| 8.0 | 気軽に参加できる活動が少ないので | |
| 6.6 | 活動場所が近くにない | |
| 36.8 | 参加したいと思わない | |
| 9.0 | その他 () | 2.8 無回答 |

問 21 あなたは、家族や親族の方々のなかでどのような役割がありますか。(○はいくつでも)
<回答者数 613>

- | | | |
|------|---------------------------|---------|
| 45.5 | 家事を担っている | |
| 5.4 | 小さな子どもの世話をしている | |
| 26.4 | 家族・親族の相談相手になっている | |
| 26.1 | 家族の支え手 (生計を支えている) | |
| 18.4 | 家族や親族関係の中の長 (まとめ役) である | |
| 9.5 | 病気や障がいを持つ家族・親族の世話や介護をしている | |
| 2.8 | その他 () | |
| 16.5 | 特に役割はない | 8.5 無回答 |

7 ふれあい・交流について

問 22 日ごろ近所の人との付き合い方についてお答えください。(○は1つだけ)

<回答者数 613>

- | | | |
|------|---------------------------|---------|
| 19.9 | 一緒にお茶を飲む等, 親しい近所付き合いをしている | |
| 40.3 | 立ち話をする程度の付き合い | |
| 27.4 | あいさつをする程度の付き合い | |
| 7.3 | 近所付き合いはしていない | 5.1 無回答 |

→【問 22 で「4 近所付き合いはしていない」に○を付けた方におうかがいします】

問 22-1 その理由は何ですか。主な理由を1つお答えください。(○は1つだけ)

<回答者数 45>

- | | | |
|------|-------------------|---------|
| 11.1 | 人と話すのはあまり好きではないので | |
| 22.2 | つきあうきっかけ (機会) がない | |
| 8.9 | 気の合う人がいない | |
| 22.2 | その必要がない | |
| 33.3 | その他 () | 2.2 無回答 |

問 23 ここ 1 年くらいの間に、あなたは同年代や自分より年上の人に次のような事をしたことがありますか。(○はいくつでも) <回答者数 613>

85.5	顔を合わせた時にあいさつをした	
43.7	話し相手になった	
11.6	地域の行事や会合に誘った	
10.3	様子を見に行った	
3.6	家事を手伝った	
3.9	買い物を代わりにした	
2.3	外出の手助けをした	
5.7	ボランティアやサークルなどで高齢者を支援する活動を行った	
2.1	その他 ()	
5.2	どれもしていない	3.6 無回答

問 24 自宅以外の身近な場所で、仲の良い人同士で気軽に集まって過ごせる場がありますか。 <回答者数 613>

51.2	ある	
40.0	ない	8.8 無回答

問 25 日ごろ、近所の子どもたちと挨拶したり、会話をしたりすることはありますか。(○は1つだけ) <回答者数 613>

15.7	よくある	
32.1	時々ある	
23.2	あまりない	
13.2	まったくない	
11.6	近所に子どもがいない	4.2 無回答

問 26 あなたは、ここ 1 年の間に、周囲の子育て中の人(あなたのお子さんやお孫さんをのぞきます)に声をかけたり、手助けしたり、相談にのったことがありますか。(○は1つだけ) <回答者数 613>

27.2	ある	
2.3	そういった気持ちがあり、機会もあったが、行動できなかった	
40.6	そういった気持ちはあったが、機会がなかった	
0.7	そういった気持ちはなかったのに、機会もあったが、行動しなかった	
19.2	そういった気持ちはなく、機会もなかった	10.0 無回答

問 27 子育てについて、あなたの考えに合うものはどれですか。(○はいくつでも) <回答者数 613>

50.4	子育て中の母親であっても、時には子どもを預け、趣味を楽しむなど自分の時間を持つことはよいことだと思う	
55.5	子どもが健やかに育つためには、学校や保護者任せにせず、地域住民も協力していくのが望ましい	
60.7	父親も積極的に子育てに参加し、楽しむことは良いことだと思う	
7.3	上記の考えに合うものはない	10.9 無回答

8 介護について

問 28 介護に関する不安や悩みがあった時に、誰に相談しますか。(○はいくつでも)

<回答者数 613>

- | | | |
|------|------------------|---------|
| 51.1 | かかりつけの医師 | |
| 5.4 | 訪問看護ステーションの職員 | |
| 14.8 | 介護支援専門員(ケアマネジャー) | |
| 14.0 | 地域包括支援センターの職員 | |
| 26.8 | 市役所(保健センター含む)の職員 | |
| 8.8 | 民生委員 | |
| 8.0 | その他() | |
| 9.8 | 相談先がわからない | |
| 3.3 | 相談しない | 6.9 無回答 |

9 暮らしについて

問 29 あなたは、毎日を健やかに充実して暮らしていると思いますか。

(○は1つだけ)

<回答者数 613>

- | | | |
|------|-----------|---------|
| 36.7 | そう思う | |
| 47.5 | まあそう思う | |
| 10.4 | あまりそう思わない | |
| 3.3 | そう思わない | 2.1 無回答 |

問 30 あなたのお住まいの地域では、住民同士が交流しあう関係があると思いますか。

(○は1つだけ)

<回答者数 613>

- | | | |
|------|-----------|---------|
| 22.0 | そう思う | |
| 29.7 | まあそう思う | |
| 33.4 | あまりそう思わない | |
| 12.2 | そう思わない | 2.6 無回答 |

問 31 本市は、赤ちゃんからお年寄りの方まで、誰もが、健やかに暮らせる環境*づくりがすすめられていると思いますか。(○は1つだけ)

<回答者数 613>

*健やかに暮らせる環境とは・・・
生活環境、自然環境、社会環境を指し、たとえば、市民同士が気軽に運動できたり交流するための場や機会があることなども含みます。

- | | | |
|------|-----------|---------|
| 14.7 | そう思う | |
| 31.2 | まあそう思う | |
| 38.0 | あまりそう思わない | |
| 10.3 | そう思わない | 5.9 無回答 |

最後に、 あなたご自身のことについておうかがいします

F 1 あなたの性別はどちらですか。 <回答者数 613>

46.3	男性	
52.0	女性	
		1.6 無回答

F 2 あなたの年齢はおいくつですか。 <回答者数 613>

30.0	65～69 歳	
32.6	70～74 歳	
20.6	75～79 歳	
10.1	80～84 歳	
3.8	85～89 歳	
1.1	90 歳以上	
		1.8 無回答

F 3 あなたは、八千代市に住んで何年になりますか。 <回答者数 613>

1.0	1 年未満	
3.3	1 年以上 5 年未満	
4.7	5 年以上 10 年未満	
10.8	10 年以上 20 年未満	
78.3	20 年以上	
		2.0 無回答

F 4 あなたは、次のうちどちらに住んでいますか（建物がどなたの所有であるかは問いません）。

<回答者数 613>

67.0	一戸建て	1.3	福祉施設等
29.9	集合住宅（公団，アパート，マンションなど）	1.8	無回答

F 5 お住まいの居住地区はどこですか。 <回答者数 613>

2.0	阿蘇地区……………米本・神野・保品・下高野・堀の内	
5.2	米本団地地区……………米本団地 1 街区～5 街区	
7.5	村上地区……………村上・村上南 1 丁目～5 丁目・上高野 下市場・下市場 1 丁目～2 丁目	
5.1	村上団地地区……………村上団地 1 街区～3 街区	
2.6	睦・大学町地区………桑納・麦丸・吉橋・真木野・神久保・小池・桑橋・佐山・ 平戸・島田・島田台・尾崎・大学町 1 丁目～6 丁目	
9.3	大和田地区……………大和田・萱田・萱田町	
2.8	ゆりのき台地区………ゆりのき台 1 丁目～8 丁目	
10.1	大和田新田地区………大和田新田	
6.2	高津地区……………高津・高津東 1 丁目～4 丁目	
6.4	高津団地地区……………高津団地 1 街区～7 街区	
2.8	緑が丘地区……………緑が丘 1 丁目～5 丁目	
10.8	八千代台東南地区…八千代台東 1 丁目～6 丁目・八千代台南 1 丁目～3 丁目	
12.7	八千代台北西地区…八千代台北 1 丁目～17 丁目・八千代台西 1 丁目～10 丁目	
13.4	勝田台地区……………勝田・勝田台 1 丁目～7 丁目・勝田台南 1 丁目～3 丁目	
1.3	勝田台北地区……………勝田台北 1 丁目～3 丁目	2.0 無回答

F 6 あなたは現在、誰と暮らしていますか。あなたから見た続柄でお答えください。
(あてはまるものすべてに○) <回答者数 613>

15.2	ひとり暮らし	
67.5	配偶者(妻または夫)	
29.0	娘, 息子(その妻・夫を含む)	
2.0	母, 父(あなたの配偶者の母・父を含む)	
0.7	姉妹兄弟	
4.6	孫(その妻・夫を含む)	
0.2	その他の親せき	
2.6	その他()	0.7 無回答

F 7 あなたの職業は何ですか。 <回答者数 613>

5.4	自営業(農業, 商店・飲食店経営など)	
4.1	会社員, 公務員, 団体職員 など	
22.3	専業主婦・専業主夫, 家事手伝い	
0.0	学生	
7.2	パートタイマー, アルバイト	
57.4	無職	
2.8	その他()	0.8 無回答

F 8 あなたは、要介護認定を受けていますか。 <回答者数 613>

91.7	受けていない	0.7	「要介護2」
0.3	申請中	0.5	「要介護3」
2.3	「要支援1」	0.7	「要介護4」
0.7	「要支援2」	0.3	「要介護5」
1.1	「要介護1」	1.8	無回答

◆市民の方の健康づくりについて、ご意見・ご提案などありましたら、ご自由にお書きください。

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

ご協力いただき、ありがとうございました。

同封の返信用封筒(切手は不要です)に入れて、平成23年11月28日(月)までに
ポストに投函してください。

八千代市第2次健康まちづくりプラン 策定のためのアンケート調査報告書

平成24年3月

発行 八千代市

編集 八千代市 健康福祉部 健康づくり課
子ども部 母子保健課

〒276-0042

千葉県八千代市ゆりのき台2-10(八千代市保健センター)

Tel: 047-483-4646

FAX: 047-482-9513